

第4章 自然科学分析

第1節 沢部(2)遺跡における放射性炭素年代(AMS測定)

(株)加速器分析研究所

1. 測定対象試料

沢部(2)遺跡は、青森県弘前市大字小栗山字沢部地内(北緯 $40^{\circ} 33' 25.8''$ 、東経 $140^{\circ} 28' 35.5''$)に所在し、大和沢川右岸の扇状地(標高約120m)に立地する。測定対象試料は、住居跡や土坑等から出土した炭化物9点である(表1)。

試料15SAWABE-1~3、6、7は縄文時代中期末~後期初頭、15SAWABE-4、5は古代、15SAWABE-9は縄文時代前期中葉もしくは中期末~後期初頭と推定され、15SAWABE-8は時期不明である。

2. 測定の意義

試料が出土した遺構の実年代を明らかにする。

3. 化学処理工程

- (1) メス・ピンセットを使い、根・土等の付着物を取り除き、必要量の試料を採取、乾燥させ、秤量する(付表「処理前試料量」)。
- (2) 酸-アルカリ-酸(AAA: Acid Alkali Acid)処理により不純物を化学的に取り除く。その後、超純水で中性になるまで希釈し、乾燥させ、秤量する(付表「処理後試料量」)。AAA処理における酸処理では、通常 1mol/l (1M)の塩酸(HCl)を用いる。アルカリ処理では水酸化ナトリウム(NaOH)水溶液を用い、 0.001M から 1M まで徐々に濃度を上げながら処理を行う。
- (3) 必要量を採取、秤量(付表「燃焼量」)した試料を燃焼させ、二酸化炭素(CO_2)を発生させる。
- (4) 真空ラインで二酸化炭素を精製、定量する。この二酸化炭素中の炭素相当量を算出する(付表「精製炭素量」)。
- (5) 精製した二酸化炭素を、鉄を触媒として水素で還元し、グラファイト(C)を生成させる。
- (6) グラファイトを内径1mmのカソードにハンドプレス機で詰め、それをホイールにはめ込み、測定装置に装着する。

4. 測定方法

加速器をベースとした ^{14}C -AMS専用装置(NEC社製)を使用し、 ^{14}C の計数、 ^{13}C 濃度($^{13}\text{C}/^{12}\text{C}$)、 ^{14}C 濃度($^{14}\text{C}/^{12}\text{C}$)の測定を行う。測定では、米国国立標準局(NIST)から提供されたシュウ酸(HOx II)を標準試料とする。この標準試料とバックグラウンド試料の測定も同時に実施する。測定回数と ^{14}C カウント数を付表に示す。

5. 算出方法

- (1) $\delta^{13}\text{C}$ は、試料炭素の ^{13}C 濃度 ($^{13}\text{C}/^{12}\text{C}$) を測定し、基準試料からのずれを千分偏差(‰) で表した値である(表1)。AMS装置による測定値を用い、表中に「AMS」と注記する。 $^{13}\text{C}/^{12}\text{C}$ 比は付表に記載する。
- (2) ^{14}C 年代(Libby Age : yrBP) は、過去の大気中 ^{14}C 濃度が一定であったと仮定して測定され、1950年を基準年(0yrBP)として遡る年代である。年代値の算出には、Libbyの半減期(5568年)を使用する(Stuiver and Polach 1977)。 ^{14}C 年代は $\delta^{13}\text{C}$ によって同位体効果を補正する必要がある。補正した値を表1に、補正していない値を参考値として表2に示した。 ^{14}C 年代と誤差は、下1桁を丸めて10年単位で表示される。また、 ^{14}C 年代の誤差($\pm 1\sigma$)は、試料の ^{14}C 年代がその誤差範囲に入る確率が68.2%であることを意味する。
- (3) pMC (percent Modern Carbon) は、標準現代炭素に対する試料炭素の ^{14}C 濃度の割合である。pMCが小さい(^{14}C が少ない)ほど古い年代を示し、pMCが100以上(^{14}C の量が標準現代炭素と同等以上)の場合Modernとする。この値も $\delta^{13}\text{C}$ によって補正する必要があるため、補正した値を表1に、補正していない値を参考値として表2に示した。
- (4) 暦年較正年代とは、年代が既知の試料の ^{14}C 濃度を元に描かれた較正曲線と照らし合わせ、過去の ^{14}C 濃度変化などを補正し、実年代に近づけた値である。暦年較正年代は、 ^{14}C 年代に対応する較正曲線上の暦年代範囲であり、1標準偏差($1\sigma = 68.2\%$)あるいは2標準偏差($2\sigma = 95.4\%$)で表示される。グラフの縦軸が ^{14}C 年代、横軸が暦年較正年代を表す。暦年較正プログラムに入力される値は、 $\delta^{13}\text{C}$ 補正を行い、下1桁を丸めない ^{14}C 年代値である。なお、較正曲線および較正プログラムは、データの蓄積によって更新される。また、プログラムの種類によっても結果が異なるため、年代の活用にあたってはその種類とバージョンを確認する必要がある。ここでは、暦年較正年代の計算に、IntCal13データベース(Reimer et al. 2013)を用い、OxCal v4.2較正プログラム(Bronk Ramsey 2009)を使用した。暦年較正年代については、特定のデータベース、プログラムに依存する点を考慮し、プログラムに入力する値とともに参考値として表2に示した。暦年較正年代は、 ^{14}C 年代に基づいて較正(calibrate)された年代値であることを明示するために「cal BC/AD」(または「cal BP」)という単位で表される。

6. 測定結果

試料の測定結果を表1、2及び付表に示す。

縄文時代中期末～後期初頭と推定される試料(15SAWABE-1～3、6、7)、および前期中葉もしくは中期末～後期初頭と推定される試料(15SAWABE-9)の ^{14}C 年代は、15SAWABE-1、7を除く4点が 4110 ± 20 yrBP(15SAWABE-3)から 3940 ± 30 yrBP(15SAWABE-2)の間にまとまる。暦年較正年代(1σ)は、最も古い15SAWABE-3が縄文時代中期中葉から後葉頃、他の3点(15SAWABE-2、6、9)が中期末から後期初頭頃に相当する(小林編2008)。15SAWABE-1の ^{14}C 年代は 2830 ± 20 yrBP、暦年較正年代(1σ)は縄文時代晩期中葉頃に相当する(小林編2008)。15SAWABE-7の ^{14}C 年代は 970 ± 20 yrBP、暦年較正年代(1σ)は1021～1147cal ADの間に3つの範囲で示される。推定される年代に対して、15SAWABE-2、3、6、9は整合的な値を示したが、15SAWABE-1、7は新しい値となった。

古代と推定される試料(15SAWABE-4, 5)の ^{14}C 年代は、15SAWABE-4が 650 ± 20 yrBP、15SAWABE-5が 1200 ± 20 yrBPである。暦年較正年代(1 σ)は、15SAWABE-4が1291~1385 cal ADの間に2つの範囲、15SAWABE-5が789~870 cal ADの範囲で示される。推定される年代に対して、15SAWABE-5は整合的であるが、15SAWABE-4は中世に相当する新しい値を示した(佐原2005)。

時期不明の試料15SAWABE-8の ^{14}C 年代は 90 ± 20 yrBP、暦年較正年代(1 σ)は1697~1917 cal ADの間に3つの範囲で示される。なお、この試料の較正年代については、記載された値よりも新しい可能性がある点に注意を要する(表2、付表下の警告参照)。

試料の炭素含有率はすべて60%を超える十分な値で、化学処理、測定上の問題は認められない。

文献

- Bronk Ramsey C. 2009 Bayesian analysis of radiocarbon dates, Radiocarbon 51(1), 337-360
 小林達雄編 2008 総覧縄文土器, 総覧縄文土器刊行委員会, アム・プロモーション
 Reimer, P.J. et al. 2013 IntCal13 and Marine13 radiocarbon age calibration curves, 0-50,000 years cal BP, Radiocarbon 55(4), 1869-1887
 佐原眞 2005 日本考古学・日本歴史学の時代区分, 佐原眞, ウェルナー・シュタインハウス監修, 独立行政法人文化財研究所奈良文化財研究所編集, ドイツ展記念概説 日本の考古学 上巻, 学生社, 14-19
 Stuiver M. and Polach H.A. 1977 Discussion: Reporting of ^{14}C data, Radiocarbon 19(3), 355-363

表1 放射性炭素年代測定結果($\delta^{13}\text{C}$ 補正值)

測定番号	試料名	採取場所	試料形態	処理方法	$\delta^{13}\text{C}$ (‰) (AMS)	$\delta^{13}\text{C}$ 補正あり	
						Libby Age(yrBP)	pMC(%)
IAAA-152282	15SAWABE-1	SI21 炉周辺 C-4	炭化物(クルミ)	AAA	-29.55 ± 0.19	$2,830 \pm 20$	70.28 ± 0.20
IAAA-152283	15SAWABE-2	SI32 床面直上	炭化物	AAA	-27.19 ± 0.20	$3,940 \pm 30$	61.25 ± 0.19
IAAA-152284	15SAWABE-3	SI65 6層	炭化物	AAA	-26.55 ± 0.21	$4,110 \pm 20$	59.98 ± 0.18
IAAA-152285	15SAWABE-4	SK1 1層	炭化物	AAA	-28.79 ± 0.23	650 ± 20	92.22 ± 0.23
IAAA-152286	15SAWABE-5	SK8 炭化物層	炭化物	AAA	-28.11 ± 0.20	$1,200 \pm 20$	86.16 ± 0.23
IAAA-152287	15SAWABE-6	SB1 pit3(SK11) 柱痕	炭化物	AAA	-25.32 ± 0.20	$3,960 \pm 20$	61.06 ± 0.18
IAAA-152288	15SAWABE-7	SK14 2層下部	炭化物	AAA	-28.29 ± 0.27	970 ± 20	88.58 ± 0.23
IAAA-152289	15SAWABE-8	SK29 覆土	炭化物	AAA	-27.46 ± 0.17	90 ± 20	98.84 ± 0.24
IAAA-152290	15SAWABE-9	SK77 底面5cm上	炭化物	AAA	-27.79 ± 0.22	$3,940 \pm 20$	61.27 ± 0.19

[#7719]

表2 放射性炭素年代測定結果($\delta^{13}\text{C}$ 未補正值、暦年較正用 ^{14}C 年代、較正年代)(1)

測定番号	$\delta^{13}\text{C}$ 補正なし		暦年較正用 (yrBP)	1 σ 暦年代範囲	2 σ 暦年代範囲
	Age(yrBP)	pMC(%)			
IAAA-152282	$2,910 \pm 20$	69.63 ± 0.19	$2,832 \pm 22$	1013calBC - 971calBC (45.5%) 960calBC - 936calBC (22.7%)	1048calBC - 921calBC (95.4%)
IAAA-152283	$3,970 \pm 20$	60.98 ± 0.19	$3,937 \pm 25$	2479calBC - 2437calBC (38.0%) 2421calBC - 2404calBC (11.4%) 2379calBC - 2349calBC (18.8%)	2560calBC - 2536calBC (4.3%) 2492calBC - 2342calBC (91.1%)

測定番号	δ ¹³ C補正なし		暦年較正用 (yrBP)	1σ 暦年代範囲	2σ 暦年代範囲
	Age (yrBP)	pMC (%)			
IAAA-152284	4,130 ± 20	59.79 ± 0.18	4,105 ± 24	2840calBC - 2814calBC (16.2%) 2678calBC - 2617calBC (37.7%) 2611calBC - 2581calBC (14.3%)	2860calBC - 2809calBC (23.5%) 2753calBC - 2721calBC (9.0%) 2702calBC - 2577calBC (62.9%)
IAAA-152285	710 ± 20	91.50 ± 0.23	650 ± 20	1291calAD - 1307calAD (27.1%) 1363calAD - 1385calAD (41.1%)	1284calAD - 1318calAD (41.9%) 1352calAD - 1390calAD (53.5%)
IAAA-152286	1,250 ± 20	85.61 ± 0.23	1,196 ± 21	789calAD - 870calAD (68.2%)	770calAD - 890calAD (95.4%)
IAAA-152287	3,970 ± 20	61.02 ± 0.17	3,962 ± 23	2559calBC - 2536calBC (21.7%) 2491calBC - 2463calBC (46.5%)	2570calBC - 2516calBC (34.6%) 2501calBC - 2453calBC (56.4%) 2419calBC - 2407calBC (1.6%) 2376calBC - 2351calBC (2.7%)
IAAA-152288	1,030 ± 20	87.98 ± 0.22	974 ± 20	1021calAD - 1045calAD (39.5%) 1096calAD - 1120calAD (25.0%) 1142calAD - 1147calAD (3.7%)	1017calAD - 1052calAD (47.2%) 1082calAD - 1152calAD (48.2%)
IAAA-152289	130 ± 20	98.34 ± 0.24	93 ± 19	1697calAD - 1725calAD (22.7%)* 1815calAD - 1835calAD (16.2%)* 1877calAD - 1917calAD (29.3%)*	1692calAD - 1729calAD (26.5%)* 1811calAD - 1920calAD (68.9%)*
IAAA-152290	3,980 ± 20	60.91 ± 0.18	3,935 ± 24	2476calBC - 2437calBC (36.6%) 2421calBC - 2404calBC (11.9%) 2379calBC - 2349calBC (19.7%)	2559calBC - 2536calBC (2.9%) 2491calBC - 2340calBC (92.5%)

[参考値]

* Warning! Date probably out of range

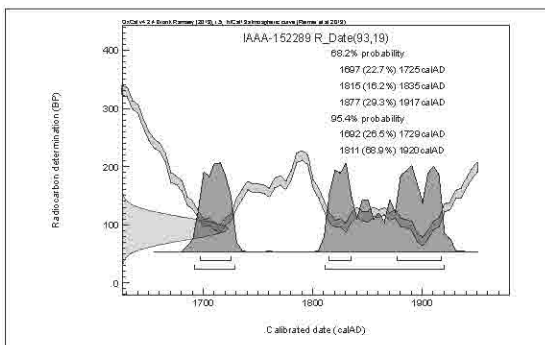
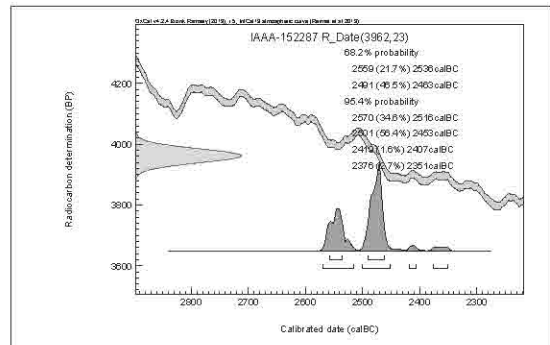
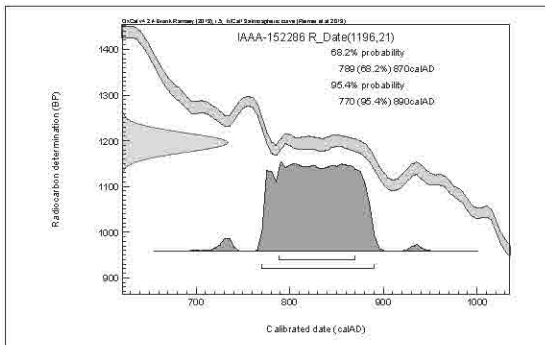
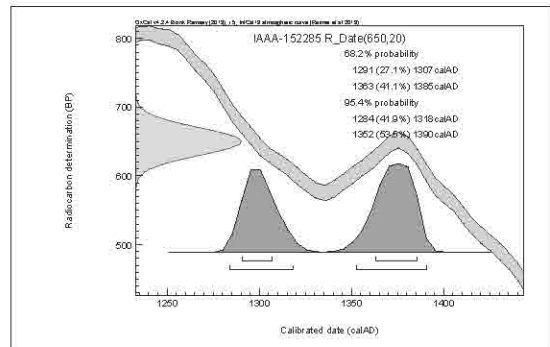
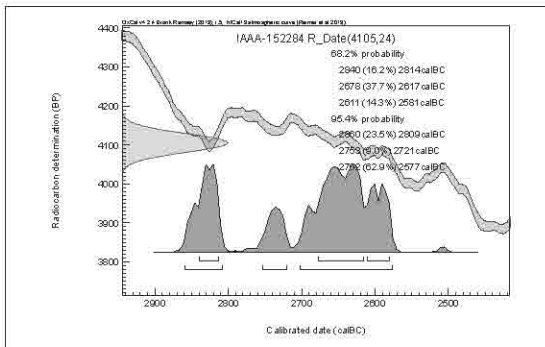
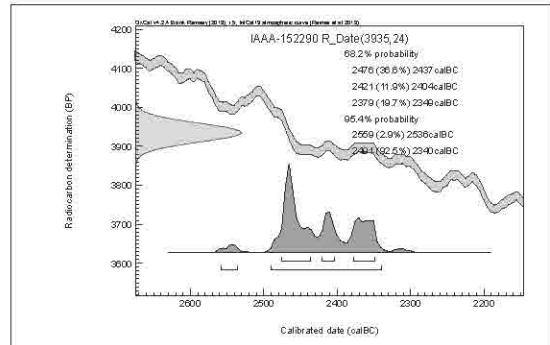
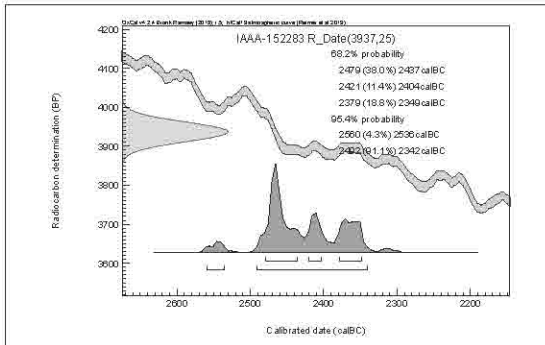
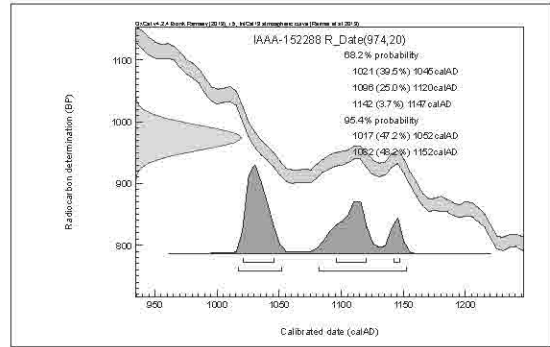
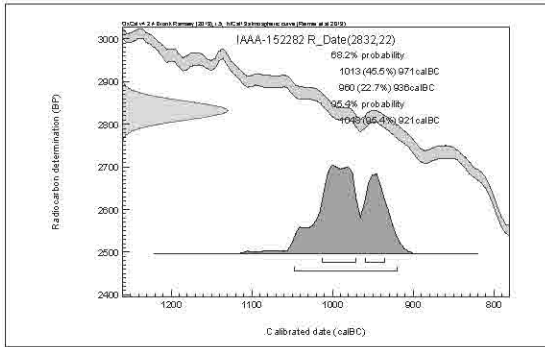
(この警告は較正プログラムOxCalが発するもので、試料の¹⁴C年代に対応する較正年代が、当該暦年較正曲線で較正可能な範囲を超える新しい年代となる可能性があることを表す。)

付表

試料名	測定機 番号	採取場所	試料 形態	前処理 方法	処理前 試料量 (mg)	処理後 試料量 (mg)	燃焼量 (mg)	精製 炭素量 (mg)	測定 回数	¹⁴ C カウン ト数	¹³ C/ ¹² C 比 (%)
15SAWABE-1	IAAA-152282	SI21 炉周辺 C-4	炭化物 (クルミ)	AAA	36.63	21.49	4.58	3.24	16	144507	1.0983
15SAWABE-2	IAAA-152283	SI32 床面直上	炭化物	AAA	34.01	1.47	1.47	0.94	16	115800	1.1010
15SAWABE-3	IAAA-152284	SI65 6層	炭化物	AAA	24.12	6.34	4.53	3.12	16	123419	1.1017
15SAWABE-4	IAAA-152285	SK1 1層	炭化物	AAA	34.62	26.72	4.66	3.34	17	185415	1.0992
15SAWABE-5	IAAA-152286	SK8 炭化物層	炭化物	AAA	36.47	10.66	4.63	2.92	16	162991	1.0999
15SAWABE-6	IAAA-152287	SB1pit3 (旧SK11) 柱痕	炭化物	AAA	39.09	22.63	4.69	3.18	17	139880	1.1030
15SAWABE-7	IAAA-152288	SK14 2層下部	炭化物	AAA	43.36	32.26	4.73	3.31	16	178328	1.0997
15SAWABE-8	IAAA-152289	SK29 覆土	炭化物	AAA	44.17	33.43	4.68	3.50	16	197206	1.1007
15SAWABE-9	IAAA-152290	SK77 底面5cm上	炭化物	AAA	20.44	10.08	4.59	3.09	17	123224	1.1003

* Warning! Date probably out of range

(この警告は較正プログラムOxCalが発するもので、試料の¹⁴C年代に対応する較正年代が、当該暦年較正曲線で較正可能な範囲を超える新しい年代となる可能性があることを表す。)



[参考] 暦年較正年代グラフ

第2節 沢部(2)遺跡出土黒曜石製石器の産地推定

株式会社パレオ・ラボ

1. はじめに

弘前市大字小栗山字沢部地内に所在する沢部(2)遺跡からは、主に縄文時代前期中葉～後葉(円筒下層a～c式)と同期中末葉(大木10式併行)の遺物が出土している。ここでは、遺跡より出土した黒曜石製石器について、エネルギー分散型蛍光X線分析装置による元素分析を行い、産地を推定した。

2. 試料と方法

分析対象は、36点の黒曜石製石器である(表1)。36点のうち、21点は縄文時代前期中葉、2点は縄文時代中期末葉とみられている。

試料は、測定前にメラミンフォーム製スポンジを用いて、測定面の表面の洗浄を行った。

分析装置は、エスアイアイ・ナノテクノロジー株式会社製のエネルギー分散型蛍光X線分析計SEA1200VXを使用した。

装置の仕様は、X線管ターゲットはロジウム(Rh)、X線検出器はSDD検出器である。測定条件は、測定時間100sec、照射径8mm、電圧50kV、電流1000μA、試料室内雰囲気は真空に設定し、一次フィルタにPb測定用を用いた。

黒曜石の産地推定には、蛍光X線分析によるX線強度を用いた黒曜石産地推定法である判別図法を用いた(望月, 1999など)。本方法では、まず各試料を蛍光X線分析装置で測定し、その測定結果のうち、カリウム(K)、マンガン(Mn)、鉄(Fe)、ルビジウム(Rb)、ストロンチウム(Sr)、イットリウム(Y)、ジルコニウム(Zr)の合計7元素のX線強度(cps; count per second)につ

表1 分析対象となる黒曜石製石器の一覧

整理番号	出土遺構 グリッド	層位	器種	図掲載 番号	重量 (g)	時期
K1	SI22 E-Fsec	3層	二次加工剥片		1.1	縄文時代前期中葉
K2	SI32	覆土下層	石鏃未成品	85-5	1.8	縄文時代中期末葉
K3	SI36	上層	剥片		1.6	縄文時代中期末葉
K4	SI47	上層	剥片		0.9	縄文時代前期中葉
K5	SK44	覆土	剥片		0.5	縄文時代前期中葉以降
K6	SP772	覆土	剥片		10.9	
K7	捨場(ⅢK77)	Ⅱb層	剥片		8.6	縄文時代前期中葉
K8	捨場(ⅢK78)	I層	石匙	200-5	6.9	縄文時代前期中葉
K9	捨場(ⅢL77)	Ⅱa層	剥片		1.5	縄文時代前期中葉
K10	ⅢD68	Ⅲ層	剥片		4.6	
K11	ⅢE74	Ⅲ層	剥片		3.8	
K12	ⅢF74	Ⅳ層	剥片		13.4	
K13	ⅢF76	I～Ⅱ層	剥片		1.5	
K14	ⅢG69	Ⅲ層	剥片		0.6	
K15	捨場(ⅢJ76)	Ⅱ層	剥片		20.5	縄文時代前期中葉
K16	捨場(ⅢJ76)	Ⅱ～Ⅲ層	剥片		5.3	縄文時代前期中葉
K17	捨場(ⅢJ77)	Ⅱ層	剥片		6.0	縄文時代前期中葉
K18	捨場(ⅢP78)	Ⅱ層	原石		12.3	縄文時代前期中葉
K19	捨場(ⅢP78)	Ⅱ層	剥片		0.8	縄文時代前期中葉
K20	捨場(ⅢP78)	Ⅱ層	石匙	200-3	8.4	縄文時代前期中葉
K21	捨場(ⅢR79)	Ⅱ～Ⅲ層	二次加工剥片		2.9	縄文時代前期中葉
K22	ⅢR80	Ⅲ層	剥片		4.0	
K23	捨場(ⅢS77)	Ⅱ層	剥片		5.1	縄文時代前期中葉
K24	ⅢD69	Ⅲ層	石鏃	242-7	1.2	
K25	ⅢD69	Ⅲ層	石鏃	242-2	1.4	
K26	捨場(ⅢV77)	Ⅱ層	剥片		1.2	縄文時代前期中葉
K27	捨場(ⅢV77)	Ⅱ層	剥片		0.4	縄文時代前期中葉
K28	捨場(ⅢV78)	Ⅱ層	剥片		10.4	縄文時代前期中葉
K29	不明	不明	石槍	243-7	2.0	
K30	SI22 Ⅱ区 I-Jsec	3層	剥片		1.3	縄文時代前期中葉
K31	SI22 Ⅱ区西	3層	剥片		0.7	縄文時代前期中葉
K32	SI66	覆土	剥片		6.2	縄文時代前期中葉
K33	SK67	3層	剥片		1.2	縄文時代前期中葉以降
K34	ⅢI74(旧SK68)	覆土	二次加工剥片		1.2	
K35	捨場(ⅢM77)	Ⅱ層	二次加工剥片		3.1	縄文時代前期中葉
K36	捨場(ⅢM78)	Ⅱa層	石鏃	199-11	1.7	縄文時代前期中葉

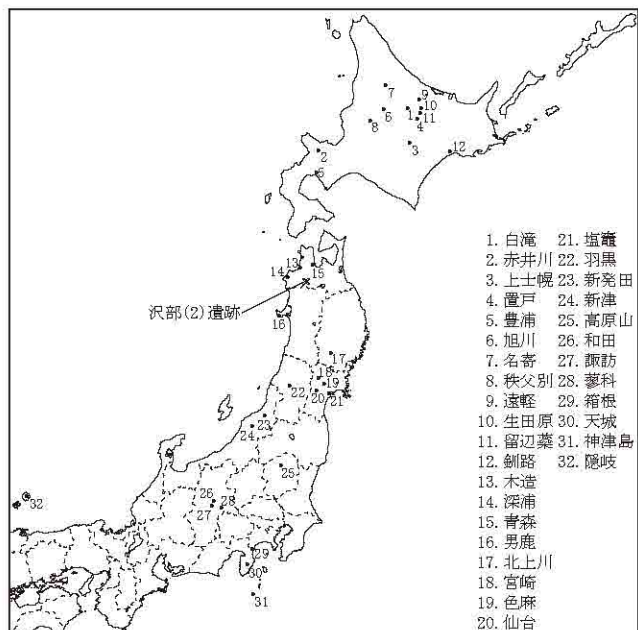


図1 黒曜石産地分布図(東日本)

いて、以下に示す指標値を計算する。

$$1) Rb \text{ 分率} = Rb \text{ 強度} \times 100 / (Rb \text{ 強度} + Sr \text{ 強度} + Y \text{ 強度} + Zr \text{ 強度})$$

$$2) Sr \text{ 分率} = Sr \text{ 強度} \times 100 / (Rb \text{ 強度} + Sr \text{ 強度} + Y \text{ 強度} + Zr \text{ 強度})$$

$$3) Mn \text{ 強度} \times 100 / Fe \text{ 強度}$$

$$4) \log(Fe \text{ 強度} / K \text{ 強度})$$

そして、これらの指標値を用いた2つの判別図(横軸Rb分率-縦軸Mn強度×100/Fe強度の判別図と横軸Sr分率-縦軸log(Fe強度/K強度)の判別図)を作成し、各地の原石データと遺跡出土遺物のデータを照合して、産地を推定する。この方法は、できる限り蛍光X線のエネルギー差が小さい元素同士を組み合わせることで指標値を算出するため、形状、厚み等の影響を比較的受けにくく、原則として非破壊分析が望ましい考古遺物の測定に対して非常に有効な方法であるといえる。ただし、風化試料の場合、log(Fe強度/K強度)の値が減少する(望月, 1999)。試料の測定面にはなるべく平滑な面を選んだ。

原石試料は、採取原石を割って新鮮な面を露出させた上で、産地推定対象試料と同様の条件で測定した。表2に判別群一覧とそれぞれの原石の採取地点および点数を、図1に各原石の採取地の分布図を示す。

表2 東日本黒曜石産地の判別群

都道府県	エリア	判別群名	原石採取地
北海道	白滝	白滝1	赤石山山頂(43)、八号沢露頭(15)
		白滝2	7の沢川支流(2)、IK露頭(10)、十勝石沢露頭直下河床(11)、アジサイの滝露頭(10)
	赤井川	赤井川	曲川・土木川(24)
	上士幌	上士幌	十勝三股(4)、タウシュベツ川右岸(42)、タウシュベツ川左岸(10)、十三ノ沢(32)
	置戸	置戸山	置戸山(5)
		所山	所山(5)
	豊浦	豊浦	豊浦(10)
	旭川	旭川	近文台(8)、雨給台(2)
	名寄	名寄	忠烈布川(19)
	秩父別	秩父別1	中山(66)
		秩父別2	
		秩父別3	
	遠軽	遠軽	社名淵川河床(2)
生田原	生田原	仁田布川河床(10)	
留辺蘂	留辺蘂1	ケショマップ川河床(9)	
	留辺蘂2		
釧路	釧路	釧路市管スキー場(9)、阿寒川右岸(2)、阿寒川左岸(6)	
青森	木造	出来島	出来島海岸(15)、鶴ヶ坂(10)
	深浦	八森山	岡崎浜(7)、八森山公園(8)
	青森	青森	天田内川(6)
秋田	男鹿	金ヶ崎	金ヶ崎温泉(10)
		脇本	脇本海岸(4)
岩手	北上川	北上折居1	北上川(9)、真城(33)
		北上折居2	
		北上折居3	
宮城	宮崎	湯ノ倉	湯ノ倉(40)
	色麻	根岸	根岸(40)
	仙台	秋保1	土蔵(18)
		秋保2	
	塩竈	塩竈(10)	
山形	羽黒	月山	月山荘前(24)、大越沢(10)
		櫛引	たらのき代(19)
新潟	新発田	板山	板山牧場(10)
	新津	金津	金津(7)
栃木	高原山	甘湯沢	甘湯沢(22)
		七尋沢	七尋沢(3)、宮川(3)、枝持沢(3)
長野	和田	西餅屋	芙蓉パーライト土砂集積場(30)
		鷹山	鷹山(14)、東餅屋(54)
		小深沢	小深沢(42)
		土屋橋1	土屋橋西(10)
		土屋橋2	新和田トンネル北(20)、土屋橋北西(58)、土屋橋西(1)
		古峠	和田峠トンネル上(28)、古峠(38)、和田峠スキー場(28)
		ブドウ沢	ブドウ沢(20)
		牧ヶ沢	牧ヶ沢下(20)
		高松沢	高松沢(19)
		諏訪	星ヶ台
静岡	箱根	冷山	冷山(20)、麦草峠(20)、麦草峠東(20)
		芦ノ湯	芦ノ湯(20)
神奈川	箱根	畑宿	畑宿(51)
		鍛冶屋	鍛冶屋(20)
		上多賀	上多賀(20)
静岡	天城	柏峠	柏峠(20)
		恩馳島	恩馳島(27)
東京	神津島	砂糠崎	砂糠崎(20)
		久見	久見パーライト中(6)、久見採掘現場(5)
島根	隠岐	箕浦	箕浦海岸(3)、加茂(4)、岸浜(3)

3. 分析結果

表3に石器の測定値および算出した指標値を、図2と図3に黒曜石原石の判別図に石器の指標値をプロットした図を示す。視覚的にわかりやすくするため、図では各判別群を楕円で取り囲んである。

分析の結果、1点が赤井川群(北海道、赤井川エリア)、28点が出来島群(青森県、木造エリア)、4点が八森山群(青森県、深浦エリア)、1点が金ヶ崎群(秋田県、男鹿エリア)の範囲にプロットされた。K13は、図2では八森山群の範囲にプロットされたが、図3では八森山群の下方にプロットされた。これは先述したように遺物の風化による影響と考えられ(望月, 1999)、深浦群に属する可能性が高い。K10は合致する判別群がなく、産地不明であった。表3に、判別図法により推定された判別群名とエリア名を示す。

表3 測定値および産地推定結果

整理番号	K強度 (cps)	Mn強度 (cps)	Fe強度 (cps)	Rb強度 (cps)	Sr強度 (cps)	Y強度 (cps)	Zr強度 (cps)	Rb分率	Mn*100 / Fe	Sr分率	log Fe / K	判別群	エリア	整理番号
K1	225.5	174.0	1358.0	481.6	573.1	333.9	627.6	23.89	12.82	28.42	0.78	出来島	木造	K1
K2	239.6	183.6	1415.0	500.5	545.1	344.9	629.8	24.77	12.97	26.98	0.77	出来島	木造	K2
K3	205.5	155.8	1258.8	443.3	496.3	308.6	602.1	23.96	12.38	26.82	0.79	出来島	木造	K3
K4	192.1	150.3	1183.2	409.1	448.3	282.5	516.8	24.69	12.71	27.06	0.79	出来島	木造	K4
K5	220.1	141.5	1121.8	405.5	441.1	275.6	512.1	24.81	12.62	26.99	0.71	出来島	木造	K5
K6	180.7	137.1	1103.2	378.4	421.6	266.6	525.2	23.77	12.43	26.49	0.79	出来島	木造	K6
K7	230.5	172.2	1354.1	472.9	519.9	323.7	598.3	24.70	12.72	27.15	0.77	出来島	木造	K7
K8	293.2	196.2	1210.5	886.3	541.3	369.5	676.4	35.83	16.21	21.88	0.62	金ヶ崎	男鹿	K8
K9	231.5	177.7	1382.1	490.6	537.5	335.6	609.5	24.86	12.86	27.24	0.78	出来島	木造	K9
K10	212.9	79.5	1809.3	437.8	211.2	552.7	930.6	20.53	4.39	9.90	0.93	?	不明	K10
K11	218.2	163.6	1288.4	461.1	521.6	322.5	594.9	24.27	12.69	27.45	0.77	出来島	木造	K11
K12	253.4	195.0	1507.0	502.3	548.9	342.0	639.6	24.71	12.94	27.00	0.77	出来島	木造	K12
K13	244.1	70.6	2489.1	391.0	51.5	360.0	2439.7	12.06	2.84	1.59	1.01	八森山?	深浦?	K13
K14	208.8	160.9	1243.1	449.9	499.9	314.6	576.7	24.44	12.94	27.15	0.77	出来島	木造	K14
K15	199.3	152.1	1172.3	399.9	440.9	278.4	520.5	24.39	12.97	26.89	0.77	出来島	木造	K15
K16	253.4	194.2	1522.4	518.2	571.7	350.7	644.6	24.85	12.75	27.42	0.78	出来島	木造	K16
K17	227.7	172.4	1351.5	449.1	497.0	312.3	579.1	24.44	12.76	27.05	0.77	出来島	木造	K17
K18	270.5	108.7	3565.9	538.6	68.4	490.4	3315.2	12.21	3.05	1.55	1.12	八森山	深浦	K18
K19	133.0	102.3	809.0	286.4	315.5	200.5	373.5	24.35	12.64	26.83	0.78	出来島	木造	K19
K20	232.6	167.0	1282.8	451.1	494.5	307.6	572.8	24.70	13.02	27.08	0.74	出来島	木造	K20
K21	273.0	109.7	3683.6	537.0	67.4	480.1	3215.3	12.49	2.98	1.57	1.13	八森山	深浦	K21
K22	240.2	180.9	1402.7	479.7	553.1	332.3	615.9	24.22	12.90	27.92	0.77	出来島	木造	K22
K23	211.6	158.1	1228.4	433.2	506.4	301.2	561.0	24.04	12.87	28.10	0.76	出来島	木造	K23
K24	323.6	110.7	1982.1	790.6	364.5	387.9	819.0	33.47	5.59	15.43	0.79	赤井川	赤井川	K24
K25	282.3	107.8	3541.9	559.5	70.7	513.9	3486.1	12.08	3.04	1.53	1.13	八森山	深浦	K25
K26	288.4	113.5	3861.4	591.8	73.6	543.8	3666.7	12.14	2.94	1.51	1.13	八森山	深浦	K26
K27	119.0	93.1	764.8	234.9	253.1	155.0	313.6	24.56	12.17	26.46	0.81	出来島	木造	K27
K28	234.2	179.2	1402.8	489.9	563.7	339.1	639.3	24.11	12.77	27.74	0.78	出来島	木造	K28
K29	215.2	169.7	1312.3	471.4	519.5	324.8	602.4	24.58	12.93	27.08	0.79	出来島	木造	K29
K30	222.9	173.7	1372.4	470.2	518.8	317.0	582.1	24.90	12.66	27.48	0.79	出来島	木造	K30
K31	185.1	148.0	1178.0	394.0	431.3	264.2	488.0	24.97	12.56	27.34	0.80	出来島	木造	K31
K32	156.1	117.7	883.3	335.9	376.1	240.5	451.4	23.93	13.33	26.79	0.75	出来島	木造	K32
K33	141.5	108.4	860.9	308.8	349.1	216.8	400.1	24.22	12.59	27.38	0.78	出来島	木造	K33
K34	174.6	134.5	1090.1	382.7	423.6	264.0	501.5	24.35	12.34	26.95	0.80	出来島	木造	K34
K35	240.3	180.7	1443.0	505.7	556.7	346.4	689.7	24.10	12.52	26.53	0.78	出来島	木造	K35
K36	279.2	176.5	1448.6	495.1	550.2	341.0	633.0	24.52	12.18	27.25	0.72	出来島	木造	K36

表4 時期、器種別の産地

時期	器種	赤井川	木造	深浦	男鹿	不明	合計
縄文時代 前期中葉	石鏃		1				1
	石匙		1		1		2
	二次加工		2	1			3
	剥片		13	1			14
	原石			1			1
	小計	0	17	3	1	0	21
縄文時代 前期中葉以降	剥片		2				2
	小計	0	2	0	0	0	2
縄文時代 中期末葉	石鏃未成品		1				1
	剥片		1				1
	小計	0	2	0	0	0	2
不明	石鏃		1	1			2
	石槍		1				1
	二次加工		1				1
	剥片		5	1		1	7
	小計	1	7	2	0	1	11
合計		1	28	5	1	1	36

表4に時期、器種別の産地を示す。測定した36点の範囲内では、青森県産の黒曜石がほとんどであった。北海道産の石器としては、赤井川エリア産の石鏃が1点確認された。

4. おわりに

沢部(2)遺跡より出土した黒曜石製石器36点について、蛍光X線分析による産地推定を行った結果、

1点が北海道の赤井川エリア、28点が青森県の木造エリア、5点が青森県の深浦エリア、1点が秋田県の男鹿エリア産と推定された。残り1点は産地不明であった。

(竹原弘展)

引用文献

望月明彦(1999) 上和田城山遺跡出土の黒曜石産地推定. 大和市教育委員会編「埋蔵文化財の保管と活用のための基礎的整理報告書2—上和田城山遺跡篇—」: 172-179, 大和市教育委員会.

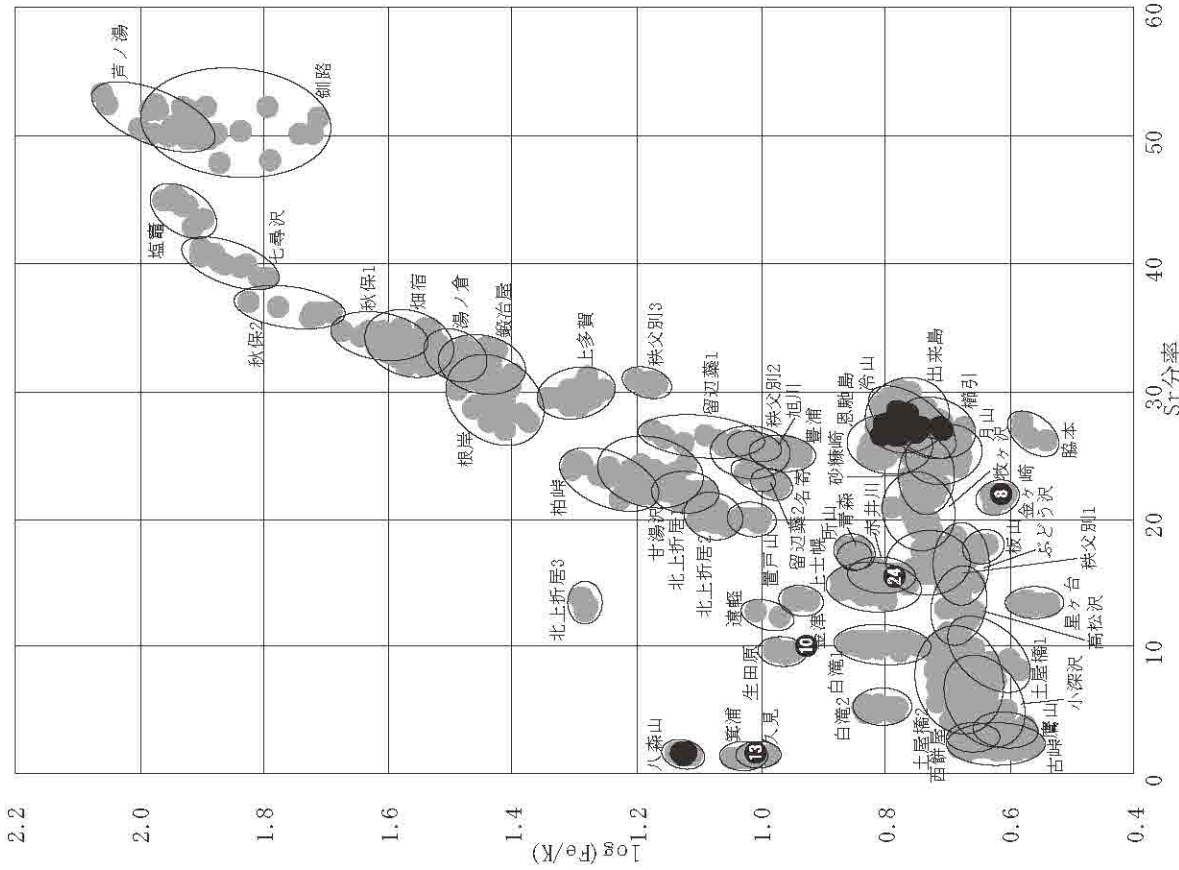


図2 黒曜石産地推定判別図(1)

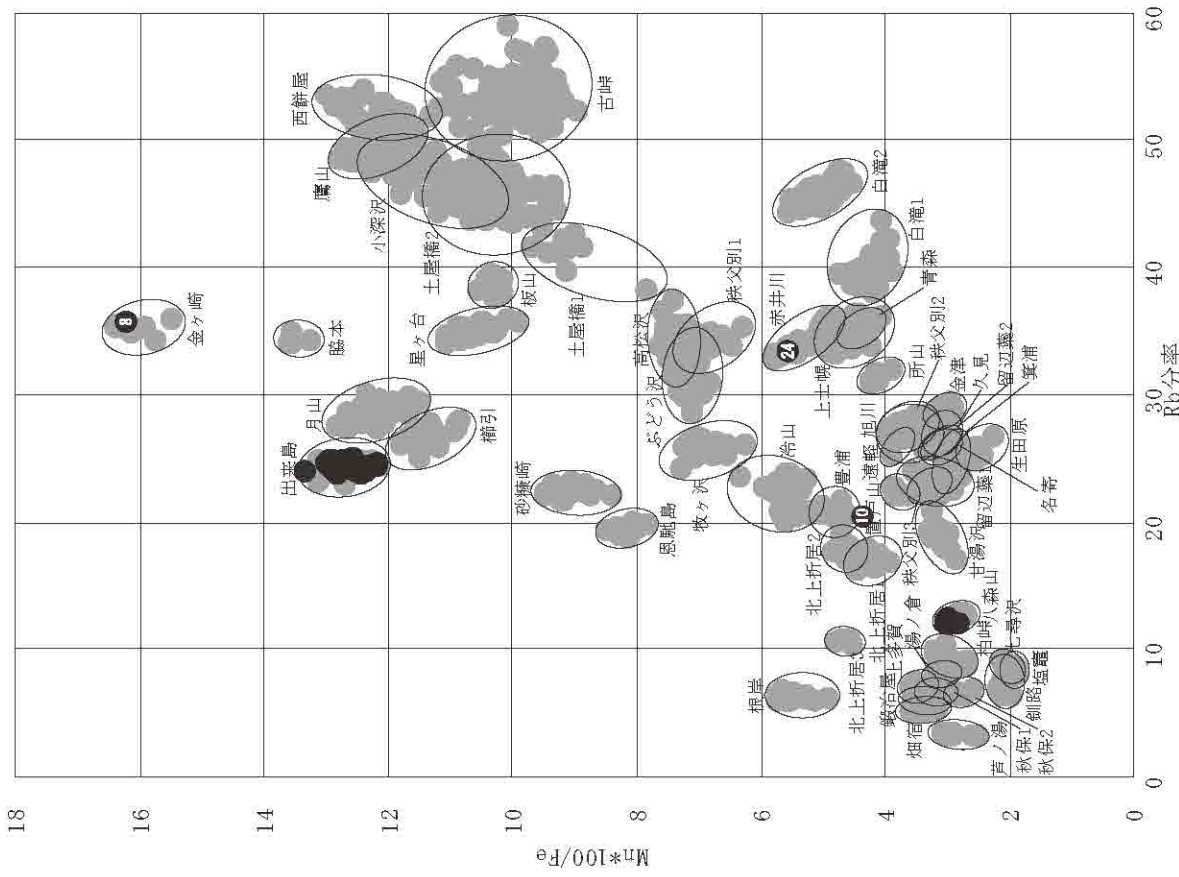


図3 黒曜石産地推定判別図(2)

第3節 沢部(2)遺跡出土炭化材の樹種同定

株式会社パレオ・ラボ

1. はじめに

弘前市に所在する沢部(2)遺跡は、市の南部を流れる大和沢川の右岸に立地する。ここでは、縄文時代の遺構から出土した炭化材について、樹種同定を行った。

2. 試料と方法

試料は、土壌を水洗選別して得られた炭化材である。水洗選別は青森県埋蔵文化財調査センターで行われ、同じ土壌試料を用いて炭化種実同定も行われている。縄文時代前期中葉の試料は竪穴建物跡SI13の炉内、SI22の3b層、土坑SK3の下層と中層、SK21の10層と10層上面、SK79の4層、5層、6層、4～6層、12層、土器埋設遺構SR27の2層、捨場遺構ⅢK77のⅡa層とⅡb層、ⅢM77のⅡa層とⅡb層から得られた炭化材、縄文時代前期後半の試料は竪穴建物跡SI17の炉3と、SI41の炉2の2層、SK106の中層から得られた炭化材、縄文時代中期末葉の試料は竪穴建物跡SI45aのpit3の2層と1～2層で得られた炭化材で、分析可能な大きさの炭化材を抽出し、同定対象とした。

抽出した炭化材について実体顕微鏡観察で大まかな分類群に分けた後、各分類群から約1点を走査型電子顕微鏡で観察した。観察試料は、カミソリまたは手で3断面(横断面・接線断面・放射断面)を割り出し、直径1cmの真鍮製試料台に試料を両面テープで固定した。次に、イオンスパッタで金コーティングを施し、走査型電子顕微鏡(KEYENCE社製 VHX-D510)を用いて樹種の同定と写真撮影を行った。残りの試料は、青森県埋蔵文化財調査センターに保管されている。

3. 結果

樹種同定の結果、針葉樹はアスナロとヒノキ科、イヌガヤの3分類群、広葉樹はカツラとサクラ属、ケンボナシ属、ニレ属、クリ、コナラ属コナラ節(以下、コナラ節)、ニシキギ属、カエデ属、キハダ、ミズキ、トネリコ属シオジ節の11分類群、その他に分類群不明の樹皮と、単子葉類のイネ科の、計15分類群が確認された。また、部位が節であるために樹種の特定に至らなかった広葉樹も見られた。形状はすべて破片であったため、分析点数は参考である。結果の一覧を付表1に示す。

以下に、同定根拠となった木材組織の特徴を記載し、走査型電子顕微鏡写真を図版に示す。

(1)アスナロ *Thujaopsis dolabrata* (L.f.) Siebold et Zucc. ヒノキ科 図版1 1a-1c(No. 13-3)

仮道管と放射組織、樹脂細胞からなる針葉樹である。早材部から晩材部への移行は比較的緩やかである。樹脂細胞は晩材部に散在し、放射組織内にも豊富に樹脂を含む。分野壁孔は小型のスギ型～ヒノキ型で、1分野に不揃いに3～4個存在する。

アスナロは温帯に分布する常緑高木である。材の加工性や割裂性は中庸だが、耐朽性および保存性が高い。

(2)ヒノキ科 Cupressaceae 図版1 2a-2c(No. 16-2)

仮道管と放射組織、樹脂細胞からなる針葉樹である。早材から晩材への移行は緩やかである。樹脂細胞は主に晩材部に散在する。分野壁孔は小型で、1分野に1～3個存在する。年輪が非常に密で、分野

表1 遺構別の樹種同定結果

分類群	時期		前期中葉										前期後半			中期末葉		計							
	遺構	SI13	SI22	SK3	SK21			SK79				SK27	IIIK77	IIIM77	SI17	SI41	SK106		SI45a						
	層位・位置	炉内	3b	下層 (床直)	中層	10層	10層 上面	4層	5層	6層	4~6層	12層	2層	IIa層	IIb層	IIa層	IIb層	-	炉2 2層	中層	pit3 2層	pit3 1~2層			
アスナロ								3																7	
ヒノキ科																									3
イヌガヤ																									1
カツラ					3																				3
サクラ属																									1
ケンポナシ属					2																				10
ニレ属																									4
クリ																									147
コナラ属コナラ節																									3
ニシキギ属																									1
カエデ属																									2
キハダ																									1
ミズキ																									4
トネリコ属シオジ節																									2
広葉樹(節)																									16
樹皮																									10
イネ科																									13
計																									228

壁孔の型が不明瞭であるため、ヒノキ科までの同定に留めた。

(3)イヌガヤ *Cephalotaxus harringtonia* (Knight ex Forbes) K. Koch var. *harringtonia* イヌガヤ科 図版1 3a-3c(No. 20-2)

仮道管と放射組織、樹脂細胞からなる針葉樹である。仮道管は薄壁で、晩材部の幅は非常に狭い。樹脂細胞は早材から晩材で均等に分布する。放射組織は単列で2~5細胞高、分野壁孔はトウヒ型で、1分野に1~2個存在する。仮道管にらせん肥厚がある。

イヌガヤは岩手県以南の暖帯から温帯に生育する常緑の低木または小高木である。材は堅硬および緻密である。

(4)カツラ *Cercidiphyllum japonicum* Siebold et Zucc. ex Hoffm. et Schult. カツラ科 図版1 4a-4c(No. 8-2)

小型で角張った道管が、ほぼ単独で密に分布する散孔材である。道管の穿孔は階段状で、30段程度となる。放射組織は1~3列幅で、平伏細胞と方形細胞からなる異性である。

カツラは暖帯から温帯に分布する落葉高木である。材は軽軟で靱性があり、加工は容易である。

(5)サクラ属(広義) *Prunus* s.l. バラ科 図版1 5a-5c(No. 19-3)

やや小型の道管が、単独あるいは斜め方向に2~3個複合する散孔材である。道管の穿孔は単一で、内壁にはらせん肥厚がみられる。放射組織は同性で、1~5列幅である。

サクラ属は温帯に生育する落葉または常緑の高木または低木である。サクラ属はさらにサクラ亜属やスモモ亜属、モモ亜属、ウワミズザクラ亜属などに分類され、25種がある。木材組織からはモモとバクチノキ以外は識別困難なため、この2種を除いたサクラ属とする。材は比較的硬および緻密だが、加工容易である。

(6)ケンポナシ属 *Hovenia* クロウメモドキ科 図版1・2 6a-6c(No. 13-4)

やや大型の道管が年輪のはじめに配列し、晩材部では厚壁で小型の道管が単独もしくは2~3複合して散在する環孔材である。道管の穿孔は単一である。放射組織は異性で、1~3列幅である。

ケンポナシ属は暖帯から温帯に分布する落葉高木で、ケンポナシとケケンポナシの2種がある。材の重さおよび堅さは中庸、切削加工は容易で、狂いや割れは少ない。

(7)ニレ属 *Ulmus* ニレ科 図版2 7a-7c(No. 2-2)

大型の道管が年輪のはじめに1列に並び、晩材部では小道管が集団をなして接線状から斜めに配列する環孔材である。道管の穿孔は単一で、小道管にはらせん肥厚がみられる。放射組織は同性で、3～5列幅程度である。また、接線断面において軸方向柔組織が層界状構造となる。

ニレ属は暖帯から温帯に分布する落葉高木で、アキニレとハルニレ、オヒョウの3種がある。ハルニレの材は、中庸からやや重硬でやや粘り気があるが、狂いが出やすく、保存性もよくない。

(8)クリ *Castanea crenata* Siebold et Zucc. ブナ科 図版2 8a-8c(No. 1-1)

大型の道管が年輪のはじめに数列並び、晩材部では薄壁で角張った小道管が火炎状に配列する環孔材である。軸方向柔組織はいびつな線状となる。道管の穿孔は単一である。放射組織は同性で、主に単列である。

クリは暖帯から温帯下部に分布する落葉高木である。材は重硬で、耐朽性および耐湿性に優れ、保存性が高い。

(9)コナラ属コナラ節 *Quercus* sect. *Prinus* ブナ科 図版2 9a-9c(No. 13-2)

大型の道管が年輪のはじめに1列程度並び、晩材部では薄壁で角張った小道管が火炎状に配列する環孔材である。軸方向柔組織はいびつな線状となる。道管の穿孔は単一である。放射組織は同性で、単列と広放射組織の2種類がある。

コナラ節は暖帯から温帯下部に分布する落葉高木で、カシワとミズナラ、コナラ、ナラガシワがある。材は全体的に重硬で、加工困難である。

(10)ニシキギ属 *Euonymus* ニシキギ科 図版2 10a-10c(No. 13-6)

小型の道管が、単独で年輪内に均等に分布する散孔材である。道管の穿孔は単一である。放射組織は同性で、すべて平伏細胞からなる同性である。

ニシキギ属は暖帯から温帯に分布する落葉または常緑の高木ないし低木であるが、ときに藤本もある。ニシキギやマサキ、マユミなど18種がある。マユミの材は、やや硬堅だが、割裂は容易である。

(11)カエデ属 *Acer* ムクロジ科 図版2・3 11a-11c(No. 5-3)

径が中型の道管が、単独もしくは放射方向に数個複合して分布する散孔材である。横断面において木部繊維の壁厚の違いによる雲紋状の模様がみられる。道管の穿孔は単一で、道管壁にはらせん肥厚がみられる。放射組織はほぼ同性で、1～5列幅である。

カエデ属は主に温帯に分布する落葉高木で、オオモミジやハウチワカエデ、イタヤカエデなど26種がある。木材組織からはチドリノキーカジカエデ以外は識別困難なため、この2種を除いたカエデ属とする。材は全体的に緻密で、靱性がある。

(12)キハダ *Phellodendron amurense* Rupr. ミカン科 図版3 12a-12c(No. 19-2)

大型で丸い道管が早材部に配列し、晩材ではごく小型で薄壁の小道管が集団をなして帯状～斜線状に配列する環孔材である。道管に赤褐色の樹脂が見られ、穿孔は単一である。放射組織はほぼ同性、1～6列幅できれいな紡錘形となる。

キハダは温帯に分布する落葉高木である。材はやや軽軟で加工容易だが、水湿に強い。

(13)ミズキ *Cornus controversa* Hemsl. ex Prain ミズキ科 図版3 13a-13c(No. 13-5)

小型の道管が、単独もしくは数個複合して分布する散孔材である。道管の穿孔は20段程度の階段状

である。放射組織は、縁辺部に方形もしくは直立細胞が2～4程度ある異性で、細胞幅は5列程度である。

ミズキは落葉中高木で、温帯亜から寒帯に広く分布する。材はやや硬いが、加工は比較的容易である。

(14) トネリコ属シオジ節 *Fraxinus sect. Fraxinaster* モクセイ科 図版3 14a-14c(No. 3-2)

年輪のはじめに大型の道管が数列並ぶ環孔材で、晩材部では厚壁の小道管が単独もしくは放射方向に2～3個複合して散在する。道管の穿孔は単一である。放射組織は同性で、1～3列幅である。

シオジ節は温帯に分布する落葉高木で、シオジとヤチダモがある。材はやや重硬で粘りがあり、加工性および保存性は中庸である。

(15) 樹皮 Bark 図版3 15a(No. 17-2)

師細胞および師部放射組織からなる二次細胞および周皮で構成される樹皮である。樹皮は対象標本が少なく、サクラ属やカバノキ属以外は同定には至っていない。

(16) イネ科 Poaceae 図版3 16a. イネ科(No. 1-2)

柔細胞と維管束で構成される单子葉類である。維管束が柔細胞中に散在する不斉中心柱で、維管束を囲む維管束鞘は薄い。稈の組織のみから属や種を識別するのは難しい。

4. 考察

縄文時代前期中葉の遺構では、堅穴建物跡SI13の炉内でクリとイネ科、SI22の3b層でクリとシオジ節が確認された。土坑SK3では、下層でクリが多く、カツラとケンボナシ属も確認された。中層ではクリのみが確認された。SK21の10層と10層上面ではクリが確認された。SK79の4層では、クリが多く、ケンボナシ属とアスナロ、コナラ節、ミズキ、ニシキギ属もみられた。5層ではクリとミズキ、6層ではクリ、4～6層ではクリとヒノキ科、ニレ属、12層ではクリと樹皮、イネ科がみられた。土器埋設遺構SR27の2層では、クリが確認された。捨場のⅢK77のⅡa層ではクリとサクラ属、キハダ、Ⅱb層ではクリとイヌガヤが確認された。捨場ⅢM77のⅡa層ではクリとアスナロ、カエデ属、シオジ節、Ⅱb層ではアスナロが確認された。

縄文時代前期後半の遺構では、堅穴建物跡SI17の炉3でクリとニレ属、SI41の炉2の2層でクリが確認された。土坑SK106の中層ではクリとミズキが確認された。

縄文時代中期末葉の堅穴建物跡SI45aでは、pit3の2層でクリとケンボナシ属、カエデ属、1～2層でクリとニレ属、イネ科が確認された。

全体ではクリが最も多く、すべての遺構で確認された。クリ以外の広葉樹や針葉樹のアスナロとイヌガヤも温帯上部から冷温帯に分布する樹木であり、遺跡周辺に生育していた樹木が伐採利用されたと推測される。青森県内における縄文時代前期の炭化材は、青森市の三内丸山遺跡で多く分析されており、クリが優占するものの、カエデ属やオニグルミ、コナラ節、ニレ属、ヌルデ、ハンノキ属、ミズキなど多様な落葉広葉樹が確認されている(伊東・山田編, 2012)。弘前市では、縄文時代前期の炭化材の分析事例は確認されていないが、三内丸山遺跡と類似した木材利用の傾向がみられた。

(黒沼保子)

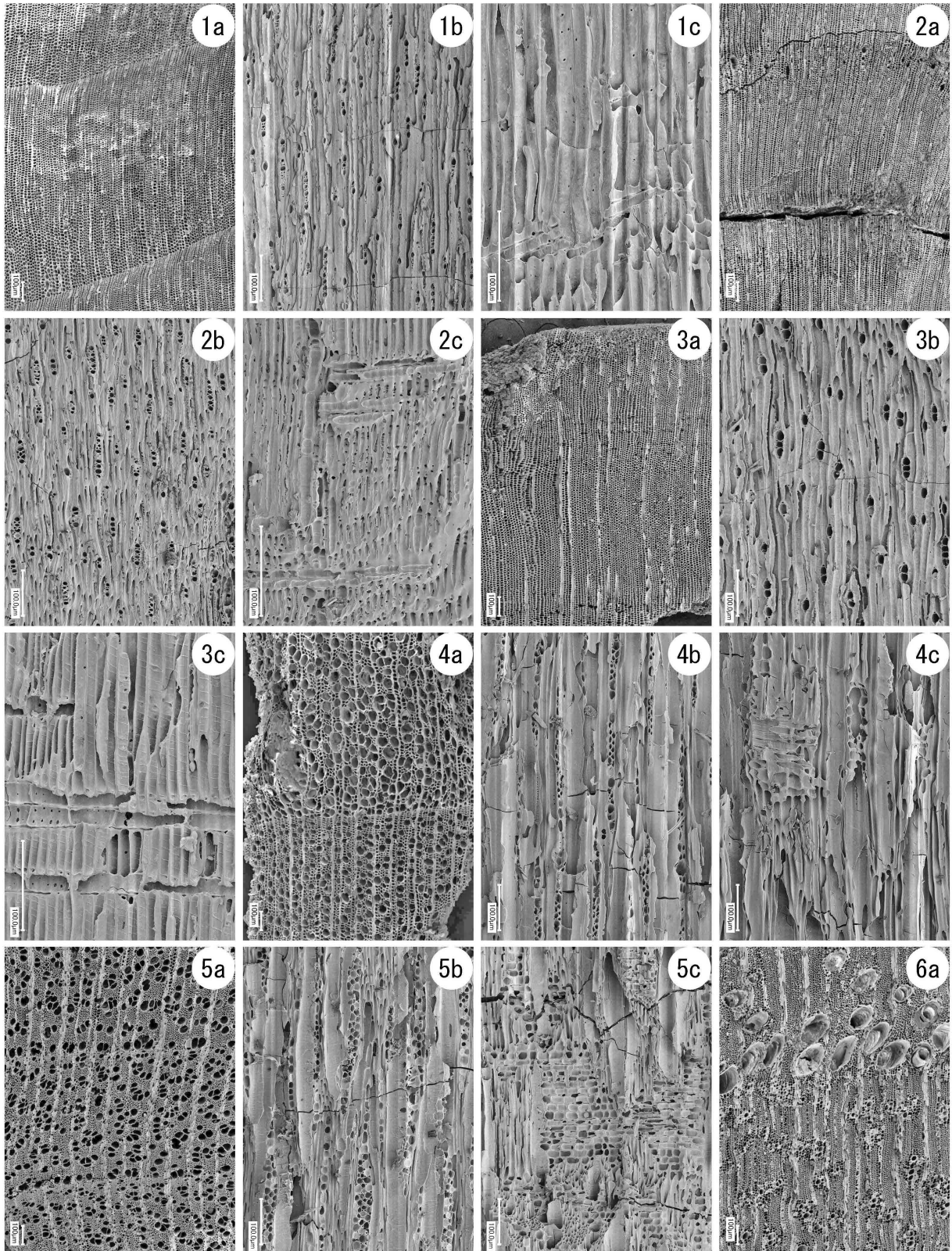
引用・参考文献

平井信二(1996)木の百科. 394p, 朝倉書店.

伊東隆夫・山田昌久編(2012)木の考古学—出土木製品用材データベース—. 449p, 海青社.

付表1 樹種同定結果一覧

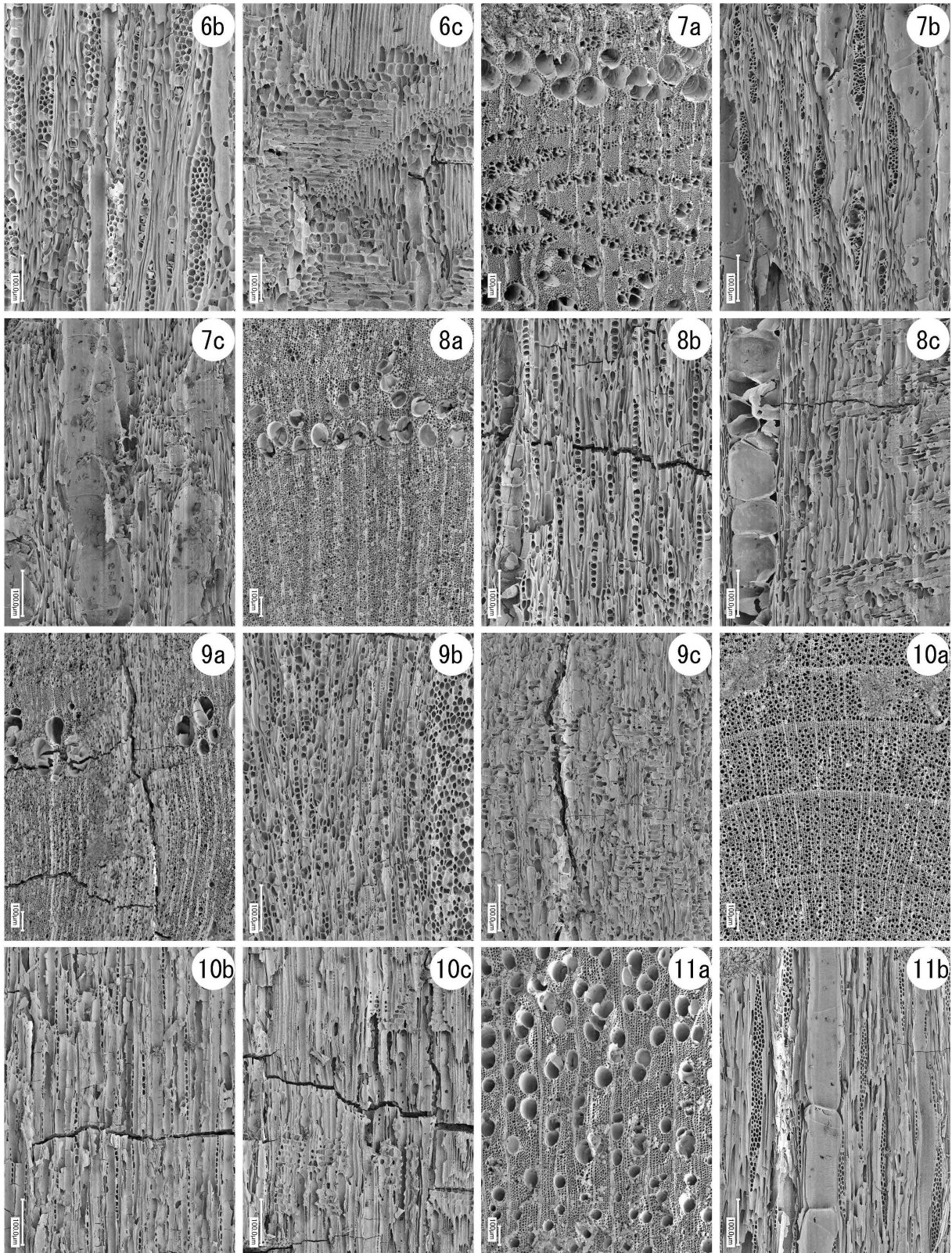
No.	遺構名	層名	その他	備考	フローテーション 識別番号など	樹種	形状	残存径	分析 点数
1-1	SI13	-	南 炉内	燃料材の可能性あり	⑤-2 5mm	クリ	破片	<1cm角	1
1-2	SI13	-	南 炉内	燃料材の可能性あり	⑤-2 5mm	イネ科	破片	<0.5cm角	1
2-1	SI17	-	炉3	燃料材の可能性あり	③-3 5mm	クリ	破片	<1cm角	4
2-2	SI17	-	炉3	燃料材の可能性あり	③-3 5mm	ニレ属	破片	<0.5cm角	1
3-1	SI22	3b	c-c' sec		②-3 残土	クリ	破片	<1cm角	4
3-2	SI22	3b	c-c' sec		②-3 残土	トネリコ属シオジ節	破片	<0.5cm角	1
4	SI41	2層	炉2	燃料材の可能性あり	③-5 5mm	クリ	破片	<0.5cm角	4
5-1	SI45a	2層	pit3		③-8 5mm	クリ	破片	<1cm角	13
5-2	SI45a	2層	pit3		③-8 5mm	ケンボナシ属	破片	<0.5cm角	1
5-3	SI45a	2層	pit3		③-8 5mm	カエデ属	破片	<0.5cm角	1
6-1	SI45a	1~2層	南側 pit3		③-7 5mm	クリ	破片	<1cm角	16
6-2	SI45a	1~2層	南側 pit3		③-7 5mm	イネ科	破片	<0.5cm角	1
6-3	SI45a	1~2層	南側 pit3		③-7 5mm	ニレ属	破片	<0.5cm角	1
6-4	SI45a	1~2層	南側 pit3		③-7 5mm	広葉樹(節)	破片	<1cm角	2
7-1	SK3	下層	床面直上		④-1 残土	クリ	破片	<1.5cm角	8
7-2	SK3	下層	床面直上		④-1 残土	ケンボナシ属	破片	<1.5cm角	2
8-1	SK3	下層	床面直上		炭化物サンプル	クリ	破片	<1.5cm角	7
8-2	SK3	下層	床面直上		炭化物サンプル	カツラ	破片	<1cm角	3
9	SK3	中層			炭化物サンプル	クリ	破片	<1.5cm角	10
10	SK21	10層			炭サンプル	クリ	破片	<2cm角	1
11	SK21	10層上面			炭サンプル	クリ	破片	<2cm角	1
12	SR27	2層			⑤-1 5mm	クリ	破片	<0.5cm角	10
13-1	SK79	4層			⑬~⑳	クリ	破片	<1cm角	16
13-2	SK79	4層			⑬~⑳	コナラ属コナラ節	破片	<1cm角	3
13-3	SK79	4層			⑬~⑳	アスナロ	破片	<1cm角	3
13-4	SK79	4層			⑬~⑳	ケンボナシ属	破片	<1cm角	7
13-5	SK79	4層			⑬~⑳	ミズキ	破片	<0.5cm角	2
13-6	SK79	4層			⑬~⑳	ニシキギ属	破片	<0.5cm角	1
14-1	SK79	5層			㉓	クリ	破片	<1cm角	5
14-2	SK79	5層			㉓	ミズキ	破片	<1cm角	1
15	SK79	6層			㉔	クリ	破片	<1cm角	6
16-1	SK79	4~6層			㉕	クリ	破片	<1cm角	6
16-2	SK79	4~6層			㉕	ヒノキ科	破片	<1cm角	3
16-3	SK79	4~6層			㉕	ニレ属	破片	<1cm角	2
17-1	SK79	12層			㉖~㉙	クリ	破片	<1cm角	13
17-2	SK79	12層			㉖~㉙	樹皮	破片	<1.5cm角	10
17-3	SK79	12層			㉖~㉙	イネ科	破片	<0.2cm	11
18-1	SK106	中層			㉚	クリ	破片	<0.5cm角	1
18-2	SK106	中層			㉚	ミズキ	破片	<0.5cm角	1
18-3	SK106	中層			㉚	広葉樹(節)	破片	<1cm角	2
19-1	III K77	II a層			①~⑤	クリ	破片	<1cm角	3
19-2	III K77	II a層			①~⑤	キハダ	破片	<0.5cm角	1
19-3	III K77	II a層			①~⑤	サクラ属	破片	<1cm角	1
19-4	III K77	II a層			①~⑤	広葉樹(節)	破片	<1cm角	2
20-1	III K77	II b層			⑥~⑪	クリ	破片	<1cm角	10
20-2	III K77	II b層			⑥~⑪	イヌガヤ	破片	<0.5cm角	1
20-3	III K77	II b層			⑥~⑪	広葉樹(節)	破片	<0.5cm角	10
21-1	III M77	II a層			⑫~⑭	クリ	破片	<0.5cm角	8
21-2	III M77	II a層			⑫~⑭	カエデ属	破片	<0.5cm角	1
21-3	III M77	II a層			⑫~⑭	トネリコ属シオジ節	破片	<0.5cm角	1
21-4	III M77	II a層			⑫~⑭	アスナロ	破片	<0.5cm角	3
22	III M77	II b層			⑮~⑱	アスナロ	破片	<0.5cm角	1



図版1 沢部(2)遺跡出土炭化材の走査型電子顕微鏡写真(1)

1a-1c. アスナロ (No. 13-3)、2a-2c. ヒノキ科 (No. 16-2)、3a-3c. イヌガヤ (No. 20-2)、4a-4c. カツラ (No. 8-2)、
5a-5c. サクラ属 (No. 19-3)、6a. ケンボナシ属 (No. 13-4)

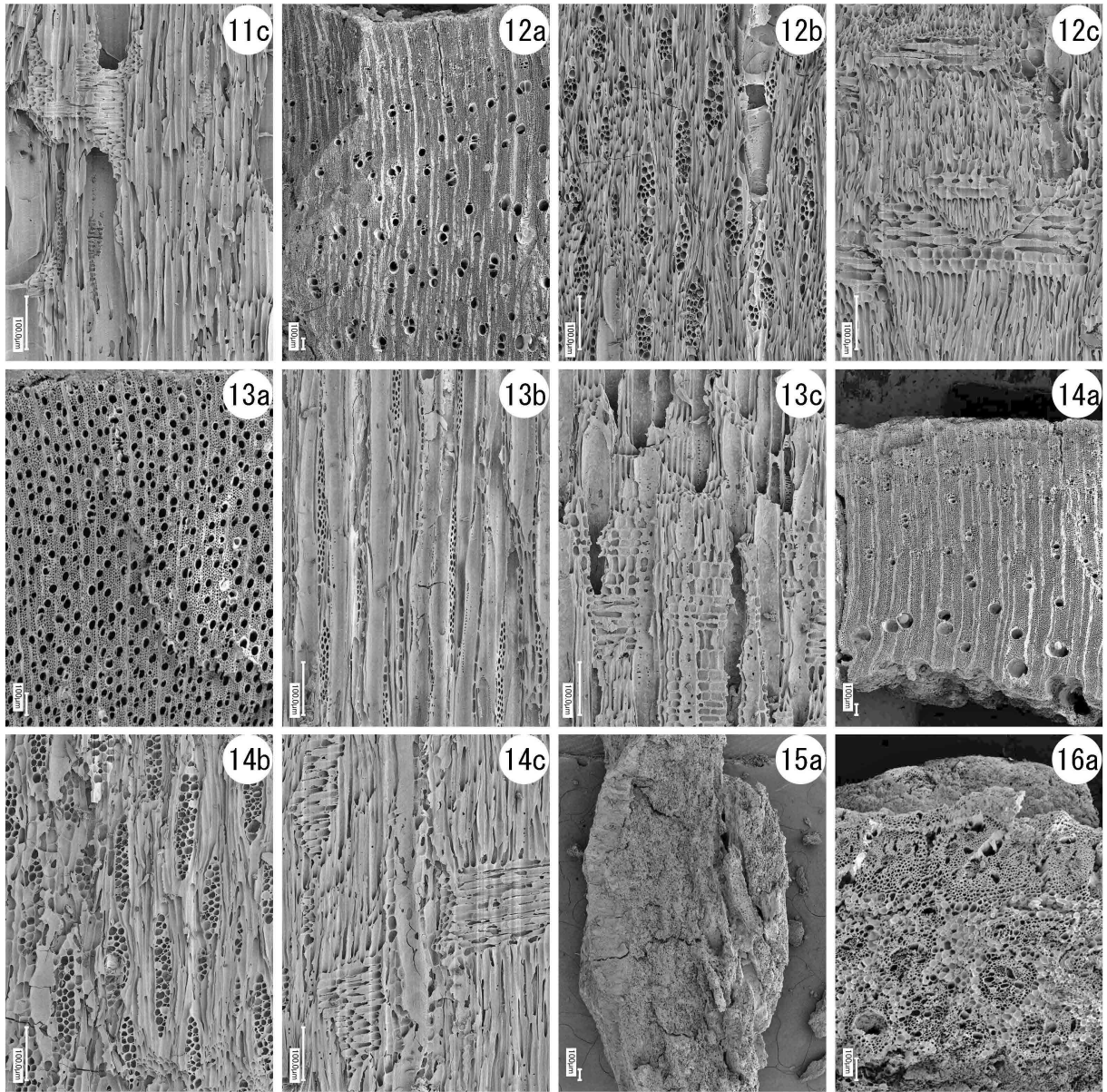
a: 横断面、b: 接線断面、c: 放射断面



図版2 沢部(2)遺跡出土炭化材の走査型電子顕微鏡写真(2)

6b-6c. ケンボナシ属 (No. 13-4)、7a-7c. ニレ属 (No. 2-2)、8a-8c. クリ (No. 1-1)、9a-9c. コナラ属コナラ節 (No. 13-2)、10a-10c. ニシキギ属 (No. 13-6)、11a-11b. カエデ属 (No. 5-3)

a : 横断面、b : 接線断面、c : 放射断面



図版3 沢部(2)遺跡出土炭化材の走査型電子顕微鏡写真(3)

11c. カエデ属(No. 5-3)、12a-12c. キハダ(No. 19-2)、13a-13c. ミズキ(No. 13-5)、14a-14c. トネリコ属シオジ節(No. 3-2)、15a. 樹皮(No. 17-2)、16a. イネ科(No. 1-2)

a: 横断面、b: 接線断面、c: 放射断面

第4節 沢部(2)遺跡出土の炭化種実

株式会社パレオ・ラボ

1. はじめに

弘前市大字小栗山に所在する沢部(2)遺跡は、大和沢川右岸の標高約130mの扇状地上に立地する、縄文時代前期を中心とした、縄文時代前期～中期および古代の複合遺跡である。ここでは、縄文時代前期の遺構などから出土した炭化種実の同定を行い、当時の利用植物の一端を明らかにする。

2. 試料と方法

試料は、遺構の覆土などから採取された、水洗選別済みの種実である。遺構は、堅穴建物跡(SI)と土坑(SK)、土器埋設遺構(SR)である。遺構の時期は、縄文時代早期以降、前期中葉(円筒下層a～b式期)、前期後半(円筒下層b～c式期)、中期末葉(大木10式期並行)、後期後葉～晩期前葉、古代か(10世紀頃)と推定されている。

土壌の採取から水洗、炭化物の抽出は、青森県埋蔵文化財調査センターが行った。水洗には5.0mm、2.0mm、1.0mm目の篩が用いられ、それぞれの篩および残土から炭化種実が抽出されていた。水洗量は、表を参照されたい。

同定・計数は、肉眼および実体顕微鏡下で行った。計数の方法は、完形または一部が破損していても1個体とみなせるものは完形として数え、1個体に満たないものは破片とした。破片が多い分類群は、重量から完形個体換算数を求めた。計数が困難な試料および現生の種実は、おおよその数を記号(+)で示した。試料は、青森県埋蔵文化財調査センターに保管されている。

3. 結果

同定の結果、木本植物ではヤマブドウ炭化種子と、クワ属炭化核、クリ炭化果実、クリ炭化子葉(大きさをAとBにタイプ分類)、オニグルミ炭化核、ウルシ属ーヌルデ炭化内果皮、ウリノキ炭化種子、ミズキ炭化核、マタタビ属炭化種子、ニワトコ炭化核、タラノキ炭化核の11分類群、草本植物ではヒエ属炭化種子とアワ炭化種子、エノコログサ属炭化種子、ササ属炭化種子、スミレ属炭化種子、ヒシ属炭化果実、ミズヒキ炭化果実、サナエタデーオオイヌタデ炭化果実、イヌタデ属A炭化果実、イヌタデ属B炭化子葉、キケマン属炭化種子、ヤエムグラ属炭化種子の12分類群の、計23分類群が得られた。このほかに、科以上の詳細な同定ができなかったものを不明A炭化種実とした。残存状態が悪く、微細な破片であるため識別点を欠く同定不能な一群を同定不能炭化種実とした。種実以外には、炭化した虫えいと子嚢菌、炭化材、未炭化の種実が含まれていたが、同定の対象外とした。表1～4に同定結果を示す。

以下に、時期ごとの炭化種実の産出傾向を遺構別(捨場は層序別)に記載する(不明と同定不能炭化種実は除く)。

[縄文時代早期以降]

SK16: ヤエムグラ属がわずかに得られた。

表1 沢部(2)遺跡から出土した炭化種実(1)(括弧内は破片数)

No.	①-1		①-2・3		①-4・5		①-6		①-7		①-8		①-9		①-10		②-1・2		②-3			
	遺構																					
採取位置	焼土1						炉内						炉						C-C' Sec中央		C-C' Sec	
層位	焼土層		焼土層		炉・焼土の下		炉体土器内		土器外北		炉体内上層		炉体内下層		SK-18下層		1		3b			
時期	縄文時代後期後葉~晩期前葉																					
分類群	重量(g)																					
クラ	480		12000		2550		770		1450		430		340		430		8790		3980			
オニグルミ	炭化核		炭化核		炭化核		炭化核		炭化核		炭化核		炭化核		炭化核		炭化核		炭化核			
イヌタデ属A	炭化果実		炭化果実		炭化果実		炭化果実		炭化果実		炭化果実		炭化果実		炭化果実		炭化果実		炭化果実			
子囊菌	炭化子囊		炭化子囊		炭化子囊		炭化子囊		炭化子囊		炭化子囊		炭化子囊		炭化子囊		炭化子囊		炭化子囊			
不明	炭化材		炭化材		炭化材		炭化材		炭化材		炭化材		炭化材		炭化材		炭化材		炭化材			
現生	種実																					

+ : 1-9

※完形個体換算数(オニグルミ炭化核: 1/2点の重量0.75gからの換算数)

表2 沢部(2)遺跡から出土した炭化種実(2)(括弧内は破片数)

No.	③-1		③-2		③-3		③-4		③-5		③-6		③-7		③-8		③-9		④-1			
	遺構																					
採取位置	炉内		65-6・7の下		炉3		炉1		炉2		炉内		pit3		-		-		-			
層位	-		-		-		1		2		火床面上		1~2南側		2		下層(断面直上)		下層(断面直上)			
時期	前期中葉		中期末葉		前期後半		前期後半		前期後半		中期末葉		中期末葉		中期末葉		古代か		前期中葉			
分類群	重量(g)																					
クラA	炭化子囊																					
オニグルミ	炭化核																					
サナエタデ・オオイヌタデ	炭化果実																					
キケマン属	炭化種子																					
子囊菌	炭化子囊																					
虫えい	炭化																					
不明	炭化材																					
現生	種実																					

+ : 1-9

※完形個体換算数(オニグルミ炭化核: 1/2点の重量0.75gからの換算数)

表3 沢部(3)遺跡から出土した炭化種実(3)(段ボール資料、括弧内は破片数)

No.	④-2		④-3		④-4		⑤-1		⑤-2		⑤-3		⑤-4		⑤-5		⑤-6		⑤-7			
	遺構																					
採取位置	-		ミニチュアの 中の土		炉内		-		-		-		-		-		-		-			
層位	2層下部		上層		-		2		炉内		炉上面		下層		2層		炉上面		-			
時期	早期以降		後期初頭		中期末葉		前期中葉		前期中葉		前期中葉		中期末葉		古代か		後期後葉~ 晩期前葉		中期末葉			
分類群	重量(g)																					
オニグルミ	炭化核																					
アワ	炭化種子																					
イヌタデ属A	炭化果実																					
ヤエムグラ属	炭化種子																					
子囊菌	炭化子囊																					
虫えい	炭化																					
現生	種実																					

+ : 1-9

※完形個体換算数(オニグルミ炭化核: 1/2点の重量0.75gからの換算数)

表4 沢部(2)遺跡から出土した炭化種実(括弧内は破片数)

No.	①~⑥		⑥~⑩		⑩~⑭		⑭~⑰		⑰~⑲		⑲		⑲		⑲~⑳		㉑		㉑					
	遺構名																							
グリッド	拾得 IIIK77						拾得 IIIK77						SK79						SK106		SK112内焼土			
層位	IIa層		IIb層		IIa層		IIb層		4層		5層		6層		4~6層		12層		中層		8層		4層	
時期	前期中葉																							
分類群	水重量																							
ヤマドリク	炭化種子																							
クラ属	炭化核																							
クラ	炭化果実																							
クラA	炭化子囊																							
クラB	炭化子囊																							
オニグルミ	炭化核																							
ウルシ属・ヌルデ	炭化内果皮																							
ウリノキ	炭化種子																							
ミスギ	炭化核																							
マタタビ属	炭化種子																							
ニワトコ	炭化核																							
タラノキ	炭化核																							
ヒエ属	炭化種子																							
アワ	炭化種子																							
エノコログサ属	炭化種子																							
ササ属	炭化種子																							
スミレ属	炭化種子																							
ヒシ属	炭化果実																							
ミズヒキ	炭化果実																							
サナエタデ・オオイヌタデ	炭化果実																							
イヌタデ属A	炭化果実																							
イヌタデ属B	炭化子囊																							
不明A	炭化種実																							
同定不能	炭化種実																							
子囊菌	炭化子囊																							
虫えい	炭化																							
不明	炭化材																							
現生	種実																							

+ : 1-9, ++ : 10-49, +++ : 50-99, ++++ : 100以上

※完形個体換算数(クラA炭化子囊: 1点の重量0.47gからの換算数、クラB炭化子囊: 1点の重量0.90gからの換算数、オニグルミ炭化核: 1/2点の重量0.75gからの換算数)

[縄文時代前期中葉]

SI12：同定可能な炭化種実は得られなかった。

SI13南：同定可能な炭化種実は得られなかった。

SI22：クリが少量、オニグルミがわずかに得られた。

SK3：クリとキケマン属がわずかに得られた。

SK79：クリが非常に多く、オニグルミが少量含まれていた。12層の試料以外にはウルシ属-ヌルデがわずかに含まれていた。12層からは、クワ属とニワトコ、ヒエ属が少量、ヤマブドウとマタタビ属、エノコログサ属、ササ属、ヒシ属、ミズヒキがわずかに得られた。

SR27：イヌタデ属Aがわずかに得られた。

捨場Ⅱ a層：クリが非常に多く、オニグルミがやや多く、イヌタデ属Bが少量、ウリノキとニワトコ、イヌタデ属Aがわずかに得られた。

捨場Ⅱ b層：クリが多く、オニグルミがやや多く、ヤマブドウとウルシ属-ヌルデ、ミズキ、ニワトコ、タラノキ、スマレ属、サナエタデーオオイヌタデ、イヌタデ属A、イヌタデ属Bがわずかに得られた。

[縄文時代前期後半]

SI17：同定可能な炭化種実は得られなかった。

SI41：同定可能な炭化種実は得られなかった。

SK106：オニグルミが少量、クリがわずかに得られた。

[縄文時代中期末葉]

SI16：オニグルミがわずかに得られた。

SI18：同定可能な炭化種実は得られなかった。

SI23：同定可能な炭化種実は得られなかった。

SI32：イヌタデ属Aがわずかに得られた。

SI45a：同定可能な炭化種実は得られなかった。

SR12：同定可能な炭化種実は得られなかった。

[縄文時代後期初頭]

SK32：同定可能な炭化種実は得られなかった。

[縄文時代後期後葉～晩期前葉]

SI21：オニグルミが非常に多く、クリが少量、イヌタデ属Aがわずかに得られた。

[古代か]

SK14：アワとイヌタデ属Aがわずかに得られた。

SK96：サナエタデーオオイヌタデがわずかに得られた。

SK112：クワ属とクリ、オニグルミ、ニワトコ、ヒエ属、アワがわずかに得られた。

次に、得られた分類群の記載を行い、図版に写真を示して同定の根拠とする。なお、分類群の学名は米倉・梶田(2003-)に準拠し、APGⅢリストの順とした。

(1) ヤマブドウ *Vitis coignetiae* Pulliat 炭化種子 ブドウ科

上面観は楕円形、側面観は基部が尖る卵形。基部は太く長く突出する。背面の中央もしくは基部寄

りに匙状の着点があり、腹面には縦方向の2本の深い溝がある。写真の個体は中央が裂けてしまっている。種皮は薄く硬い。長さ4.1mm、幅3.3mm、厚さ2.7mm。

(2) クワ属 *Morus* spp. 炭化核 クワ科

側面観はいびつな広倒卵形または三角状倒卵形、断面は卵形または三角形。背面は稜をなす。表面にはゆるやかな凹凸があり、厚く、やや硬い。基部に嘴状の突起を持つ。長さ1.7mm、幅1.3mm。

(3) クリ *Castanea crenata* Sieb. et Zucc. 炭化果実 ブナ科

側面観は広卵形。表面は平滑で、細い縦筋がみられる。底面にある殻斗着痕はざらつく。果皮内面にはいわゆる渋皮が厚く付着する。残存高7.6mm、残存幅12.0mm、残存厚4.7mm。

(4) クリA *Castanea crenata* Sieb. et Zucc. A 炭化子葉 ブナ科

子葉は広卵形で、表面に縦方向の深いしわ状の溝がある。しわ以外の面は平坦で、硬質。光沢がある。高さ13.3mm、幅14.2mm、厚さ7.3mm。完形個体でも高さ15mm未満と推定される一群をクリAとした。

(5) クリB *Castanea crenata* Sieb. et Zucc. B 炭化子葉 ブナ科

形態的な特徴はAと同じであるが、皺がほとんど見られず、大型の個体をクリBとした。腹面は平滑で光沢はない。頂部が緩やかに突出する。高さ19.3mm、幅18.2mm、厚さ10.6mm。

(6) オニグルミ *Juglans mandshurica* Maxim. var. *sachalinensis* (Komatsu) Kitam. 炭化核 クルミ科

すべて1/2未満の破片であるが、完形ならば側面観は広卵形。木質で、壁は厚くて硬く、ときどき空隙がある。表面に浅い縦方向の縫合線があり、浅い溝と凹凸が不規則に入る。断面は角が尖るものが多い。内部は二室に分かれる。最大の破片で、残存高17.3mm、残存幅18.3mm、残存厚11.0mm。

(7) ウルシ属-ヌルデ *Toxicodendron* spp. - *Rhus javanica* L. 炭化内果皮 ウルシ科

上面観は中央がやや膨らむ扁平、側面観は中央がややくびれた広楕円形で、片方がやや膨れる。ざらついた質感がある。表面および断面構造の詳細な検討は行えなかったため、実体顕微鏡下でのウルシ属-ヌルデの同定に留めた。形状はヌルデ以外のウルシ属に似る。長さ3.7mm、幅4.8mm、厚さ2.7mm。

(8) ウリノキ *Alangium platanifolium* (Siebold et Zucc.) Harms 炭化種子 ミズキ科

上面観と側面観は楕円形。背腹両面には浅い不規則な溝がそれぞれ縁の内側を一周する。長さ6.9mm、幅6.0mm、厚さ4.4mm。

(9) ミズキ *Cornus controversa* Hemsl. ex Prain 炭化核 ミズキ科

楕円形〜ゆがんだ球形。基部に裂けたような大きな着点がある。種皮は厚く、やや軟らかい。縦にやや流れるような深い溝と隆起が走る。残存長3.7mm、残存幅3.7mm。

(10) マタタビ属 *Actinidia* spp. 炭化種子 マタタビ科

上面観は楕円形、側面観は倒卵形または楕円形。表面には五角形や六角形、円形、楕円形などの窪みが連なる規則的な網目模様がある。壁は薄く硬い。長さ3.1mm、幅1.6mm。

(11) ニワトコ *Sambucus racemosa* L. subsp. *sieboldiana* (Miq.) H. Hara var. *sieboldiana* Miq.

炭化核 レンプクソウ科

上面観は扁平、側面観は楕円形で基部がやや尖る。基部に小さな着点があり、縦方向にやや反る。波状の凹凸が横方向に走る。長さ2.4mm、幅1.3mm。亜種のエゾニワトコの可能性もあるが、現生のニワトコとエゾニワトコの大きさ(辻ほか, 2006)と比較すると、ニワトコに近い大きさである。

(12) タラノキ *Aralia elata* (Miq.) Seem. 炭化核 ウコギ科

上面観は扁平、側面観は半月形。稜に沿って網目状の構造がある。長さ1.7mm、幅1.2mm。

(13) ヒエ属 *Echinochloa* sp. 炭化種子(穎果) イネ科

側面観は楕円形、断面は片凸レンズ形で、厚みは薄くやや扁平である。胚は幅が広く、胚の長さは全長の2/3程度と長い。臍は幅が広いうちわ型。SK79(縄文時代前期中葉)出土の計測可能な10点の大きさは、長さ1.3~1.5(平均1.4±0.0)mm、幅1.0~1.1(平均1.1±0.1)mm。SK112(古代か)出土の2点の大きさは、長さ平均1.8±0.2mm、幅平均1.2±0.1mm(表5)。

表7 ヒエ属炭化種子の大きさ

	長さ	幅	時期
	1.4	1.1	
	1.4	1.0	
	1.5	1.0	
	1.4	1.1	
SK79、12層	1.4	1.1	縄文時代前期中葉
	1.4	1.1	
	1.4	1.1	
	1.4	1.1	
	1.4	1.1	
	1.4	1.0	
	1.3	1.0	
最小	1.3	1.0	
最大	1.5	1.1	
平均	1.4	1.1	
標準偏差	0.0	0.1	
SK112、3層	1.9	1.3	古代か
	1.6	1.1	
平均	1.8	1.2	
標準偏差	0.2	0.1	

単位(mm)

(14) アワ *Setaria italica* P. Beauv. 炭化種子(穎果) イネ科

上面観は楕円形、側面観は円形に近い。腹面下端中央の窪んだ位置に細長い楕円形の胚がある。胚の長さは全長の2/3程度。長さ1.3mm、幅1.2mm。

(15) エノコログサ属 *Setaria* sp. 炭化種子(穎果) イネ科

上面・側面観は楕円形。長さ1.2mm、幅1.1mm。腹面下端中央の窪んだ位置に細長い楕円形の胚があり、長さは全長の2/3程度。

(16) ササ属 *Sasa* spp. 炭化種子(穎果) イネ科

狭卵形体で、やや扁平。両端がやや細い。長さ4.3mm、幅2.1mm、厚さ2.2mm。背面はわずかに曲線をなすが、腹面はよく湾曲し、片方の端部に円形の胚がある。

(17) スミレ属 *Viola* spp. 炭化種子 スミレ科

卵形。表面には縦方向に薄く密な筋がある。下端中央にへそがある。長さ1.1mm、幅0.8mm。

(18) ヒシ属 *Trapa* spp. 炭化果実 ミソハギ科

破片であるが、完形ならば不整三角形で、先端が尖った角が4方向にのびる。萼片が肥厚してできた腕の破片のみが産出した。先端は尖るが、残存していない。残存長6.9mm、残存幅9.2mm。

(19) ミズヒキ *Persicaria filiformis* (Thunb.) Nakai ex W. T. Lee 炭化果実 タデ科

上面観は両凸レンズ形、側面観は広卵形。着点には円形の孔があく。壁は薄く、表面はざらざらしている。長さ2.1mm、幅1.5mm。

(20) サナエタデーオオイスタデ *Persicaria scabra* (Moench) Mold. - *P. lapathifolia* (L.) S. F. Gray 炭化果実 タデ科

上面観は扁平で両凸レンズ形、側面観は広卵形で先端が尖る。表面は平滑で、やや光沢がある。長さ1.6mm、幅1.2mm。

(21) イスタデ属A *Persicaria* sp. A 炭化果実 タデ科

上面観は三稜形、側面観は卵形。表面は平滑で光沢がある。長さ1.4mm、幅1.1mm。

(22) イスタデ属B *Persicaria* sp. B 炭化子葉 タデ科

上面観は両凸レンズ形、側面観は広卵形。先端が突出する。表面には微細な網目状隆線がある。長

さ2.8mm、幅2.3mm。

(23) キケマン属 *Corydalis* sp. 炭化種子 ケシ科

上面観は両凸レンズ形、側面観は腎臓状円形。縁辺部周辺の表面には細かいいぼ状の突起が密生する。ミヤマキケマンに似る。長さ1.2mm、幅1.3mm。

(24) ヤエムグラ属 *Galium* spp. 炭化種子 アカネ科

上面観は円形、側面観は楕円形。側面片側の中央が大きく円形にくぼむ。表面には微細な網目状隆線がある。長さ1.5mm、幅1.2mm。

(25) 不明A Unknown A 炭化種実

上面観は楕円形、側面観は広倒卵形。状態が悪いが、下端部に向かって不規則に伸びるしわのような溝がある。長さ3.1mm、幅3.1mm。

4. 考察

以下、時期別に考察を行う。

縄文時代早期以降の土坑SK16からは、ヤエムグラ属がわずかに得られた。ヤエムグラは道端に生育する草本植物であるが、ひつつき虫として人間に伴い、土坑周辺に持ち込まれた可能性もある。

縄文時代前期中葉では、3棟の堅穴建物跡と、2基の土坑、2か所の捨場の試料を検討したところ、土坑のSK79や捨場から非常に多くのクリが得られた。特にSK79の4層からは、完形個体に換算して700個体弱のクリAの子葉が得られている。底面に近い12層からは、食用可能なヤマブドウやクワ属、クリA・B、オニグルミ、マタタビ属、ニワトコ、ヒエ属、ササ属、ヒシ属が得られた。12層から出土したクリは果皮の状態の果実が多く、また大型の子葉であるクリBも得られた。クリAは小型で皺が顕著に見られるため、生のクリが炭化したのではなく、勝栗のように乾燥させたクリの子葉がなんらかの要因で炭化した可能性がある。一方、クリBは表面が平滑で大型のため、生のクリが炭化した可能性がある。12層からはクリAがほとんど得られておらず、種実の種類数が多く、堆積した種実の組成や量の点でも他の層との差が見られた。

SK79の12層から得られたヒエ属では、栽培種に近い丸みを帯びた小型のタイプ、いわゆる「縄文ヒエ」型(吉崎, 1997)が確認された。いずれも炭化しており、人による利用の痕跡を示している可能性がある。吉崎昌一(1995)では、縄文時代前期後半にはかなり広い地域でヒエ属の粗放な農耕が始まっていた可能性が指摘されており、沢部(2)遺跡はその初源期にあたる出土事例になろう。

SK79の4層と4~6層から得られたウルシ属-ヌルデは、栽培種のウルシである可能性と野生種のヤマウルシやツタウルシなどである可能性があるが、今回のように外部形態のみでは種レベルの同定はできない。詳しい同定には、内果皮の断面構造などの検討が必要である。ウルシ属-ヌルデがウルシならば、中果皮の蠟が利用された可能性があり、ウルシの木が遺跡周辺に存在した可能性が出てくる。

捨場から得られた種実のうち、ヤマブドウとクリ、オニグルミ、ミズキ、ニワトコが食用可能である。辻圭子ほか(2006)によると、ミズキは香辛料としての利用方法が想定されている。このほか、山地の林内に生育する落葉低木であるウリノキや若芽が食用可能な陽樹であるタラノキ、スマレ属やサナエタデ-オオイヌタデ、イヌタデ属A、イヌタデ属Bなどの草地などに生育する草本の種実は産出数がわずかなため、偶発的に炭化して堆積した可能性が考えられる。ただし、イヌタデ属は種によっ

ては利用可能である。

縄文時代前期中葉では、3棟の竪穴建物跡と2基の土坑、1基の土器埋設遺構、捨場Ⅱa・Ⅱb層から、堅果類のクリとオニグルミ、ベリー類のヤマブドウとミズキ、マタタビ属、ニワトコ、イネ科のヒエ属とササ属、水生植物のヒシ属の利用が確認できた。一方、ドングリ類やマメ類は全く得られなかった。

続く、縄文時代前期後半の土坑SK106からオニグルミとクリが得られた。2棟の竪穴建物跡からは同定可能な炭化種実は何れも得られなかった。

縄文時代中期末葉では、5棟の竪穴建物跡と1基の土器埋設遺構が検討されたが、竪穴建物跡であるSI16からオニグルミ、SI32からイヌタデ属Aがわずかに得られたのみであった。

縄文時代後期初頭の土坑1基からは、同定可能な炭化種実は何れも得られなかった。

縄文時代後期後葉～晩期前葉の竪穴建物跡SI21からは、非常に多くのオニグルミの核、少量のクリの果実と、わずかにイヌタデ属Aが得られた。食用にならないクリの果実やオニグルミの核は破片であるため、食用となる子葉を取り出したのち、加工時の残滓である不要な核を炉で燃やした可能性が考えられる。

古代の製炭土坑の可能性が高いと推定されている土坑3基からは、いずれもわずかであるが炭化種実が得られ、栽培植物のアワが含まれていた。ヒエ属も縄文時代のヒエ属より一回り大きく、イヌビエもしくはタイヌビエの可能性もある。このほかに、クワ属とクリ、オニグルミ、ニワトコの食用になる種実と、サナエタデーオオイヌタデとイヌタデ属Aの草本がわずかに得られた。いずれも数点の産出のため、土坑の周囲で利用された種実や生育していた種実がなんらかの要因で炭化し、土坑に堆積した可能性がある。

(佐々木由香・バンダリ スダルシヤン)

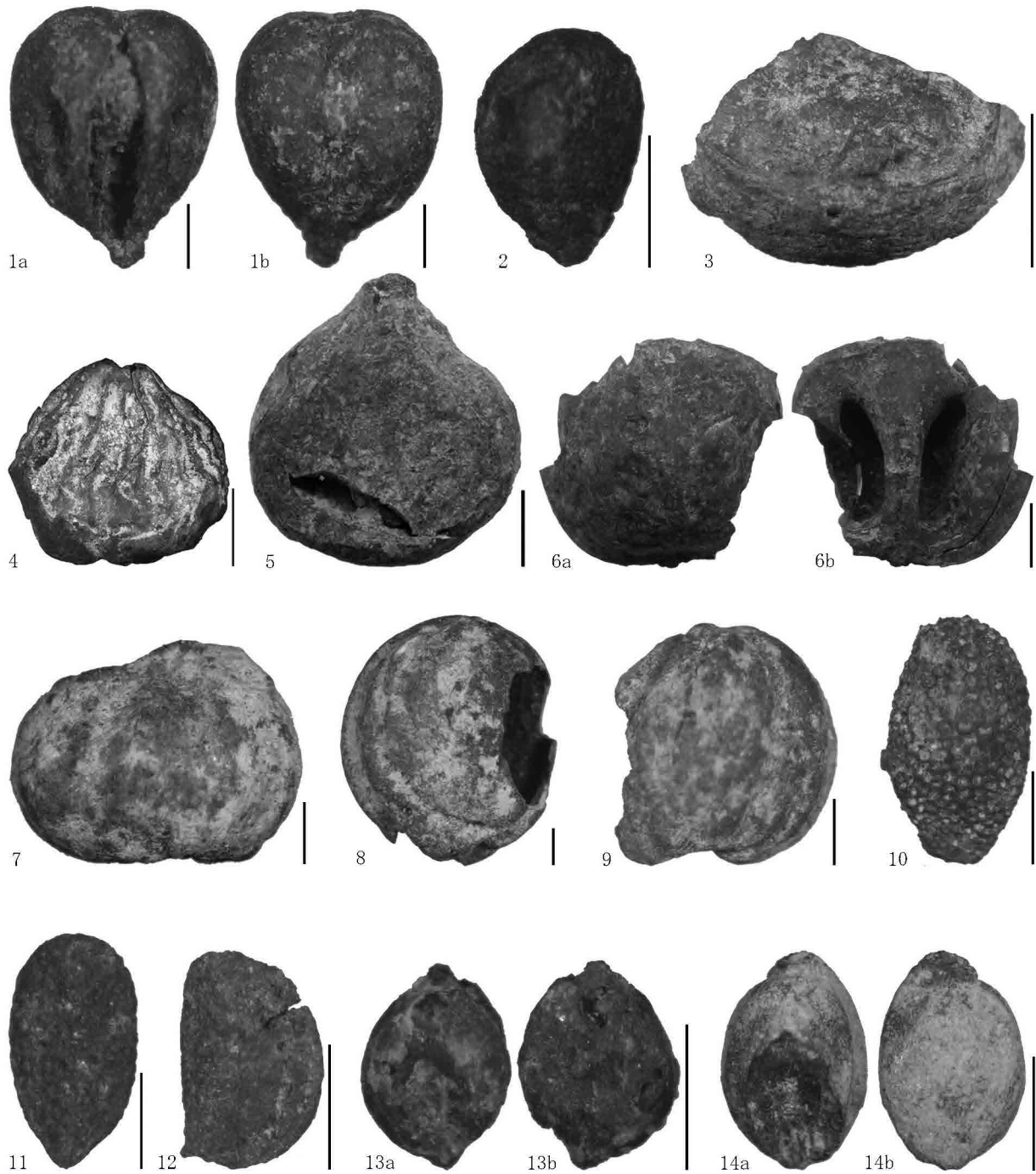
引用文献

辻 圭子・辻 誠一郎・南木睦彦(2006)青森県三内丸山遺跡の縄文時代前期から中期の種実遺体群と植物利用. 植生史研究特別第2号, 101-120, 日本植生史学会.

米倉浩司・梶田 忠(2003-)BG Plants 和名-学名インデックス(YList), <http://ylist.info>

吉崎昌一(1995)日本における栽培植物の出現. 季刊考古学, 50, 18-24.

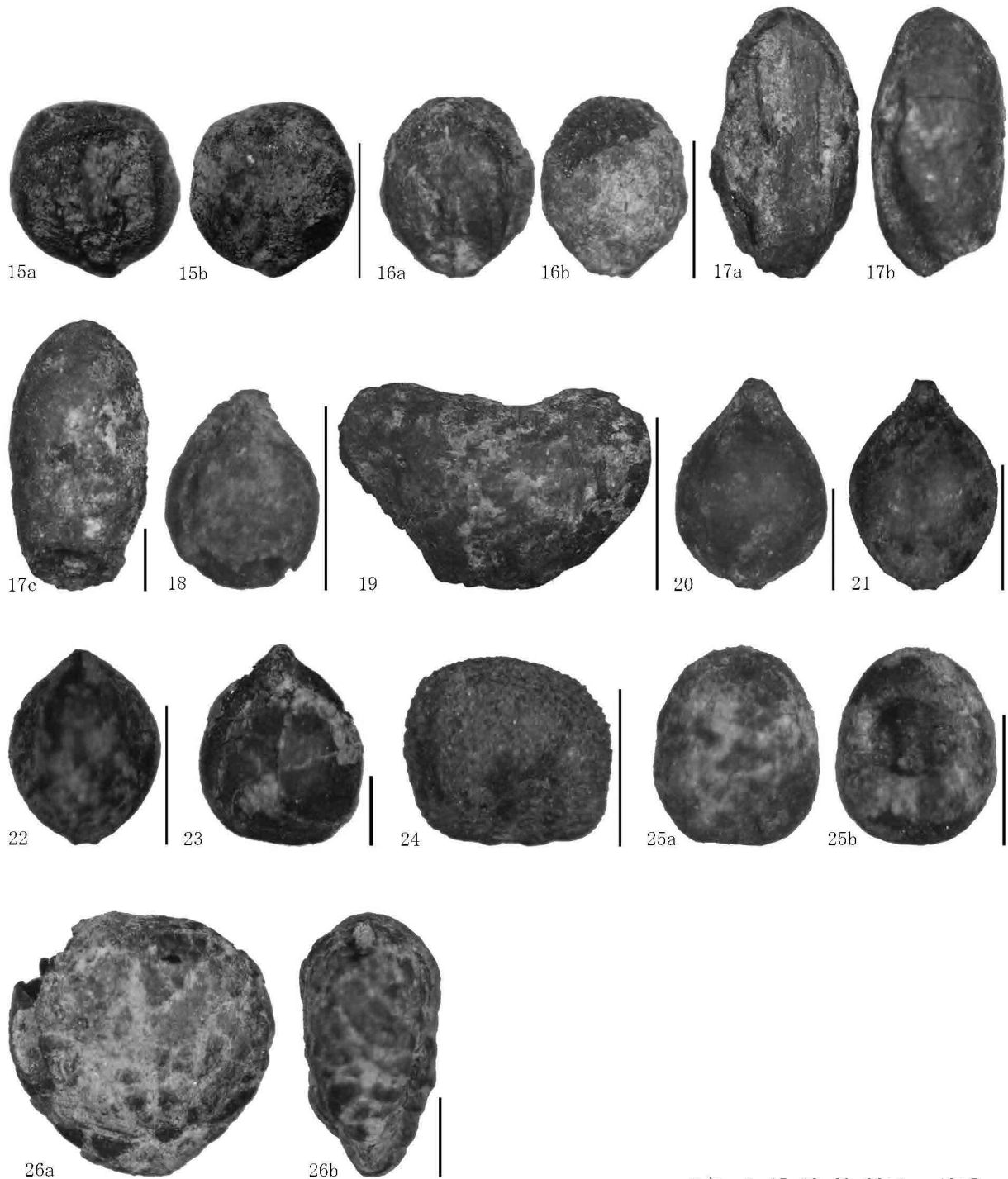
吉崎昌一(1997)縄文時代の栽培植物. 第四紀研究, 36-5, 343-346.



スケール 1, 2, 7-14:1mm, 3-6:5mm

図版1 沢部(2)遺跡から出土した炭化種実(1)

1. ヤマブドウ炭化種子(SK79、12層、No. ⑳～㉑)、2. クワ属炭化核(SK79、12層、No. ㉒～㉓)、3. クリ炭化果実(SK79、12層、No. ㉔～㉕)、4. クリA炭化子葉(SK79、4層、No. ㉖～㉗)、5. クリB炭化子葉(SK79、12層、No. ㉘～㉙)、6. オニグルミ炭化核(SK79、12層、No. ㉚～㉛)、7. ウルシ属—ヌルデ炭化内果皮(SK79、4層、No. ㉜～㉝)、8. ウリノキ炭化種子(ⅢK77、Ⅱa層、No. ①～⑤)、9. ミズキ炭化核(ⅢM77、Ⅱb層、No. ⑬～⑰)、10. マタタビ属炭化種子(SK79、12層、No. ㉞～㉟)、11. ニワトコ炭化核(SK79、12層、No. ㊱～㊲)、12. タラノキ炭化核(ⅢK77、Ⅱb層、No. ⑥～⑩)、13. ヒエ属炭化種子(SK79、12層、No. ㊳～㊴)、14. ヒエ属炭化種子(SK112内焼土、3層、No. ㊵)



スケール 15-18, 20-26: 1mm, 19: 5mm

図版2 沢部(2)遺跡から出土した炭化種実(2)

15. アワ炭化種子(SK112内焼土、3層、No. ㊸)、16. エノコログサ属炭化種子(SK79、12層、No. ㊾~㊿)、17. ササ属炭化種子(SK79、12層、No. ㊾~㊿)、18. スミレ属炭化種子(ⅢK77、Ⅱb層、No. ㊾~㊿)、19. ヒシ属炭化果実(SK79、12層、No. ㊾~㊿)、20. ミズヒキ炭化果実(SK79、12層、No. ㊾~㊿)、21. サナエタデ-オオイヌタデ炭化果実(ⅢK77、Ⅱb層、No. ㊾~㊿)、22. イヌタデ属A炭化果実(ⅢK77、Ⅱb層、No. ㊾~㊿)、23. イヌタデ属B炭化子葉(ⅢM77、Ⅱa層、No. ㊿~㊿)、24. キケマン炭化種子(SK3、下層(床面直上層)、No. ㊿-1)、25. ヤエムグラ属炭化種子(SK16、2層下部、No. ㊿-2)、26. 不明A炭化種実(SK112内焼土、3層、No. ㊸)

第5章 総括

第1節 縄文時代前期の遺構と遺物

1 遺構について

(1) 遺構の種類・数量・配置状況

今回報告された当概期の遺構は、竪穴建物跡49軒(円筒下層a～c式期)、土坑13基(円筒下層a～c式期)、土器埋設遺構8基(円筒下層a～c式期)、捨場1か所(円筒下層a～b2式期)である。このうち土坑については土坑墓とみられるもの3基、フラスコ状土坑10基が含まれる。これらの施設は、遺跡が所在する尾根の頂部～斜面部に配置される。竪穴建物跡は斜面落ち際と、斜面裾部分の若干平坦な部分に多く配置され、IVAライン以北の調査区東側に存在する沢地形部分には遺構が配置されない状況である。遺構配置図を一見すると、標高121m付近、125m付近、131m付近に等高線に沿って帯状に竪穴建物跡の空閑地がみられ、第250図のようなまとまりを持つように見える。土坑のうちフラスコ状土坑については、一部斜面上に配置されるもの(SK3、円筒下層b2式期)もあるが、多くは尾根頂部の平坦面付近に配置されることが多い(円筒下層b2～c式期)。なお、フラスコ状土坑については、時期決定の根拠を欠くものは数量に入れていないので、もう少し数量が増えると思われる。土器埋設遺構もフラスコ状土坑と同様の配置状況がみられる。

(2) 竪穴建物跡について

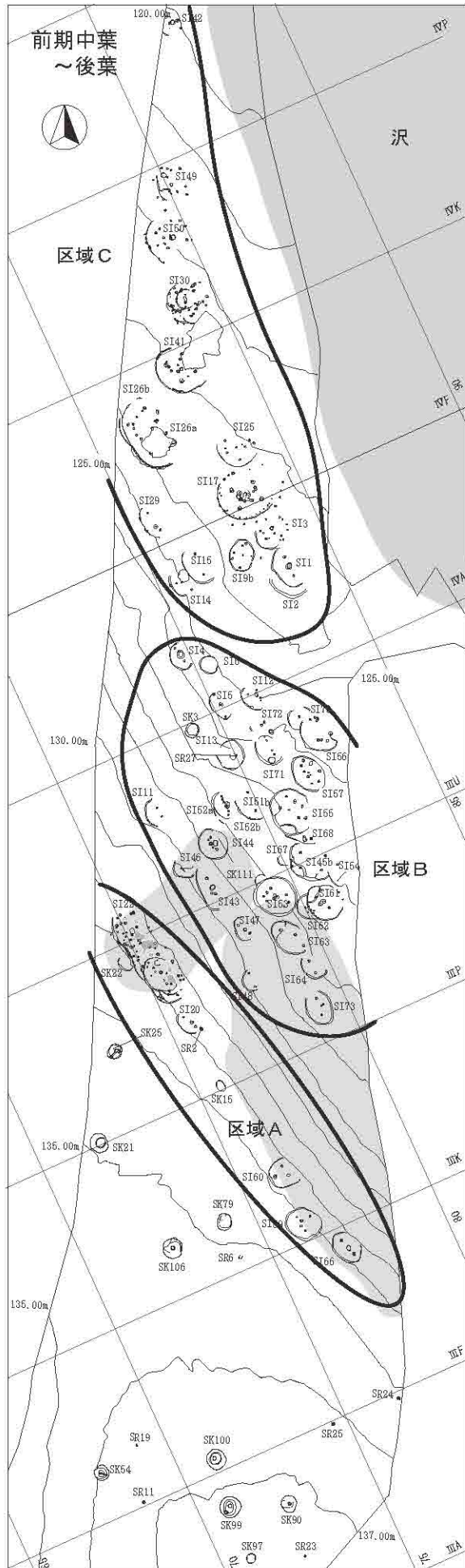
集落を構成する施設のうち、竪穴建物跡について若干の検討を加えてみたい。第2表には竪穴建物跡の諸属性を、第1表には主要属性の区域及び時期ごとの数量をまとめた。それによると本遺跡の当該期竪穴建物跡には以下のような特徴がみられる。

平面形：楕円形、円形、長楕円形などがみられる。

柱穴配置：第250図のように0～6本以上の柱が配置されるが、2本の柱穴が炉を挟むように長軸上に配置されるものの数量が小型の建物に多い。また、4本以上で梁間1間×桁行1間以上の長方形配置をとるものは竪穴規模が5mを超える。時期ごとにみると、円筒下層a～b1式期には、柱穴配置2と5bがみられる。円筒下層b1～b2式期には柱穴配置2が多く、4もみられるようになる。

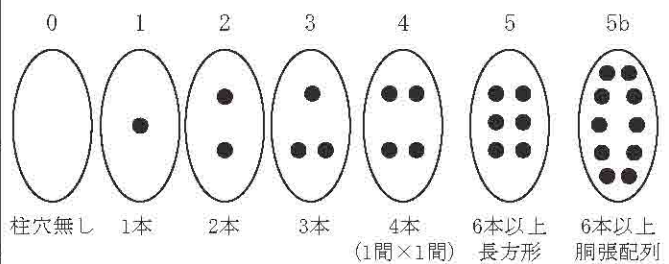
区域A		柱穴配置							炉						
時間幅	竪穴数	0	1	2	3	4	5	5b	-	a	b1	b2	c	d	-
a-b1	6			4					1	2	1	1	3		1
区域B		柱穴配置							炉						
時間幅	竪穴数	0	1	2	3	4	5	5b	-	a	b1	b2	c	d	-
a-b1	4		1	2		1						1		2	1
b1-c	9			8		1					2	5		1	1
b1-b2	3		1	2							1	1			1
b2-c	7			3		2			2		1	1			5
c-	1			1							1				
a-c	2			2							1	1			
区域C		柱穴配置							炉						
時間幅	竪穴数	0	1	2	3	4	5	5b	-	a	b1	b2	c	d	-
a-b2	1						1								1
b2-c	4			1		2	1				1	1	1		1
c-	1					1					1				
a-c	9			8		1					2	3		1	3

第1表 区域・時期による竪穴属性の数量表

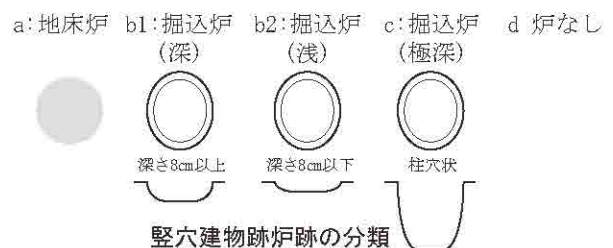


番号	時期	区域	長軸	炉	柱穴	附属施設
SI1	下層a-c	C	4.9	b1	2	-
SI3新	下層a-c	C	4.2	b1	4	壁柱穴
SI3古	下層a-c	C		b2	2	
SI4	下層a-c	B	3.2	b1	2	
SI5	下層a-c	B	3.7	b2	2	
SI6	下層a-b1	B	2.2	d	?	
SI9b	下層a-c	C	3.1	d	2	
SI11	下層b2	B	3.3	d	2	
SI12	下層b1-2	B	3.2	b1	2	土坑
SI13	下層b2	B	3.3	b2	0	
SI14	下層a-c	C	3.0	-	2	
SI15	下層a-c	C	4.5	-	2	
SI17a	下層b2-c	C	6.3	c	4	壁柱穴・柵?
SI17bc	下層b2-c	C	-	b1	2	
SI20	下層a-b1	A	3.0	b1	2	
SI22a	下層a-b1	A	4.5	b2	2	
SI22d	下層a-b1	A	12.4	a	5b	壁柱穴
SI26a	下層b2-c	C	8.6	-	5	壁周溝
SI26b	下層b2-c以前	C	7.2	-	5	
SI29	前期中葉以降	C	4.0	-	2	
SI30a	前期	C	2.0	b2	2	
SI41ab	下層b2-c	C	6.0	b2	4	
SI43	下層b2式以前	B	5.5	b1	2	
SI44a	下層a-b1以降	B	3.8	b2	2	
SI44b	下層a-b1以降	B		b1	2	
SI45b	下層b2以降	B	5.1	d	4	2か所
SI46	下層b1~b2以降	B	2.7	b1	?	
SI47	下層a-b1以降	B	3.0	b2	2	
SI48	下層a-b1以降	B	2.5	d	2	
SI49	前期	C	4.5	b2	2	テラス1・土坑
SI50ab	下層b2-c以降	C	6.5	b1	4	壁柱穴
SI51b	下層a-b1以降	B		b1	2	テラス1
SI52a	下層b2-c以降	B	3.4	b1	2	
SI53新	下層a-b1以降	B	5.1	b2	4	
SI53古	下層a-b1以降	B		b2	2	
SI54	下層a-b1	B				
SI55	下層a-b2以降	B	5.4	d	4	テラス2
SI56	下層b1-b2以降	B	4.8	d	2	テラス1
SI57	下層a-b1以降	B	4.7	?	2	
SI59	前期中葉以前	A	4.3	b2	2	
SI60	前期中葉以前	A	3.5	d	?	
SI61	下層b1-b2以降	B	4.5	b2	2	テラス1・壁柱穴
SI63	下層a-b1	B	4.8	b2	2	テラス1
SI64	下層b1-b2以前	B	3.3	d	2	
SI66	下層a-b1	A	4.0	b2	2	
SI70	下層b1-b2以降	B	2.8	d		
SI71	下層b1-b2以降	B	3.7	d	2	土坑
SI73	下層a-b1以降	B	4.1	b2	2	

第2表 竪穴建物跡の属性表



竪穴建物跡の柱穴配置分類



竪穴建物跡炉跡の分類

0 S=1/700 20m

第250図 縄文時代前期の竪穴建物跡の分類と配置状況

炉跡：火床が赤く被熱する地床炉はSI22(円筒下層a～b1式期)のみである。この建物の炉跡は被熱範囲が深く広いのが特徴である。その他は床面を掘り込んだ掘込炉である。掘り込みの深さにより第250図のように3つに分類した。なお、SI1では炉内に灰とみられる灰白色の土壌が堆積するのを確認したが、そのほかの堅穴では確認できなかった。赤く被熱しないため炉と認定するのに躊躇したが、青森県内では、主に津軽・下北地域の縄文時代前期に類例が相当数見られるようなので、炉跡と判断した。火床が赤くならない理由は灰を厚く溜めた上で火を炊いていたためと想定している。なお、cとした極深の掘込炉については、SI17(円筒下層b2～c式期)のみにみられ、確認面に極弱い焼土がみられた。この炉形態は、周堤をもついわゆる「特殊施設」のありかたに類似する。

その他：床面端部の1または2か所にテラス状の段差が構築されたものが6例みられた。小型堅穴の場合長軸端部に、中型の穴の場合長辺の隅2か所にそれぞれ比高8cm程の段差が構築されている。柱穴はこの段差の際に配置される。この施設は区域Bで多く見つかっており、出土遺物などから円筒下層b1～b2式期に盛行したとみられる。その他には、SI12・71で壁際に小型の土坑が掘られているのが確認された。

(3) 前期の集落の変遷過程について

第1表によると、区域Aでは円筒下層a～b1式期、区域Bでは円筒下層b1～b2式期、区域Cでは円筒下層b2～c式期に建物跡が増加することがわかる。したがって建物跡群はおおまかにA→B→Cの順に変遷することが想定される。これをもとに各時期の集落施設と特徴を以下にあげてみた。

円筒下層a～b1式期の集落(主に区域A)

堅穴建物跡・捨場で構成され、10m超の大型と小型のものがセットとなる。炉跡は地床炉と掘込炉がみられる。斜面最上位に施設が並ぶ。捨場は建物跡内部や周辺にみられる。

円筒下層b1～b2式期の集落(主に区域B)

堅穴建物跡・フラスコ状土坑・土器埋設遺構・捨場で構成される。建物跡が斜面に、フラスコ状土坑・土器埋設遺構は一部を除き尾根頂部に配置される。堅穴建物跡は楕円形で小型のものと、長軸6m程度のやや大きめな円形ないし長楕円形のものがセットとなる。大きめなものは斜面やや下方の緩斜面付近に配置されている。また、壁際にテラス状の段差が構築されるのも特徴的である。炉には掘込炉がある。捨場が本格的に形成され始める。

円筒下層b2～c式期(主に区域C)

堅穴建物跡・フラスコ状土坑・土器埋設遺構・捨場で構成される。また、土坑墓はこの時期に比定されるかもしれない。建物跡は緩斜面に配置されるものが多く、6mを超えるやや大きめな円形または楕円形のものが増える傾向がある。小型と大型のセットから、大型主体に小型が付随する構成に変化した可能性がある。その他の施設は土坑や土器埋設遺構が丘陵頂部に引き続き配置される。ただし区域Cについては攪乱・削平が激しく遺構上部が滅失しているものが多いため遺構上面に捨場等が形成されていた可能性は否定できない。

これらに加え、尾根頂部には多数の小ピットが検出されている。これらの中には縄文時代中期末葉～後期初頭の堅穴建物跡の残骸や掘立柱建物跡が含まれると共に、縄文時代前期の堅穴建物跡の柱穴も含まれる可能性は否定できない。

2 土器について

(1) 土器の出土状況

今回の調査では、円筒下層a～c式土器が出土した。各型式の出土量は計測していないが、復元されたものの量を見る限り、下層a～b1式の量が多く、下層b2～c式がこれに続くと思われる。これらは、使用状態に近い状況で遺構の底面等から出土するものがほぼ無く、堅穴建物跡の凹地や遺構外や捨場などに土砂等と一緒にまとめて廃棄されていることが特徴である。但し、フラスコ状土坑と土器埋設遺構は別で、前者では土坑底面付近からやや上位で完形に復元されるような個体が複数出土する場合がある。後者では土器そのものを地面に穴を掘って埋めているため、使用状態のまま発掘される。以下、今回報告した土器群において、遺構内外からまとまった状況で出土したものや、特徴的なもの等について概説する。なお、第3章本文中や土器観察表における土器型式比定は、本稿より若干幅を持たせている。

(2) 一括出土資料群の概説(第251・252図)

円筒下層a式土器

SI22・66のほか、捨場Ⅱb層でまとまった資料が得られた。底径と口径の差が大きいバケツ状の器形を持ち、口縁部に結節回転文が施文されるのが特徴である。胴部文様に結節回転文・単軸絡条体第1類・撚り戻し縄文等が多用されるのが特徴である。口縁部と胴部の区画には隆帯が用いられ、SI6のように指頭押圧と組み合わせる加飾されることが多い。また、SI22では遺構の重複と土器の廃棄の前後関係等により、下層a式(SI22d・SI22a)と下層b1式(SI22ハ区1層)が上下差を持って出土している。

円筒下層b1式土器

SI22・SK3・捨場Ⅱa'層でまとまった資料が得られた。下層a式に比べ、口径と底径の差が小さくなり、器高が伸び全体的に細長い器形が多い。口縁部には結節回転文のほか、各種絡条体が横位に施文されることが多い。SI22ロ・ハ区のように多くの個体に口縁部区画隆帯が用いられる。指頭押圧と組み合わせた加飾も多い。隆帯は下層a式に比べ低く、細くなる。使用される原体は下層a式とあまり変化は無いが、胴部に結節回転文を帯状に施文するものがやや多くみられる。SK3の資料は絡条体を回転施文する個体が多く、下層b1式とb2式との中間的な様相とみられる。

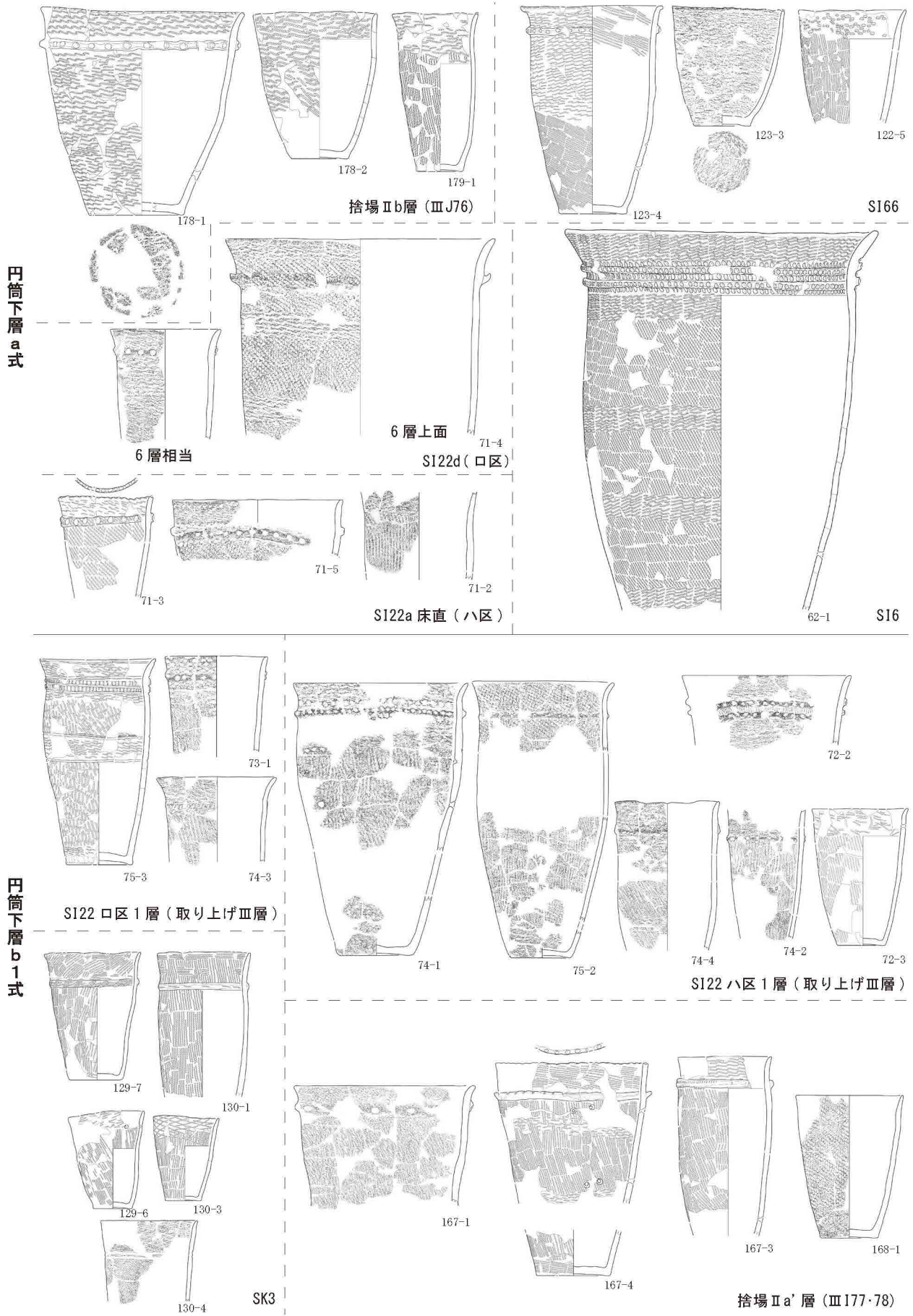
円筒下層b2式土器

フラスコ状土坑から一括資料が得られている。また、下層b1式の器形をさらに上下に伸ばしたような器形を持つ。口縁部には縄や絡条体原体の横位回転や羽状縄文がみられ、隆帯はさらに低くなる。隆帯の他に縄の側面圧痕による区画もみられる。胴部文様には単軸絡条体第1類や多軸絡条体の他、RLRや撚り戻し縄文などがみられる。

円筒下層c式土器

一括資料はSK25・SI41・43等でみられる。資料数は下層b2式に比べ少ない。器形は下層b2式とあまり変化はなく、波状口縁が増える傾向がある。口縁部には無文地や羽状縄文地に縄の側面圧痕により平行線・縦区画などの文様が施文されるものがみられる。SI41の96-1は全面条痕整形されている。なお、遺構外の238-11については、口縁部文様帯幅が狭く、胴部に上下幅の狭い羽状縄文が帯状に数段施文されている。これらの特徴は下層d1式によくみられるため、本個体は下層d1式に比定される可能性がある。

本遺跡の円筒下層式土器群は、平川市大面遺跡や大鱈町大平遺跡に類例を求めることができ、津軽南部地域の特徴をよく表した土器群だといえよう。



第251図 前期の土器(1)

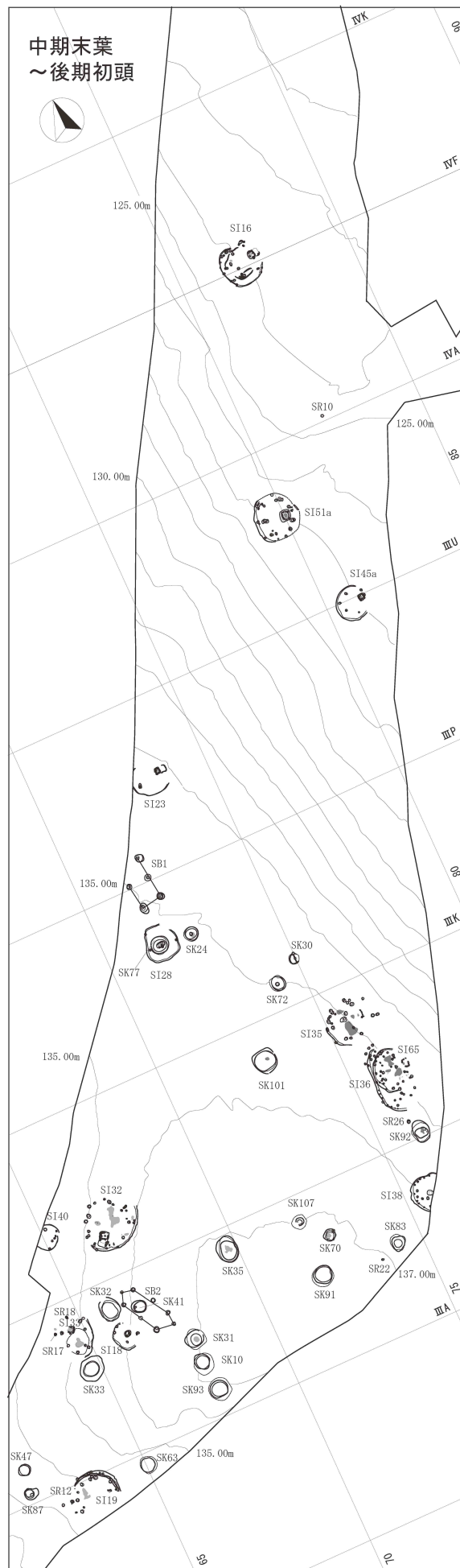


第252図 前期の土器(2)

(3) 注意すべき文様について(第252図)

口縁部や胴部に爪状あるいは楕円形の刺突様の圧痕が帯状に連続する個体が複数確認され、8点を掲載した。これらの文様は、円筒下層式土器の研究史初期において青森県つがる市石神遺跡や秋田県大館市茂谷下岱遺跡等で注目されていたものである。近年になり、青森県弘前市神原(2)遺跡において同様の文様が多数検出され、木の枝を回転したものの可能性があることが報告された(青森県教委2013)。その後、これらの圧痕の原体が、「冬芽」の「葉痕」の可能性が高く、葉痕の間隔が詰まった「短枝」の回転圧痕である可能性などが指摘され、その圧痕が前期前葉から円筒下層b1式までの北海道から東北地方に分布することが判明した(秦・茅野2018)。特に青森県津軽地域と秋田県大館盆地で出土量が多い。本遺跡出土資料では、腎形や爪形の圧痕が口縁部や胴部に帯状に施文されるものがみられた。これらはおおむね円筒下層a～b1式に比定される。このうち238-6については、圧痕が他と比べて小さく菱形を呈するのが特徴である。今回は樹種の特定までいたらなかったため、その点については今後の課題としたい。

(茅野)



第253図 時期別遺構配置図

0 S=1/700 20m

第2節 縄文時代中期末葉～後期初頭の遺構と遺物

1 遺構について

本遺跡では縄文時代中期末葉～後期初頭に帰属する遺構として、竪穴建物跡14棟、掘立柱建物跡2棟、フラスコ状土坑6基、土器埋設遺構5基が検出された。また、中期末葉～後期初頭の土器片が含まれるフラスコ状土坑14基については、該期より後の時期の遺構・遺物が遺跡内にほとんどないことから、該期に属する可能性が高い。

(1) 遺構の配置状況

遺構配置(第253図)をみると、調査区南側の尾根上に位置する遺構が多数を占め、斜面裾の若干平坦な部分に竪穴建物跡3棟と土器埋設遺構1基が点在する。

尾根上に位置する竪穴建物跡は、斜面落ち際の標高135mライン付近に東列と西列に分かれて分布する。現状では列状配置と捉えられるが、竪穴建物跡が分布する標高135mラインは調査区外で環状となることから、環状配置もしくは馬蹄形配置となる可能性もある。東列と西列には掘立柱建物跡が各1棟伴い、東列には長方形を呈するSB1が等高線に平行に、西列には亀甲形を呈するSB2が等高線に対して45°の角度で位置する。各掘立柱建物の周辺には単独の柱穴が多数検出されていることから、掘立柱建物跡が複数存在していた可能性が高い。フラスコ状土坑は竪穴建物跡と同様に標高135mライン付近に構築されるものの他に、尾根頂部である標高137m付近に構築されるものがある。詳細は後述のとおりであるが、前者は比較的浅く、後者は深い傾向が看取される。土器埋設遺構は、土坑と同様に標高135mライン付近に構築されるものと標高137m付近に構築されるものがある。

(2) 竪穴建物跡について

竪穴建物跡に伴う属性について、傾向や特徴を以下にまとめる。各遺構の属性は第3表に記載し、集成図を第254図に掲載した。

【規模・形態】

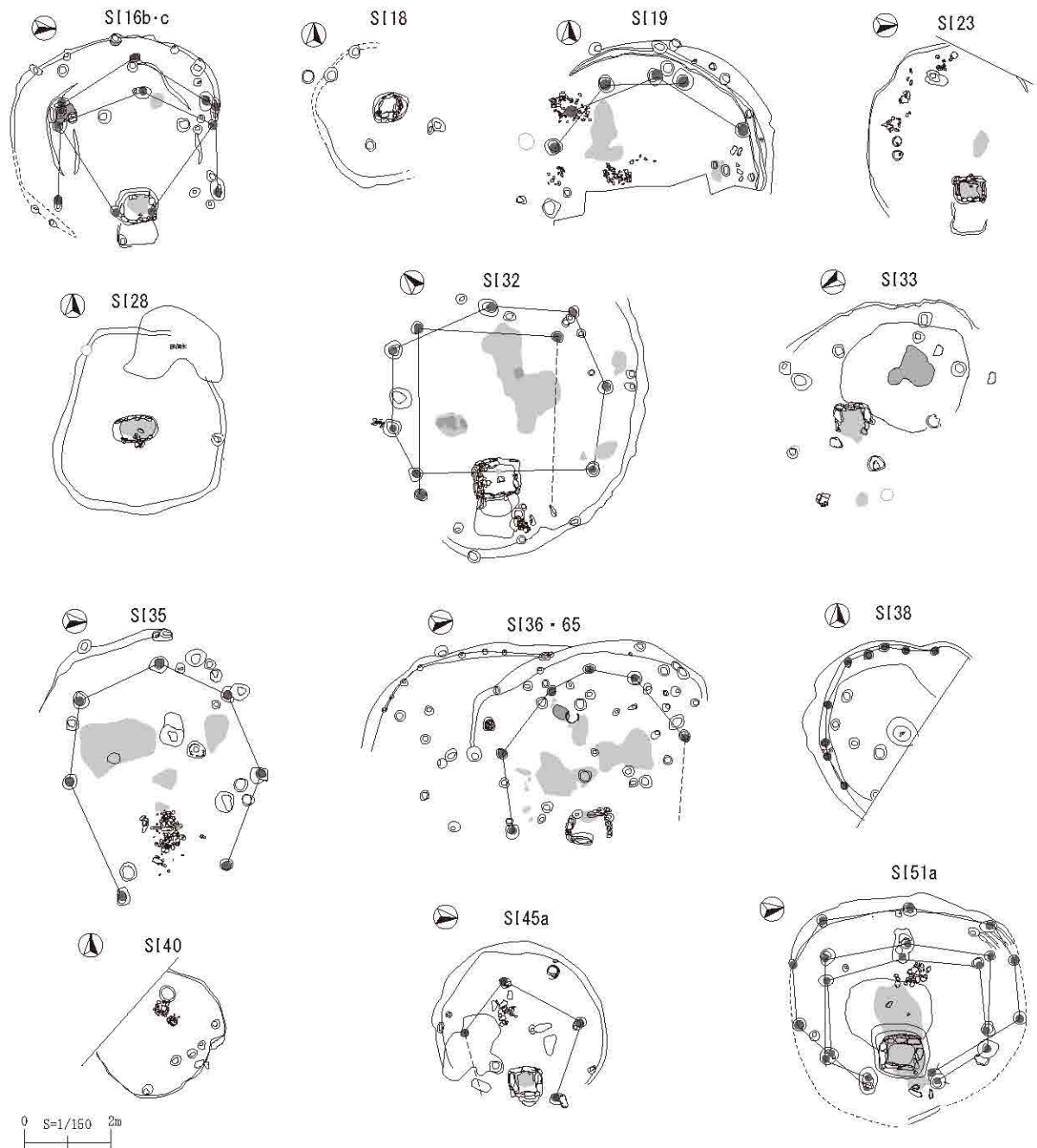
竪穴建物跡は竪穴全体が検出された例はないものの、残存部分からおおよその形態を復元することが可能であった。平面形はいずれも円形もしくは楕円形で、規模は径約4～6.5mのものが多いが、径約3mの小型の建物跡も1棟(SI40)存在する。

【炉】

該期の主体となる径約4～6.5mの竪穴建物跡の炉は、複式炉が3棟、石囲炉が7棟、周堤炉が1棟、滅失により炉が確認できないものが2棟である。複式炉は方形の石組部と床面を方形に窪めた前庭部からなる。前庭部にピットや溝を伴う例はない。SI16・23は等高線の低い方の壁際に、SI32は等高線に平行する壁際に構築され、いずれも前庭部は固く締まる。石組部は長方形平面で、炉の主軸方向を短軸、それに直行する方向を長軸とする。炉床は床面より低い。石囲炉は7棟で確認されたが、そのうち4棟(SI33・45a・51a・65)は複式炉の石組部と同様の配置及び形態であることから、明確な前庭部は検出されなかったものの、複式炉に準ずる炉形態と捉えることができる。また、SI35も残存状況から同種の炉の可能性が高い。SI18・28の炉は舟形を呈し、竪穴中央に構築される。SI28は後期初頭に比定されることから、この形態の炉を伴う2棟は

第3表 中期末葉～後期初頭の竪穴建物跡属性表

遺構名	柱穴配置	壁柱穴	炉	土器埋設遺構	焼失	法量(m)	建替	廃絶時遺物廃棄	壁溝	備考
SI16c	5	—	複式炉	—	—	4.6×4.0	2	○	—	炉石抜き取り。
SI18	?	—	石囲炉	—	—	3.7	—	—	—	
SI19	?	○	—	SR12	大形焼土塊	5	1	○	○	ピットとSR12上面の石皿同一(被熱)。埋設土器被熱なし。SI32・40で同一個体土器片出土。廃絶後土器埋設、土器分割廃棄。
SI23	—	—	複式炉	○	—	4.2	—	○	—	
SI28	—	—	石囲炉	—	—	4.2×3.6	—	—	—	
SI32	4・7	—	複式炉	—	床面被熱	6.5	1	○	—	炉脇に2個一対の立石。炉石抜き取り。SI19・40で同一個体土器片出土。
SI33	?	—	石囲炉(複式炉?)	—	大形焼土塊	4～5	—	○	—	
SI35	7	—	石囲炉(複式炉?)	○	床面被熱	5.5	—	○	—	廃絶後土器埋設、土器分割・炉上面廃棄。炉破壊。
SI36	?	○	—	—	—	5	—	○	—	
SI38	?	○	周堤炉	—	—	4.5	—	○	—	
SI40	?	—	—	—	—	3	—	○	—	SI19・32で同一個体土器片出土。
SI45a	5	—	石囲炉(複式炉?)	○	—	4	—	○	—	
SI51a	5・7・9	—	石囲炉(複式炉?)	○	床面被熱	5.3	2	○	○	漆液容器・赤色顔料容器出土。アスファルト塊、アスファルト容器出土。炉石抜き取り。廃絶後土器埋設。
SI65	7	—	石囲炉(複式炉?)	○	床面被熱	5	—	?	—	



第254図 中期末葉～後期初頭の竪穴建物跡集成図

他の建物跡よりも新しいと考えられる。周堤炉を伴う1棟(SI38)については、周堤炉に前庭部が伴う複式炉状の炉が該期に認められることから(青森県教委1995)、本例も同種の炉となる可能性がある。小型のSI40は炉が伴っていた可能性があるが、判然としない。

【柱穴配置】

主柱穴配置が復元できたのは6棟である。5・7・9本の奇数を基本とし、炉の主軸線上に1基と主軸に対し概ね左右対称に配置される。SI16の柱穴は細長い掘方を持つことから、柱が板状に加工されていた可能性がある。壁柱穴が伴うのは3棟である。これらはいずれも主柱穴配置が不明であるが、主柱穴となりうる柱穴が検出されていることから、主柱穴+壁柱穴の構造となる可能性もある。小型のSI40については、ピットは検出されたものの性格は特定しがたく、柱穴の構造は不明瞭である。

【その他の施設】

a. 壁溝

2棟(SI19・51a)で検出された。どちらも全周はせず、部分的に巡る。

b. 土器埋設遺構

5棟に土器埋設遺構が伴い¹⁾、そのうち3棟(SI23・35・65)は建物廃絶後に構築されている。SI19の土器埋設遺構(SR12)は、埋設土器上面に破損した石皿が被せられており、同一個体の石皿が建物ピット内から出土している。SI45aの土器埋設遺構は、建物理没段階で床面から口縁部が10cm程度表出していたと復元される。どちらも構築のタイミングは定かではないものの、他の3例と同様に建物廃絶後埋設の可能性も考えられる。また、SI51のpit11やSI36・65のpit29にはほぼ完形に復元可能な土器が出土しており、これらも土器埋設遺構の可能性がある。土器埋設遺構は建物壁際に構築される傾向が看取されるものの、位置については特定の傾向は認められない。

1) SI65内に位置するpit29はSI35に伴う可能性があるため、その場合は6棟となる。

c. 立石

SI32において、炉の脇に2個一対の立石が検出された。同種の施設については、出入口の可能性が指摘されている(岩手県埋文1978、石井2003ほか)。東北地方北部の縄文時代中期末葉から後期に見られる施設であり、青森県内では後期に事例が増加する傾向が指摘されている(石井2003)。中期末葉の例としては、弘前市(旧相馬村)湯口長根遺跡(相馬村教委1999)や西目屋村川原平(6)遺跡(青森県教委2016)・水上(2)遺跡(2017b)などがある。

【廃絶に伴う痕跡】

a. 焼失建物

本遺跡では床面が広範囲に被熱もしくは大形の焼土塊が覆土に含まれ、炭化物が覆土に多く混入する建物が6棟検出された。奥壁部と複式炉の間に焼土が見られる例については、地床炉とみる説もあるが(阿部2008 p.163)、本遺跡の例は被熱範囲が広く、地床炉とするには規模が大きい。炭化材が出土していないため、焼失建物と認定するには十分には条件を満たしていないものの(岡村2007)、前述の理由より焼失建物と推定した。半数程度が焼失建物であるため失火とは考えにくく、廃絶に伴う意図的な行為が想定される。

b. 炉石の抜き取り

4棟で廃絶時に炉石が抜き取られた痕跡が確認された。SI35では一辺が残存するのみであり炉の形状を留めていないことから、積極的な破壊行為が想定される。SI16・32・65は炉石の一部が抜き取られている。

c. 土器埋設と遺物廃棄

10棟で遺物の廃棄が行われ、3棟(SI23・35・65)は建物廃絶後に土器埋設遺構が構築されている。廃棄される遺物は、ほぼ完形に復元可能な土器が一定数含まれ、炉上面に廃棄される例(SI32・35)や、床面に整然と据え置かれる例(SI23)もある。また、土製品・石製品が複数含まれる例(SI40・45a)もあり、SI45aでは完形の土偶が出土した。土器埋設遺構が構築された3棟では、SI35で深鉢の下部が埋設され上部が炉上面に廃棄されており、SI23で深鉢の下部が逆に埋設され上部が近接して廃棄されていた。SI65では深鉢の下部が浅い窪みに据え置かれており前2者と同様の様相を呈するが、上部については判然としない。なお、SI19・32・40では覆土から同一個体の土器片が出土しており、各建物跡の相関性が窺われる。

以下、上記を踏まえ堅穴建物跡の様相をまとめる。

該期の堅穴建物跡のうち、前述のとおり2棟(SI18・28)は後期初頭に属する可能性が高く、その他の堅穴建物跡は、出土遺物や炉の形態から中期末葉に属すると考えられる。小型のSI40も後期初頭の土器が1点出土しているものの、遺物廃棄の様相が中期末葉の堅穴住居跡に類することから、中期末葉に属する可能性が高い。

中期末葉の堅穴建物跡は、径約4～6.5mの円形もしくは楕円形を呈するものが主体を占め、径約3mの小型の堅穴建物跡が1棟存在する。径約4～6.5mの堅穴建物跡は奇数の主柱穴を持ち、複式炉や偏在する石囲炉を伴う。また、土器埋設遺構が付随する例やピット内に土器が廃棄される例が一定数見受けられる。廃絶にあたっては、焼失・炉石の抜き取り・土器埋設などの行為が行われ、埋め戻し時に大量の遺物が廃棄される傾向がある。特異な例として周堤炉を伴うSI38があり、この堅穴建物跡には明確な主柱穴配置は認められず、壁柱穴が付随する。また、建物廃絶時の行為や遺物の大量廃棄は行われぬ。小型のSI40は、炉や主柱穴は判然とせず、土器埋設遺構は認められないが、埋め戻し時には大量の遺物が廃棄される。

該期の堅穴建物跡は、炉や壁溝を含む形態や規模については該期の一般的な様相を呈するものの(青森県教委2006・2011bなど)、柱穴配置については5・7・9本の奇数を主流とし、偶数配置が極めて少ない点で特徴的である。また廃絶にあたっては、焼失や炉石の抜き取り、土器埋設などの行為が行われ、埋め戻し時に遺物を大量廃棄するなど、儀礼的な様相が看取される建物が多く存在する。

後期初頭の可能性が高い堅穴建物跡2棟は明確な主柱穴配置が認められず、舟形の石囲炉が堅穴中央に構築される。建物廃絶時の行為や遺物の大量廃棄は認められない。

後述のとおり、中期末葉の堅穴建物跡から出土した土器は大木10併行新相段階に納まることから、中期末葉の集落の時期幅は比較的短いと考えられる。後期初頭と考えられる堅穴建物跡には時期を示す明確な遺物が伴わないことから、中期末葉の集落からの連続性については判然としない。

(3) フラスコ状土坑について

フラスコ状土坑の属性について、傾向や特徴を以下にまとめる。各遺構の属性は第4表に記載した。

【配置と形態】

該期に属するフラスコ状土坑は20基検出されており、構築位置で2つのグループに分けることができる。尾根頂部(標高137m付近)に構築されるグループ(SK10・31・35・70・83・91・93・107)は、深さ82cmのSK107を除いていずれも132～193cmと深い傾向があり、底面にピットや溝が伴う例はない。堅穴建物跡と同

第4表 中期末葉～後期初頭のフラスコ状土坑属性表

遺構名	位置	深さ (cm)	焼土 (検出層位)	炭化材など	大形礫	特徴的な遺物(出土層位)
SK10	尾根頂部	193	—	—	底面壁際	深鉢・石篋・両面調整石器2(上層※4・6層)、凹石(下層)
SK24	標高135m付近	80	小形塊(上層)	—	—	土器片多量、土製品(焼土上面、土器被熱)
SK30	標高135m付近	77	粒状(上層)	—	—	小型磨製石斧・石匙・凹石(下層※6層)、石鏃(1層)
SK31	尾根頂部	189	大形塊(上層)	—	上層(焼土直下)中央	土器(焼土直下)、石鏃(底面直上)、石鏃(上層)、凹石(焼土付近)
SK32	標高135m付近	196	小形塊(上層)	—	上層壁際	石鏃・赤彩ミニチュア土器(上層)、凹石・敲石(下層)、土器片多量(全体)
SK33	標高135m付近	103	—	—	底面中央付近	スクレイパー類(覆土)、土器片多量・磨製石斧片(上面)
SK35	尾根頂部	175	大形塊(上層)	—	焼土内中央	石鏃未成品・磨製石斧(焼土直下)
SK41	標高135m付近	112	—	—	確認面中央	両面調整石器・土器片多数(上層)、石製品(底面直上※12層)
SK47	標高135m付近	88	—	—	—	—
SK63	標高135m付近	104	—	—	下層中央※石皿	土器・石皿・石鏃(底面)
SK70	尾根頂部	132	大形塊(中層)	底面に面的な炭化材	焼土上中央	—
SK72	標高135m付近	76	小形塊(上層)	—	中層壁際	石匙(中層※4層)、石匙・スクレイパー類2・石製品(覆土)
SK77	標高135m付近	124	—	底面に炭化材	—	—
SK83	尾根頂部	147	粒状(上層)	—	底面付近やや壁寄り	半円状扁平打製石器(覆土)
SK87	標高135m付近	73	—	底面に炭化材	—	—
SK91	尾根頂部	162	粒状(全体)	—	—	凹石3・磨石(上層)、凹石1・石棒状礫(下層)
SK92	標高135m付近	124	小形塊(上層)	—	—	土器片多量・凹石3・土製品4(上層)
SK93	尾根頂部	157	大形塊(上層)	—	—	スクレイパー類(覆土)
SK101	標高135m付近	140	小形塊(上層)	—	—	土器片多量・凹石2・石鏃(上層※焼土層上面)、敲石(下層)
SK107	尾根頂部	82	—	—	—	—

様に標高135mライン付近に構築されるグループ(前述以外)は、SK32(深さ196cm)やSK101(深さ140cm)が深いほかは、いずれも73～124cmと浅い傾向がある。底面に小穴が伴う例が4基あり(SK24・30・72・87)、これらは深さが73～80cmであることから、比較的浅いフラスコ状土坑に底面施設が伴う傾向が看取される。

【混入物】

20基のうち16基では覆土に焼土塊・大形礫・遺物が特徴的に含まれ、ひとつの土坑に複数の要素が見られる。また、焼土塊・大形礫などが含まれないものには、底面から炭化材が出土した例が2基(SK77・87)存在する。

焼土塊は9基で確認され、定形的な出土状況を呈する。大形の焼土塊が廃棄されるものと小形の焼土塊が集中的に廃棄されるものがあるが、どちらも検出面から底面までの深さを1とすると、検出面から1/4～2/5付近の深さの土坑中央に堆積する。

大形の焼土塊が含まれる土坑は4基(SK31・35・70・93)あり、尾根頂部に分布する土坑に見られる。その内3基(SK31・35・70)では焼土塊に大形礫が伴い、SK31・35では合わせて遺物も伴う。SK35出土の大形礫には被熱痕が認められる。

一方、小形の焼土塊が集中的に廃棄される土坑は5基(SK24・32・72・92・101)あり、SK24やSK101で焼土塊に遺物が伴い、SK24の遺物には被熱痕が認められる。他の3基も上層や中層で遺物が出土していることから、これらも焼土塊に伴っていた可能性がある。大形礫は、焼土塊に伴う例はないもののSK32・72で上～中層の壁際から出土している。

焼土塊が含まれない例についても、3基(SK30・83・91)では覆土に焼土粒が含まれる。また、焼土塊が伴わず大形礫が伴う例は5基(SK10・33・41・63・83)あり、SK10・33・63・83は底面付近中央もしくは壁際、SK41は確認面中央で出土している。

遺物は、土器や石器に加えて土製品や石製品も含まれる(SK24・32・41など)。また、完形の土器が出土した例はほとんどない。出土層位は、焼土や大形礫付近(SK24・31・32・35・41・101)もしくは底面付近(SK31・41・63)で出土する傾向があるほか、それ以外の特定の層位でまとまって出土する例(SK10・30・33・92)もある。

以下、上記の様相を踏まえフラスコ状土坑の特徴をまとめる。

フラスコ状土坑は尾根頂部付近(標高137m付近)と斜面落ち際(標高135m付近)に分布し、前者は深さ130cm以上、後者は深さ130cm以下を主体とする。ピットや溝などの底面施設は、深さ80cm以下の浅い土坑に伴う。9割のフラスコ状土坑で焼土塊・大形礫・遺物・炭化材が検出され、それぞれ特徴的な出土傾向が看取される。特に大規模な焼土塊が含まれるものは尾根頂部付近に限定的に認められ、SK93を除く3基では焼土に大形礫を伴う。

上記の混入物の出土状況を踏まえると、本遺跡の該期のフラスコ状土坑は廃絶に際し、土坑墓としての利用も含め、何らかの儀礼行為が行われたものと推定される。

(4) 土器埋設遺構について

建物に伴わない土器埋設遺構は5基検出した。埋設土器は4基が深鉢、1基が壺である。口縁部が残存するものはないが、削平などにより滅失した可能性もある。底部は残存するものが3例、欠失するものが2例である。有文土器が用いられる例はSR26のみである。竪穴建物跡と重複するSR17やSR18は、該期の竪穴建物跡内に土器埋設遺構が構築される例が多く見受けられることから、竪穴建物に伴う土器埋設遺構であった可能性もある。遺構の性格を示すような資料は得られていないことから、いずれも性格は特定し難い。

2 土器について

該期の土器は主に竪穴建物跡の覆土から出土した。廃絶に伴う一括廃棄と考えられる。器種は深鉢が主体を占めるが、鉢や壺も含まれる。深鉢の器形は、口縁部が開き、頸部が括れて胴上部が膨らむものが主流である。鉢は底部から丸みを帯びて立ち上がり、口縁部で内側に屈曲するもの(80-2)と、開いて立ち上がり口縁部でやや内湾するもの(95-2)がある。壺は、口縁部が残存する2点(88-2、118-1)は広口壺であり、体部上半で最大径となる。口縁形態は平口縁のほか、深鉢では波状口縁もあり、どちらも口唇部は平坦に面取りされるものが多い。波状口縁は4単位が多いが、3単位も僅かに認められ(94-1)、波頂部が捻りのある把手状となるもの(93-8など)が一定数存在する。有文土器は、地文が施された後に沈線でJ字状やS字状の文様が描出されるもの(67-5など)と、沈線で文様が施された後に地文が充填されるもの(89-2など)があり、両者は共伴する(SI19など)。後者には鱗状隆帯が多く見受けられる。鱗状隆帯は沈線脇(80-1など)や波頂部、口縁内面に付される(94-1など)。地文は単節縄文が主流であるが、単軸絡条体第1類も見受けられる。いずれも条が縦方向となるように回転施文されるものが多い。縄文原体は、単節縄文はRL、単軸絡条体第1類はLが主体である。その他に条痕文が施されるものが1例ある(93-6)。底面には大多数に網代痕が認められる。これらの土器は、文様などの特徴から大木10式並行新相段階に比定される。

特筆される土器として、SI33出土の広口壺(88-2)がある。口縁部の残存率が1/3程度であるため推定ではあるが、有孔罌付土器のように、口縁部に穿孔が巡っていたものと考えられる。口縁部は無文で、体部にはLR縄文が施される。体部には横位の橋状把手が付加されていた痕跡が残る。内面には全面に赤色顔料が僅かに認められる。なお、口縁部と体部は接合せず、図上で復元している。

(岩井)

第8表 土器観察表(5)

図番号	番号	写真番号	出土地区	出土位置	層位	その他の注記	時期	器種	口縁形態	口頸部	胴部	内面	その他	口径(cm)	底径(cm)	高さ(cm)	整理番号
101	12	110	遺構内	SI47	上層	—	円下a～b1	深鉢	平	R結回 隆帯1条 隆帯上指圧	LR単絡1(縦)	ミガキ	炭化物(外) 穿孔1か所	10.3	—	(8.7)	P0185
101	13	110	遺構内	SI47	上層	—	円下a～b1	深鉢	—	低い隆帯1条 隆帯上RL	R単絡1(縦)	ミガキ		—	—	(20.0)	P0186
101	14	110	遺構内	SI47	中層下層	—	円下a～b1	深鉢	平	R結回 隆帯1条 隆帯上指圧	R単絡1(縦) R結回	ナデ	炭化物(外)	(22.0)	11.1	(42.0)	P0184
103	1	—	遺構内	SI48	覆土	—	円下a～b1	深鉢	平口唇刻目	LR単絡1(横)	—	ナデ	炭化物(外)	—	—	(6.1)	P0188
103	2	111	遺構内	SI48	2層	P1	円下a～b1	深鉢	平口唇平坦	R結回 隆帯1条 隆帯上刺突	—	ミガキ		(27.8)	—	(12.8)	P0189
103	3	—	遺構内	SI50	覆土	—	円下b2～c	深鉢	低平な波状	RL(横)	—	ナデ	炭化物(外)	—	—	(2.0)	P0190
103	5	111	遺構内	SI51a	pit11	—	大木10	深鉢	平	沈線 RLR	—	ナデ	口縁部歪み有り	22.0	—	(32.8)	P0020
103	6	111	遺構内	SI51a	最下層	P10	大木10	深鉢か	—	LR(縦)	—	ナデ 赤色顔料付着	赤色顔料容器	(8.9)	5.2	(5.3)	P0192
103	7	111	遺構内	SI51a	最下層	P12	大木10	深鉢か	—	L単絡1(縦)	—	ミガキ 赤色顔料付着	底面筆痕(ナデ消し) 赤色顔料容器	(9.6)	5.6	(5.8)	P0193
103	8	111	遺構内	SI51a	覆土	—	大木10	鉢	平	無文(ナデ) 口縁部に漆液垂れあり	—	ナデ 漆液全面付着、底面付近縮み皺	底面網代痕(ナデ消し) 対向する位置に穿孔各1か所 漆液容器	9.1	4.6	6.2	P0194
103	9	111	遺構内	SI51a	覆土	—	大木10	深鉢	波状	隆帯 沈線 沈線に伴う鱗状隆帯 RL(充填)	—	ナデ	炭化物(外)	—	—	(7.7)	P0195
103	10	—	遺構内	SI51a	覆土	—	大木10	深鉢	平	LRにL付加条	—	ナデ		—	—	(2.9)	P0196
103	11	111	遺構内	SI51a	覆土	—	大木10	深鉢	平口唇平坦	隆帯 沈線 円形刺突	—	ナデ	口縁部に隆帯 円形刺突	—	—	(5.5)	P0197
103	12	—	遺構内	SI51a	覆土	—	円下a～b1	深鉢	平口唇刻目	RL結回 隆帯1条 隆帯上押圧 隆帯両脇押圧	—	ナデ ミガキ	炭化物(外)	—	—	(6.1)	P0198
104	1	111	遺構内	SI51a SI45	最下層 覆土	P7	大木10	深鉢	低平な波状	沈線 RL(地文)	—	ミガキ		29.4	—	(36.2)	P0021
105	4	—	遺構内	SI51b	覆土	—	円下a～b1	深鉢	—	LR単絡1(斜)	—	ミガキ	炭化物(内)	—	(3.5)	(7.1)	P0191
105	6	111	遺構内	SI52	覆土	—	円下b2～c	深鉢	平	結束1羽状後に沈線3条	RL(縦, 横)	ナデ		(15.2)	—	(10.0)	P0199
105	7	—	遺構内	SI52	③層	—	円下b2～c	深鉢	平	RL結回か	—	ナデ	炭化物(外)	(12.2)	—	(3.9)	P0200
105	8	—	遺構内	SI52	①層	—	円下b2～c	深鉢	平	L単絡1(縦)	—	ミガキ	炭化物(外)	(15.2)	—	(4.5)	P0201
106	1	112	遺構内	SI53	上層	—	円下a～b1	深鉢	平	L結回か 隆帯1条 隆帯上指圧	RLR(斜)	ナデ ミガキ	炭化物(外)	(16.8)	—	(19.0)	P0202
106	2	—	遺構内	SI53	最下層	P1	円下a～b1	深鉢	平	R結回	LR単絡1(縦)	ナデ	炭化物(外) 穿孔1か所	—	—	(8.2)	P0203
106	3	—	遺構内	SI53	上層	—	円下a～b1	深鉢	平	LR(横) 隆帯1条 隆帯上指圧	L結回か	ナデ	炭化物(外)	—	—	(7.3)	P0204
106	4	112	遺構内	SI53	上層	—	円下b2	深鉢	平	R単絡6A	—	ナデ	炭化物(外)	—	—	(5.3)	P0205
106	5	—	遺構内	SI53	最下層	—	円下a～b1	深鉢	平口唇:刻目	R結回 隆帯1条 隆帯上と隆帯両脇に指圧	R結回	ナデ	116-4と同一個体か	—	—	(8.7)	P0206
106	6	112	遺構内	SI53	上層	—	円下b2	深鉢	—	RL(横) 隆帯2条 隆帯間と隆帯両脇に竹管状刺突	R単絡1(縦)	ミガキ		—	—	(6.6)	P0207
109	6	113	遺構内	SI54	1層	P1	円下a～b1	深鉢	平	L結回	L単絡1(縦)	ミガキ		31.6	12.2	37.0	P0022
110	1	—	遺構内	SI55	1層	—	円下a～b2	深鉢	平口唇竹管状刺突	L押圧 R結回	—	ナデ		—	—	(4.5)	P0208
110	2	—	遺構内	SI55	下層	—	円下a～b2	深鉢	—	R単絡1押圧 沈線	RL	ナデ		—	—	(3.7)	P0209
110	3	—	遺構内	SI55	下層	—	円下a～b2	深鉢	—	隆帯1条 隆帯上反巻L(L付加条)押圧	RLR	ミガキ		—	—	(5.5)	P0210
111	3-1 3-2	113	遺構内	SI56	1層	—	円下b2～c	深鉢	平	結束1羽状 低い隆帯1条 隆帯上R単絡1	結束1羽状 L単絡1(縦)	ミガキ	炭化物(外)	(19.2)	(7.2)	(17.8) (3.0)	P0211
111	4	—	遺構内	SI56	覆土	—	大木10	深鉢	平突起	沈線 RL(地文)	—	ナデ		—	—	(6.8)	P0213
111	5	113	遺構内	SI56	覆土	—	後末～晩初	鉢	平口唇平坦	LR(横)	—	ナデ	炭化物(外)	—	—	(4.3)	P0214
111	6	113	遺構内	SI56	覆土	—	後末～晩初	鉢	—	沈線 RL(磨消)	—	ナデ		—	—	(3.5)	P0212
113	1	—	遺構内	SI57	覆土	—	円下a～b1	深鉢	平	LR(R付加条, 横)	—	ナデ ミガキ	炭化物(外)	—	—	(4.1)	P0216
113	2	—	遺構内	SI59	床から5cm	—	円下a～b1	深鉢	平	L単絡1(横)	—	ナデ ミガキ		—	—	(3.4)	P0223
113	3	114	遺構内	SI59	上位	—	円下a～b1	深鉢	平	R結回	R結回 R単絡1(横, 斜)	ミガキ		18.9	9.8	38.0	P0023
113	4	114	遺構内	SI59	1層	pit1	円下a～b1	深鉢	平口唇竹管状刺突	RLR(横, 斜)	RLR(横, 斜)	ミガキ		(17.4)	—	(21.5)	P0217
113	5	114	遺構内	SI59	1層	—	円下a～b1	深鉢	—	—	L単絡1(縦)	ナデ	炭化物(内外)	(17.0)	(8.0)	(29.8)	P0218
113	6	114	遺構内	SI59	覆土	—	円下a～b1	深鉢	—	—	R結回	ナデ	炭化物(外)	—	(10.0)	(22.0)	P0219

第3節 石器について

1 石器群

(1) 遺構内からの一括出土品

竪穴建物跡では、SI22の出土品が石鏃、石匙、半円状扁平打製石器、凹石など円筒下層a式期の石器の特徴を現している。土坑ではSK111からは石鏃、石匙、緑色岩製磨製石斧が出土した。石鏃は3点の有茎尖基鏃で丁寧に加工されている。青森市石江遺跡・新町野遺跡、大館市池内遺跡の円筒下層d式期の土坑墓出土品と類似した石器の組成であり、石鏃の形状も共通する。SK15からは、石鏃・石鏃未成品と2点の磨製石斧、石匙が出土している。円筒下層b2式期以降に比定されているSK28からは基部に挟りの入った異形の石槍と石匙、凹石等が出土している。異形の石槍は形状が異なるものの青森市石江遺跡や新町野遺跡の土坑墓から出土している。円筒下層d式期の土坑墓に副葬される石器は石鏃・石槍・石匙・磨製石斧の4種類を基本とする。そのうち3種類がSK15から、2種類がSK28から出土している。そのためSK15とSK28は出土石器からみると土坑墓の可能性を指摘できる。

(2) 捨場出土品

石鏃・石篋の形状、石匙の形状と光沢、半円状扁平打製石器の出土量の多さから、円筒下層a～b式期の石器が大多数を占めると考えられる。199-10については有茎尖基鏃であり、その形状の石鏃が盛行する円筒下層d式期の可能性がある。

(3) 遺構外出土石器

242-11・13・14の石匙、242-20～243-2の石篋など円筒下層式期と考えられる形状のものが多。242-6は有茎尖基鏃であり、円筒下層d式期の可能性がある。242-4の小型の凹基鏃や16・18のつまみの付いた棒状の石錐は、青森県内では主に大木10式併行期以降にみられる（齋藤2014）。246-2の三角柱状の磨石は縄文時代早期～前期前葉にかけて多い。246-8の有縁石皿は縄文時代中期後葉以降に出現し大木10式併行期にもみられる。写真160-①は、試掘調査のトレンチ17の出土品であり写真のみ掲載した。青色片岩製で北海道神居古潭峡谷産と考えられる。青森市三内丸山遺跡では縄文時代前期段階では青色片岩製の出土は少ないが、中期以降に増加する。大木10式併行期の弘前市湯口長根遺跡から出土した3点の磨製石斧は、写真からみて青色片岩製の可能性がある（齋藤2004）。全体としては円筒下層式期のものが多く大木10式併行期のものが一定量含まれ、縄文時代早期など、その他の時期の石器も含まれていると考えられる。

2 石器組成及び製作状況

第5表に、器種ごとの石器の出土点数を遺構内、捨場、遺構外に分けて示した。剥片石器の使用石材は、大多数は珪質頁岩であり、黒曜石と玉髓等もごく少数が使用されている。石鏃は計144点であるが、石鏃未成品は計43点と多く、石器組成を左右する点数である。また、石鏃に使用される珪質頁岩は、珪化が進み特に良質なものを含んでいる。石鏃未成品は、石核や剥片等と共通し通常程度の珪化のものを素材としている。そのため本報告書では石鏃から石鏃未成品を分離して記述した。

剥片は計4,426点であり、重量は計43,307gである。石核も計430点と多い。石鏃未成品の他、二次加工剥片が多く、石篋などの大型石器にも202-1のような未成品的なものが含まれている。そのため遺跡内で剥片石器の製作が行われていると判断される。磨製石斧については製品と破片のみの出土である。製作の痕跡はなく、全て搬入品と考えられる。

半円状扁平打製石器は、沢部(2)遺跡の最初の報告で注目された(青森県教委1974)。今回の調査でも多数出土した。板状節理のデイサイトや安山岩が多く、器体の正裏面に軽い研磨あるいは磨れが確認できる物がある。捨場等から出土した剥離のある加工礫は未成品の可能性があり、遺跡内で加工されたものと考えられる。

捨場は特に遺物の出土量が多く、出土石器はほぼ円筒下層a・b式期に限られる。弘前市南部の、この時期の石器群を代表するものとなる。そのため捨場出土品については掲載品と非掲載品を合算した第6表とグラフを作成した。

捨場出土の定形石器では石匙が225点、石鏃が84点である。石匙が相対的に多く、石鏃が少ない点は青森市三内丸山遺跡の円筒下層a式期の特徴と共通している(羽生2006)。礫石器では半円状扁平打製石器に比べ、挟入扁平磨製石器の点数が少ない。223-6のように、器表面が軽く研磨された挟入扁平磨製石器があるため、破片資料が半円状扁平打製石器に計数されている可能性がある。また、挟入扁平磨製石器の刃部は基本的には断面U字状であり、減耗や光沢が認められるものが多い(齋藤2003)。刃部が半円状扁平打製石器と同様に平坦で、ざらざらした磨面と剥離(落)痕に変化しているものは、半円状扁平打製石器への転用と考えられる。最終的な刃部形状等から半円状扁平打製石器と分類したものが多くなった可能性がある。

3 石材環境

本遺跡での石器製作は珪質頁岩の原産地に位置していることが基盤となっている。ピース・エスキューの出土点数が少ないのは、小形の原石を両極打法で割って石器素材の剥片を生産する必要性が低いことが一因と考えられる。秋田県男鹿半島の女川層は石器石材として良質な頁岩(泥岩)を産する(秦2003)が、相当する層は「弘前付近では棚内川層または大和沢層と呼ばれていて、大和沢付近の丘陵から久渡寺山のふもとにかけて分布している。小栗山神社付近の丘陵は、ほとんどこの硬い泥岩(硬質泥岩)からできて」いる(鎌田2001)とされる。本遺跡は小栗山神社付近に位置している。近隣の鷲ノ巣(3)遺跡で両面調整石器が多数報告されるなどしていたが、沢部(2)遺跡の調査により石器製作地域としての様相が、より具体的に明らかになった。両面調整石器は分析者によって定義が異なるが深浦町津山遺跡、風間浦村沢ノ黒遺跡、蓬田村山田(2)遺跡、西目屋村水上(2)遺跡など石材産地周辺の遺跡で多く出土する。石材産地から離れた遺跡の出土例としては、黒曜石であるが北海道厚真町ヲチャラセナイ遺跡(厚真町教委2013)での一括出土例がある。剥片石器集中地点が3地点あり、うち両面調整石器の出土点数は9点、15点、10点であった。黒曜石産地分析の結果は赤井川・十勝(上士幌)・置戸産である。十勝が比較的近いものの、いずれも一定以上の距離がある。近くで石材が得られない集落に、両面調整石器の形状で、まとめて搬入されていた可能性を示すと考えられる。筆者は、石器石材の産状を把握するため、数回にわたり現地踏査を行った。灰色や黒褐色の石器に対応する珪質頁岩の原石は遺跡から1km以内の稲刈沢川や天王沢などの河床で転石として採取できる(位置関係

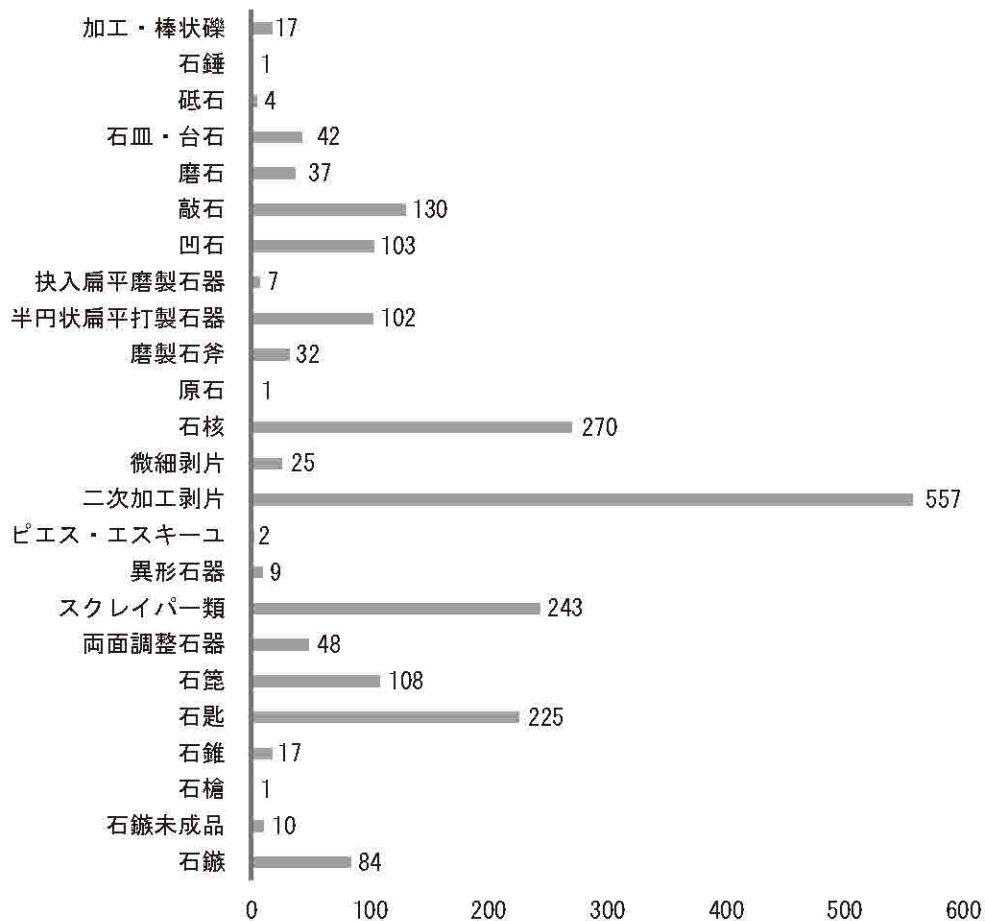
第5表 沢部(2)遺跡 石器出土数量

出土地点	石鏃	石鏃未成品	石槍	石錐	石匙	石鏃	両面調整石器	スクレイパー類	異形石器	ピエス・エスキュー	二次加工剥片	微細剥片	剥片	石核	原石	磨製石斧	半円状扁平打製石器	抉入扁平磨製石器	凹石	敲石	磨石	石皿・台石	砥石	石錘	加工・棒状礫	
遺構内合計	61	28	6	3	100	49	21	120	7	1	262	97	3169 (26730g)	94	3	19	104	3	137	70	22	42	1	3	19	
捨場掲載	12		1	6	28	15	2	21	3	1			1257 (16527g)	10		21	39	1	40	28	10	11	4	1	1	
捨場掲載外	72	10		11	197	93	46	222	6	1	557	25		260	1	11	63	6	63	102	27	31				16
遺構外掲載	7		3	4	3	4	4	2	2					3		3	4	1	6	4	2	2				
遺構外掲載外	53	5		5	91	38	17	128	2	2	311		63		7	59	2	85	87	30	20	1			4	
遺跡全体	144	43	10	29		199	90	493	20	5	1130	122	4426 (43307g)	430	4	61	269	13	331	291	91	106	6	4	40	

第6表 沢部(2)遺跡 捨場出土石器組成

	石鏃	石鏃未成品	石槍	石錐	石匙	石鏃	両面調整石器	スクレイパー類	異形石器	ピエス・エスキュー	二次加工剥片	微細剥片	石核	原石	磨製石斧	半円状扁平打製石器	抉入扁平磨製石器	凹石	敲石	磨石	石皿・台石	砥石	石錘	加工・棒状礫
捨場合計	84	10	1	17	225	108	48	243	9	2	557	25	270	1	32	102	7	103	130	37	42	4	1	17

捨場 石器組成



は第2章第1節の図4等参照)。沢付近の露頭の頁岩は軟質であり、ノジュールを発見できていない。しかし河床の珪質頁岩の転礫がノジュールに由来する可能性がある。淡緑色の珪質頁岩製の石核は大形品を含むだけでなく、礫皮をもつものが多い。そのため採取地点は遺跡に近い場所と考えられる。遺跡付近の大和沢川の河床に淡緑色の岩石が露頭として観察できるが、軟質である。また、軟質のものは発掘調査の時に、IVY～IVT94付近で検出された沢で転礫や割れた礫として観察されているほか、沢の左岸に営まれる集落内や捨場でも出土している。石器製作が可能な程度に珪化の進んだものは、大和沢川沿いの堤防を兼ねた道路脇で1点採取した。個体差はあるものの特徴的な色調であり、肉眼で石材の識別が概ね可能である。産出範囲及び出土遺跡の把握により、小規模石材産地の石材の動きが追える可能性がある。

淡緑色の珪質頁岩は本遺跡では報告書で図示した石器759点のうち、石鏃1点、石鏃未成品2点、石匙5点、石錐1点、石篋10点、スクレイパー類11点、両面調整石器6点、石核13点、剥片5点であった。石篋とスクレイパー類との結びつきが強いようである。

第4章第2節の黒曜石の産地推定結果で出土比率が高い木造出来島群は、岩木山の北麓から出来島付近にかけての山田野段丘に含まれる。日本海に面した海岸の他、つがる市森田地区などの切り通しで採取しやすい。本遺跡から約20数km西に離れた中村川上流の弘前市孫産童子川でも採取可能である(齋藤他2010など)。原石は比較的小形であり、製品も小形のものが多い。産地推定結果の表4に記載されたように石鏃・石鏃未成品・石匙・石槍・二次加工剥片・剥片がみられ、原石段階からの石器製作が行われている。この産地の黒曜石は球顆が入る特徴があり、そのため球顆の部分で欠損しやすい。199-11の石鏃、200-3の石匙のように欠損品が多い傾向にある。

礫石器では、半円状扁平打製石器と石皿は、主にデイサイトや安山岩の板状の礫を素材としている。板状節理のデイサイトに関しては、肉眼的には西目屋村水上(2)遺跡(青森県教委2017)で注目された相馬安山岩が多い。相馬安山岩類は西に数km離れた地点から西目屋村まで分布する。弘前市兼平には板状節理の安山岩である兼平石が分布する(山口2001)。また、凹石・敲石・磨石の素材礫は凝灰岩・安山岩・デイサイトなどである。これらは遺跡の南の砂小瀬層と呼ばれる層の中に含まれている(第2章第1節の図4参照)。石棒と砥石、一部の敲石・磨石の素材としては流紋岩が使用されている。周辺の石材調査の結果(齋藤2013)から久渡寺流紋岩の可能性もある。礫は九渡寺山から流れる土淵川の上流部等で採取可能である。以上から礫石器の素材は、概ね10km以内で採取可能と考えられる。

剥片石器素材に加えて礫石器素材の入手が容易な石材環境にあることが、石器・石製品の出土量の多さに結びついていると考えられる。

(齋藤)

第4節 漆・アスファルト・赤色顔料関連遺物

本遺跡では漆・アスファルト関連遺物が3例出土した。以下概要を述べる。

(1) 捨場出土アスファルト塊・アスファルト容器(口絵・第184図・写真138)

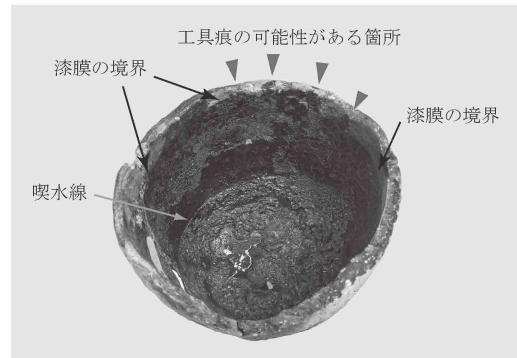
捨場ⅢJ77のⅡb層で土器(184-4)にアスファルト塊が包蔵された状態で出土した(巻頭写真)。時期は円筒下層b1～b2式期であり、アスファルト塊としては現状で青森県内最古の事例となる(杉野

森2017)。土器は口縁部を欠く深鉢で、底径6.6cm、残存高12.6cmである。内面にはアスファルトと思われる黒色物質が薄く付着し、外面には2か所の液垂れが見受けられることからアスファルト容器と考えられ、土器の上端割れ口にも付着することから、現状の形態で機能していたものと推定される。アスファルト塊の大きさは5.5cm×3.5cm×2cmである。包蔵状態は定かではないものの、アスファルト塊の片面形状が土器底面と概ね合致し、その面の土の付着が弱いことから、底面に張り付いていた可能性が高い。

(2) SI51a出土漆液容器・赤色顔料容器(第32・103図、写真37・111)

SI51aは中期末葉(大木10式併行期)の堅穴建物跡である。漆液容器1点(103-8)と赤色顔料容器2点(103-6・7)がいずれも最下層から出土した。

漆液容器は小型の鉢で、口径9.1cm、底径4.6cm、高さ6.2cmである。上面観と底部が楕円形を呈し、口縁部の対向する位置に焼成前の穿孔が1対設けられる。漆膜は土器内面に付着するが、口縁端部から5～10mmの高さに付着の境が認められる。付着の境は緩やかな波状となることから、土器内で漆液が攪拌された際の痕跡と推定される。口縁端部から5～10mmの範囲には、幅4mm程度の帯状の付着が数箇所認められる。攪拌に用いた棒状器具や刷毛の痕跡の可能性も想定される。底面から1cmの高さには喫水線がみられ、それより下は縮み皺が顕著である。漆膜は黒色を呈するが、膜が薄い部分は極暗褐色である。外面には口縁部に液垂れが数箇所認められ、底面にも漆膜が付着する。土器には被熱痕が認められるが、漆精製に関わる痕跡か否かは判然としない。



SI51a 出土 漆液容器 (103-8)

口縁端部から5～10mmの範囲には、幅4mm程度の帯状の付着が数箇所認められる。攪拌に用いた棒状器具や刷毛の痕跡の可能性も想定される。底面から1cmの高さには喫水線がみられ、それより下は縮み皺が顕著である。漆膜は黒色を呈するが、膜が薄い部分は極暗褐色である。外面には口縁部に液垂れが数箇所認められ、底面にも漆膜が付着する。土器には被熱痕が認められるが、漆精製に関わる痕跡か否かは判然としない。

赤色顔料容器は2点とも底部で、103-6は上端径8.9cm、底径5.2cm、残存高5.3cm、103-7は上端径9.6cm、底径5.6cm、残存高5.8cmである。どちらも上端割れ口に顔料の付着が認められず、機能時の形態は定かではないものの、漆液容器を含めた3点の分量に斉一性が認められることから現状が機能時の形状と推測される。赤色顔料はどちらも部分的に膜状を呈する。漆などの膠着材が混ぜられていると考えられる。

(3) SI65出土アスファルト塊・アスファルト付着土器(第25・120図、写真31・117)

SI65は中期末葉(大木10式併行期)の堅穴建物跡である。アスファルト塊は堅穴の南壁付近で床面に接して出土した。大きさは12cm×8cm×3cmであるが、取り上げ時に破損している(写真117参照)。アスファルト付着土器(120-6)は底部で、底径7.7cm、残存高4.0cmである。堅穴覆土5層から出土した。アスファルトは土器内面の径約7cmの不整形範囲に薄く付着する。付着範囲は土器の片側に偏ることから、土器を傾けた状態で使用された様子が窺われる。底面には被熱痕が認められ、アスファルト使用に際し熱が加えられたと推定される。

上記のとおり本遺跡では、縄文時代前期中葉にアスファルト塊、中期末葉にアスファルト塊と漆液容器・赤色顔料容器が出土している。しかしながら、アスファルトについては一部の石鏝などに付着が認められるのみであり、漆関連製品については赤彩がミニチュア土器の内外面(137-13)と、広口壺の内面(88-2)に認められるのみである。

(岩井)

引用・参考文献

- 青森県教育委員会 1974『小栗山地区遺跡発掘調査報告書 弘前南部地区広域営農団地農道予定地内埋蔵文化財発掘調査』青森県埋蔵文化財調査報告書第11集
- 青森県教育委員会 1976『千歳(13)遺跡』青森県埋蔵文化財調査報告書第27集
- 青森県教育委員会 1979『砂沢平遺跡』青森県埋蔵文化財調査報告書第53集
- 青森県教育委員会 1980『大平遺跡』青森県埋蔵文化財調査報告書第52集
- 青森県教育委員会 1980『大面(1)遺跡』青森県埋蔵文化財調査報告書第55集
- 青森県教育委員会 1985『売場遺跡』青森県埋蔵文化財調査報告書第93集
- 青森県教育委員会 1989『表館(1)遺跡Ⅲ』青森県埋蔵文化財調査報告書第120集
- 青森県教育委員会 1993『野場(5)遺跡』青森県埋蔵文化財調査報告書第150集
- 青森県教育委員会 1997a『津山遺跡』青森県埋蔵文化財調査報告書第221集
- 青森県教育委員会 1997b『三内丸山遺跡Ⅷ』青森県埋蔵文化財調査報告書第230集
- 青森県教育委員会 1999『櫛引遺跡』青森県埋蔵文化財調査報告書第263集
- 青森県教育委員会 2002『野尻(1)Ⅳ遺跡』青森県埋蔵文化財調査報告書第320集
- 青森県教育委員会 2004『長久保(2)遺跡』青森県埋蔵文化財調査報告書第367集
- 青森県教育委員会 2006a『瀧野遺跡』青森県埋蔵文化財調査報告書412集
- 青森県教育委員会 2006b『田代遺跡』青森県埋蔵文化財調査報告書413集
- 青森県教育委員会 2007『沢ノ黒遺跡』青森県埋蔵文化財調査報告書435集
- 青森県教育委員会 2008『石江遺跡・三内沢部(3)遺跡Ⅲ』青森県埋蔵文化財調査報告書458集
- 青森県教育委員会 2009『山田(2)遺跡』青森県埋蔵文化財調査報告書469集
- 青森県教育委員会 2010a『扇田(2)遺跡・扇田(3)遺跡』青森県埋蔵文化財調査報告書492集
- 青森県教育委員会 2010b『山田(2)遺跡Ⅱ』青森県埋蔵文化財調査報告書495集
- 青森県教育委員会 2011『山田(2)遺跡Ⅲ』青森県埋蔵文化財調査報告書508集
- 青森県教育委員会 2013『神原(2)遺跡』青森県埋蔵文化財調査報告書第530集
- 青森県教育委員会 2014a『鬼川辺(1)遺跡・鬼川辺(2)遺跡・鬼川辺(3)遺跡』青森県埋蔵文化財調査報告書第541集
- 青森県教育委員会 2014b『大川添(4)遺跡』青森県埋蔵文化財調査報告書第542集
- 青森県教育委員会 2014c『大川添(3)遺跡』青森県埋蔵文化財調査報告書第544集
- 青森県教育委員会 2014d『青森県遺跡詳細分布調査報告書』青森県埋蔵文化財調査報告書549集
- 青森県教育委員会 2016a『川原平(1)遺跡Ⅲ』青森県埋蔵文化財調査報告書第565集
- 青森県教育委員会 2016b『川原平(6)遺跡』青森県埋蔵文化財調査報告書第567集
- 青森県教育委員会 2016c『鷲ノ巣(1)遺跡・鷲ノ巣(3)遺跡』青森県埋蔵文化財調査報告書571集
- 青森県教育委員会 2017a『水上(2)遺跡Ⅲ』青森県埋蔵文化財調査報告書575集
- 青森県教育委員会 2017b『三内丸山遺跡44』青森県埋蔵文化財調査報告書588集
- 青森市教育委員会 2008『新町野遺跡発掘調査報告書Ⅳ』青森市埋蔵文化財調査報告書第98集
- 青森市営沢部遺跡発掘調査団 1979『沢部遺跡』
- 秋田県教育委員会 1981『国道103号線バイパス工事関係遺跡』秋田県文化財調査報告書第84集
- 秋田県教育委員会 1997『池内遺跡 遺構篇』秋田県文化財調査報告書第268集
- 秋田県教育委員会 1999『池内遺跡 遺物・資料篇』秋田県文化財調査報告書第282集
- 秋田県教育委員会 2010『狼穴Ⅱ遺跡』秋田県文化財調査報告書第460集
- 秋田県立大館鳳鳴高等学校社会部考古学班 1971『茂屋下岱式土器群』
- 厚真町教育委員会2013『ヲチャラセナイチャシ跡・ヲチャラセナイ遺跡』
- 阿部昭典 2008『縄文時代の社会変動論』小林達雄監修 未完成考古学叢書6 株式会社アム・プロモーション
- 石井 寛 2003「東北地方における礫石付帯施設を有する住居址とその評価—中期最終末期以降を対象として—」『縄文時代 第14号』縄文時代文化研究会
- 石川恵美子 1990「岩井堂洞窟における早期貝殻沈線文の系統と変遷」『秋田県立博物館研究報告第15号』
- 岩手県埋蔵文化財センター 1978『都南村湯沢遺跡(昭和52年度)』岩手県埋蔵文化財調査報告書第2集
- 江坂輝彌 1970『石神遺跡』ニュー・サイエンス社
- 大迫町教育委員会 1986『観音堂遺跡』
- 小笠原雅行 2017「第Ⅱ部第1章第3節3. 前期の土器(前期中葉~中期)」『青森県史 資料編』考古1 旧石器 縄文草創期~中期
- 岡村道雄 2007「焼失竪穴建物研究の方法と可能性」『奈良文化財研究所紀要2007』独立行政法人国立文化財機構奈良文化財研究所
- 小保内裕之 2005「青森県八戸市出土の早期貝殻文土器」『縄文時代早期中葉土器群の再検討—資料集—』海峡土器編年研究会
- 小保内裕之 2008「陸奥大木系土器(榎林式・最花式・大木10式併行土器)」『縄文土器総覧』アム・プロモーション
- 鹿角市教育委員会 1984『天戸森遺跡』鹿角市文化財調査資料26
- 鎌田耕太郎 2001「山地と丘陵の生い立ち」『新編弘前市史 通史編1(自然・原始)』

- 工藤竹久 2005 「第Ⅰ部第2章第2節 青森県の弥生土器」『青森県史 資料編』考古3 弥生～古代
- 児玉作左衛門・大場利夫 1983 「函館市住吉町遺跡の発掘について」『北方文化研究報告』第8号
- 財団法人北海道埋蔵文化財センター 1996 『中野B遺跡』
- 財団法人北海道埋蔵文化財センター 1998 『中野B遺跡(Ⅲ)』
- 財団法人北海道埋蔵文化財センター 1999 『中野B遺跡(Ⅳ)』
- 齋藤 岳 2003 「三内丸山遺跡第6鉄塔地区の石器組成と挟入扁平磨製石器の使用法について」『特別史跡三内丸山遺跡年報』6
- 齋藤 岳 2004 「三内丸山遺跡の磨製石斧について」『特別史跡三内丸山遺跡年報』7
- 齋藤 岳 2013 「弘前市大森勝山遺跡の環状列石について」『青森県考古学』21
- 齋藤 岳 2014 「石器の変化から見た縄文時代中期末の北東北・北海道について」『研究紀要』19 青森県埋蔵文化財調査センター
- 齋藤 岳・島口 天・長井雅史・金成太郎・杉原重夫 2010 「弘前市中村川支流の孫産童子沢に分布する黒曜石の全岩化学組成」『青森県立郷土館研究紀要』34
- 坂本真弓 2002 「沢部型複式炉の現在－青森県内の複式炉集成から－」『海と考古学とロマン－市川金丸先生古希記念献呈論文集』
- 杉野森淳子 2017 「アスファルト関連資料集成 青森県」『縄文時代のアスファルト利用Ⅰ』特定非営利活動法人いちのへ文化・芸術NPO
- 相馬村教育委員会 1999 『湯口長根遺跡』
- 相馬村教育委員会 2002 『一ノ下り山遺跡』
- 高橋 潤 2005 「東北地方北部における縄文中期終末から後期初頭への編年的試論」『北奥の考古学』葛西勵先生還暦記念論文集刊行会
- 茅野嘉雄 2005 「八戸市方の遺跡出土土器等から見た吹切沢式・鳥木沢式・物見台式」『縄文時代早期中葉土器群の再検討－資料集－』海峽土器編年研究会
- 茅野嘉雄 2008 「円筒下層式土器」『縄文土器総覧』アム・プロモーション
- 東北町教育委員会 2008 『蓼内久保(1)遺跡』東北町埋蔵文化財調査報告書第17集
- 富永勝也 1999 「縄文早期貝殻文土器群の展開」『日本考古学協会1999年度釧路大会 海峽と北の考古学 資料集Ⅰ・テーマ1: 旧石器から縄文へ』日本考古学協会1999年度釧路大会実行委員会
- 長尾正義 2017 「第Ⅱ部第1章第3節2. 早期の土器」『青森県史 資料編』考古1 旧石器 縄文草創期～中期
- 長尾正義 2017 「第Ⅱ部第1章第3節3. 前期の土器(前期前葉)」『青森県史 資料編』考古1 旧石器 縄文草創期～中期
- 階上町教育委員会 2002 『青森県階上町小板橋(2)遺跡』
- 秦 昭繁 2003 「東北地方の珪質頁岩石材環境」『考古学ジャーナル』499
- 秦 光次郎・茅野嘉雄 2018 「神原(2)遺跡出土の枝回転文土器について」青森県埋蔵文化財調査センター研究紀要23号
- 八戸市教育委員会 1986 『八戸新都市区域内埋蔵文化財発掘調査報告書Ⅲ(鳥木沢遺跡)』八戸市埋蔵文化財調査報告書第17集
- 八戸市教育委員会 2004 『牛ヶ沢(4)遺跡Ⅲ』八戸市埋蔵文化財調査報告書第104集
- 羽生淳子 2005 「ジェンダー考古学から見た縄文土偶と文化的景観」『特別史跡三内丸山遺跡 年報』8
- 弘前市教育委員会 1997 『弘前市内遺跡発掘調査報告書1』
- 弘前市教育委員会 1998 『弘前市内遺跡発掘調査報告書2』
- 弘前市教育委員会 2000a 『弘前市内遺跡発掘調査報告書4』
- 弘前市教育委員会 2000b 『中野(2)・中野(1)・寺沢遺跡発掘調査報告書』
- 弘前市教育委員会 2002 『中野(2)遺跡発掘調査報告書』
- 弘前市教育委員会 2003 『弘前市内遺跡発掘調査報告書7』
- 弘前市教育委員会 2004a 『弘前市内遺跡発掘調査報告書8』
- 弘前市教育委員会 2004b 『十腰内(1)遺跡・中野(2)遺跡発掘調査報告書』
- 弘前市教育委員会 2006 『若葉遺跡発掘調査報告書～社会福祉施設建設に伴う発掘調査～』
- 弘前市教育委員会 2008 『弘前市内遺跡発掘調査報告書12』
- 弘前市教育委員会 2014 『小栗山館遺跡発掘調査報告書』
- 弘前市教育委員会 2017 『弘前市内遺跡発掘調査報告書21』
- 本間 宏 1994 「大木10式土器の考え方」『しのぶ考古』10号
- 三宅徹也 1989 「円筒土器下層式」『縄文土器大観1 草創期 早期 前期』
- 森 幸彦 1996 「複式炉小考」『論集しのぶ考古』論集しのぶ考古刊行会
- 山口義伸 2001 「岩木火山発達史」『新編弘前市史 通史編1(自然原始)』35頁 弘前市企画部企画課
- 領塚正浩 1996a 「東北地方北部に於ける縄文時代早期前半の土器編年(上)」『史館』27号
- 領塚正浩 1996b 「東北地方北部に於ける縄文時代早期前半の土器編年(下)」『史館』28号
- 領塚正浩 1997 「住吉式土器の編年的位置」『人間・遺跡・遺物3』
- 領塚正浩 2006 「縄文時代早期中葉土器群の研究史」『縄文時代早期中葉土器群の再検討－資料集－』海峽土器編年研究会
- 山内清男 1979 『日本先史土器の縄文』先史考古学会

第7表 ピット一覧表(1)

遺構名	確認面 標高(m)	深さ (cm)	遺物 (点)	注記・備考	遺構名	確認面 標高(m)	深さ (cm)	遺物 (点)	注記・備考	遺構名	確認面 標高(m)	深さ (cm)	遺物 (点)	注記・備考
SP1	115.34	18			SP93	123.98	48			SP185	134.48	26		
SP2	115.22	24			SP95	136.32	26	縄前土1	10YR4/3	SP186	134.50	34		
SP3	115.08	14			SP96	136.54	34		10YR2/3	SP187	135.48	16		
SP4	114.78	8			SP97	136.64	22	縄前土2	10YR2/3	SP188	134.62	28		
SP5	114.38	26			SP98	136.70	30	縄前土6	10YR2/3	SP189	134.60	34		
SP11	136.08	12		10YR3/3	SP99	136.92	30	縄前土1	10YR3/4	SP190	134.04	16		
SP12	136.16	16		10YR3/3						SP191	135.62	22		
SP13	136.14	72	縄中土4	10YR3/3~10YR3/4	SP100	136.82	34	縄前土2, 縄中土1	10YR2/3~10YR3/4	SP192	135.72	30		
SP14	135.28	56	縄中土8		SP101	135.28	46	縄中土7, 凹石1		SP193	135.40	40		
SP15	134.86	26		10YR2/3	SP102	135.26	30	縄前土1		SP194	135.74	24		
SP16	134.94	74	縄中土1		SP103	135.00	40			SP195	135.76	16		
SP17	134.74	66			SP104	135.26	24			SP196	135.66	76		
SP18	134.68	38		10YR3/4~10YR4/6	SP105	135.28	14	縄中土1		SP197	135.62	20	篠1	10YR3/4
SP19	134.12	42	縄中土8	10YR2/3~10YR3/4	SP106	134.94	16			SP198	135.54	24		
SP21	134.62	18	台石1, 磁石1	10YR3/4~10YR4/6	SP107	135.26	30			SP199	135.14	24	縄中土1	
SP22	134.60	92	縄前土1		SP108	135.34	16			SP200	135.58	46	縄前土1	
SP23	134.60	64	縄前土2		SP109	135.30	22			SP201	135.62	44	縄中土1	
SP24	134.52	16			SP110	133.84	8			SP202	135.54	52		
SP25	134.54	30			SP111	133.90	16			SP203	135.50	20	縄中土1	
SP26	134.52	34			SP112	133.86	12			SP204	135.50	30		
SP27	134.54	48	縄前土1		SP113	133.82	8			SP205	135.44	10		
SP28	134.54	20			SP114	133.98	20			SP206	135.54	20		
SP29	134.18	38			SP115	134.16	30			SP207	135.42	20		
SP30	134.56	182			SP116	134.78	56	縄前土1		SP208	135.56	32		
SP31	132.90	32	縄前土1		SP117	134.76	78	縄前土5		SP209	135.50	14		
SP32	134.70	210			SP118	135.42	16			SP210	135.58	20	縄中土2	
SP33	134.64	198			SP120	135.50	58			SP211	123.18	30		
SP34	134.62	14			SP121	135.48	60	縄前土2		SP212	123.32	16		
SP35	134.70	22			SP122	134.98	14	縄前土1		SP213	122.58	28		
SP36	134.56	52	縄中土1		SP123	134.92	20			SP214	122.52	26		
SP37	134.56	22			SP124	134.84	34	縄前土3		SP215	122.76	44	縄中土1	
SP38	134.58	38	石鏡1, 石核1		SP125	135.36	30	縄中土1		SP216	123.28	6		
SP39	134.60	20	縄前土9		SP126	135.30	12			SP217	123.26	18		
SP40	134.46	26			SP127	134.68	20			SP218	123.46	12		
SP41	134.46	30			SP128	134.54	14			SP219	123.62	20		
SP42	134.34	20			SP129	134.12	6			SP220	123.58	20		
SP43	134.10	38	縄前土1		SP130	134.46	18			SP221	124.40	38		
SP44	134.70	24			SP131	134.58	38			SP222	125.08	16		
SP45	134.58	84			SP132	135.26	8			SP223	135.32	22	縄前土5, 縄中土12	10YR3/3~10YR3/4
SP46	134.66	52	縄中土1		SP133	135.22	22			SP224	135.58	68		
SP47	135.02	96		10YR3/3~10YR4/6	SP134	135.12	46			SP225	135.56	26		
SP48	134.56	22			SP135	134.40	24	縄中土4, 石鏡1		SP226	135.56	32		
SP49	134.54	24	縄前土1		SP136	135.04	54			SP227	135.50	20		
SP50	134.10	10			SP137	134.96	50			SP228	135.40	32	縄前土1	
SP51	134.06	36			SP138	134.56	10			SP229	135.54	16		
SP52	134.02	20			SP139	134.54	20	縄中土2		SP230	135.44	32		
SP53	134.14	14			SP140	134.54	30	縄中土1		SP231	135.44	26	石核	
SP54	134.24	40			SP141	134.56	22			SP232	135.50	26	縄中土2	
SP55	134.26	18	縄中土2		SP142	135.22	74			SP233	134.82	20		
SP56	134.66	10			SP143	135.34	42	縄前土1	10YR2/2~10YR3/4	SP234	134.84	32		
SP57	134.12	48			SP144	135.50	20			SP235	134.74	12	縄前土1	
SP58	134.20	54			SP145	135.46	8			SP236	134.76	48	縄前土7	
SP59	134.32	18			SP146	135.48	18			SP237	134.60	36		
SP60	134.36	16	縄前土3, 縄中土1		SP147	135.44	40			SP238	134.74	76		
SP61	134.48	44			SP148	135.48	10			SP239	134.80	30		
SP62	134.56	42			SP149	135.54	12			SP240	135.02	18	縄前土1	
SP63	134.08	22			SP150	134.92	22			SP241	135.30	62	縄前土4, 縄中土1	10YR2/2
SP64	134.44	14	半円状扁平打製石器1		SP151	137.02	84	縄前土3, 縄中土4		SP242	135.26	22		10YR3/3
SP65	134.60	24			SP152	136.32	20	縄前土3		SP243	135.26	36	縄前土5, 縄中土2, 凹石1	10YR2/2
SP66	134.64	50	凹石1	10YR2/3~10YR3/4	SP153	135.16	12			SP244	135.22	20		
SP67	134.64	34		10YR2/3	SP154	135.16	10			SP245	135.32	18		
SP68	134.84	34			SP155	136.60	26	縄中土2		SP246	135.32	54	縄中土1, スルガ-類1	
SP69	134.74	82			SP156	136.62	18	縄前土4		SP247	135.40	32	縄中土5	
SP70	134.64	30			SP157	136.70	24			SP248	135.22	48		
SP71	123.04	16			SP160	135.78	54			SP249	135.16	18		
SP72	123.36	8			SP161	132.24	14			SP250	135.08	38	縄前土1	
SP73	123.46	14			SP162	132.20	10			SP251	136.78	40	縄前土15, 縄中土2	
SP74	123.60	26			SP163	132.26	28			SP252	136.40	18	縄中土1	
SP75	123.60	34			SP164	132.26	20			SP253	136.24	32	縄前土3, 縄中土1	
SP76	123.74	16			SP165	132.10	14			SP254	136.56	22	縄前土1	10YR2/2
SP77	123.76	46			SP166	132.24	14	縄前土1		SP255	136.74	30	縄前土1	10YR3/2
SP78	123.62	16			SP167	135.46	14			SP258	136.02	20	縄前土3, 縄中土1	10YR2/2
SP79	123.70	18			SP168	134.38	28			SP259	135.70	32		10YR4/3
SP80	123.68	14			SP169	134.44	36	縄中土1		SP260	135.78	22	縄中土2	10YR3/3
SP81	123.86	36			SP171	134.50	36	縄前土2		SP261	135.76	34	縄中土1	10YR3/4
SP82	123.80	28			SP172	134.54	20	縄前土3		SP262	135.70	22		10YR3/4
SP83	125.10	38		SI14pit3に振り替え	SP173	134.54	22	縄前土3		SP263	136.00	18		10YR3/4
SP84	125.14	18		SI14pit4に振り替え	SP175	134.46	24			SP264	135.90	32	縄前土2	
SP85	125.08	38		SI14pit5に振り替え	SP176	134.64	36			SP265	135.48	12		
SP86	126.02	40			SP177	134.50	22			SP266	135.64	22		
SP87	125.74	26			SP178	134.36	16			SP267	135.68	30		10YR4/3
SP88	126.10	16			SP179	134.58	26							
SP89	123.68	14			SP180	134.62	12							
SP90	126.36	24			SP181	134.54	28							
SP91	126.32	14			SP182	134.46	28							
SP92	124.02	14			SP183	134.46	66							
					SP184	134.38	18							

第7表 ピット一覧表(2)

遺構名	確認面 標高(m)	深さ (cm)	遺物 (点)	注記・備考	遺構名	確認面 標高(m)	深さ (cm)	遺物 (点)	注記・備考	遺構名	確認面 標高(m)	深さ (cm)	遺物 (点)	注記・備考
SP268	135.74	24			SP362	135.60	26			SP453	136.62	26	縄中土2	
SP269	135.70	6			SP363	-	-		SB2に振替	SP454	137.12	38	縄前土4	10YR3/2~10YR3/3
SP270	135.86	78	縄中土1	10YR2/2~10YR3/3	SP364	135.68	32		10YR3/3	SP455	136.90	46	凹石1	
SP271	135.88	18		10YR2/3	SP365	135.82	20		10YR2/3	SP456	136.30	22		
SP272	136.92	28		10YR3/3	SP366	135.60	20			SP457	135.54	14	縄前土2	
SP273	136.52	30		10YR3/3	SP367	136.20	30	石鏝?		SP458	135.94	62		10YR2/3~10YR3/4
SP274	136.96	18		10YR3/3	SP368	136.32	36			SP459	136.62	22		
SP275	136.82	36		10YR3/3	SP369	136.32	22			SP460	137.16	44		
SP276	136.80	22		10YR3/2~10YR3/4	SP370	135.92	12		10YR2/3	SP461	136.02	42		
SP277	136.84	18		10YR3/3	SP373	136.04	40			SP462	137.10	26	縄中土2	
SP278	136.78	28	縄前土2, 縄中土3	10YR3/2~10YR3/3	SP374	135.90	72	縄中土4		SP464	137.04	10		
SP279	136.50	22	縄中土1	10YR2/2	SP376	136.02	38	縄前土3		SP465	137.14	50	縄中土1	10YR2/3~10YR3/3
SP280	136.40	16		10YR3/4	SP377	136.90	14		10YR3/4	SP466	137.30	36	縄中土7	
SP281	136.38	14		10YR3/4	SP378	136.92	16		10YR3/4	SP467	136.76	18		
SP282	136.42	28		10YR4/3	SP379	136.78	18		10YR2/3	SP468	136.76	32	縄前土4	
SP283	136.44	18		10YR4/3	SP380	136.82	20		10YR3/3	SP469	136.74	20	縄中土1	
SP284	136.54	14		10YR3/2	SP381	136.88	28		10YR3/4	SP470	136.96	14		
SP285	136.60	22		10YR3/4	SP382	136.68	24		10YR3/2	SP471	134.28	48	縄前土1, 縄中土1	10YR3/3~10YR5/6
SP286	136.58	14		10YR4/3	SP383	137.42	50			SP472	136.30	28		
SP287	136.62	20		10YR4/3	SP384	137.40	26			SP473	135.68	44		
SP288	136.60	12		10YR4/3	SP385	136.48	54			SP474	136.80	20		
SP289	136.66	22		10YR3/4	SP386	136.12	20			SP475	137.24	50		
SP290	136.36	12			SP387	136.30	22			SP476	137.22	14		
SP291	136.36	14			SP388	136.10	12		10YR3/3	SP478	137.12	54		
SP293	136.32	42			SP389	136.18	18	縄中土7		SP479	137.12	-		
SP294	136.32	26	縄中土4		SP390	136.52	10			SP480	134.26	58	縄前土2, 縄中土1	10YR3/3~10YR4/3
SP295	136.32	28			SP391	135.56	10			SP481	136.36	28	縄前土2	
SP296	135.80	42		10YR3/3	SP392	135.60	14			SP482	136.42	18		
SP297	135.84	20			SP393	135.86	54	縄前土1, 縄中土2		SP483	136.52	34		
SP298	135.80	28	縄中土2, 敲石1		SP394	135.80	28			SP484	136.48	18		
SP301	136.24	12			SP395	-	-		SB2に振替	SP486	136.24	52	縄中土1	10YR3/4~10YR4/4
SP302	136.16	12		10YR2/2	SP396	-	-		SB2に振替	SP487	136.52	12		
SP303	135.82	16		10YR3/3	SP397	136.88	20			SP488	136.24	14		
SP304	135.80	10		10YR3/4	SP398	137.06	20			SP489	136.04	16		
SP305	136.32	18		10YR3/3	SP399	136.26	16			SP490	135.92	12		
SP306	136.68	18		10YR3/3	SP400	136.26	20			SP491	136.00	20	縄前土1	
SP307	136.38	18		10YR3/2	SP401	136.36	20			SP492	137.20	32		
SP308	136.54	14		10YR3/3	SP402	136.08	28			SP493	136.84	22	縄前土2	
SP309	136.60	14		10YR3/3	SP403	135.92	38	凹石1		SP494	136.86	30	縄前土6	
SP310	136.36	22			SP405	135.84	74	縄前土4, 縄中土1, 凹石1	10YR3/4	SP495	136.70	16		
SP311	136.46	28		10YR3/4	SP406	135.86	30	縄前土2, 縄中土1	10YR3/3	SP496	136.46	20		
SP312	136.90	12		10YR3/3	SP407	136.02	52	縄中土13		SP497	136.28	18		
SP313	136.86	18		10YR3/3	SP408	135.98	44			SP498	136.30	20		
SP314	136.74	14		10YR3/4	SP409	136.50	14			SP499	136.34	26		
SP315	136.40	18		10YR3/3	SP410	136.48	16			SP500	136.40	16		
SP316	136.30	32		10YR3/4	SP411	136.42	20			SP501	122.68	44		
SP317	136.24	24		10YR3/2	SP412	136.38	18			SP502	122.68	42	縄前土3	
SP318	136.92	16	縄前土2	10YR3/2~10YR3/3	SP413	136.48	34	縄中土1		SP503	122.98	24		
SP319	136.92	12		10YR3/4	SP414	136.50	12			SP504	123.02	24		
SP320	135.80	22		10YR2/3	SP415	136.00	18			SP505	123.00	34		
SP321	135.78	10		10YR3/2	SP416	135.46	20			SP506	122.92	30		
SP322	136.04	26		10YR3/3	SP417	136.24	10			SP507	122.76	36	縄前土2	
SP323	136.02	30		10YR3/3	SP418	135.78	74			SP508	122.82	22		
SP324	136.30	30		10YR2/2	SP419	135.52	60	縄中土6		SP509	135.42	38		
SP325	135.96	18		10YR3/2	SP420	136.14	34	縄前土2		SP510	135.30	20	縄前土1	
SP326	136.98	20		10YR3/4	SP421	136.58	24			SP511	135.26	60	縄中土7	
SP327	136.96	14		10YR3/3	SP422	136.66	24			SP512	135.26	60	縄中土4	
SP328	137.00	44		10YR2/2	SP423	136.60	32			SP513	135.30	74	縄前土2	
SP329	137.02	44			SP424	135.84	26			SP514	135.30	24	縄前土1, 縄中土2	
SP330	137.02	16		10YR3/3	SP425	135.74	32			SP515	135.14	18	縄中土1	
SP332	137.42	30	縄中土3	10YR3/3	SP427	135.68	26			SP516	135.14	24		
SP333	136.98	36	縄中土4	10YR2/3	SP428	135.64	16			SP517	134.80	74	縄前土1	
SP334	136.82	6			SP429	135.64	22			SP518	134.82	58	縄中土1	
SP335	136.98	26		10YR2/2	SP430	135.78	32			SP519	134.84	22	縄中土5	10YR3/4
SP336	137.30	36	縄中土1	10YR3/3	SP431	137.12	34	縄前土1		SP520	123.40	16		
SP339	135.94	14			SP432	135.68	28			SP521	135.42	48	縄前土6	
SP340	135.96	18			SP433	135.62	18			SP522	135.40	22		
SP341	136.10	16		10YR2/3	SP434	136.66	68			SP523	135.34	42	縄中土1	
SP342	136.06	18			SP435	136.50	38			SP524	135.32	18		
SP343	137.36	54	縄前土2		SP436	136.70	32			SP525	135.28	24		
SP344	135.80	28		10YR3/2~10YR4/4	SP437	136.42	22	縄中土6		SP526	135.50	16		
SP345	137.02	36	縄中土2		SP438	136.72	40			SP527	134.80	68	縄中土1	
SP347	136.80	14		10YR3/4	SP439	136.36	32			SP528	135.28	20		
SP348	136.82	24		10YR3/4	SP440	135.60	36			SP529	134.66	24		
SP350	137.02	54	縄前土3	10YR3/4	SP441	-	-		SI35pit20に振り替え	SP530	135.14	24		
SP351	137.06	48	縄前土1	10YR3/3	SP443	135.48	82	縄中土4	10YR2/1~10YR3/3	SP531	135.26	32		
SP352	136.86	54		10YR3/4	SP444	135.64	40			SP532	135.20	14		
SP353	137.24	46			SP445	135.78	18	縄中土8		SP533	135.02	14		
SP354	136.78	28			SP446	-	-		SI35pit21に振り替え	SP535	134.98	20		
SP355	136.98	20	縄中土2		SP447	136.56	88	縄中土5	10YR2/2~10YR4/6	SP536	134.94	30	縄中土2	
SP356	135.84	54	縄中土1	10YR3/3	SP448	136.80	40			SP537	134.84	20		
SP357	135.90	60		10YR3/2	SP449	136.84	22			SP538	135.06	14		
SP358	135.84	58			SP450	137.02	58	縄中土2, 凹石1	10YR3/2	SP539	135.44	28		
SP359	135.60	48	縄前土1, 縄中土3		SP452	136.48	32	縄前土1		SP540	134.90	92	縄中土14, 縄中土3	
SP360	135.54	44	縄中土7							SP543	135.04	28		
SP361	135.92	24	縄前土5	10YR3/4										

第7表 ピット一覧表(3)

遺構名	確認面 標高(m)	深さ (cm)	遺物 (点)	注記・備考	遺構名	確認面 標高(m)	深さ (cm)	遺物 (点)	注記・備考	遺構名	確認面 標高(m)	深さ (cm)	遺物 (点)	注記・備考
SP544	134.16	16			SP633	137.20	8			SP721	136.42	40		
SP545	134.84	82			SP634	137.12	24			SP722	136.46	14		
SP546	134.84	22	縄土2		SP635	135.68	12			SP723	136.62	30		
SP547	135.22	34			SP636	135.64	14			SP724	136.46	8		
SP548	121.74	32			SP637	135.84	18			SP725	136.42	26		
SP549	121.72	38			SP638	134.90	50	縄前土2		SP726	136.58	94		
SP550	121.80	16			SP639	135.32	22			SP727	136.52	22	石鏃1	
SP551	121.82	26			SP640	135.34	20			SP728	136.20	10		
SP552	122.24	16			SP641	136.58	14			SP729	135.98	28		
SP553	122.30	38			SP642	135.62	16	凹石1		SP730	136.16	18	縄中土3	
SP554	121.80	24			SP643	135.64	30			SP731	136.24	26		
SP555	121.86	26			SP644	135.58	36			SP732	134.58	34	縄前土2	
SP556	122.02	14			SP645	135.64	20			SP733	136.06	28		
SP557	121.84	10			SP646	134.34	28	縄中土2		SP734	136.02	16		
SP558	121.46	10			SP647	135.26	32		10YR4/4	SP735	136.16	18		
SP559	121.42	38			SP648	135.02	28		10YR3/4~10YR4/4	SP736	136.22	24		
SP560	121.40	24			SP649	135.16	42			SP737	136.00	22		
SP561	121.76	32			SP650	136.10	20			SP738	136.00	20		
SP562	121.44	30			SP651	135.92	22	縄前土1		SP739	135.82	10		
SP563	121.48	34			SP652	135.44	18			SP740	135.32	16		
SP564	121.30	34			SP653	133.34	18			SP741	135.36	10		
SP565	121.82	10			SP654	133.44	12	縄前土2		SP742	135.02	16	縄中土1	
SP566	122.24	54			SP655	135.94	22			SP743	135.00	14		
SP567	135.10	24			SP656	134.82	10			SP744	134.76	26	縄中土3	
SP568	134.84	44			SP657	135.68	24			SP745	136.86	8		
SP569	134.80	40			SP659	135.66	18	縄前土1		SP746	136.86	14		
SP570	134.82	16			SP660	136.00	10	縄前土1		SP747	136.94	18		
SP571	134.76	26			SP661	135.74	30	縄中土2		SP748	136.98	12		
SP572	134.72	44	縄前土5		SP662	135.86	22			SP749	137.00	10		
SP573	134.62	26			SP663	136.28	18	縄前土2		SP750	136.96	26		
SP574	134.58	32	縄中土1		SP664	136.28	8	縄前土2		SP751	136.96	16		
SP575	134.52	26			SP665	137.38	12			SP752	137.00	30		
SP576	134.62	32	縄中土4		SP666	137.36	12			SP753	136.78	18		
SP577	134.70	22			SP667	137.36	10			SP754	136.82	22		
SP578	134.62	36	縄中土19		SP668	137.32	32			SP755	136.68	24		
SP579	134.40	12	縄中土1		SP669	136.64	16	縄前土2, 縄中土2		SP756	136.68	16		
SP580	134.44	26			SP670	135.22	32	縄前土3		SP757	135.70	16		
SP581	134.82	24			SP671	135.80	72	縄中土7, 凹石2		SP758	136.62	10		
SP582	134.78	52	縄中土4		SP672	135.66	72	縄中土1		SP759	136.70	14		
SP583	134.82	56			SP673	135.60	22	縄前土4		SP760	137.42	36		
SP585	134.64	28			SP674	137.82	26			SP761	137.58	64		
SP586	134.52	30	縄前土1		SP675	137.84	38			SP762	137.58	20		
SP587	134.36	16			SP676	135.22	10	縄前土2		SP763	137.60	28		
SP588	134.18	12	縄中土1		SP677	135.08	14			SP764	137.40	18		
SP589	134.16	16			SP678	137.20	36	縄前土1		SP765	136.00	14		
SP590	134.46	48			SP679	135.22	24			SP766	136.04	14		
SP591	134.40	10	縄中土2		SP680	135.80	18			SP767	136.42	18		
SP592	134.46	42			SP681	134.96	42	縄中土2		SP768	136.30	10		
SP593	134.36	46			SP682	135.30	10			SP769	136.26	12		
SP594	134.42	14			SP683	135.36	36			SP770	136.18	16		
SP595	134.26	32			SP684	135.28	18			SP771	136.16	12	縄中土4	
SP596	134.46	12			SP685	135.68	38			SP772	136.04	18		
SP597	134.88	18			SP686	135.50	28			SP773	135.90	10		
SP598	134.60	48	縄中土1		SP687	136.22	18			SP774	135.92	8		
SP599	134.98	60			SP688	136.22	18			SP775	137.60	42	縄中土2, 凹石1	
SP600	134.40	48	縄前土1, 縄中土2		SP689	136.32	26	縄中土14		SP776	137.56	16		
SP601	136.42	20	縄前土1		SP690	136.34	20			SP777	137.54	16		
SP602	136.48	16			SP691	136.28	20		10YR3/4	SP778	137.58	30		
SP603	136.40	14	縄前土1		SP692	136.18	24	縄前土2	10YR3/4	SP779	137.36	16	縄前土2	
SP604	136.28	34			SP693	136.22	20	縄中土1	10YR3/3	SP780	137.32	18		
SP605	136.48	22			SP694	136.20	24	縄前土1, 縄中土4	10YR3/4	SP781	137.74	22		
SP606	136.60	14			SP695	136.46	32			SP782	137.80	14		
SP607	136.66	10			SP696	136.14	28	縄土1		SP783	137.84	28		
SP608	135.82	12			SP697	136.10	26			SP784	136.24	26		
SP609	136.08	12			SP698	136.12	12			SP785	136.18	20		
SP610	136.58	20			SP699	135.72	16			SP786	136.18	12		
SP611	136.56	24			SP700	135.56	18			SP787	136.16	6		
SP613	135.96	26			SP701	135.62	18			SP788	136.14	16	縄前土1	
SP614	135.88	32	縄前土3		SP702	135.90	36			SP789	136.14	24		
SP615	134.08	22	縄中土1		SP703	134.76	20			SP790	136.32	18		
SP616	135.54	20			SP704	135.80	22	縄中土7, 石核1	10YR3/3	SP791	136.30	16		
SP617	135.52	70		10YR3/4~10YR4/4	SP705	136.00	18			SP792	136.26	26		
SP618	135.74	12			SP706	136.10	16			SP793	136.20	22		
SP619	136.22	62	縄前土1	10YR3/4~10YR4/4	SP707	136.66	20	縄土1		SP794	136.08	14		
SP620	135.68	26	縄中土1		SP708	136.20	10	縄中土2		SP795	136.16	20		
SP621	135.88	20			SP710	136.60	18			SP796	136.32	22		
SP622	136.24	30	縄土1		SP711	136.28	18			SP797	136.54	20		
SP623	136.22	28	縄前土2		SP712	136.36	12			SP798	135.82	22		
SP624	137.02	30	縄前土1		SP713	136.40	28			SP799	137.08	10		
SP625	136.06	26			SP714	136.38	16			SP800	137.08	28		
SP626	136.74	18			SP715	136.42	16	縄中土1		SP801	137.22	10		
SP627	136.52	8			SP716	136.08	14			SP802	137.08	28		
SP628	136.52	10			SP717	136.00	10			SP803	137.16	18		
SP629	136.18	28			SP718	136.04	10	縄中土1		SP804	137.16	12	縄中土7	
SP630	136.82	14			SP719	136.08	16			SP805	135.24	26	縄前土4	
SP631	137.04	14			SP720	136.42	10			SP806	137.10	28		
SP632	137.24	14	縄前土2							SP807	137.20	48		
										SP808	137.10	26		

第7表 ピット一覧表(4)

遺構名	確認面 標高(m)	深さ (cm)	遺物 (点)	注記・備考	遺構名	確認面 標高(m)	深さ (cm)	遺物 (点)	注記・備考	遺構名	確認面 標高(m)	深さ (cm)	遺物 (点)	注記・備考
SP809	136.66	26			SP901	136.92	16			SP990	135.44	20	縄中土1	
SP810	135.96	22			SP902	136.46	22			SP991	134.86	24	縄中土5, 石鏡1	
SP811	135.90	22			SP903	136.46	6			SP992	134.88	14		
SP812	136.18	18			SP904	136.34	16			SP993	134.84	20		
SP813	137.34	30			SP905	135.10	18			SP994	135.50	16	縄中土6	
SP814	137.32	34			SP906	135.22	16			SP995	135.54	18		
SP815	137.40	24			SP907	135.32	14	縄中土1		SP996	135.56	18		
SP816	137.36	24			SP908	135.46	8			SP997	135.60	24		
SP817	137.70	30			SP909	135.70	12			SP998	135.62	32		
SP818	137.78	34	縄中土1		SP910	135.68	12	縄中土1		SP999	135.62	18		
SP819	137.76	18			SP911	135.64	14	縄前土1		SP1000	135.56	26		
SP820	137.76	26			SP912	135.54	16			SP1001	135.56	24	縄中土7, 凹石1	
SP821	137.80	28	縄前土3		SP913	135.58	16			SP1002	134.96	18		
SP822	137.78	16			SP914	135.92	22			SP1003	134.68	22		
SP823	137.40	14			SP915	135.66	22			SP1004	134.64	36		
SP824	135.42	16			SP916	135.62	20			SP1005	134.62	30	縄前土5, スクレハ -類1	
SP825	134.94	32			SP917	135.54	16	縄中土5		SP1006	134.48	22		
SP829	137.20	32			SP918	135.64	12	縄中土1		SP1007	134.72	12		
SP831	137.58	22			SP919	137.02	16			SP1008	134.74	12		
SP832	137.62	18			SP920	135.88	8			SP1009	134.74	16		
SP833	137.64	16			SP921	136.24	16			SP1010	134.64	34	縄中土15	
SP834	137.66	16			SP922	136.02	18			SP1011	134.44	42		
SP835	137.66	10			SP923	137.34	18			SP1012	134.34	26	縄中土1	
SP836	137.66	12			SP924	137.22	24			SP1013	134.48	32		
SP837	137.72	18			SP925	136.22	18			SP1014	134.72	18		
SP838	137.66	16			SP926	136.22	6			SP1015	134.68	18		
SP839	137.64	20			SP927	136.24	18			SP1016	134.76	14		
SP840	137.60	14			SP928	136.24	14			SP1017	134.76	18		
SP841	137.56	12			SP929	136.20	20			SP1018	134.78	18	縄前土3	
SP842	136.92	28			SP930	136.14	14			SP1019	134.78	26	縄中土2	
SP843	137.56	12	縄前土2		SP931	136.10	12			SP1020	134.48	38	縄前土3, 縄中土 3	
SP844	137.52	16			SP932	136.12	12			SP1021	134.82	38	縄中土5	
SP845	137.54	8			SP933	136.04	8			SP1022	134.84	36	縄中土7	
SP846	137.46	28	縄中土3		SP934	136.02	10			SP1023	134.58	20		
SP847	137.40	8			SP935	136.00	10			SP1024	134.30	18	縄前土2	
SP848	137.40	18	縄前土1		SP936	135.98	18			SP1025	134.90	18		
SP849	137.28	24			SP937	136.04	10			SP1026	134.92	14		
SP850	137.26	20			SP938	136.12	14			SP1027	134.90	58	縄中土4	
SP851	137.20	24			SP939	136.10	8			SP1028	134.64	16		
SP852	137.18	28			SP940	137.28	26			SP1029	134.76	30		
SP853	137.20	18			SP941	137.36	72			SP1030	134.34	22		
SP854	137.22	16			SP942	136.02	22			SP1031	134.74	14	縄前土1, 縄中土 1	
SP855	137.18	24			SP943	135.46	24	縄中土2		SP1032	134.72	22		
SP856	137.16	20			SP944	135.44	50	縄中土2		SP1033	134.92	32		
SP857	137.12	10			SP945	135.02	24			SP1034	134.94	30		
SP858	137.12	14			SP946	135.16	18			SP1035	134.78	34		
SP859	137.16	30			SP947	135.04	8			SP1036	134.78	34	縄前土1, 縄中土 4	
SP860	137.08	30			SP948	135.06	18			SP1037	134.80	16	縄中土4	
SP861	136.94	34			SP949	135.34	10			SP1038	134.76	44		
SP862	136.94	18			SP950	135.00	30			SP1039	134.40	46	縄中土1	
SP863	136.94	10			SP951	134.88	18			SP1040	134.62	24		
SP864	136.88	10			SP952	134.88	26	縄前土3		SP1041	126.22	24		
SP865	137.00	14			SP953	134.88	32			SP1042	126.18	18	縄前土1	
SP866	137.00	16			SP954	134.88	12	凹石1		SP1043	126.18	20		
SP867	136.98	10			SP955	134.80	24			SP1044	126.20	22		
SP868	136.94	14			SP956	134.82	28			SP1045	126.54	26		
SP869	136.88	20			SP957	134.84	30	縄中土4		SP1046	135.21	34	石核1	
SP870	137.48	12			SP958	134.86	34			SP1047	115.02	20		
SP871	137.40	14			SP959	134.92	20			SP1048	134.72	44	縄中土1	
SP872	137.46	12			SP960	134.92	30							
SP873	137.44	14			SP961	134.94	24							
SP874	137.40	36			SP962	135.06	12							
SP875	137.14	12			SP963	135.18	18							
SP876	137.10	28			SP964	135.22	20							
SP877	137.20	12			SP965	135.84	12							
SP878	136.92	36			SP966	135.82	10							
SP879	136.82	14			SP967	135.50	10							
SP880	136.76	18			SP968	135.38	24							
SP881	136.66	8			SP969	134.88	16	縄前土1						
SP882	136.62	12			SP970	134.86	38	縄前土2						
SP883	136.76	22			SP971	134.98	40							
SP884	136.76	8			SP972	134.84	22							
SP885	136.70	16			SP973	135.36	36							
SP886	137.00	14			SP974	134.82	30							
SP887	136.60	26			SP975	134.84	38							
SP888	136.50	26			SP976	134.90	8							
SP889	136.46	20			SP977	134.90	12							
SP890	136.52	6			SP978	134.84	20							
SP891	136.40	12			SP979	134.78	44	縄中土5						
SP892	136.50	22			SP980	134.70	30	縄中土3						
SP893	136.48	10			SP981	134.72	10							
SP894	136.28	6			SP982	134.70	10							
SP895	136.12	8			SP983	134.74	24	縄前土8						
SP896	136.06	8			SP984	134.72	6							
SP897	136.00	16			SP986	134.62	12	縄中土1						
SP898	136.00	4			SP987	134.62	12							
SP899	135.98	14			SP988	134.64	16	縄中土1						
SP900	136.20	10			SP989	134.68	22							

第8表 土器観察表(1)

図番号	番号	写真番号	出土地区	出土位置	層位	その他の注記	時期	器種	口縁形態	口頸部	胴部	内面	その他	口径(cm)	底径(cm)	高さ(cm)	整理番号
61	1	—	遺構内	SI1	覆土	—	円下a~b1	深鉢	—	LRか 隆帯1条 隆帯上円形刺突	不明	ナデ	—	—	(3.9)	P0048	
61	3	—	遺構内	SI3	1層	—	円下a~b1	深鉢	平 口唇 円形刺突	器面磨滅	—	ナデ ミガキ	—	—	(3.8)	P0049	
61	6	—	遺構内	SI4	上層	—	円下a~b1	深鉢	—	—	RL(横)	ナデ	—	—	(3.8)	P0050	
61	7	—	遺構内	SI5	1層	—	円下a~b1	深鉢	—	L結回	—	ナデ	炭化物(外)	—	—	(5.2)	P0051
61	8	—	遺構内	SI5	6層	ベルト	円下a~b1	深鉢	—	—	L結回	ナデ	—	—	(5.2)	P0052	
61	9	98	遺構内	SI6 III W80	覆土 III層	—	円下b1~b2	深鉢	—	—	L単絡1(縦) LR単絡1(縦)	ナデ	—	7.7	(20.2)	P0001	
61	10	98	遺構内	SI6 III Y80	覆土 I層	—	円下a~b1	深鉢	—	—	RL(0段多条, 横)	ナデ	炭化物(外)	—	—	(7.2)	P0053
61	11	—	遺構内	SI6	1層	P16	円下a~b1	深鉢	—	—	RLR(横)	ナデ	炭化物(外)	—	—	(12.4)	P0054
62	1	98	遺構内	SI6	1層	P2, 3, 6, 7, 10, 12, 19	円下a~b1	深鉢	平	L結回 隆帯2条 隆帯上と隆帯両脇に指圧	L結回とRLR(横)を交互に施文	ミガキ	胴部下半に補修孔(2個一組)	57.2	—	(69.1)	P0047
63	2	—	遺構内	SI7	2層	南北ベルト	円下a~b1	深鉢	平	RLR(横) 隆帯1条 隆帯上RLR押圧	RLR(横)	ナデ	炭化物(内)	—	—	(10.0)	P0056
63	4	—	遺構内	SI8	1層	南西ベルト	円下a~b1	深鉢	平	LR(斜)	—	ナデ	炭化物(外)	—	—	(6.6)	P0057
63	5	—	遺構内	SI8	2層	南北ベルト	円下a~b1	深鉢	—	L単絡1(横)	—	ミガキ	—	—	(6.3)	P0058	
63	6	—	遺構内	SI9	1層上層	—	円下a~b1	深鉢	平	結束1羽状か 隆帯1条 隆帯上指圧	—	ナデ	—	—	(7.2)	P0060	
64	1	—	遺構内	SI11	覆土	南	円下b2	深鉢	低平な波状	R/L押圧(2条) R単絡6A	—	ミガキ	—	—	(5.9)	P0066	
64	2	—	遺構内	SI11	覆土	南	円下b1~b2	深鉢	低平な波状	L結回	—	ナデ	炭化物(外)	—	—	(3.3)	P0067
64	6	—	遺構内	SI12	3層	—	円下b1~b2	深鉢	—	—	LR単絡1(斜)	ナデ	炭化物(内)	—	—	(5.2)	P0064
64	7	—	遺構内	SI12	覆土	—	円下b1~b2	深鉢	—	隆帯1条 隆帯上と両脇に爪形刺突	R単絡1(斜)	ナデ	炭化物(外)	—	—	(5.7)	P0065
64	9	—	遺構内	SI13	覆土	南	円下b2	深鉢	平	RL押圧1条 L結回後に条度横位に3~4条	—	ナデ	—	—	(4.6)	P0061	
64	10	97	遺構内	SI13	覆土	南	円下b2	深鉢	平	RLR(横)後にR押圧(縦位4条以上)	—	ミガキ	—	—	(5.9)	P0062	
64	12	—	遺構内	SI14	覆土	—	円下a~b1	深鉢	—	—	ナデ	ナデ	炭化物(内)	—	—	(4.9)	P0068
64	13	97	遺構内	SI15	覆土	P1	円下a~b1	深鉢	波状(4単位) 口唇指圧	L結回 RL(横) 隆帯1条 隆帯上指圧	RL(横)	ミガキ	底面網代痕	12.5	—	(14.5)	P0003
65	1	97	遺構内	SI16	2~5層	P8	大木10	深鉢	平	RL(横)	—	ナデ	炭化物(内外)	(14.5)	(7.6)	(16.6)	P0073
65	2	97	遺構内	SI16	2~5層	P3	大木10	深鉢	波状(4単位) 口唇平坦	RL(横)	—	口縁部に隆帯 ナデ	炭化物(内外)	(16.0)	—	(9.0)	P0076
65	3	97	遺構内	SI16	2~5層	P3	大木10	深鉢	平 口唇平坦	条痕	—	ミガキ	—	(10.4)	(6.2)	(13.5)	P0078
65	4	97	遺構内	SI16	2~5層 焼土上面	P10 P13	大木10	深鉢	—	沈線 沈線に伴う鱗状隆帯 L単絡1(充填)	—	ミガキ	—	(22.7)	—	(5.7)	P0079
65	5	97	遺構内	SI16	2~5層	P1	大木10	深鉢	—	沈線 RL(充填, 磨消)	—	ミガキ	炭化物(内外)	—	—	(12.9)	P0074
65	6	97	遺構内	SI16	2~5層	P7	大木10	深鉢	—	沈線 L(地文, 横)	—	ナデ	—	—	(26.8)	P0077	
65	7	97	遺構内	SI16	2~5層	P7	大木10	壺	—	鱗状隆帯 沈線 RL(斜)	—	ナデ	底面網代痕	—	9.0	(9.5)	P0075
66	1	97	遺構内	SI16	2~5層 2層	P4, 9	大木10	深鉢	—	RL(斜)	—	ミガキ	底面網代痕	—	8.9	(13.7)	P0081
66	2	97	遺構内	SI16	2~5層	P5	大木10	深鉢	—	RL(斜)	—	ナデ	底面網代痕	—	7.7	(11.3)	P0082
66	9	—	遺構内	SI17	覆土	—	円下b2~c	深鉢	平	結束1羽状	—	ミガキ	炭化物(外)	—	—	(5.1)	P0069
67	1	—	遺構内	SI18	1層	—	大木10	深鉢	平 口唇平坦	沈線 RL(斜)	—	ナデ	—	—	(5.1)	P0070	
67	2	—	遺構内	SI18	2層	—	大木10	深鉢	平 口唇平坦	沈線 RL(横)	—	ミガキ	炭化物(内外)	—	—	(5.2)	P0072
67	4	—	遺構内	SI19	床直	P6	大木10	深鉢	—	沈線 刺突充填	—	ナデ	—	—	(9.8)	P0088	
67	5	99	遺構内	SI19 III A63	床直 IV層	P5	大木10	深鉢	低平な波状(2単位)	沈線 RL(地文, 縦)	—	ミガキ	—	22.3	—	(31.5)	P0004
67	6	99	遺構内	SI19	3層	P3	大木10	深鉢	平	沈線 RL(地文)	—	ミガキ	炭化物(外)	(39.4)	—	(26.8)	P0083
68	1	99	遺構内	SI19	床直 4層 1層	P6 P7	大木10	深鉢	波状 波頂部捺りのある把手状か 口唇平坦	沈線 L単絡1(充填, 磨消)	—	口縁部に隆帯 ミガキ	炭化物(外)	(44.8)	—	(95.1)	P0090
68	2	99	遺構内	SI19	pit18	—	大木10	深鉢	—	LR(横)	—	ミガキ	—	—	(12.6)	P0085	
68	3	99	遺構内	SI19	1層	—	大木10	深鉢	—	沈線 RL(横)	—	ミガキ	炭化物(外)	—	—	(4.5)	P0087
68	4-1 4-2	99	遺構内	SI19 III A63	覆土 覆土	—	円下a~b1	深鉢	—	単絡1(合攪, 横) 隆帯1条 隆帯上合攪押圧	単絡1(合攪, 斜)	ミガキ	炭化物(外)	—	—	(12.8) (28.0)	P0089
69	1	99	遺構内	SI19 III A63	3層 覆土	P2~5	大木10	深鉢	低平な波状	沈線 RLR(地文, 縦)	—	ミガキ	—	26.8	(13.5)	54.3	P0005

第8表 土器観察表(2)

図番号	番号	写真番号	出土地区	出土位置	層位	その他の注記	時期	器種	口縁形態	口頸部	胴部	内面	その他	口径(cm)	底径(cm)	高さ(cm)	整理番号
69	2	—	遺構内	SI19	覆土	—	後～晩	鉢	平口唇平坦	ナデ		ナデ		(14.0)	—	(3.7)	P0086
70	1	—	遺構内	SI20	2～3層	—	円下a～b1	深鉢	平	R結回 隆帯1条 隆帯上刺突	R結回	ミガキ		(11.4)	—	(7.3)	P0091
70	4	100	遺構内	SI21	炉体土器	—	後後～晩前	深鉢	平口唇平坦	RL(横)		ナデ ミガキ	炭化物(内外) 底面網代痕か	(17.2)	(8.4)	22.5	P0092
70	5	—	遺構内	SI21	焼土1	下位	後後～晩前	鉢	—	LR(横)		ミガキケズリ		—	—	(14.4)	P0094
70	6	—	遺構内	SI21	覆土	西	大木10	深鉢	波状	沈線		ナデ		—	—	(4.4)	P0093
71	1	—	遺構内	SI22	床面	ハ区	円下a～b1	深鉢	平口唇刻目	LR結回か	—	ナデ		—	—	(3.6)	P0097
71	2	100	遺構内	SI22	床直	ハ区	円下a～b1	深鉢	—	LR結回 RLR押圧1条 LR単絡1(縦)		ナデ	炭化物(外)	—	—	(16.0)	P0101
71	3	100	遺構内	SI22	床直 pit28	ハ区	円下a	深鉢	平口唇指圧	R結回 隆帯1条 隆帯上指圧とRLR(地文)	RLR(横)	ミガキ		17.3	—	(18.6)	P0006
71	4	100	遺構内	SI22	7層上面	ハ区	円下a～b1	深鉢	平	R結回 RLR(横) 隆帯1条 隆帯上指圧 RLR(横)	R結回 RLR(横)	ミガキ		(49.0)	—	(36.0)	P0104
71	5	—	遺構内	SI22	3層上面	—	円下a～b1	深鉢	平	LR押圧1条 L結回 隆帯1条 隆帯上指圧 隆帯脇(上のみ) LR押圧1条 隆帯下に爪形刺突(部分的)	LR/RL非結束羽状縄文	ミガキ		(31.0)	—	(10.3)	P0096
71	6	—	遺構内	SI22	3層上面	ロ区西	円下a	深鉢	—	—	竹管状刺突(枝回転文か)	ミガキ		—	—	(5.1)	P0098
72	1	100	遺構内	SI22	3～5層	ロ区	円下a	深鉢	平	R結回 隆帯1条 隆帯上指圧	R結回	ミガキ		(20.0)	—	(19.7)	P0103
72	2	100	遺構内	SI22	2層	ハ区西	円下a～b1	深鉢	平	R結回 隆帯2条 隆帯上指圧 隆帯間R単絡1押圧	R結回	ナデ		(31.0)	—	(12.8)	P0100
72	3	100	遺構内	SI22	Ⅲ層	ハ区北ベルト	円下a～b1	深鉢	平	R単絡1か(横) R押圧か	L(斜)	ミガキ	補修孔(2個一組)	(17.4)	8.8	25.0	P0007
72	4	100	遺構内	SI22	Ⅲ層	ニ区西	円下a	深鉢	平	R結回 隆帯1条 隆帯上指圧	R結回 RLR(斜)	ミガキ		41.0	—	(31.8)	P0010
73	1	101	遺構内	SI22	Ⅲ層	ロ区西	円下a～b1	深鉢	平	枝回転文か 隆帯1条 隆帯上指圧	不明回転文 RL単絡1(縦)	ナデ	炭化物(外)	(18.6)	—	(17.3)	P0102
73	2-1 2-2	101	遺構内	SI22	Ⅲ層 3層上面 III S75	イ区東 II層	円下a～b1	深鉢	平	R結回 隆帯1条 隆帯上指圧	R結回	ナデ	炭化物(外)	(66.4)	—	(12.7) (38.2)	P0110 —1
74	1	101	遺構内	SI22	Ⅲ層	ハ区東	円下b1	深鉢	平	R結回 隆帯1条 隆帯上指圧 隆帯両脇指圧	R結回 L単絡1(縦)	ナデ ミガキ 未貫通孔1	炭化物(外) 穿孔1	31.9	11.4	50.0	P0111
74	2	101	遺構内	SI22	Ⅲ層	ハ区西	円下b1	深鉢	—	R結回 隆帯1条 隆帯上指圧	L単絡1(縦)	ミガキ	炭化物(外)	—	—	(23.5)	P0107
74	3	101	遺構内	SI22	Ⅲ層	ロ区西	円下b1	深鉢	平	R結回 低い隆帯1条 隆帯上L単絡1押圧	LR単絡1(縦)	ナデ		(21.8)	—	(15.6)	P0108
74	4	101	遺構内	SI22	Ⅲ層	ハ区	円下b1	深鉢	低平な波状か	結回か 隆帯1条 隆帯両脇RL押圧各1条	RL(横)	ナデ	炭化物(内外)	(19.2)	—	(27.2)	P0095
75	1	101	遺構内	SI22	Ⅲ層	ニ区西	円下b1	深鉢	平	R結回 隆帯1条 隆帯上R単絡1押圧	R単絡1 底部付近にLR結回か	ナデ		(14.5)	9.5	(23.2)	P0008
75	2	101	遺構内	SI22	Ⅲ層	ハ区	円下b1	深鉢	平	RLR(横) 隆帯1条 隆帯上RLR押圧	RLR(横) R単絡1(縦)	ナデ		26.0	10.8	(50.7)	P0109
75	3	101	遺構内	SI22 III S75	Ⅲ層 2～3層	ロ区西	円下b1	深鉢	平	沈線1条 L結回 低い隆帯2条 隆帯上刻目 隆帯両脇に沈線各1条	L結回 RRL(斜) 沈線間にL結回	ミガキ	底部付近に指圧	21.0	12.2	37.5	P0011
75	4	101	遺構内	SI22	Ⅲ層	ハ区西	円下b1～b2	深鉢	—	—	LR単絡1(縦)	ナデ	炭化物(外)	(10.5)	(7.2)	(14.7)	P0105
76	1	101	遺構内	SI22 III U74	Ⅲ層 黒色	ニ区西	円下b1～b2	深鉢	—	—	R単絡1(縦)	ナデ	底面・R単絡1	—	9.5	(17.2)	P0009
76	2	101	遺構内	SI22	Ⅲ層	ハ区西	円下a～b2	深鉢	—	器面磨滅顕著		ナデ	炭化物(内)	(15.9)	13.8	(4.7)	P0106
80	1	103	遺構内	SI23	床面	P2	大木10	深鉢	波状(4単位)	沈線 沈線に伴う蹄状隆帯 L単絡1(充填、磨消)		口縁部に隆帯 ミガキ		23.8	—	(22.1)	P0112
80	2	103	遺構内	SI23	床面	P1	大木10	鉢	—	ミガキ		ミガキ	器面磨滅顕著	(19.5)	8.0	(10.8)	P0113
80	3	103	遺構内	SI23	床面	P6	大木10	深鉢	—	R単絡1(縦)		ミガキ	底面網代痕	—	11.5	8.2	P0114
81	4	103	遺構内	SI26	覆土	—	円下b2～c	深鉢	平	LR単絡1押圧3条 隆帯1条 隆帯上LR単絡1押圧	—	ミガキ		—	—	(4.7)	P0115
81	5	—	遺構内	SI26	覆土	—	円下a	深鉢	平口唇指圧	RLR(横) 隆帯1条 隆帯上指圧	—	ミガキ	炭化物(外)	(32.6)	—	(7.5)	P0116
81	6	—	遺構内	SI26	覆土	—	円下b2～c	深鉢	—	—	R単絡1(縦) R押圧1条(底部直上)	ミガキ	底面R押圧	—	(7.4)	(4.0)	P0118
81	7	—	遺構内	SI26	pit1	—	円下a	深鉢	平口唇刻目	指圧	—	ミガキ		—	—	(3.5)	P0117
82	5	—	遺構内	SI27	—	—	円下b2～c	深鉢	—	RRL		ミガキ		—	—	(4.4)	P0119
82	6	—	遺構内	SI28	炉上面	—	大木10～後初	不明	—	器面被熱により劣化			器面被熱により劣化	—	—	(3.1)	P0120
82	7	—	遺構内	SI28	pit1	—	大木10	深鉢	—	蹄状隆帯 器面磨滅			器面磨滅	—	—	(5.5)	P0121
82	12	—	遺構内	SI29	覆土	—	円下a～b1	深鉢	—	—	R結回	ミガキ		—	—	(5.8)	P0122

第8表 土器観察表(3)

図番号	番号	写真番号	出土地区	出土位置	層位	その他の注記	時期	器種	口縁形態	口頸部	胴部	内面	その他	口径(cm)	底径(cm)	高さ(cm)	整理番号
83	1	—	遺構内	SI30	覆土	—	円下a～b1	深鉢	平口唇刻目	LRとRの左巻の合捺 隆帯1条 隆帯上指圧	LRとRの左巻の合捺	ミガキ	—	—	(6.5)	P0123	
83	2	—	遺構内	SI30	—	—	円下a～b1	深鉢	平	LR単絡1	—	ミガキ	—	—	(6.5)	P0125	
83	3	104	遺構内	SI30	覆土	—	大洞B1	鉢	—	横位沈線間に短沈線列	—	ミガキ	炭化物(外)	—	—	(4.3)	P0124
83	6	104	遺構内	SI31	覆土	—	後初	深鉢	平口唇平坦	L押圧	—	ミガキ	—	—	(9.3)	P0126	
83	7	—	遺構内	SI31	覆土	—	大木10～後初	深鉢	平	無文	R単絡1(斜)	ミガキ	—	—	(3.3)	P0127	
83	8	—	遺構内	SI31	覆土	—	大木10	深鉢	平口唇平坦	沈線 RL(地文, 斜)	—	ナデ	—	(22.0)	—	(10.9)	P0128
83	9	104	遺構内	SI32	炉跡上面 炉跡内	P15, 17 P16	大木10	深鉢	平	沈線 沈線に伴う鱗状隆帯 RL(充填)	—	ナデ ミガキ	炭化物(内外) 底面網代痕	(26.3)	14.0	(66.0)	P0137
83	10	104	遺構内	SI32 III G66	床直 I, III, V	P23	大木10	深鉢	平口唇外削	沈線 L単絡1(縦)	—	口縁部に鱗状隆帯 ナデ	—	26.8	—	(11.1)	P0429
84	1	104	遺構内	SI32	床直	P8	大木10	深鉢	—	RL(斜)	—	ミガキ ナデ	底面網代痕	(17.2)	8.8	26.1	P0012
84	2	—	遺構内	SI32	炉上面	—	大木10～後初	壺	波状口唇平坦	沈線	—	ナデ	84-4と同一か	—	—	(3.0)	P0143
84	3	—	遺構内	SI32	中層	—	大木10	深鉢	波状	器面磨減顕著	—	口縁部に隆帯 ナデ	—	—	—	(3.6)	P0135
84	4-1 4-2	—	遺構内	SI32	上層	—	大木10～後初	壺	波状口唇平坦・刻目	ナデ	—	ミガキ	84-2と同一か	—	—	(1.4) (2.7)	P0141-1
84	5	—	遺構内	SI32	上層	—	大木10～後初	鉢	波状	L単絡1(斜)	—	ナデ	—	(11.0)	—	(7.4)	P0144
84	6	104	遺構内	SI32	上層 中層	P12	大木10	深鉢	波状(4単位) 口唇平坦、部分的に沈線	沈線 沈線に伴う鱗状隆帯 RL(充填)	—	口縁部に隆帯 ミガキ	—	(30.6)	—	(16.0)	P0133
84	7	104	遺構内	SI32	1層	P22	円下a～b2	深鉢	平	R結回	L単絡1(縦)	ナデ	炭化物(外)	13.0	—	(10.3)	P0136
84	8	104	遺構内	SI32	確認面 1層	—	大木10	深鉢	波状(4単位) 口唇平坦	波頂部に刺突を伴うボタン状貼付 沈線 RL(地文)	—	口縁部に隆帯 ナデ	—	32.0	—	(6.5)	P0134
85	1	104	遺構内	SI32 III B63	上層 III層	P11	大木10	深鉢	平口唇外削	沈線 RL(地文)	—	ナデ ミガキ	炭化物(外)	35.2	—	50.1	P0145
88	1	105	遺構内	SI33	III～IV層	P1 SI33西 III E64	大木10	深鉢	低平な波状(4単位)	沈線 RL(上半充填, 下半は地文, 横, 斜)	—	ミガキ	—	22.9	—	(24.5)	P0013
88	2	105	遺構内	SI33	1層	P1	大木10	広口 壺	低平な波状	穿孔列	LR(横) 桶状把手(欠損)	ナデ	内面赤色顔料付着	(10.6)	7.0	(18.3)	P0129
88	3	—	遺構内	SI33	床直	—	大木10	深鉢	平口唇平坦	ナデ	—	ナデ	—	—	—	(2.8)	P0130
88	4	—	遺構内	SI33	覆土	—	大木10	深鉢	平口唇平坦 折返口縁	ナデ	—	ナデ	—	—	—	(3.3)	P0131
88	5	—	遺構内	SI33	覆土	—	大木10	深鉢	平口唇平坦	沈線	—	ミガキ	—	—	—	(6.0)	P0132
89	1	—	遺構内	SI35	8層	—	大木10	深鉢	平口唇平坦	沈線 RL(充填)	—	ミガキ	炭化物(外)	(18.2)	—	(4.3)	P0149
89	2	106	遺構内	SI35	覆土 炉内埋設土器	P2	大木10	深鉢	低平な波状(4単位)	沈線 RL(充填)	—	波頂部鱗状隆帯 ミガキ	底面網代痕	36.3	16.5	63.3	P0046
90	1	106	遺構内	SI35 III J75	pit11 II, III, IV層	—	大木10	深鉢	—	沈線 RL(地文, 横, 斜)	—	ミガキ	炭化物(外)	—	—	(24.0)	P0147
90	2	106	遺構内	SI39	10層	—	大木10	深鉢	波状	沈線 R単絡1(充填)	—	波頂部下に鱗状隆帯 ミガキ	—	(23.2)	—	(8.9)	P0148
91	4	—	遺構内	SI36	覆土	—	後初	深鉢	波状 波頂部に刻目	隆線 隆線上L押圧 ボタン状貼付	—	ナデ	91-5と同一	—	—	(4.0)	P0139
91	5	—	遺構内	SI36	覆土	—	後初	深鉢	波状 波頂部に刻目	隆帯1条 隆帯上L押圧 ボタン状貼付 L	—	ナデ	炭化物(外) 91-4と同一	—	—	(4.7)	P0154
91	6	—	遺構内	SI36	覆土	—	後初	深鉢	波状 波頂部に刻目	ボタン状貼付 貼付上刺突 縄押圧(原体不明)	—	ナデ	炭化物(外)	—	—	(3.3)	P0153
91	7	—	遺構内	SI36	覆土	—	後初	深鉢	—	R単絡5 隆線 隆線上刻目	—	ナデ	—	—	—	(2.9)	P0140
91	8	—	遺構内	SI36	覆土	—	大木10	深鉢	波状 波頂部捻りのある把手状	隆帯貼付	—	ミガキ	—	—	—	(4.5)	P0155
91	9	—	遺構内	SI36	覆土	—	大木10	深鉢	波状	沈線 刺突 LR(充填)	—	口縁部に隆帯 ミガキ	—	—	—	(7.4)	P0150
92	8	107	遺構内	SI38	2層上面 1～2層	P1	大木10	深鉢	低平な波状	RL(横)	—	ミガキ	—	(28.2)	—	(22.6)	P0157
93	4	—	遺構内	SI39	10層	—	大木10	深鉢	—	沈線 RL(地文, 縦)	—	ナデ	—	—	—	(10.5)	P0158
93	6	108	遺構内	SI40	2層	P11	大木10	深鉢	平	条痕文	—	ナデ	炭化物(外)	(21.0)	—	(15.1)	P0164
93	7	—	遺構内	SI40	下層	—	大木10	深鉢	波状	波頂下部に鱗状隆帯 沈線	—	口縁部に鱗状隆帯 ミガキ	—	—	—	(7.5)	P0165

第8表 土器観察表(4)

図番号	番号	写真番号	出土地区	出土位置	層位	その他の注記	時期	器種	口縁形態	口頸部	胴部	内面	その他	口径(cm)	底径(cm)	高さ(cm)	整理番号
93	8	108	遺構内	SI40	—	P17	大木10	深鉢	波状波頂部捨りのある把手状	隆帯 沈線 刺突とRL(充填)		ナデ	穿孔1か所	—	—	(10.4)	P0166
93	9	108	遺構内	SI40 III G85 III H85	上,下層 IV層 IV層	—	後初	深鉢	平口唇平坦	沈線 刺突		ミガキ		12.0	—	(12.2)	P0163
93	10	—	遺構内	SI40	2層	P10	大木10	深鉢	—	沈線 RL(地文)		ナデ		—	—	(7.9)	P0427
94	1	108	遺構内	SI40	2層	P7	大木10	深鉢	波状(4単位)	波頂部下に鱗状隆帯 沈線 RL(充填)		口縁部に隆帯ナデ	炭化物(内)	(25.2)	—	(24.8)	P0167
94	2	108	遺構内	SI40	—	—	大木10	深鉢	波状(4単位)	沈線 R単絡1(充填,磨消) 鱗状隆帯		波頂部鱗状隆帯ミガキナデ	底面網代痕	(22.3)	9.5	33.5	P0014
94	3	108	遺構内	SI40	—	P17	大木10	深鉢	—	R単絡1(縦)		ミガキ	炭化物(外) 底面網代痕か	—	9.8	22.5	P0159
94	4	108	遺構内	SI40	上層 1~2層	P16	大木10	深鉢か	—	RL(斜)		ナデ	底面網代痕	—	10.7	(13.5)	P0160
95	1	108	遺構内	SI40	—	P16	大木10	深鉢か	—	RL(横,斜)		ナデ	底面網代痕	—	(12.0)	(10.2)	P0161
95	2	108	遺構内	SI40	—	P15	大木10~ 後初	鉢	平口唇平坦,部分的に外削状	RL(斜)		ミガキ	底面網代痕	(18.0)	(8.5)	11.3	P0162
95	3	108	遺構内	SI40	3~4層	—	大木10	深鉢か	—	RL(縦)		ナデ	底面網代痕	—	6.7	(4.2)	P0426
96	1	107	遺構内	SI41	覆土	—	円下b2~ c	深鉢	平	条痕文(横)	条痕文(縦)	ミガキ		(15.4)	9.0	18.5	P0015
96	2	107	遺構内	SI41	覆土	—	円下b2~ c	深鉢	低平な波状	LRとRL押圧(口縁端部と頸部に横位各2条 縦位に1~2条一組) 結束1羽状	結束1羽状 LR単絡1(縦)	ミガキ		(12.3)	—	(15.1)	P0016
96	3	—	遺構内	SI41	覆土	—	円下a~ b1	深鉢	平	R結回 隆帯1条 隆帯上指圧	RLR(横)	ナデ		—	—	(9.3)	P0168
97	1	109	遺構内	SI43	II層	III T77	円下b2	深鉢	低平な波状(4単位)	LR押圧(横位に8条,縦位に3条一組8単位か) 低い隆帯1条 隆帯両脇にLR押圧	R単絡1(縦)	ナデ		20.5	—	(41.0)	P0017
97	2	109	遺構内	SI43	1層	—	円下b2	深鉢	低平な波状	結束1羽状 低い隆帯1条 隆帯上指圧 隆帯両脇に瓜形刺突	結束1羽状 L単絡1	ナデ		(27.6)	—	(16.5)	P0170
97	3	109	遺構内	SI43	II層	III T77	円下a~ b1	深鉢	平	R結回 低い隆帯1条 隆帯上指圧 隆帯両脇に瓜形刺突	R結回 R単絡1(縦)	ミガキ	補修孔(2個一組)	22.8	—	(28.5)	P0018
97	4	109	遺構内	SI43	II層	—	円下a~ b1	深鉢	平	R結回 隆帯1条 隆帯上指圧	R結回か	ミガキ		28.6	—	(20.2)	P0173
97	5	109	遺構内	SI43	覆土	—	円下b1~ b2	深鉢	—	—	R単絡1(縦)	ナデ		—	8.6	(12.1)	P0174
97	6	—	遺構内	SI43	覆土	—	大木10	深鉢	波状口唇平坦	ナデ		ナデ		—	—	(3.9)	P0171
98	8	—	遺構内	SI44	1~2層	—	円下a~ b1	深鉢	平	R結回	R単絡1(縦)	ナデ		—	—	(4.7)	P0175
98	9	—	遺構内	SI44	1~2層	—	円下a~ b1	深鉢	—	RLR押圧 隆帯 隆帯上指圧	—	ナデ		—	—	(4.9)	P0176
99	1	109	遺構内	SI45a	埋設土器	P3	大木10	深鉢	平	RL(斜) 部分的にケズリ・ナデ		ミガキケズリナデ	底部打ち欠き	(23.3)	—	(35.0)	P0019
99	2	—	遺構内	SI45a	覆土	—	大木10	深鉢	波状	沈線 鱗状隆帯		ミガキ		—	—	(2.4)	P0178
99	3	—	遺構内	SI45a	1層	—	大木10	深鉢	波状	ミガキ		口縁部に隆帯波頂部に鱗状隆帯ミガキ		—	—	(5.6)	P0181
99	4	—	遺構内	SI45a	1層	—	大木10	深鉢	—	沈線 刺突 RL(充填)		ナデ		—	—	(6.1)	P0182
99	5	109	遺構内	SI45a	覆土	—	大木10	深鉢	—	RL(縦)		ナデ	底面網代痕 99-7と同一個体か	—	(14.0)	(5.4)	P0180
99	6	109	遺構内	SI45a	覆土	—	円下a~ b1	深鉢	平	R単絡1(斜)	—	ナデ	穿孔1か所	(14.6)	—	(9.9)	P0179
99	7	109	遺構内	SI45a	1層	P1	大木10	深鉢	平口唇平坦	沈線 RL(地文)		ナデ	炭化物 99-5と同一個体か(外)	27.1	—	(28.1)	P0183
101	1	—	遺構内	SI45b	覆土	—	円下b1~ b2	深鉢	平	R結回 低い隆帯1条 隆帯上指圧	RL(横)	凹凸顕着	炭化物(外)	—	—	(8.0)	P0431
101	2	—	遺構内	SI45b	覆土	—	円下b1~ b2	深鉢	平	LR結回 隆帯1条 隆帯上指圧	L単絡1(縦)	ナデ	炭化物(外)	—	—	(6.9)	P0432
101	3	—	遺構内	SI45b	覆土	—	円下b1~ b2	深鉢	平	R結回	—	ナデ	炭化物(外)	—	—	(6.8)	P0433
101	4	—	遺構内	SI45b	覆土	—	円下b1~ b2	深鉢	—	L単絡1押圧	—	ナデ	炭化物(外)	—	—	(2.9)	P0434
101	10	—	遺構内	SI46	覆土	—	円下b1~ b2	深鉢	低平な波状	RL単絡1(斜)	—	ナデ		—	—	(4.7)	P0177
101	11	—	遺構内	SI47	2層	—	円下a~ b1	深鉢	低平な波状	LR単絡1(横) 隆帯1条 隆帯上指圧	—	ナデ		—	—	(8.9)	P0187

第8表 土器観察表(5)

図番号	番号	写真番号	出土地区	出土位置	層位	その他の注記	時期	器種	口縁形態	口頸部	胴部	内面	その他	口径(cm)	底径(cm)	高さ(cm)	整理番号
101	12	110	遺構内	SI47	上層	—	円下a～ b1	深鉢	平	R結回 隆帯1条 隆帯上指圧	LR単絡1(縦)	ミガキ	炭化物 (外) 穿孔 1か所	10.3	—	(8.7)	P0185
101	13	110	遺構内	SI47	上層	—	円下a～ b1	深鉢	—	低い隆帯1条 隆帯 上RL	R単絡1(縦)	ミガキ		—	—	(20.0)	P0186
101	14	110	遺構内	SI47	中層 下層	—	円下a～ b1	深鉢	平	R結回 隆帯1条 隆帯上指圧	R単絡1(縦) R結回	ナデ	炭化物 (外)	(22.0)	11.1	(42.0)	P0184
103	1	—	遺構内	SI48	覆土	—	円下a～ b1	深鉢	平 口唇刻目	LR単絡1(横)	—	ナデ	炭化物 (外)	—	—	(6.1)	P0188
103	2	111	遺構内	SI48	2層	P1	円下a～ b1	深鉢	平 口唇平坦	R結回 隆帯1条 隆帯上刺突	—	ミガキ		(27.8)	—	(12.8)	P0189
103	3	—	遺構内	SI50	覆土	—	円下b2～ c	深鉢	低平な波 状	RL(横)	—	ナデ	炭化物 (外)	—	—	(2.0)	P0190
103	5	111	遺構内	SI51a	pit11	—	大木10	深鉢	平	沈線 RLR	—	ナデ	口縁部歪 み有り	22.0	—	(32.8)	P0020
103	6	111	遺構内	SI51a	最下層	P10	大木10	深鉢 か	—	LR(縦)	—	ナデ 赤 色顔料付 着	赤色顔料 容器	(8.9)	5.2	(5.3)	P0192
103	7	111	遺構内	SI51a	最下層	P12	大木10	深鉢 か	—	L単絡1(縦)	—	ミガキ 赤色顔料 付着	底面密着 (ナデ消 し) 赤色 顔料容器	(9.6)	5.6	(5.8)	P0193
103	8	111	遺構内	SI51a	覆土	—	大木10	鉢	平	無文(ナデ) 口縁部に漆液垂れあり	—	ナデ 全面 底面 対向する 位置に穿 孔各1か所 漆液容器	底面網代 痕	9.1	4.6	6.2	P0194
103	9	111	遺構内	SI51a	覆土	—	大木10	深鉢	波状	隆帯 沈線 沈線に伴う鱗状隆帯 RL (充填)	—	ナデ	炭化物 (外)	—	—	(7.7)	P0195
103	10	—	遺構内	SI51a	覆土	—	大木10	深鉢	平	LRにL付加条	—	ナデ		—	—	(2.9)	P0196
103	11	111	遺構内	SI51a	覆土	—	大木10	深鉢	平 口唇平坦	隆帯 沈線 円形刺突	—	ナデ	口縁部に 隆帯 円形刺突	—	—	(5.5)	P0197
103	12	—	遺構内	SI51a	覆土	—	円下a～ b1	深鉢	平 口唇刻目	RL結回 隆帯1条 隆帯上押圧 隆帯両脇押圧	—	ナデ ミガキ	炭化物 (外)	—	—	(6.1)	P0198
104	1	111	遺構内	SI51a SI45	最下層 覆土	P7	大木10	深鉢	低平な波 状	沈線 RL(地文)	—	ミガキ		29.4	—	(36.2)	P0021
105	4	—	遺構内	SI51b	覆土	—	円下a～ b1	深鉢	—	LR単絡1(斜)	—	ミガキ	炭化物 (内)	—	(3.5)	(7.1)	P0191
105	6	111	遺構内	SI52	覆土	—	円下b2～ c	深鉢	平	結束1羽状後に沈線 3条	RL(縦, 横)	ナデ		(15.2)	—	(10.0)	P0199
105	7	—	遺構内	SI52	㊸層	—	円下b2～ c	深鉢	平	RL結回か	—	ナデ	炭化物 (外)	(12.2)	—	(3.9)	P0200
105	8	—	遺構内	SI52	㊹層	—	円下b2～ c	深鉢	平	L単絡1(縦)	—	ミガキ	炭化物 (外)	(15.2)	—	(4.5)	P0201
106	1	112	遺構内	SI53	上層	—	円下a～ b1	深鉢	平	L結回か 隆帯1条 隆帯上指圧	RLR(斜)	ナデ ミガキ	炭化物 (外)	(16.8)	—	(19.0)	P0202
106	2	—	遺構内	SI53	最下層	P1	円下a～ b1	深鉢	平	R結回	LR単絡1(縦)	ナデ	炭化物 (外) 穿孔 1か所	—	—	(8.2)	P0203
106	3	—	遺構内	SI53	上層	—	円下a～ b1	深鉢	平	LR(横) 隆帯1条 隆帯上指圧	L結回か	ナデ	炭化物 (外)	—	—	(7.3)	P0204
106	4	112	遺構内	SI53	上層	—	円下b2	深鉢	平	R単絡6A	—	ナデ	炭化物 (外)	—	—	(5.3)	P0205
106	5	—	遺構内	SI53	最下層	—	円下a～ b1	深鉢	平 口唇:刻 目	R結回 隆帯1条 隆帯上と隆帯両脇 に指圧	R結回	ナデ	116-4と 同一個 体か	—	—	(8.7)	P0206
106	6	112	遺構内	SI53	上層	—	円下b2	深鉢	—	RL(横) 隆帯2条 隆帯間と隆帯両脇 に竹管状刺突	R単絡1(縦)	ミガキ		—	—	(6.6)	P0207
109	6	113	遺構内	SI54	1層	P1	円下a～ b1	深鉢	平	L結回	L単絡1(縦)	ミガキ		91.6	12.2	37.0	P0022
110	1	—	遺構内	SI55	1層	—	円下a～ b2	深鉢	平 口唇竹 管状刺 突	L押圧 R結回	—	ナデ		—	—	(4.5)	P0208
110	2	—	遺構内	SI55	下層	—	円下a～ b2	深鉢	—	R単絡1押圧 沈線	RL	ナデ		—	—	(3.7)	P0209
110	3	—	遺構内	SI55	下層	—	円下a～ b2	深鉢	—	隆帯1条 隆帯上反 線L(L付加条) 押圧	RLR	ミガキ		—	—	(5.5)	P0210
111	3-1 3-2	113	遺構内	SI56	1層	—	円下b2～ c	深鉢	平	結束1羽状 低い隆 帯1条 隆帯上R単 絡1	結束1羽状 L単絡1(縦)	ミガキ	炭化物 (外)	(19.2)	(7.2)	(17.8) (3.0)	P0211
111	4	—	遺構内	SI56	覆土	—	大木10	深鉢	平 突起	沈線 RL(地文)	—	ナデ		—	—	(6.8)	P0213
111	5	113	遺構内	SI56	覆土	—	後末～晩 初	鉢	平 口唇平 坦	LR(横)	—	ナデ	炭化物 (外)	—	—	(4.3)	P0214
111	6	113	遺構内	SI56	覆土	—	後末～晩 初	鉢	—	沈線 LR(磨消)	—	ナデ		—	—	(3.5)	P0212
113	1	—	遺構内	SI57	覆土	—	円下a～ b1	深鉢	平	LR(R付加条, 横)	—	ナデ ミガキ	炭化物 (外)	—	—	(4.1)	P0216
113	2	—	遺構内	SI59	床から5 cm	—	円下a～ b1	深鉢	平	L単絡1(横)	—	ナデ ミガキ		—	—	(3.4)	P0223
113	3	114	遺構内	SI59	上位	—	円下a～ b1	深鉢	平	R結回	R結回 R単絡1 (横, 斜)	ミガキ		18.9	9.8	38.0	P0023
113	4	114	遺構内	SI59	1層	pit1	円下a～ b1	深鉢	平 口唇竹 管状刺 突	RLR(横, 斜)	RLR(横, 斜)	ミガキ		(17.4)	—	(21.5)	P0217
113	5	114	遺構内	SI59	1層	—	円下a～ b1	深鉢	—	—	L単絡1(縦)	ナデ	炭化物(内 外)	(17.0)	(8.0)	(29.8)	P0218
113	6	114	遺構内	SI59	覆土	—	円下a～ b1	深鉢	—	—	R結回	ナデ	炭化物 (外)	—	(10.0)	(22.0)	P0219

第8表 土器観察表(6)

図番号	番号	写真番号	出土地区	出土位置	層位	その他の注記	時期	器種	口縁形態	口頸部	胴部	内面	その他	口径(cm)	底径(cm)	高さ(cm)	整理番号
113	7	114	遺構内	SI69	1層	—	円下a~b1	深鉢	—	—	L単絡1	ナデ	炭化物(外)	—	—	(14.9)	P0220
114	1	114	遺構内	SI69 III K76	1層 II層	—	円下a~b1	深鉢	平口唇指圧	LR(横) 隆帯1条 隆帯上指圧	R結回 LR(横)	ミガキ	—	40.8	(18.0)	(60.0)	P0428
114	2	—	遺構内	SI69	1層	pit4	大木10	深鉢	平口唇平坦	ナデ	—	ナデ	—	—	—	(7.6)	P0222
114	3	—	遺構内	SI69	1層	—	大木10	深鉢	—	沈線 RL(充填)	—	ミガキ	—	—	—	(8.8)	P0221
115	8	—	遺構内	SI60	床土5~10cm 3層	—	円下a~b1	深鉢	平口唇刻目	R結回 R結節押圧 隆帯1条 隆帯上指圧	L単絡1(縦)	ナデ ミガキ	—	—	—	(6.5)	P0226
115	9	—	遺構内	SI60	3層	—	大木10	深鉢	平口唇平坦	RL(横)	—	ナデ	—	—	—	(2.6)	P0225
115	10	115	遺構内	SI60	覆土	—	後初	深鉢	—	LR押圧 隆帯1条 隆帯上刻目	—	ミガキ	炭化物(外)	—	—	(4.0)	P0224
116	2	—	遺構内	SI61	覆土	—	円下b1~b2	深鉢	平	R単絡1(横, 斜)	—	ナデ ミガキ	炭化物(外)	—	—	(6.5)	P0227
116	3	—	遺構内	SI61	覆土	—	円下b1~b2	深鉢	低平な波状	RLR(横)	—	ナデ	—	—	—	(5.6)	P0228
116	4	—	遺構内	SI61	覆土	—	円下b1~b2	深鉢	—	刺突	R結回	ナデ	106-5と同一個体か	—	—	(6.8)	P0229
117	1	—	遺構内	SI62	覆土	—	円下a~b1	深鉢	—	R単絡1(縦)	—	ミガキ	—	—	—	(4.5)	P0230
117	3	—	遺構内	SI63	1層	—	円下a~b1	深鉢	平	R結回 隆帯1条 隆帯上指圧	R結回	ミガキ	—	—	—	(5.2)	P0231
117	6	—	遺構内	SI64	上面	—	円下b1~b2	深鉢	平	RL単絡1(横) 隆帯1条 隆帯上RL単絡1	—	ナデ	—	—	—	(3.9)	P0232
117	7	115	遺構内	SI64	上面	—	円下b1~b2	深鉢	—	—	L単絡1後ナデ	ナデ	炭化物(内) 底面上げ底	—	9.9	(8.9)	P0233
117	9	116	遺構内	SI65	埋設土器	—	大木10	深鉢か	—	RL(縦)	—	ナデ	底面網代痕	—	15.8	(15.0)	P0234
118	1	116	遺構内	SI65	pit29	—	大木10	壺	—	無文(ミガキ)	沈線 RL(充填, 磨消, 縦)	ミガキ ナデ	底面網代痕	(16.9)	11.3	35.2	P0028
118	2	116	遺構内	SI65	5層 6層 26層 下層	P2, 4, 5, 7	大木10	深鉢	—	—	沈線 RL(磨消) 一部ケズリ	ミガキ	—	—	—	(33.8)	P0024
119	1	116	遺構内	SI65 SI36 III H76	下層 上層 II層	P1	大木10	深鉢	—	—	L(縦)	ミガキ ナデ	底面網代痕	—	16.0	(43.1)	P0025
119	2	116	遺構内	SI65 SI36 III H76	下層 覆土 II層	P2	大木10	壺か	—	—	沈線 RL(磨消)	ナデ	—	—	—	(22.7)	P0235
120	1	116	遺構内	SI65	下層	P3	大木10	深鉢	平	RL(斜)	—	ミガキ	—	25.0	—	(30.0)	P0026
120	2	117	遺構内	SI65	6層 下層	P3	大木10	深鉢	—	RL(斜)	—	ミガキ	底面木葉痕	—	11.8	(26.1)	P0027
120	3	117	遺構内	SI65	下層	P4	大木10	底部	—	LR(縦, 斜)	—	ナデ	底面凸状	—	7.3	(8.0)	P0238
120	4	117	遺構内	SI65	下層 26層 6層 25層	P4 P7	大木10	深鉢	—	L(縦)	—	ナデ ミガキ	炭化物(内外)	(33.6)	—	(24.6)	P0236
120	5	—	遺構内	SI65	5層	—	大木10	深鉢か	平	沈線 RL(充填)	—	ミガキ	—	—	—	(5.1)	P0240
120	6	117	遺構内	SI65	5層	—	大木10~後初	底部	—	RL(斜)	—	ミガキ 内面黒色 付着物 (アスファルト)	底面被熱 網代痕	—	7.7	(4.0)	P0239
121	1	117	遺構内	SI65 SI36	4層 上層	—	円下a~b1	深鉢	小波状 口唇に竹 管状刺突	R結回	R単絡1(斜)	ナデ	炭化物(外)	(13.8)	—	(8.1)	P0237
121	2	—	遺構内	SI65	4層	—	後初	深鉢	平口唇平坦	隆帯1条 隆帯上RL	ミガキ	ミガキ	—	—	—	(4.0)	P0241
121	3	117	遺構内	SI65	4層	—	後初	深鉢	—	LR押圧 LR(地文)	—	ナデ	—	—	—	(4.1)	P0242
121	4	—	遺構内	SI65	4層	—	後初	深鉢	—	隆帯1条 隆帯上刻目 隆帯に沿って LR押圧 LR	—	ナデ	—	—	—	(3.4)	P0243
122	5	118	遺構内	SI66	4層	P4	円下a~b1	深鉢	平	枝回転文か	L単絡1(縦)	ミガキ	—	(19.5)	—	(20.6)	P0030
122	6	118	遺構内	SI66	4層	P4	円下a~b1	深鉢	平	R結回	RLR(横)	ナデ	—	(18.0)	—	(12.4)	P0250
122	7	118	遺構内	SI66	4層	P1	円下a~b1	深鉢	平	L結回(横)	LLR(縦)	ナデ	炭化物(外)	(20.6)	—	(14.8)	P0253
122	8	118	遺構内	SI66 III J77	4層 II b層	P2	円下a~b1	深鉢	—	LR結回 隆帯	R単絡1(縦)	ミガキ	—	—	9.7	(22.7)	P0029
123	1	118	遺構内	SI66	2層	P9	円下a~b1	深鉢	平	RLR(横)	RLR(横) R単絡1(斜)	ミガキ	—	(19.2)	12.0	29.4	P0031
123	2	118	遺構内	SI66	2層	P7	円下a~b1	深鉢	—	RLR(縦)	—	ナデ	炭化物(外)	—	—	(21.2)	P0249
123	3	118	遺構内	SI66	2層	P7	円下a~b1	深鉢	平口唇刻目	L結回	—	ナデ	炭化物(内外) 底面L 結回	20.5	10.3	21.7	P0244
123	4	118	遺構内	SI66	1層	P5	円下a~b1	深鉢	平口唇L 単絡1	R結回 隆帯1条 隆 帯上指圧(爪形)	R結回 L単絡1(斜)	L単絡1 (横) ミガキ	胸部下半 に補修孔 (2個一組) 一組は未 貫通	26.0	13.0	38.0	P0032
124	1	118	遺構内	SI66	1層	P5	円下a~b1	深鉢	平	LLR(縦, 斜)	R単絡5か	ミガキ	炭化物(外)	(26.0)	—	(20.2)	P0252

第8表 土器観察表(7)

図番号	番号	写真番号	出土地区	出土位置	層位	その他の注記	時期	器種	口縁形態	口頸部	胴部	内面	その他	口径(cm)	底径(cm)	高さ(cm)	整理番号
124	7	—	遺構内	SI67	覆土	—	円下b2	深鉢	—	R単絡6A	R単絡1(縦)	ミガキ	—	—	(5.8)	P0254	
124	9	—	遺構内	SI68	覆土	—	円下a~b2	深鉢	—	—	RL単絡1(縦)	ナデ	—	—	(7.0)	P0255	
125	1	—	遺構内	SI69	遺構内土坑	III I65	大木10	深鉢	—	LR	—	ナデ	—	—	(7.0)	P0256	
125	2	—	遺構内	SI70	覆土	—	円下b1~b2	深鉢	—	隆帯1条 隆帯上指圧	RL(横)	ミガキ	炭化物(外)	—	—	(3.7)	P0257
125	3	—	遺構内	SI71	覆土	—	円下b1~b2	深鉢	—	—	LR単絡1(斜)	ミガキ	—	—	(6.3)	P0258	
125	6	—	遺構内	SI72	覆土	—	大木10	深鉢	波状 口唇平坦	沈線 ナデ	—	ナデ	—	—	(6.3)	P0260	
125	7	—	遺構内	SI72	覆土	—	大木10	深鉢	平 口唇平坦	沈線 RL(充填)	—	ミガキ	—	—	(3.9)	P0263	
125	8	—	遺構内	SI72	覆土	—	円下b1~b2	深鉢	平	RLR 沈線	—	ナデ	—	—	(6.2)	P0259	
125	9	—	遺構内	SI72	覆土	—	円下b1~b2	深鉢	—	—	半截竹管状刺突 (枝回転文か)	ナデ	—	—	(4.4)	P0261	
125	10	—	遺構内	SI72	覆土	—	円下b1~b2	深鉢	平	条痕文	—	ナデ	炭化物(外)	—	—	(3.4)	P0262
125	11	—	遺構内	SI72	9層	—	円下b1~b2	深鉢	平	R結回	—	ナデ	炭化物(外)	—	—	(4.0)	P0264
127	1	119	遺構内	SI73	下層	—	円下a~b1	深鉢	低平な波状	R単絡1(斜)	R単絡1(縦)	ミガキ	胴部上半に未貫通孔1個	(11.4)	6.2	16.4	P0033
127	2-1 2-2	119	遺構内	SI73	下層	—	円下a~b1	深鉢	平	L結回 隆帯1条 隆帯上指圧	L結回 L単絡1(縦)	ミガキ	—	(44.0)	(11.2)	(30.7) (6.1)	P0265
127	3	119	遺構内	SI73	2~3層	—	円下a~b1	深鉢	平	R結回	RLR(縦) R結回	ミガキ ナデ	—	18.0	11.5	34	P0266
127	4	—	遺構内	SI73	下層	—	円下a~b1	深鉢	平	L単絡1(縦)	—	ナデ	—	—	(6.0)	P0267	
127	5	—	遺構内	SI73	下層	—	円下a~b1	深鉢	平 口唇刻目	L結回	—	ナデ ミガキ	—	—	(5.6)	P0268	
127	6	—	遺構内	SI73	下層	—	円下a~b1	深鉢	平	R結回	前々段附加条	ナデ	—	—	(10.1)	P0269	
129	1	—	遺構内	SB1	pit3	—	大木10	深鉢	波状 波頂部捨りのある 把手状	ミガキ	—	ナデ	—	—	(1.6)	P0279	
129	2	—	遺構内	SB1	pit4	—	大木10	深鉢	波状	唐滅顯著	—	口縁部に 隆帯 唐滅顯著	—	—	(5.8)	P0280	
129	3	120	遺構内	SB2	pit4	—	大木10~後初	深鉢	—	RL(斜)	—	ミガキ	底面網代痕	—	(12.8)	(18.0)	P0411
129	4	—	遺構内	SB2	pit2	—	大木10~後初	深鉢	平	LR押圧	—	ナデ	劣化により不明	—	—	(2.1)	P0944
129	5	—	遺構内	SB2	pit3	P2	大木10~後初	深鉢	か	LR(斜)	—	ナデ	底面木葉痕	—	11.4	(6.8)	P0418
129	6	120	遺構内	SK3	13層	P4	円下b2	深鉢	平	R単絡1(横)	R単絡1(斜)	ミガキ	口縁部に 穿孔1	(13.9)	7.1	17.8	P0035
129	7	120	遺構内	SK3	13層	P2	円下b2	深鉢	平	R単絡1(横, 斜) 隆帯1条 隆帯上R単絡1(横) とR単絡1押圧	R単絡1(縦)	ミガキ ナデ	—	17.6	(10.0)	23.2	P0036
130	1	120	遺構内	SK3	12層	P3	円下b2	深鉢	平	LR単絡1(横, 縦) 隆帯1条 隆帯上LR単絡1	LR単絡1(縦)	ナデ	130-2と同一個体	17.0	—	(26.5)	P0037
130	2	—	遺構内	SK3	12層	P3	円下b2	深鉢	—	—	LR単絡1(縦, 底部は横)	ナデ	130-1と同一個体	—	(11.0)	(7.7)	P0271
130	3	120	遺構内	SK3	1層	P1	円下b1~b2	深鉢	平	R単絡5(横)	R単絡1(縦)	ミガキ	—	12.0	6.6	15.6	P0034
130	4	120	遺構内	SK3	1層	—	円下b1	深鉢	平	RL押圧(横1条, 縦2条一組) L単絡5 沈線2条	R単絡1(縦)	ナデ ミガキ	—	(18.0)	—	(14.8)	P0270
130	5	120	遺構内	SK3	1層	—	円下a~b1	深鉢	—	—	—	ミガキ	底面竹管状刺突(枝回転文か)	—	(6.1)	—	P0273
131	1	—	遺構内	SK5	覆土	—	後前	深鉢	波状	沈線	—	ナデ	—	—	(2.3)	P0274	
131	2	—	遺構内	SK9	覆土	—	大木10	深鉢	平 口唇平坦	沈線 RL(地文)	—	ミガキ	—	—	(5.1)	P0275	
131	3	—	遺構内	SK10	上層黒色土	—	大木10	深鉢	—	沈線 RL(充填)	—	ミガキ	—	—	(3.0)	P0276	
131	4	—	遺構内	SK10	4層	—	大木10	壺か	平	ナデ	—	ナデ	—	—	(2.5)	P0277	
131	5-1 5-2	120	遺構内	SK10	5層	—	大木10	深鉢	—	LR(末端Rの縄で結節, 縦)	—	ナデ ミガキ	炭化物(外) 底面網代痕	—	11.0	(35.9) (3.1)	P0278
132	5	—	遺構内	SK13	上面	—	大木10	深鉢	—	ナデ	—	ナデ	—	—	(4.2)	P0281	
132	6	—	遺構内	SK15	1層	P6	大木10	深鉢	波状 波頂部捨りのある 把手状	ナデ	—	ナデ	—	—	(2.6)	P0282	
132	11	—	遺構内	SK17	底面	—	大木10	深鉢	—	RL(斜)	—	ナデ	—	—	(2.9)	P0285	
132	12	—	遺構内	SK18	下層	—	円下a~b2	深鉢	平 口唇平坦	不明	—	ナデ	—	—	(3.1)	P0286	
133	5	121	遺構内	SK21	10層上面	P12, 13	円下b1~b2	深鉢	—	L結回か 隆帯	R単絡1(縦)	ナデ	—	10.0	(26.3) (4.8)	P0291	
134	6	—	遺構内	SK23	覆土	—	円下b1~b2	深鉢	—	—	RLR(横)	ミガキ	—	—	(6.9)	P0288	

第8表 土器観察表(8)

図番号	番号	写真番号	出土地区	出土位置	層位	その他の注記	時期	器種	口縁形態	口頸部	胴部	内面	その他	口径(cm)	底径(cm)	高さ(cm)	整理番号
135	1	—	遺構内	SK24	1層	—	後初	深鉢	—	隆帯1条 隆帯上刺突 刺突	ナデ			—	—	(3.3)	P0289
135	2	—	遺構内	SK24	1層	—	大木10	底部	—	—	ナデ	ナデ	底面網代痕	—	14.6	(2.3)	P0290
135	4	121	遺構内	SK25	中層	P2	円下b2~ c	深鉢	低平な波状(3~4単位)	LRとRLの単絡1(横)	結束1羽状 R単絡1(縦)	ミガキ		20.2	10.6	(43.5)	P0038
135	5	121	遺構内	SK25	中層	P1	円下b2~ c	深鉢	低平な波状(3~4単位)	LRとRLの単絡1(横) RL押圧(3条一組, 縦位)	結束1羽状 R単絡1(縦, 底部は横) 条痕文	ミガキ		(20.6)	11.3	28.5	P0039
136	1	—	遺構内	SK26	覆土	—	円下a~ b1	深鉢	—	沈線 隆帯1条 隆帯上指圧	R結回 L単絡1(縦)	ミガキ		—	—	(6.8)	P0292
136	2	—	遺構内	SK26	—	—	円下a~ b1	深鉢	平	LR単絡1(横) 隆帯1条 隆帯上指圧	—	ミガキ	炭化物(外)	—	—	(4.9)	P0293
136	4	—	遺構内	SK27	覆土	—	大木10	深鉢	—	RL(斜)		ナデ		—	—	(3.0)	P0294
136	5	—	遺構内	SK28	覆土	—	大木10	深鉢	平口唇平坦	RL(斜)		ナデ		—	—	(2.8)	P0296
136	6	122	遺構内	SK28	—	—	円下b1~ b2	深鉢	—	—	R単絡1(縦)	ミガキ		—	(9.0)	(4.8)	P0404
136	7	122	遺構内	SK28	—	—	円下b2	深鉢	—	—	R多絡(縦)	ミガキ		—	(11.0)	(11.4)	P0405
136	12	—	遺構内	SK30	4層	—	大木10	深鉢	—	—	RL単絡1(縦)	ナデ		—	—	(4.5)	P0297
137	1	122	遺構内	SK31	1層	—	後初	深鉢	平口唇平坦	隆帯1条 隆帯上刻目		ミガキ		—	—	(2.3)	P0298
137	2	—	遺構内	SK31	1層	—	大木10	深鉢	波状	ナデ		ナデ		—	—	(3.2)	P0299
137	3	122	遺構内	SK31	5層1層	P1	大木10	深鉢	—	LR(縦, 斜)		ミガキ		36.0	—	19.5	P0300
137	7	122	遺構内	SK32	中層	—	後初	深鉢	—	ナデ		ミガキ		(10.8)	—	(4.5)	P0301
137	8	—	遺構内	SK32	中層下層	—	後初	深鉢	平口唇平坦	RL押圧1条 RL(縦)		ミガキ		—	—	(7.7)	P0303
137	9	—	遺構内	SK32	中層	—	後初	壺	—	沈線		ナデ		—	—	(4.0)	P0302
138	1	122	遺構内	SK33	覆土	—	大木10~ 後初	深鉢	—	刺突 隆帯 沈線 RL(充填)		ナデ		—	—	(4.0)	P0307
138	2	—	遺構内	SK33	覆土	—	大木10	深鉢	—	沈線 L単絡1(充填)		ナデ		—	—	(10.1)	P0308
138	3	—	遺構内	SK33	確認面	P1	大木10	深鉢	平口唇平坦	沈線 RL(地文)		ミガキ		—	—	(3.0)	P0309
138	4	—	遺構内	SK33	確認面	P1	大木10	深鉢	平口唇平坦	沈線 L単絡1(充填)		ナデ		—	—	(5.0)	P0310
138	7	122	遺構内	SK35	中層	—	大木10	壺	—	桶状把手		ナデ		—	—	(4.0)	P0311
138	8	—	遺構内	SK35	上層黒褐色土	—	大木10	深鉢	平	沈線 RL(地文, 縦)		ミガキ		—	—	(4.7)	P0312
138	9	—	遺構内	SK35	焼土下層	—	大木10	深鉢	平口唇平坦	ミガキ		ミガキ		—	—	(4.7)	P0313
138	10	—	遺構内	SK35	中層	—	大木10	深鉢	平	RL(斜)		ミガキ		—	—	(3.4)	P0314
138	13	—	遺構内	SK36	覆土	—	大木10	深鉢	波状	ナデ		ナデ		—	—	(3.0)	P0315
138	14	—	遺構内	SK36	覆土	—	円下b1~ b2	深鉢	—	—	R単絡1(縦)	ミガキ		—	—	(4.0)	P0316
138	16	—	遺構内	SK37	2層	—	円下a~ b2	深鉢	平	結束1羽状	—	ナデ		—	—	(2.8)	P0317
138	17	—	遺構内	SK38	覆土	—	大木10	深鉢	—	沈線 L単絡1(縦)		ナデ		—	—	(6.4)	P0318
138	18	—	遺構内	SK41	1層	P2	大木10	深鉢	—	沈線 RL(地文)		ナデ		—	—	(4.8)	P0321
138	19	—	遺構内	SK41	1層	P4	大木10	深鉢	平口唇平坦	RL(縦)		ナデ		—	—	(6.5)	P0322
138	20	—	遺構内	SK41	1層	P1	大木10	深鉢	—	沈線 L単絡1(充填)		ナデ ケズリ		—	—	(8.6)	P0323
138	23	—	遺構内	SK42	覆土	—	大木10	深鉢	—	沈線		ナデ		—	—	(3.2)	P0324
138	24	—	遺構内	SK43	上層	—	円下b2~ c	深鉢	低平な波状(4単位か)	結束1羽状 隆帯剥離	—	ミガキ ナデ		(12.0)	—	(6.8)	P0325
138	26	—	遺構内	SK45	覆土	—	大木10	深鉢	平口唇平坦	LR(横)		ナデ		—	—	(6.2)	P0327
139	1	—	遺構内	SK47	覆土	—	大木10	深鉢	—	沈線 LRか(充填)		ナデ		—	—	(4.3)	P0330
139	2	—	遺構内	SK48	下層	—	円下a~ b1	深鉢	平	R結回	—	ミガキ		—	—	(5.9)	P0331
139	3	—	遺構内	SK48	下層	—	円下a~ b1	深鉢	平	R結回	—	ナデ ミガキ	炭化物(外)穿孔1か所	—	—	(3.2)	P0332
139	4	—	遺構内	SK48	下層	—	円下a~ b1	深鉢	—	—	L単絡1(縦)	ナデ ミガキ	炭化物(内)	—	—	(9.0)	P0333
139	7	—	遺構内	SK49	覆土	—	大木10	深鉢	—	RL(縦)		ナデ		—	(10.0)	(5.0)	P0334
139	8	—	遺構内	SK50	覆土	—	大木10	深鉢	—	沈線 RL(地文, 横)		ミガキ		—	—	(4.7)	P0335
139	9	—	遺構内	SK52	III層	—	円下a~ b1	深鉢	平	R結回	—	ミガキ		—	—	(3.7)	P0336
139	11	123	遺構内	SK54	8層上面	P5	円下b2~ c	深鉢	平	結束1羽状 隆帯1条 隆帯上と両脇LR/RL押圧	結束1羽状 R多絡(縦)	ミガキ		(19.5)	—	(32.2)	P0040

第8表 土器観察表(9)

図番号	番号	写真番号	出土地区	出土位置	層位	その他の注記	時期	器種	口縁形態	口頸部	胴部	内面	その他	口径(cm)	底径(cm)	高さ(cm)	整理番号
139	12	123	遺構内	SK54	8層上面	P4	円下b2~c	深鉢	平	LR/RL押圧(口縁端部1条、頸部3条) 結束1羽状	結束1羽状 R単絡1(縦)	ミガキ		20.5	10.8	39.8	P0042
140	1	123	遺構内	SK54	4層下層	P3	円下b2~c	深鉢	平	結束1羽状 隆帯1条 隆帯上LR/RL押圧	結束1羽状 LR単絡1(縦)	ミガキ		(22.6)	10.3	36.7	P0041
140	5	—	遺構内	SK55	1層	—	大木10	深鉢	—	LR(縦)		ナデ		—	—	(4.3)	P0337
140	6	—	遺構内	SK57	1層	—	円下a~b2	深鉢	—	—	R単絡1(縦)	ナデ		—	—	(2.7)	P0338
140	7	—	遺構内	SK59	覆土	—	大木10	深鉢	—	沈線		ナデ		—	—	(3.7)	P0340
141	1	—	遺構内	SK63	床直	—	大木10	深鉢	平	RL(斜)	—	ナデ		—	—	(4.3)	P0341
141	2	123	遺構内	SK63	床直中層下層	P1~8	大木10	深鉢	平	ミガキ		ナデ		(34.0)	—	(46.0)	P0342
141	5	—	遺構内	SK64	覆土	—	円下a~b2	深鉢	—	—	半截竹管状刺突(枝回転文か)	ミガキ		—	—	(3.9)	P0343
141	6	—	遺構内	SK67	3層	—	円下a~b1	深鉢	—	隆帯1条 隆帯上刻目	LR結回	ナデ		—	—	(6.8)	P0345
141	7	—	遺構内	SK70	覆土	—	覆林	深鉢	波状	口縁端部肥厚 肥厚部に沈線(波頂部下は渦文)	—	器面劣化のため不明		—	—	(9.1)	P0348
141	8	—	遺構内	SK71	覆土	—	円下b1~b2	深鉢	—	—	R単絡1(縦)	ミガキ	炭化物(外)	—	—	(5.0)	P0349
142	1	—	遺構内	SK72	4層	—	円下a~b1	深鉢	—	LR(縦)		ナデ		—	—	(4.0)	P0350
142	2	—	遺構内	SK72	覆土	—	大木10	深鉢	—	R単絡1		ナデ		—	—	(4.4)	P0351
142	8	—	遺構内	SK76	覆土	—	円下b1~b2	深鉢	—	—	LR(横)	ミガキ		—	—	(3.1)	P0354
142	13	—	遺構内	SK77	床10cm上	—	大木10	深鉢	波状	器面磨滅		口縁部に隆帯 器面磨滅		—	—	(3.3)	P0355
143	1	124	遺構内	SK79	14層上面	P1	円下b2	深鉢	平	器面風化顕著のため原体不明 隆帯1条 隆帯上刺突か 隆帯両脇沈線か	器面風化顕著のため原体不明	ナデ		(30.6)	—	(28.0)	P0358
144	1	—	遺構内	SK80	覆土	—	大木10	深鉢	—	沈線 RL(地文)		ナデ	炭化物(外)	—	—	(5.9)	P0359
144	4	—	遺構内	SK81	覆土	—	大木10	深鉢	—	沈線 RL(充填)		ナデ		—	—	(2.9)	P0360
144	7	—	遺構内	SK82	6層	—	円下b1~b2	深鉢	平	L単絡5(横)	—	ミガキ		—	—	(4.1)	P0361
144	8	—	遺構内	SK82	11層	—	円下b1~b2	深鉢	平口唇押圧	LR押圧	—	ナデ		—	—	(4.0)	P0362
144	12	—	遺構内	SK83	覆土	—	大木10	深鉢	平口唇平坦	RL(横)		ナデ		—	—	(2.7)	P0363
144	14	—	遺構内	SK84	中層	—	円下b1~b2	深鉢	—	—	RL単絡1(縦)	ミガキ	炭化物(外)	—	—	(5.2)	P0364
145	1	—	遺構内	SK85	下層	—	円下a~b2	深鉢	平	RL(横)	—	ミガキ		—	—	(2.4)	P0365
145	4	124	遺構内	SK87	上層暗褐色土	—	大木10	深鉢	—	沈線 RL(斜)		ミガキ	炭化物(外)	—	—	(10.5)	P0366
145	5	—	遺構内	SK87	覆土	—	大木10	底部	—	RL(斜)		ミガキ	底面網代度	—	(10.0)	(1.9)	P0367
145	6	—	遺構内	SK88	覆土	—	大木10	深鉢	—	RL(斜)		ナデ ミガキ		—	(10.0)	(6.5)	P0368
145	7	125	遺構内	SK90	下層	P1	円下b2~c	深鉢	波状	LR押圧(口縁端部に横位1条、縦位2条一組2か所以上) LR(横) 隆帯1条 隆帯両脇LR押圧	R多絡(縦) R単絡1(縦)	ミガキ		(25.2)	—	(38.2)	P0371
145	8	125	遺構内	SK90	下層6~8層	—	円下a~c	深鉢	平	L結回か 器面磨滅顕著	—	ナデ		(18.9)	—	(9.9)	P0370
146	3	125	遺構内	SK91	13~20層	—	円上d	深鉢	平突起3単位	口縁端部に隆帯貼付 隆帯上に鋸歯状隆線 隆線 RL(地文)		ミガキ		(12.0)	—	(5.8)	P0372
146	4	—	遺構内	SK91	上層	—	大木10	深鉢	—	沈線 RL(充填)		ナデ	炭化物(外)	—	—	(6.2)	P0373
146	5	—	遺構内	SK91	上層	—	大木10	深鉢	—	RL		ナデ 沈線		—	—	(9.4)	P0374
147	1	—	遺構内	SK92	上層	—	大木10	深鉢	平	沈線 RL(地文)		ナデ ミガキ		—	—	(4.7)	P0378
147	2	—	遺構内	SK92	上層	—	大木10	深鉢	—	沈線 RL(充填)		ミガキ	炭化物(外)	—	—	(4.0)	P0377
147	3	—	遺構内	SK92	中層	—	大木10	深鉢	波状 波頂部捨りのある把手状	ナデ		ナデ		—	—	(4.5)	P0381
147	4	—	遺構内	SK92	上層	—	大木10	深鉢	—	沈線 RL(地文)		ナデ ミガキ		—	—	(6.5)	P0379
147	5	—	遺構内	SK92	上層	—	大木10	深鉢	波状 波頂部捨りのある把手状か	波頂部下に鑄状隆帯1条 隆帯上竹管状刺突		口縁部に隆帯 ナデ		—	—	(4.6)	P0376
147	6	—	遺構内	SK92 III E75	上層 III層	—	後初	深鉢	—	隆帯 RL(縦)		ナデ ミガキ		—	—	(13.0)	P0380
147	13	—	遺構内	SK93	2層	—	大木10	深鉢	平口唇平坦	RL(0段多条)		ミガキ	炭化物(内外)	—	—	(5.6)	P0382
147	14	—	遺構内	SK93	2層	—	大木10	深鉢	平口唇平坦	RL(縦)		ナデ		—	—	(5.4)	P0383
147	15	—	遺構内	SK93	2層	—	円下b1~b2	深鉢	平	LR単絡1(横, 斜)		ナデ		—	—	(6.5)	P0384

第8表 土器観察表(10)

図番号	番号	写真番号	出土地区	出土位置	層位	その他の注記	時期	器種	口縁形態	口頸部	胴部	内面	その他	口径(cm)	底径(cm)	高さ(cm)	整理番号
147	16	125	遺構内	SK93	3~6層 4~10層 13層	—	円下b1~ b2	深鉢	—	—	L単絡1(縦)	ナデ ミガキ	—	—	(10.5)	P0385	
147	18	—	遺構内	SK94	中層	—	円下a~ b2	深鉢	—	—	器面磨滅	ミガキ	—	—	(6.4)	P0386	
147	19	—	遺構内	SK95	下層	—	円下a~ b1	深鉢	—	—	R単絡1(斜)か	ミガキ	—	(10.8)	(2.4)	P0387	
147	20	—	遺構内	SK97	覆土	—	円下a~ b2	深鉢	—	—	R結回	ナデ	—	—	(3.0)	P0388	
147	21	—	遺構内	SK99	下層	—	円下a~ b2	深鉢	—	—	L単絡1か(縦) 器面磨滅	ナデ	—	(10.0)	(4.0)	P0389	
148	1	—	遺構内	SK100	下層	—	円下a~ b1	深鉢	—	R結回 隆帯1条 隆帯上指圧	R結回	ナデ	—	—	(8.1)	P0390	
148	5	—	遺構内	SK101	2層	—	後初	深鉢	—	隆帯1条 隆帯上刻目	—	ナデ	—	—	(9.8)	P0391	
148	6	125	遺構内	SK101	2層	—	大木10	鉢	平	器面磨滅	器面磨滅	底面網代痕	(22.0)	(8.8)	(11.3)	P0392	
148	13	—	遺構内	SK103	下層	—	円下a~ c	深鉢	—	器面磨滅	—	ナデ	—	—	(4.2)	P0393	
149	1	126	遺構内	SK104	1層	—	後~晩	深鉢	—	RL(斜)	—	ナデ	炭化物 (外)	—	(7.0)	(11.6)	P0394
149	2	126	遺構内	SK105	上層 2層	P1	円下b2~ c	深鉢	平	結束1羽状 LR押圧2条	—	ミガキ	—	(19.4)	—	(5.8)	P0395
149	3	126	遺構内	SK106	下層	P2	円下b2~ c	深鉢	平	結束1羽状 隆帯1条 隆帯上短沈線状の 刺突	結束1羽状 R単絡1(縦)	ミガキ	—	(17.9)	—	(21.5)	P0396
149	4-1 4-2	126	遺構内	SK106	下層	P4	円下b2~ c	深鉢	平 口唇刻目	結束1羽状	—	ナデ	—	29.4	11.6	(4.9) (3.2)	P0397 -1
149	9	—	遺構内	SK107	上層	—	大木10	深鉢	—	ナデ	—	ミガキ	—	—	(3.7)	P0398	
150	1	—	遺構内	SK108	上層	—	円下a~ b2	深鉢	—	—	R結回	ミガキ	炭化物 (外)	—	—	(4.3)	P0399
150	2	—	遺構内	SK109	5層	—	円下a~ b2	深鉢	平	L単絡1(横)か 器面磨滅	—	ナデ	—	—	(4.4)	P0400	
150	3	—	遺構内	SK110a	10層	—	円下b2~ c	深鉢	—	結束1羽状	—	ミガキ	—	—	(9.9)	P0401	
150	4	—	遺構内	SK110a	中層(暗 黒褐色 層)	—	円下a~ b1	深鉢	—	隆帯2条 隆帯上指圧	—	ナデ	—	—	(3.0)	P0402	
150	16	—	遺構内	SK112	上層	—	大木10	深鉢	平	沈線 RL(充填)	—	ナデ	—	—	(5.2)	P0422	
151	1	126	遺構内	SN16	Ⅲ層	北側	円下a~ b1	深鉢	平	LR結回 隆帯2条 隆帯上と隆帯間に 指圧	LR結回とRL (斜)交互	ミガキ	胴部下半 に補修孔 (2個一組)	(35.6)	—	(35.0)	P0043
151	2-1 2-2	127	遺構内	SR2	埋設土器	—	円下a~ b1	深鉢	—	L単絡1(縦,横)	—	ミガキ	—	—	14.0	(10.0) (3.2)	P0403 -1
151	3-1 3-2	127	遺構内	SR6	埋設土器	—	円下b1~ b2	深鉢	平 口唇平坦	RL(横)	R単絡1(縦)	ナデ	—	(24.8)	(10.8)	(18.2) (3.0)	P0406
151	4	—	遺構内	SR11	—	—	円下a~ b1	深鉢	—	—	R結回	ナデ	—	(12.0)	(4.3)	P0409	
152	1	127	遺構内	SR10	埋設土器	—	大木10	深鉢	—	L単絡1(縦)	—	ナデ	—	(12.4)	(26.8)	P0408	
152	2	127	遺構内	SR12	埋設土器	P4	大木10	深鉢	—	RL(斜)	—	ミガキ	炭化物 (外)	—	11.0	(26.6)	P0410
152	4	—	遺構内	SR17	埋設土器	外側	大木10	深鉢	平 口唇平坦	RL(斜)	—	ナデ	—	(16.8)	—	(3.5)	P0414
152	5	127	遺構内	SR17	埋設土器	内側	大木10	深鉢	—	L単絡1(縦)	—	ミガキ	炭化物 (外) 底面 網代痕	—	(7.2)	(17.0)	P0413
152	6	—	遺構内	SR18	—	—	大木10	深鉢	平 口唇平坦	L単絡1(斜)	—	ミガキ	—	—	(2.8)	P0415	
152	7	127	遺構内	SR18	埋設土器	—	大木10	壺	—	—	RL(斜)	ナデ	底面網代痕	—	4.5	(14.6)	P0044
152	8	127	遺構内	SR19	埋設土器	—	円下b1~ b2	深鉢	—	R単絡1(縦)	—	ミガキ	—	—	(8.4)	(6.8)	P0416
153	1	127	遺構内	SR22	埋設土器	—	大木10	深鉢	—	LR(斜)	—	ナデ	炭化物 (外)	—	—	(25.2)	P0419
153	2	127	遺構内	SR24 ⅢF76	覆土 Ⅲ層 Ⅳ層	—	円下a	深鉢	平 口唇平坦	RLR(横)	—	ミガキ	炭化物(内 外)	—	(15.0)	(13.7) (15.2)	P0420
153	3-1 3-2	—	遺構内	SR25	—	—	円下a~ b2	深鉢	—	—	器面磨滅顕著	ナデ	—	—	(10.8)	(3.8) (1.2)	P0421
153	4	128	遺構内	SR27	埋設土器	—	円下b2	深鉢	—	結束1羽状 隆帯2条 隆帯間と両脇に刺 突	結束1羽状 L単絡1	ミガキ	—	17.8	9.5	38.4	P0002
154	1	128	遺構内	SR26 ⅢF76 ⅢF75	Ⅲ,Ⅳ層 Ⅱ層	—	大木10	深鉢	—	沈線 RL(地文,斜)	—	ミガキ	—	—	—	(26.0)	P0045
156	1-1 1-2	128	遺構内	SP223 ⅢL69	覆土 Ⅳ層	—	大木10	深鉢	平 口唇内削	RL(縦)	—	ナデ	炭化物(内 外)	(30.0)	—	(27.2) (17.6)	P0425- 1
156	2	—	遺構内	SP223 ⅢL69	I,Ⅳ層	—	大木10	深鉢	—	沈線 RL(地文,縦)	—	ナデ	炭化物 (外) 底面 網代痕	—	10.2	(17.9)	P0425- 3・5
157	7	—	遺構内	SP465 ⅢG66	覆土 Ⅰ,Ⅲ, Ⅴ層	—	大木10	深鉢	波状 波 頂部立体的	刺突 沈線	—	ナデ 穿孔	—	幅 (8.0)	高さ (2.7)	長さ (5.1)	P0430
158	9	—	遺構内	SP1046	覆土	P1	大木10	深鉢	—	RL(斜)	—	ナデ ミガキ	炭化物 (外)	—	—	(6.7)	P0407
162	1-1 1-2	130	捨場	ⅢS76	I	—	円下a~ b1	深鉢	—	爪形刺突(枝回転文 か) 隆帯1条 隆帯 上凹形刺突	爪形刺突(枝回 転文か)	ナデ	—	—	(3.8)	P1177	
162	2	130	捨場	ⅢU76	I~Ⅱ	—	円下b1	深鉢	平	爪形刺突 LR単絡1 (横) 隆帯 隆帯上 指圧	LR単絡1(縦, 横)	ナデ	炭化物 (外) 隆帯 剝離部分 にLR単絡 1(縦)	(30.8)	—	(10.5)	P1181

第8表 土器観察表(11)

図番号	番号	写真番号	出土地区	出土位置	層位	その他の注記	時期	器種	口縁形態	口頸部	胴部	内面	その他	口径(cm)	底径(cm)	高さ(cm)	整理番号
162	3	130	捨場	ⅢI77	Ⅱ	—	円下a~b1	深鉢	平	R単絡1(横) 隆帯1条	R単絡1(横)	ミガキ		(15.4)	(10.6)	22.7	P1038
162	4	130	捨場	ⅢJ76	Ⅱ	—	円下a~b1	深鉢	低平な波状	LR単絡1(斜)	LR単絡1(斜)	ナデ	炭化物(内)	10.6	—	(19.3)	P1149
162	5	130	捨場	ⅢJ77	Ⅱ Ⅱb	—	円下a~b1	深鉢	平	LR結回 隆帯1条 隆帯上指圧	LR単絡1(斜)	ナデ		38.0	—	(21.9)	P1138
163	1	130	捨場	ⅢK76	Ⅱ	—	円下a~b1	深鉢	平口唇LLRか	LLR(横)	LLR(横)	ナデ		(22.4)	—	(14.8)	P1167
163	2	130	捨場	ⅢL76	Ⅱ Ⅰ~Ⅱ	—	円下b1~b2	深鉢	平	R結回 条痕文 隆帯1条 隆帯上条痕文	条痕文	ナデ	炭化物(外)	(16.0)	—	(7.9)	P1184
163	3	130	捨場	ⅢM79	Ⅱ Ⅱb	—	円下b2	深鉢	平	R単絡2 隆帯2条 隆帯上竹管状刺突 隆帯間沈線	多絡	ナデ		(24.4)	—	(20.0)	P1057
163	4	130	捨場	ⅢO76	Ⅱ Ⅰ Ⅱb	—	円下a~b1	深鉢	平	R結回(軸廻LR)	LR単絡1(縦)	ミガキ		(20.2)	(8.4)	(23.9)	P1037
163	5	—	捨場	ⅢO77	Ⅱ	—	円下b2	深鉢	平	L結回 低い隆帯	RL(斜)	ミガキ	口縁下に線い段有り	(19.4)	—	(38.0)	P1007
164	1	130	捨場	ⅢO78	Ⅱ	—	円下a~b1	深鉢	平口唇R単絡1か	LR押圧(口縁端部と頸部に各1条) R結回	R単絡1(縦)	ナデ	穿孔1か所	16.7	—	(14.3)	P1025
164	2	130	捨場	ⅢO78	Ⅱ	—	円下b1	深鉢	平	R結回 隆帯1条	L単絡1(縦)	ミガキ		16.0	—	(25.8)	P1024
164	3	130	捨場	ⅢO78	Ⅱ	—	円下b1~b2	深鉢	平	RL結回 隆帯1条 隆帯上RL結節押圧か	R単絡1(縦)	ナデ ミガキ		10.0	—	9.7	P1093
164	4	130	捨場	ⅢO78	Ⅱ	—	円下b2	深鉢	平	L押圧か R単絡1(縦) 低い隆帯1条 隆帯上R単絡1押圧か(斜)	R単絡1(縦)	ナデ	炭化物(外)	(14.4)	—	(9.3)	P1094
164	5	130	捨場	ⅢO78	Ⅱ	—	円下a~b1	深鉢	低平な波状	LR(横)	LR(横)	ナデ	炭化物(外) 2個一組の補修孔1か所	24.2	—	(17.1)	P1089
164	6	130	捨場	ⅢO78	Ⅱ	—	円下b2	深鉢	平口唇R単絡1	LR押圧1条 結束1羽状 低い隆帯1条 隆帯上R単絡1押圧(斜)	R単絡1	ナデ		(28.0)	—	(22.0)	P1107
165	1	130	捨場	ⅢO79	Ⅱ	—	円下b1~b2	深鉢	平口唇刻目	R結回 隆帯1条 隆帯上指圧	—	ナデ	炭化物(外)	19.0	—	(7.3)	P1188
165	2	131	捨場	ⅢP78	Ⅱ	—	円下b2	深鉢	平	R結回(一部左結び有り) 隆帯1条 隆帯上LR・RL押圧	R単絡1(縦)	ミガキ		14.3	—	(25.5)	P1014
165	3	131	捨場	ⅢQ78	Ⅱ	—	円下a~b1	深鉢	平口唇刺突	R単絡1(斜)	R単絡1(斜) R結回(一部)	ミガキ		21.8	—	(20.4)	P1066
165	4	131	捨場	ⅢQ79	Ⅱ	—	円下b1	深鉢	平	R結回 隆帯1条 隆帯上指圧	R結回 L単絡1(斜)	ナデ ミガキ	炭化物(外)	30.2	—	(19.9)	P1098
165	5	131	捨場	ⅢT76	Ⅱ	—	円下b2	深鉢	平	R単絡1(斜) RL 隆帯1条	R単絡1(横)	ミガキ	炭化物(外)	(17.0)	—	(9.9)	P1152
165	6	131	捨場	ⅢT77	Ⅱ	—	円下b2	深鉢	低平な波状	R単絡6A	R単絡1(縦)	ナデ ミガキ		—	—	(12.1)	P1166
165	7	131	捨場	ⅢU77	Ⅱ	—	円下b1~b2	深鉢	平	R単絡1(縦) 低い隆帯1条	R単絡1(縦)	ナデ		18.0	—	(7.4)	P1173
165	8	—	捨場	ⅢU77	Ⅱ	—	円下b1~b2	深鉢	平	R単絡1(縦、横) 隆帯1条	—	ナデ		(14.4)	—	(5.2)	P1164
165	9	131	捨場	ⅢU77	Ⅱ	—	円下b1~b2	深鉢	平	RL単絡1(横)	RL単絡1(縦)	ナデ		—	—	(7.0)	P1174
166	1	131	捨場	ⅢU77	Ⅱ	—	円下b2	深鉢	平口唇R単絡1	LR押圧1条 結束1羽状 隆帯1条 隆帯上沈線後R単絡1押圧(斜)	R単絡1(胴部縦、底部斜)	ナデ		(32.0)	14.0	(48.1)	P1146
166	2	131	捨場	ⅢU78	Ⅱ	—	円下b2	深鉢	平	RL結回 低い隆帯1条 隆帯上指圧	RL結回 多絡(縄文原体不明)	ミガキ		(18.6)	—	(16.5)	P1099
166	3	131	捨場	ⅢU78	Ⅱ	—	円下b2	深鉢	平	LR押圧(口縁端部に1条) R単絡5後に2本一組のLR押圧(大振りの鋸歯状文) 低い隆帯1条 隆帯上沈線1条とR単絡5	R多絡	ミガキ		(15.8)	—	(17.3)	P1088
166	4	—	捨場	ⅢU78	Ⅱ	—	円下b1~b2	深鉢	低平な波状(波頂部二山状)	LR(横)	—	ナデ		—	—	(4.4)	P1170
166	5	131	捨場	ⅢV77	Ⅱ	—	円下b2~c	深鉢	低平な波状	R押圧(2~3条一組、縦立) R押圧間刺突列	—	ナデ		—	—	(5.5)	P1133
166	6	131	捨場	ⅢV78	Ⅱ	—	円下b2	深鉢	平	R結回 隆帯1条 隆帯上R単絡1のち原体押圧(斜)	R結回 R単絡1(縦)	ミガキ		13.2	—	(19.2)	P1015
167	1	131	捨場	ⅢH77	Ⅱ a'	—	円下a~b1	深鉢	平	RR(横) 隆帯1条 隆帯上指圧	LLR(斜)	ナデ		33.2	—	(22.0)	P1137
167	2	131	捨場	ⅢI77	Ⅱ a'	—	円下a~b1	深鉢	平	L結回	LR(斜)	ナデ	穿孔1か所	18.0	—	(14.8)	P1051
167	3	132	捨場	ⅢI77	Ⅱ a'	—	円下b1	深鉢	平	R結回 隆帯1条 隆帯上と両脇R単絡1押圧	R単絡1(縦)	ミガキ	底部付近に穿孔1	(17.0)	—	(32.8)	P1078
167	4	131	捨場	ⅢI77	Ⅱ a'	—	円下a~b1	深鉢	平口唇指圧	R単絡1(横) 隆帯1条 隆帯上刻目	R結回とR単絡1(胴部縦、底部直上横)交互	ミガキ	2個一組の補修孔2か所	(27.7)	13.5	(25.5) (8.4)	P1162
168	1	132	捨場	ⅢI78	Ⅱ a'	—	円下a~b1	深鉢	平か	RLR(横)	RLR(横)	ミガキ		(19.8)	10.4	26.1	P1061

第8表 土器観察表(12)

図番号	番号	写真番号	出土地区	出土位置	層位	その他の注記	時期	器種	口縁形態	口頸部	胴部	内面	その他	口径(cm)	底径(cm)	高さ(cm)	整理番号
168	2	132	捨場	ⅢJ78 ⅢK78	Ⅱa Ⅲ	—	円下a~ b1	深鉢	平	L結回	L単絡1(縦) L結回	ミガキ ナデ	3個一組の 補修孔1か 所	20.7	10.5	31.0	P1008
168	3	132	捨場	ⅢJ78 ⅢN78 ⅢL78	Ⅱa Ⅱa・b Ⅱa	—	円b1~ b2	深鉢	平	L単絡1(横)のち沈 線(椅子状)低い隆 帯1条 隆帯両脇沈 線	L単絡1(縦)	ミガキ		27.0	—	(13.4)	P1196
168	4	132	捨場	ⅢK77	Ⅱa	—	円下a~ b1	深鉢	平	R単絡1(横) 隆帯1 条 隆帯L単絡1押 圧(斜)	R単絡1(斜)	ナデ ミガキ	炭化物 (外)	28.0	—	(24.9)	P1154
168	5	132	捨場	ⅢK78	Ⅱa	—	円下b2	深鉢	平	R結回 低い隆帯1 条 隆帯上R単絡1 押圧(斜)	R多絡	ミガキ		21.8	—	(18.5)	P1056
169	1	132	捨場	ⅢK78	Ⅱa	—	円下b2	深鉢	平	結束1羽状 低い隆 帯1条 隆帯両脇爪 形刺突	LR単絡1(縦)	ミガキ		15.4	—	(13.7)	P1101
169	2	132	捨場	ⅢK78	Ⅱa	—	円下b2	深鉢	波状(4単 位)	RL押圧(口縁端部1 条) 結束1羽状 低 い隆帯1条 隆帯上 L押圧	R単絡1(縦)	ナデ		19.6	—	(15.4)	P1055
169	3	132	捨場	ⅢL78	Ⅱa Ⅱ	—	円下b2	深鉢	平	施文が薄く部分的 なため口縁部の原 形不明 隆帯1条 隆 帯上R結部か 隆帯 両脇L単絡1押圧	LR単絡1(斜)	ナデ		30.4	—	(18.1)	P1073
169	4	132	捨場	ⅢL77	Ⅱa	—	円下b1	深鉢	平 口唇L単 絡1	L単絡1(縦) 隆帯1 条 隆帯上L単絡1 押圧(斜)	—	ナデ	炭化物 (外)	(16.0)	—	(4.1)	P1192
169	5	132	捨場	ⅢL77	Ⅱa	—	円下a~ b1	深鉢	平	LR(横)	LR(横)	ナデ	炭化物(内 外)	21.0	—	(28.5)	P1028
169	6	132	捨場	ⅢL77	Ⅱa	—	円下b2~ c	深鉢	平	結束1羽状	L単絡1(縦)	ミガキ		17.5	(6.8)	29.2	P1090
169	7	132	捨場	ⅢL77	Ⅱa	—	円下b1~ b2	深鉢	—	R単絡1(斜)を施文 後に沈線 沈線間に 半截竹管状刺突	—	ナデ	穿孔1か所	—	—	(4.3)	P1171
170	1	132	捨場	ⅢL78	Ⅱa	—	円下b1~ b2	深鉢	平	LR(横) 低い隆帯1 条 隆帯両脇LR・RL 押圧	R単絡1(縦)	ミガキ		(24.6)	—	(22.8)	P1016
170	2	133	捨場	ⅢM77	Ⅱa	—	円下b2	深鉢	平	LR押圧1条 R結回 隆帯2条 隆帯間と 両脇にLR押圧	R単絡1(縦)	ミガキ		11.7	—	(10.7)	P1136
170	3	133	捨場	ⅢM77	Ⅱa	—	円下b1	深鉢	波状	R単絡1(横) 隆帯1 条 隆帯上指圧	R単絡1(縦)	ミガキ		11.6	—	(20.9)	P1159
170	4	133	捨場	ⅢM77	Ⅱa	P1	円下a~ b1	深鉢	平	R単絡1(斜) 隆帯1条 隆帯上一部R押圧	R結回とR単絡1 (縦)交互	ミガキ		26.3	(11.5)	41.6	P1074
170	5	133	捨場	ⅢM78	Ⅱa	—	円下b2	深鉢	平	R結回 隆帯1条 隆 帯上LR押圧 隆帯 両脇LR・RLR押圧	R単絡1(縦)	ミガキ		15.5	—	(18.8)	P1018
171	1	133	捨場	ⅢM78	Ⅱa	—	円下b1	深鉢	平	R結回 隆帯1条 隆 帯上R単絡1押圧	R単絡1(縦)後 にR結回	ミガキ		32.7	—	(36.6)	P1002
171	2	133	捨場	ⅢM78	Ⅱa	—	円下b2	深鉢	平	R単絡1押圧(口唇 端部1条と縦位に1 条2か所) R結回 低い隆帯1条 隆帯 上R単絡1押圧	R結回	ナデ ミガキ		(14.0)	—	(8.2)	P1166
171	3	133	捨場	ⅢN77	Ⅱa	—	円下b1か	深鉢	不明	R単絡1押圧とL押 圧交互	L単絡1(縦)	ナデ	炭化物(内 外)	15.0	—	(16.5)	P1105
171	4	133	捨場	ⅢN77	Ⅱa	—	円下b1	深鉢	平	R結回 隆帯1条	R結回 RLR(斜)	ミガキ		(16.8)	(9.5)	28.7	P1156
171	5	133	捨場	ⅢN78	Ⅱa Ⅱb	—	円下b1	深鉢	平	口縁部磨滅顯著 隆帯	R多絡か	ナデ		31.0	—	(14.4)	P1123
172	1	133	捨場	ⅢN78	Ⅱa Ⅱb	—	円下b1	深鉢	—	R結回か 隆帯1条 隆帯上指圧	L単絡1(縦)	ナデ		—	—	(33.3)	P1091
172	2	133	捨場	ⅢN78	Ⅱa Ⅱa・b	—	円下b2	深鉢	波状(2単 位) 口唇 R単絡1	R単絡1(横)	R単絡1(縦)	ミガキ		(16.0)	7.7	20.2	P1067
172	3	133	捨場	ⅢN78	Ⅱa	—	円下b2	深鉢	平	結束1羽状 隆帯1条 隆帯上と 両脇にLR押圧	結束1羽状 R多絡	ミガキ	3個一組の 補修孔1か 所	(24.2)	12.5	(22.4) (5.2)	P1017
172	4	134	捨場	ⅢM ⅢN78	Ⅱa Ⅱb	—	円下b2	深鉢	波状 口唇R単 絡1	L・R押圧(口縁端部 1条) 結束1羽状 RL 押圧(隆帯直上1条) 隆帯1条 隆帯上 LR・L押圧	R単絡1(縦、底 部付近横)	ナデ		18.3	9.4	25.0	P1012
173	1	134	捨場	ⅢI78	Ⅱa' Ⅱb	—	円下a~ b1	深鉢	平	R結回 隆帯1条 隆帯上L単絡1押圧 (斜)	R結回とL単絡1 (縦)交互	ミガキ		39.4	—	(58.5)	P1001
173	2	134	捨場	ⅢN78	Ⅱa・b Ⅱb	—	円下b2	深鉢	平	結束1羽状 低い隆帯1条 隆帯両脇爪形文	結束1羽状	ナデ		19.0	—	(8.5)	P1147
174	1	134	捨場	ⅢI77	Ⅱb	—	円下a	深鉢	平	LR結回	R単絡1(斜)	ナデ	炭化物 (外) 2個 一組の補 修孔1か所	(25.8)	—	(15.0)	P1052
174	2	134	捨場	ⅢI77	Ⅱb Ⅲ	—	円下a	深鉢	平 口唇刻目	結回か	L単絡1(縦)	ナデ	炭化物(内 外) 外面 の施文部 分的	13.0	—	(12.9)	P1119
174	3	134	捨場	ⅢI77	Ⅱb	—	円下a	深鉢	平	LR結回	LR単絡1(縦)	ナデ	炭化物 (外)	20.6	—	(23.7)	P1144
174	4	134	捨場	ⅢI77	Ⅱb	—	円下a	深鉢	平	LR結回(横)か	LR結回(横)か	ナデ	炭化物(内 外) 外面 の施文部 分的	15.0	—	(9.8)	P1168
174	5	134	捨場	ⅢI77	Ⅱb Ⅲ	—	円下a	深鉢	平	LR結回 隆帯1条 隆帯上刻目	LR結回 L単絡1(斜)	ナデ ミガキ		(34.0)	—	(17.6)	P1047

第8表 土器観察表(13)

図番号	番号	写真番号	出土地区	出土位置	層位	その他の注記	時期	器種	口縁形態	口頸部	胴部	内面	その他	口径(cm)	底径(cm)	高さ(cm)	整理番号
174	6	134	捨場	Ⅲ I77	Ⅱ b	—	円下 a	深鉢	平	R 結回	R 結回 LR(底部付近)	ミガキ	底面 LR	(14.7)	8.2	24.0	P1082
175	1	134	捨場	Ⅲ I77	Ⅱ b	—	円下 a	深鉢	平	R 単絡1(斜)	R 単絡1(斜)	ミガキ	炭化物(内外) 穿孔1か所	13.8	—	(17.3)	P1141
175	2	134	捨場	Ⅲ I77	Ⅱ b	—	円下 a	深鉢	低平な波状	R 単絡1(斜)	R 単絡1(斜, 縦)	ナデ	炭化物(内外) 底面上げ底	9.8	6.5	13.8	P1142
175	3	134	捨場	Ⅲ I77	Ⅱ b	P1	円下 b1	深鉢	波状(2単位か)	LR 単絡1(横, 斜) 隆帯1条 隆帯上指圧	LR 単絡1(縦)	ミガキ	2個一組の補修孔1か所 底面上げ底	14.1	8.0	26.0	P1021
175	4	134	捨場	Ⅲ I77	Ⅱ b	—	円下 a	深鉢	平	RLR(斜)	RLR(斜)	ナデ	炭化物(内)	21.0	—	(15.6)	P1084
175	5	135	捨場	Ⅲ I78	Ⅱ b	—	円下 a	深鉢	波状(2単位) 口唇刻目	R 結回	R 結回	ナデ		(12.4)	8.2	18.2	P1060
175	6	135	捨場	Ⅲ I78	Ⅱ b	—	円下 a	深鉢	平	LR 結回 隆帯1条 隆帯上指圧	LR 結回	ナデ		(16.8)	—	(11.4)	P1095
175	7	135	捨場	Ⅲ I78	Ⅱ b Ⅱ a	—	円下 a	深鉢	平	R 単絡1(縦) のち R 結回	R 単絡1(縦)	ナデ		20.6	10.4	25.4	P1063
176	1	135	捨場	Ⅲ I78	Ⅱ b	—	円下 a ~ b1	深鉢	平	LR 結回 隆帯1条 隆帯上指圧	LR 結回 LR 単絡1(縦, 斜, 底部直上横)	ミガキ	底面 LR 単絡1	25.4	11.3	37.6	P1005
176	2	135	捨場	Ⅲ I78	Ⅱ b	—	円下 a ~ b1	深鉢	平口唇平坦	R 結回 隆帯1条 隆帯上指圧	R 結回 RLR(斜)	ナデ		18.4	—	(11.8)	P1027
176	3	135	捨場	Ⅲ I78	Ⅱ b	—	円下 b1	深鉢	平	R 結回 隆帯1条 隆帯両脇 L 単絡1 押し	L 単絡1(縦, 一部横)	ミガキ		(16.2)	—	(22.5)	P1054
176	4	135	捨場	Ⅲ I78	Ⅱ b Ⅱ a	—	円下 a	深鉢	平	LR 結回 隆帯1条 隆帯上指圧	LR 単絡1(縦)	ミガキ		(16.1)	—	(20.8)	P1079
176	5	135	捨場	Ⅲ I78	Ⅱ b Ⅱ a	—	円下 a ~ b1	深鉢	平	R 単絡1(横)	R 単絡1(斜, 縦)	ミガキ ナデ	底面: R 単絡1	16.2	9.2	22.0	P1065
177	1	135	捨場	Ⅲ I78	Ⅱ b Ⅱ a	—	円下 a ~ b1	深鉢	平	LR 単絡1(斜)	LR 単絡1(斜)	ナデ	炭化物(内外)	(18.4)	(11.0)	25.8	P1071
177	2	135	捨場	Ⅲ I78	Ⅱ b	—	円下 a ~ b1	深鉢	平	LR(横)	RRL(横)	ナデ	穿孔1か所	19.0	—	(11.8)	P1196
177	3	135	捨場	Ⅲ I78	Ⅱ b	—	円下 a	深鉢	平口唇刻目	RLR(横) 隆帯1条	RLR(横)	ナデ	炭化物	38.0	14.0	(50.9)	P1087
178	1	136	捨場	Ⅲ J76	Ⅱ b	—	円下 a	深鉢	平口唇瓜形刺突	R 結回 隆帯1条 隆帯上指圧	R 結回	ミガキ	底面 R 結回 胴部下半に2個一組の補修孔1か所	37.2	17.6	38.0	P1004
178	2	136	捨場	Ⅲ J76	Ⅱ b	—	円下 a	深鉢	平	R 結回	R 結回	ミガキ ナデ		(22.5)	10.5	27.1	P1044
179	1	136	捨場	Ⅲ J76	Ⅱ b Ⅱ	—	円下 a ~ b	深鉢	波状	R 結回	LR 単絡1(縦)	ミガキ		15.7	8.6	29.0	P1059
179	2	136	捨場	Ⅲ J77	Ⅱ b	P2	円下 a ~ b1	深鉢	平口唇指圧	R 結回(横)	LR 単絡1(斜)	ミガキ	穿孔1	(25.0)	11.8	30.2	P1080
179	3	136	捨場	Ⅲ J77	Ⅱ b	P2	円下 a	深鉢	平	R 結節押圧 R 結回 隆帯1条 隆帯上指圧	R 結回 R 巻紐押圧	ミガキ		34.1	—	(35.4)	P1003
180	1	137	捨場	Ⅲ J77	Ⅱ b	—	円下 a	深鉢	平	R 結回 隆帯1条 隆帯上指圧	R 単絡1((縦, 隆帯下部的に横)	ナデ	炭化物(外)	30.2	—	(29.0)	P1143
180	2	136	捨場	Ⅲ J77	Ⅱ b	—	円下 a	深鉢	平口唇指圧	R 結回 隆帯1条 隆帯上指圧	R 結回 LR 単絡1(斜)	ミガキ		32.6	14.5	38.4	P1078
181	1	137	捨場	Ⅲ J77	Ⅱ b	—	円下 a	深鉢	平口唇刻目	R 結回 隆帯1条 隆帯上指圧 隆帯両脇 R 結節押圧	R 結回(斜) R 単絡1(縦)	ミガキ		(54.0)	—	(44.2)	P1155
182	1	137	捨場	Ⅲ J77	Ⅱ b	P1	円下 a ~ b1	深鉢	平	LR 結回 隆帯	LR 結回 LR 単絡1(斜, 縦)	ミガキ ナデ	2個一組の補修孔3か所 未貫通孔1個	(20.4)	(11.8)	30.1	P1006
182	2	137	捨場	Ⅲ J77	Ⅱ b	—	円下 a ~ b1	深鉢	平	2本の縄による R 結節 隆帯1条 隆帯上刻目	LRL(横)	ナデ	炭化物(外)	18.2	—	(16.5)	P1029
182	3	137	捨場	Ⅲ J77 Ⅲ K77	Ⅱ b	—	円下 a ~ b1	深鉢	波状(4単位か)	R 結回 隆帯1条 隆帯上指圧	R 結回 R 単絡1(縦) LR 単絡1(縦)	ミガキ		23.2	10.2	41.3	P1160
182	4	137	捨場	Ⅲ J77	Ⅱ b	—	円下 a ~ b1	深鉢	平	RL(斜)	RL(斜)	ナデ		11.8	—	(7.6)	P1034
182	5	137	捨場	Ⅲ J77	Ⅱ b	—	円下 a ~ b1	深鉢	平	LRL(横)	LRL(横)	ナデ	炭化物(内外) 2個一組の補修孔1か所	16.6	10.0	(26.7)	P1121
183	1	137	捨場	Ⅲ J77	Ⅱ b	P2	円下 a ~ b1	深鉢	平	RLR(横)	RLR(横)	ナデ ミガキ	炭化物(外)	(14.0)	—	(10.7)	P1151
183	2	137	捨場	Ⅲ J77	Ⅱ b	P2	円下 a ~ b1	深鉢	平	RLR(横)	RLR(横)	ナデ	炭化物(外) 底面 L 押し	14.8	12.0	28.9	P1145
183	3	137	捨場	Ⅲ J77	Ⅱ b	—	円下 a ~ b1	深鉢	平	RLR(横)	RLR(横)	ミガキ	穿孔1	(21.9)	12.5	32.8	P1058
183	4	138	捨場	Ⅲ J77	Ⅱ b	—	円下 a ~ b1	深鉢	平	LR(横)	LR(横)	ナデ ミガキ	炭化物(内外)	(16.8)	(8.8)	28.4	P1062
183	5	138	捨場	Ⅲ J77	Ⅱ b	—	円下 a ~ b1	深鉢	平	LLR(横)	LLR(横)	ナデ ミガキ	炭化物(外)	13.0	—	(16.4)	P1070
184	1	138	捨場	Ⅲ J77	Ⅱ b Ⅱ	—	円下 a ~ b1	深鉢	平	R 単絡1(横)	R 単絡1(斜) 胴部中央に短沈線	ミガキ		19.5	11.4	30.2	P1009
184	2	138	捨場	Ⅲ J77	Ⅱ b	—	円下 a ~ b1	深鉢	低平な波状(4単位) 波頂部結節部押し 口唇 R 単絡1 押し	R 単絡1(横)	R 単絡2(横)	ミガキ	炭化物(内外) 穿孔1か所	17.2	—	(20.7)	P1085

第8表 土器観察表(14)

図番号	番号	写真番号	出土地区	出土位置	層位	その他の注記	時期	器種	口縁形態	口頸部	胴部	内面	その他	口径(cm)	底径(cm)	高さ(cm)	整理番号
184	3	138	捨場	ⅢJ77	Ⅱb	—	円下a~b1	深鉢	平	LR単絡1(縦)	LR単絡2(縦)	ナデ	炭化物(外)	20.8	—	(7.2)	P1186
184	4	138	捨場	ⅢJ77	Ⅱb	P3	円下b1~b2	深鉢	—	—	L単絡1(縦)	ナデ	アスファルト付着(内面全端割れ口外面被垂れ状)アスファルト塊包蔵底面L単絡1	—	6.6	(12.6)	P1315
184	5	138	捨場	ⅢJ77 ⅢI77	Ⅱb Ⅱa	—	円下a~b1	深鉢	平	R単絡1(縦) 隆帯1条 隆帯同脇沈線 隆帯上R単絡1(横)	R単絡1(縦)	ミガキ		15.5	9.5	27.0	P1020
184	6	138	捨場	ⅢJ77	Ⅱb	—	円下a~b1	深鉢	平	LR押圧3条 隆帯1条 隆帯上指圧	LR押圧2条 LR(横)	ミガキ		12.5	—	(20.3)	P1083
185	1	138	捨場	ⅢJ77	Ⅱb Ⅱ	—	大木10	深鉢	平	沈線 RL(地文)		ナデ ミガキ	炭化物(外) 底面網代痕	(20.8)	8.0	(18.3) (2.8)	P1035
185	2	138	捨場	ⅢJ78	Ⅱb Ⅱa	—	円下b2	深鉢	低平な波状(2もしくは4単位)	R単絡2 低い隆帯1条 隆帯上L押圧	R単絡1(縦)	ミガキ		21.8	—	(15.3)	P1092
185	3	138	捨場	ⅢJ78	Ⅱb Ⅱa	—	円下b2	深鉢	平	LR(横) 沈線(口縁端部と頸部両端に各2条) 低い隆帯2条 隆帯上と同脇に爪形刺突	LR(横)	ナデ ミガキ	炭化物(外)	18.6	—	(12.6)	P1096
185	4	138	捨場	ⅢK76	Ⅱb	—	円下a~b1	深鉢	低平な波状	LR単絡1(斜)	LR単絡1(斜)	ナデ	炭化物(内 外)	(18.0)	—	(14.3)	P1134
185	5	139	捨場	ⅢK77	Ⅱb	—	円下a~b1	深鉢	平	LR結回	LR結回	ミガキ		(25.8)	11.3	34.0	P1041
186	1	138	捨場	ⅢK76	Ⅱb Ⅱ	—	円下a~b1	深鉢	平	R単絡1(横) R単絡1押圧 隆帯1条 隆帯上指圧	R単絡1(縦)	ミガキ		(36.2)	13.3	(56.0)	P1157
186	2	139	捨場	ⅢK77	Ⅱb	—	円下a~b1	深鉢	平	R結回	R単絡1(縦)	ナデ		11.9	7.4	15.9	P1118
186	3	139	捨場	ⅢK77	Ⅱb	—	円下a~b1	深鉢	平	L結回	LR単絡1(縦)	ナデ		20.0	—	(11.1)	P1126
186	4	139	捨場	ⅢK77	Ⅱb	—	円下b1	深鉢	平	R結回 隆帯1条 隆帯上刻目 R単絡1	R単絡1(縦) R結回	ナデ	炭化物(外)	12.0	—	(16.4)	P1117
186	5	139	捨場	ⅢK77	Ⅱb	—	円下a~b1	深鉢	平	R結回 隆帯1条 隆帯上指圧	RLR(斜)	ナデ	炭化物(外)	16.6	—	(7.8)	P1125
187	1	139	捨場	ⅢK77	Ⅱb	—	円下b1	深鉢	平	L結回 隆帯1条 隆帯上結節押圧か R単絡1	R単絡1(縦)とL結回交互	ナデ	炭化物(外) 穿孔1か所	28.5	—	(28.6)	P1140
187	2	139	捨場	ⅢK77	Ⅱb	—	円下a~b1	深鉢	平	RLR(横) 隆帯1条 隆帯上指圧	R結回 RLR(横)	ミガキ		33.5	—	(25.6)	P1045
187	3	139	捨場	ⅢK77	Ⅱb	—	円下b1	深鉢	二山一組の波状(2単位)波頂部指圧	R結回 隆帯1条 隆帯上指圧	R結回とL単絡1(縦)交互	ミガキ		19.1	—	(32.0)	P1043
187	4	139	捨場	ⅢK77	Ⅱb	—	円下b1	深鉢	平	L結回 隆帯1条 隆帯上L単絡1押圧	L結回とLR単絡1(縦)交互	ミガキ		15.4	9.9	30.5	P1019
188	1-1 1-2	140	捨場	ⅢK77	Ⅱb	—	円下b1	深鉢	平	L単絡1(横) 隆帯1条 隆帯上L単絡1押圧(斜)	L単絡1(縦)	ナデ		13.0	(7.6)	(14.5) (5.6)	P1148
188	2	139	捨場	ⅢK77	Ⅱb	—	円下b1	深鉢	平	R結回後にR単絡1条体斜位に押圧 隆帯1条 隆帯上指圧 隆帯下指頭圧痕	R結回とR単絡1(縦)交互	ナデ		(32.0)	—	(22.5)	P1112
188	3	140	捨場	ⅢK77	Ⅱb	—	円下b1	深鉢	平	R単絡1(縦) 隆帯1条 隆帯上指圧	R単絡1(縦)	ミガキ		14.9	—	(27.1)	P1023
188	4	140	捨場	ⅢK77	Ⅱb	—	円下a~b1	深鉢	平	RRL(横) 隆帯1条 隆帯上RRL	RRL(斜、縦)	ナデ	炭化物(内 外)	20.0	—	(26.4)	P1129
189	1	139	捨場	ⅢK77	Ⅱb	—	円下b2	深鉢	平	R結回後に沈線(大振りな鋸歯状) 隆帯1条 隆帯上沈線	R単絡1(縦)	ナデ	炭化物(内 外)	(18.8)	—	(32.4)	P1114
189	2	140	捨場	ⅢK77	Ⅱb	—	円下a~b1	深鉢	低平な波状(4単位)	RL(横)	RL(横)	ナデ	炭化物(外) 2個一組の補修孔1か所 穿孔1か所	(17.8)	—	(15.4)	P1068
189	3	140	捨場	ⅢK78	Ⅱb	—	円下b1	深鉢	平	LR単絡1押圧2条 隆帯1条 隆帯上指圧	LR単絡1(縦)	ナデ		17.0	—	(7.0)	P1172
190	1	140	捨場	ⅢK78	Ⅱb	—	円下a~b1	深鉢	平	RL結回 隆帯 隆帯上R単絡1 隆帯同脇沈線	LR結回とR単絡1(縦)交互	ナデ		20.8	—	(13.1) (9.0)	P1100
190	2	140	捨場	ⅢL77	Ⅱb	—	円下a~b1	深鉢	平	LR結回	RLR(横)	ナデ ミガキ		(25.0)	—	(23.0)	P1036
190	3	140	捨場	ⅢL77	Ⅱb	—	円下a~b1	深鉢	平	R結回 隆帯1条 隆帯上L単絡1押圧	L単絡1(縦)	ナデ		(19.3)	—	(16.1)	P1030
190	4	140	捨場	ⅢL77	Ⅱb	—	円下a~b1	深鉢	平	L結回 隆帯1条 隆帯上指圧	L単絡1(縦)	ミガキ	炭化物(外)	18.8	—	(27.8)	P1031
190	5	140	捨場	ⅢL77	Ⅱb	—	円下b1	深鉢	平	L結回 隆帯1条 隆帯上L結回	L結回 RL(斜)	ナデ		18.5	(12.6)	(19.4) (4.4)	P1040
191	1	141	捨場	ⅢL77	Ⅱb Ⅱa	—	円下a~b1	深鉢	平	R結回(軸溝か) 隆帯1条 隆帯上R結回	R単絡1(縦)	ミガキ		(18.7)	—	(22.7)	P1161
191	2	140	捨場	ⅢL77	Ⅱb	—	円下b1~b2	深鉢	平	R結回 隆帯1条 隆帯上L押圧	R結回 L単絡1(縦)	ナデ	炭化物(外)	(23.6)	—	(15.8)	P1194
191	3	140	捨場	ⅢL77	Ⅱb	—	円下a~b1	深鉢	平	L結回 隆帯1条 隆帯上指圧	L結回 RL(横)	ナデ ミガキ	炭化物(外)	(15.0)	—	(14.5)	P1193

第8表 土器観察表(15)

図番号	番号	写真番号	出土地区	出土位置	層位	その他の注記	時期	器種	口縁形態	口頸部	胴部	内面	その他	口径(cm)	底径(cm)	高さ(cm)	整理番号
191	4	140	捨場	ⅢL77	Ⅱb	—	円下b1	深鉢	平	L結回 低い隆帯1条 隆帯上と同脇に爪形刺突	L結回 L単絡1(縦)	ミガキ ナデ	2個一組の補修孔1か所	17.7	10.4	32.3	P1075
191	5	140	捨場	ⅢL77	Ⅱb	P1	円下b1	深鉢	平	R結回か 隆帯2条 隆帯上と同脇L単絡1押圧	R結回とLR単絡1(縦)交互	ミガキ		30.0	—	(25.7)	P1124
192	1	141	捨場	ⅢL77	Ⅱb	—	円下b1	深鉢	平	L結回後に沈線(大振り)の鋸歯状 横位沈線3条 沈線間に竹管状刺突列	L結回 沈線1条 RL(縦)とL結回交互	ミガキ		18.2	—	(19.4)	P1046
192	2	140	捨場	ⅢL77	Ⅱb	—	円下b1	深鉢	平	RL押圧3条 隆帯1条 隆帯上RL押圧	結回か	ナデ	炭化物(外)	(14.0)	—	(8.6)	P1189
192	3	140	捨場	ⅢL77	Ⅱb	—	円下a～b1	深鉢	平	RL押圧1条 L単絡1(縦)か	L単絡1(縦)か	ナデ		(13.0)	—	(6.5)	P1190
192	4	141	捨場	ⅢL78	Ⅱb	—	円下b1	深鉢	平	R結回 隆帯1条 隆帯上R押圧	R結回とR単絡1(縦)交互	ナデ		(12.2)	(8.4)	(20.2)	P1028
192	5	141	捨場	ⅢL78	Ⅱb	—	円下b1	深鉢	平	R単絡5 低い隆帯2条 隆帯上刺突(刻目) 隆帯間に不明圧痕	R結回 R単絡1(縦)とR単絡5交互	ミガキ		17.1	—	(31.3)	P1013
192	6	141	捨場	ⅢL78	Ⅱb	—	円下b2	深鉢	低平な波状(4単位か)	RLR押圧(横位)8条、波頂部下に縦位) 低い隆帯1条 隆帯上指圧	R単絡1(縦)	ナデ ミガキ	炭化物(内外) 2個一組の補修孔1か所 穿孔2か所(補修孔か)	(25.0)	12.4	(37.5)	P1110
193	1	141	捨場	ⅢL・ⅢM78	Ⅱb	—	円下b2	深鉢	低平な波状(4単位)	LR押圧(口縁端部)2条、縦位2～3状一組8単位か) R結回 低い隆帯1条 隆帯上鋸歯状のLR押圧 隆帯同脇LR押圧各1条	R単絡1(縦)	ミガキ		(20.4)	—	(37.8)	P1011
193	2	141	捨場	ⅢM77	Ⅱb	—	円下a～b1	深鉢	平	R単絡1(横) 隆帯1条 隆帯上R単絡1と指圧	R単絡1(縦)	ミガキ	2個一組の補修孔1か所	(19.1)	9.4	37.2	P1010
193	3	—	捨場	ⅢM78	Ⅱb	—	円下b1	深鉢	平	R結回 隆帯1条 隆帯上R結回	R単絡1(縦)とR結回交互	ミガキ		(18.0)	—	(21.3)	P1053
193	4	—	捨場	ⅢM79	Ⅱb	—	円下b2	深鉢	平 口唇面取	RL押圧1条 結束1羽状 隆帯1条 隆帯上RL押圧(縦)	R単絡1(縦)	ミガキ	炭化物(外)	(18.2)	—	(17.4)	P1191
194	1	141	捨場	ⅢM79	Ⅱb	—	円下b2～c	深鉢	平	LR・RL押圧2条 結束1羽状 LR押圧(縦位)2条一組	—	ミガキ		18.4	—	(9.4)	P1187
194	2	141	捨場	ⅢM79	Ⅱb	—	円下b2	深鉢	平	R単絡2 沈線3条 沈線間刻目	R単絡1(縦、頸部下部横)	ミガキ		(24.5)	—	(36.2)	P1097
194	3	142	捨場	ⅢN76	Ⅱb	—	円下a～b1	深鉢	平 口唇刻目	RLR(横) 末端他条結縛	R結回(縦)	ナデ	穿孔1	(13.6)	7.7	(24.0)	P1081
194	4	142	捨場	ⅢN76	Ⅱb	—	円下a～b1	深鉢	平	R結回 隆帯1条 隆帯上R単絡1押圧(斜)	R単絡1(縦)とR結回交互	ナデ	炭化物(外)	19.0	—	(21.0)	P1106
194	5	142	捨場	ⅢN76	Ⅱb	—	円下b1	深鉢	平	R単絡1(縦) 隆帯1条 隆帯上指圧	R単絡1(縦)	ナデ		(20.4)	—	(25.8)	P1130
196	1	142	捨場	ⅢN76	Ⅱb	—	円下a～b1	深鉢	平	R単絡1(横) 隆帯1条 隆帯上LR結回	LR結回 LR単絡1(縦)	ミガキ		30.7	(14.0)	(47.0)	P1048
196	2	142	捨場	ⅢN76	Ⅱb	—	円下a～b1	深鉢	平	LR単絡1(横) 隆帯1条 隆帯上指圧	LR単絡1(斜)	ミガキ		29.8	—	(26.4)	P1131
196	1	142	捨場	ⅢN77	Ⅱb	—	円下a～b1	深鉢	平	R結回(2回滞りの結節) 隆帯1条 隆帯上R結回(2回滞りの結節)	R結回(2回滞りの結節)とR単絡1(縦)交互	ミガキ		18.3	9.7	25.8	P1077
196	2	142	捨場	Ⅲ076	Ⅱb	—	円下a～b1	深鉢	平	R結回 隆帯1条 隆帯上刻目	R結回	ミガキ		24.4	—	(12.3)	P1128
196	3	142	捨場	Ⅲ076	Ⅱb	—	円下a～b1	深鉢	平	L結回 隆帯1条	R単絡1(縦)	ナデ ミガキ		(24.0)	—	(19.3)	P1136
196	4	142	捨場	Ⅲ076	Ⅱb	—	円下b1	深鉢	低平な波状	LR結回 低い隆帯1条 隆帯上刻目	LR結回 LR単絡1(縦)	ミガキ		16.5	—	(20.0)	P1086
196	5	—	捨場	Ⅲ076	Ⅱb	—	円下a～b1	深鉢	平か	L結回 隆帯1条 隆帯上指圧	L結回	ナデ	炭化物(外)	—	—	(5.8)	P1176
196	6	142	捨場	Ⅲ076	Ⅱb	—	円下a～b1	深鉢	平	RLR(横) 隆帯1条 隆帯上指圧	RLR(横、斜)	ミガキ		29.7	—	(36.7)	P1104
197	1	143	捨場	ⅢK76	Ⅱ・Ⅲ Ⅱb Ⅱ	—	円下a～b1か	深鉢	平	LRL(横)後に竹管状刺突1条と爪形刺突2条	LR(横)	ミガキ	炭化物(外)	(32.0)	—	(22.2)	P1050
197	2	143	捨場	ⅢS79	Ⅱ～Ⅲ	—	円下b2	深鉢	低平な波状(波頂部二山状) 口唇R単絡1	RL押圧1条 R単絡6A 低い隆帯1条 隆帯上R単絡1後にRL押圧	R単絡1(縦)	ミガキ		(16.6)	—	(12.1)	P1102
197	3	143	捨場	ⅢT79	Ⅲ	—	円下b2	深鉢	低平な波状	結束1羽状 低い隆帯2条 隆帯上刻目	R単絡1(縦)	ナデ ミガキ		23.6	—	(14.2)	P1069
197	4	—	捨場	ⅢU76	Ⅲ	—	円下b1か	深鉢	—	—	L単絡1	ナデ		—	8.0	(4.7)	P1179
197	5	—	捨場	ⅢY76	黒色土	—	円下a～b1	深鉢	平	LRL(横) 隆帯1条 隆帯上LRL	LRL(横)	ナデ		18.0	—	(5.5)	P1169
197	6	143	捨場	ⅢT74	Ⅲ～Ⅳ Ⅲc Ⅱ	—	円下a～b1	深鉢	平	RLR(横) 隆帯1条 隆帯上RLR	RLR(横)	ナデ		(18.5)	(9.4)	(31.3)	P1033
197	7	143	捨場	ⅢU76	Ⅲ～Ⅳ	—	円下b2	深鉢	平	LR押圧(口縁端部に1条 縦位に3条1組) R結回か 低い隆帯1条 隆帯上LR押圧	L単絡1(縦)	ナデ ミガキ	炭化物(外)	15.0	—	(19.6)	P1122
198	1	143	捨場	ⅢT76	トレンチ	—	円下a～b1	深鉢	平 口唇刻目	沈線 結節押圧か 隆帯1条 隆帯上沈線	—	ミガキ		(12.8)	—	(6.8)	P1183

第8表 土器観察表(16)

図番号	番号	写真番号	出土地区	出土位置	層位	その他の注記	時期	器種	口縁形態	口頸部	胴部	内面	その他	口径(cm)	底径(cm)	高さ(cm)	整理番号
198	2	143	捨場	ⅢH77	攪乱	—	円下a~b1	深鉢	平	L結回	L結回 胴中央部に短沈線	ナデ		17.0	8.9	25.8	P1022
198	3	143	捨場	ⅢH77	攪乱	—	円下a~b1	深鉢	平	LR結節押圧	LR単絡1(縦)	ナデ	炭化物(内)	(19.0)	(10.0)	(28.5)	P1113
198	4	143	捨場	ⅢH77	攪乱	—	円下a~b1	深鉢	平	R単絡5 隆帯1条	R単絡1(縦)	ナデ	炭化物(外)	(23.6)	—	(14.5)	P1039
198	5	143	捨場	ⅢH77	攪乱	—	円下b1	深鉢	平 口唇刻目	R結回 低い隆帯1条 隆帯上と両脇に爪形刺突	R結回 L単絡1(縦)	ミガキ	補修孔(2個一組2か所)	13.9	—	(12.2)	P1150
236	2	156	遺構外	Ⅲ076 SI66 Ⅲ076	Ⅱ・Ⅲ トレンヂ Ⅱb	—	早期 中葉	深鉢	波状(波頂部二山状) 口唇平坦	貝腹縁B(横)後に刺突B	貝腹縁押しB(多数条一組横) 貝条痕(2~3条一組 縦)	ナデ ミガキ		(25.2)	—	(13.1)	P1230
236	3-1	156	遺構外	Ⅲ068	Ⅲ	—	早期 中葉	深鉢	波状	貝腹縁B(横)	貝腹縁押しA(多数条一組横)	ナデ		(23.4)	—	(6.8)	P1232
236	3-2	156	遺構外	SI18	1層	—	早期 中葉	深鉢	波状か	貝腹縁B(横)刺突B	貝腹縁押しA(多数条一組横)	ナデ		—	—	(7.7)	P0071
236	3-3	156	遺構外	Ⅲ068	I Ⅲ	—	早期 中葉	深鉢	—	—	貝腹縁押しA,B(横)	ナデ	炭化物(内)	—	—	(9.1)	P1198
236	4	156	遺構外	ⅢH66	Ⅲ~V	—	早期 中葉	深鉢	波状(波頂部二山状) 口唇平坦	貝腹縁A(横)刺突A	貝腹縁A(縦) 貝腹縁押しB(4~5条一組 横)	浅い貝条痕		—	—	(7.7)	P1237
236	5	156	遺構外	SK10	5	—	早期 中葉	深鉢	平に小突起 口唇平坦	貝腹縁B(横)刺突B	貝腹縁押しB(3~4条一組 横)	ミガキ	炭化物(内外)	—	—	(4.8)	P1225
236	6	156	遺構外	ⅢN76	Ⅱb, Ⅱ	—	早期 中葉	深鉢	波状 口唇平坦	貝腹縁B(横, 一部斜)	貝条痕(多数条一組 縦)	ミガキ	炭化物(内外)	—	—	(4.7)	P1250
236	7	156	遺構外	SI32	床直	—	早期 中葉	深鉢	波状	貝腹縁B(横) 突起刺突A列(突起表面縦位)	貝条痕(2~3条一組 横位鋸歯状)	ナデ	炭化物(外)	—	—	(7.0)	P0142
236	8	156	遺構外	Ⅲ078	Ⅱ	—	早期 中葉	深鉢	波状 口唇平坦	貝腹縁A 刺突A	貝腹縁押しA(3~4条一組 横位波状)	ミガキ ナデ		—	—	(5.9)	P1214
236	9	156	遺構外	ⅢB86	IV	—	早期 中葉	深鉢	—	貝腹縁B(横)	貝条痕(4条一組 横位鋸歯状) 貝腹縁押しA	ミガキ		—	—	(3.9)	P1290
236	10	156	遺構外	SI36	覆土	—	早期 中葉	深鉢	波状 口唇平坦	貝腹縁B(横)	貝腹縁B(連続波状)	浅い貝条痕	炭化物(外)	—	—	(3.0)	P0152
236	11	156	遺構外	ⅢN79	Ⅱ	—	早期 中葉	深鉢	平か 口唇平坦	貝腹縁B(横)	貝腹縁B(連続波状)	貝条痕	炭化物(外)	—	—	(5.0)	P1212
236	12	156	遺構外	ⅢC68	I	—	早期 中葉	深鉢	波状(波頂部小突起) 口唇部分的に平坦	貝腹縁B(横)刺突B	—	貝条痕		—	—	(4.2)	P1205
236	13-1	156	遺構外	ⅢJ78	Ⅲ	—	早期 中葉	深鉢	波状 口唇部分的に平坦	貝腹縁B(縦)	貝腹縁押しA(多数条一組)	貝条痕	炭化物(内外)	—	—	(4.8)	P1247
236	13-2	156	遺構外	ⅢI77	Ⅲ	—	早期 中葉	深鉢	波状(波頂部二山状) 口唇部分的に平坦	貝腹縁B(縦)	貝腹縁押しA(多数条一組横) 貝腹縁B(連続波状)	貝条痕		(24.2)	—	(9.0)	P1229
236	14-1	156	遺構外	ⅢP76 Ⅲ076	Ⅲ Ⅱ	—	早期 中葉	深鉢	波状 口唇平坦	貝腹縁B(横, 斜)	貝腹縁B(斜) 貝腹縁押しA(3~4条一組 横)	浅い貝条痕		—	—	(16.0)	P1221
236	14-2	156	遺構外	Ⅲ077	Ⅱ~IV	—	早期 中葉	深鉢	波状	貝腹縁A(横, 斜)	貝腹縁A(斜) 浅い貝腹縁押しA(4~5条一組 横, 斜)	貝条痕	炭化物(外)	—	—	(7.0)	P1226
236	15	156	遺構外	ⅢS79	Ⅱ~Ⅲ	—	早期 中葉	深鉢	波状 口唇平坦	貝腹縁B(横)	条痕(3条一組 横, 斜)	貝条痕	炭化物(内外)	—	—	(5.2)	P1242
236	16	156	遺構外	SI32	南北ベルト2層	—	早期 中葉	深鉢	—	貝腹縁B(横)	貝条痕(3~4条一組 横位鋸歯状) 沈線(横位鋸歯状)	ナデ	炭化物(外)	—	—	(6.7)	P1261
236	17	156	遺構外	ⅢK76	Ⅱ~Ⅲ	—	早期 中葉	深鉢	口唇平坦	貝腹縁B(横)	—	浅い貝条痕		—	—	(3.8)	P1213
236	18	156	遺構外	ⅢL79	Ⅲ	—	早期 中葉	深鉢	波状 口唇平坦	貝腹縁B(縦)	無文	ミガキ	炭化物(外)	—	—	(3.8)	P1206
236	19	156	遺構外	ⅢN78	攪乱(Ⅱ層土)	—	早期 中葉	深鉢	波状 口唇平坦	貝腹縁B(縦) 貝腹縁押しB(横)刺突A	—	ナデ ミガキ		—	—	(3.4)	P1258
236	20-1	156	遺構外	ⅢL79	Ⅲ	—	早期 中葉	深鉢	波状 口唇平坦	貝腹縁押しB(4~5条一組 横) 貝腹縁B(斜) 刺突B	貝腹縁B(縦)	浅い貝条痕		—	—	(4.7)	P1264
236	20-2	156	遺構外	ⅢE64	Ⅲ	—	早期 中葉	深鉢	波状 口唇平坦	貝腹縁押しB(横) 貝腹縁B(斜) 刺突B	貝腹縁B(縦)	浅い貝条痕		—	—	(3.8)	P1260
236	21	156	遺構外	Ⅲ075	黒	—	早期 中葉	深鉢	波状(波頂部二山状) 口唇平坦	貝腹縁B(斜) 刺突A列(横)	条痕(2~3条一組 横位鋸歯状)	ナデ		—	—	(5.1)	P1203
236	22	156	遺構外	SI43	覆土	—	早期 中葉	深鉢	波状 口唇平坦	貝腹縁B(鋸歯状) 刺突A 刺突B列(横)	—	ナデ		—	—	(3.6)	P0172
236	23	156	遺構外	ⅢC66	覆土	—	早期 中葉	深鉢	—	—	貝腹縁A(羽状) 結合部に刺突B	—	炭化物(内外)	—	—	(6.4)	P1265
236	24	156	遺構外	ⅢE65	Ⅲ Ⅳ	—	早期 中葉	深鉢	波状 口唇横位沈線	貝腹縁A(横) 沈線1条 刺突A	無文	ミガキ		—	—	(5.1)	P1204
236	25	156	遺構外	ⅢM76	Ⅲ~IV	—	早期 中葉	深鉢	波状 口唇平坦	横位沈線 沈線間に貝腹縁B(横) 波頂部に対応して刺突B列(縦 工具断面半円状)	貝腹縁押しA(横)	ナデ	炭化物(内外)	—	—	(3.9)	P1238

第8表 土器観察表(17)

図番号	番号	写真番号	出土地区	出土位置	層位	その他の注記	時期	器種	口縁形態	口頸部	胴部	内面	その他	口径(cm)	底径(cm)	高さ(cm)	整理番号
236	26	156	遺構外	ⅢK76	Ⅱ	—	早期中葉	深鉢	口唇斜位沈線か	鋭い工具による沈線4条 貝腹縁B(横 部分的に沈線に沿わせる)	無文	ナデ	炭化物(外)	—	—	(7.6)	P1207
236	27	156	遺構外	ⅢM76 ⅢM75	Ⅱb Ⅲ	—	早期中葉	深鉢	波状か口唇平坦	横位沈線5条 沈線間に貝腹縁A(横) 刺突A	—	ナデ	炭化物(外)	—	—	(3.2)	P1228
236	28	156	遺構外	ⅢG77	Ⅱb	—	早期中葉	深鉢	波状か口唇平坦	横位沈線4~5条 沈線間に貝腹縁B(横) 刺突B	浅い条痕	貝条痕		—	—	(5.6)	P1245
236	29	156	遺構外	ⅢF64	Ⅳ	—	早期中葉	深鉢	波状か口唇平坦	横位沈線(4条) 沈線間に貝腹縁B(横) 刺突A	条痕か	ナデ		—	—	(3.9)	P1256
237	1	157	遺構外	ⅢH66	Ⅲ~Ⅴ	—	早期中葉	深鉢	波状口唇平坦	横位沈線2条 沈線間に貝腹縁B(縦)	—	ナデ	炭化物(内外)	—	—	(2.7)	P1202
237	2-1	157	遺構外	ⅢU75 ⅢT74	攪乱	—	早期中葉	深鉢	波状口唇押圧	横位沈線2条 沈線間に貝腹縁B(横)	貝腹縁B(縦) 横位沈線1条 沈線に沿って貝腹縁B(横)	ナデ	炭化物(内外)	—	—	(6.1)	P1208
237	2-2	157	遺構外	ⅢU76	Ⅰ	—	早期中葉	深鉢	波状口唇押圧	横位沈線2条 沈線間に貝腹縁B(横)	貝腹縁B(縦) 横位沈線1条 沈線に沿って貝腹縁B(横)	ナデ	炭化物(内外)	—	—	(4.7)	P1249
237	3	157	遺構外	SI6	覆土	—	早期中葉	深鉢	平か口唇平坦	鋸歯状沈線1条 貝腹縁A(羽状)	—	ナデ		—	—	(3.0)	P0055
237	4	157	遺構外	ⅢS77	Ⅱ	—	早期中葉	深鉢	波状か口唇平坦	貝腹縁A(横, 羽状) 横位沈線(羽状の上下端と中央に各1条) 貝腹縁押引A(横)	—	ナデ		—	—	(3.3)	P1235
237	5	157	遺構外	ⅢH77	Ⅱa	—	早期中葉	深鉢	波状か口唇平坦	貝腹縁A(羽状) 横位沈線2条 沈線内に刺突A	貝腹縁押引A	ミガキ		—	—	(3.4)	P1234
237	6	157	遺構外	ⅢF76	Ⅲ	—	早期中葉	深鉢	波状	貝腹縁A(横) 横位沈線1条 沈線下に刺突A列	貝腹縁押引A(横)	ミガキ ナデ	炭化物(外)	—	—	(4.3)	P1217
237	7	157	遺構外	ⅢI77	Ⅲ	—	早期中葉	深鉢	口唇平坦	鋸歯状沈線2条 刺突A列	—	ミガキ		—	—	(3.4)	P1220
237	8	157	遺構外	SI92	覆土上	—	早期中葉	深鉢	—	鋸歯状沈線4条 刺突A列2条(横)	—	ナデ		—	—	(2.9)	P1215
237	9	157	遺構外	ⅢK68	覆土	—	早期中葉	深鉢	口唇平坦	刺突A 浅い沈線	—	ナデ		—	—	(3.0)	P1209
237	10	—	遺構外	ⅢK77	Ⅱ~Ⅲ	—	早期中葉	深鉢	口唇平坦	刺突B列 沈線(鋸歯状, 斜位)	条痕か	ナデ	炭化物(外)	—	—	(3.8)	P1271
237	11	—	遺構外	SK45	覆土	—	早期中葉	深鉢	波状口唇平坦	鋸歯状沈線1条 貝腹縁押引A(2~3条一組) 刺突A列	—	ナデ		—	—	(4.1)	P0328
237	12-1	157	遺構外	ⅢF77 ⅢK76	Ⅱ Ⅱb	—	早期中葉	深鉢	波状口唇平坦	鋸歯状沈線2条	貝腹縁押引A(斜)	ナデ ミガキ	炭化物(外)	—	—	(5.1)	P1263
237	12-2	157	遺構外	ⅢF77	Ⅱ	—	早期中葉	深鉢	—	—	貝腹縁押引A(斜)	ナデ ミガキ		—	—	(6.3)	P1201
237	13	157	遺構外	ⅢK76 ⅢU74 ⅢO77	Ⅱ~Ⅲ 暗褐色 Ⅱ・Ⅲ	—	早期中葉	深鉢	波状口唇平坦	貝条痕(3~4条一組 鋸歯状) 刺突A	貝腹縁押引B(多数条一組)	貝条痕	炭化物(外)	—	—	(5.5)	P1248
237	14	157	遺構外	ⅢS79 ⅢQ76	Ⅱ~Ⅳ 黒	—	早期中葉	深鉢	波状口唇平坦	貝腹縁押引B(多数条一組) 刺突A	貝腹縁押引B(多数条一組)	貝条痕		—	—	(5.4)	P1216
237	15	157	遺構外	ⅢG66	Ⅴ	—	早期中葉	深鉢	波状口唇平坦	貝腹縁押引A(多数条一組) 刺突A	無文	貝条痕	炭化物(外)	—	—	(5.8)	P1219
237	16	157	遺構外	ⅢM76	Ⅱ~Ⅲ	—	早期中葉	深鉢	波状か口唇平坦	貝条痕(部分的に貝腹縁押引A 複数条一組 横) 刺突B	無文	ミガキ		—	—	(5.7)	P1246
237	17	157	遺構外	ⅢM77	Ⅱ	—	早期中葉	深鉢	波状口唇平坦	貝腹縁押引B 刺突B	—	貝条痕		—	—	(3.8)	P1211
237	18	157	遺構外	ⅢE66	Ⅲ	—	早期中葉	深鉢	波状	貝腹縁押引A(3~5条一組 横, 波状)	貝腹縁押引A(3~5条一組 横)	ナデ		—	—	(8.4)	P1236
237	19	157	遺構外	SI41	覆土	—	早期中葉	深鉢	波状口唇平坦	貝条痕(複数条一組 横)	貝腹縁押引A(複数条一組 横)	ナデ		—	—	(5.9)	P0169
237	20	157	遺構外	ⅢI77	Ⅱa	—	早期中葉	深鉢	波状口唇平坦	貝腹縁押引A(横位2条 鋸歯状1条) 刺突A	無文か	ミガキ	炭化物(外)	—	—	(5.9)	P1253
237	21-1	157	遺構外	ⅢU76	Ⅰ	—	早期中葉	深鉢	波状(波頂部小突起)口唇平坦	貝腹縁押引A(多数条一組 横) 刺突A	—	貝条痕		—	—	(3.8)	P1227
237	21-2	157	遺構外	ⅢT75	Ⅳ	—	早期中葉	深鉢	波状(波頂部小突起)口唇平坦	貝腹縁押引A(多数条一組 横) 刺突A	—	貝条痕		—	—	(3.7)	P1257
237	22	157	遺構外	ⅢI77	Ⅲ	—	早期中葉	深鉢	口唇平坦	貝腹縁押引A(3~5条一組 横)	無文	ナデ ミガキ		—	—	(5.4)	P1218
237	23	157	遺構外	ⅢM76	Ⅲ~Ⅳ	—	早期中葉	深鉢	波状か口唇平坦	貝腹縁押引A(多数条一組 横)	無文	ナデ	炭化物(内外)	—	—	(8.4)	P1223
237	24	157	遺構外	ⅢK77	Ⅲ	—	早期中葉	深鉢	波状か口唇平坦	貝腹縁押引A・B 刺突A	—	ミガキ	炭化物(内外)	—	—	(3.4)	P1259
237	25	157	遺構外	ⅢH66	Ⅲ~Ⅴ	—	早期中葉	深鉢	—	貝腹縁押引A(2~3条一組 横)	—	ナデ		—	—	(4.2)	P1199
237	26	157	遺構外	ⅢK78	Ⅱb	—	早期中葉	深鉢	波状	貝条痕(複数条一組 横) 貝腹縁押引A(複数条一組 横)	—	貝条痕		—	—	(3.8)	P1262
237	27-1	157	遺構外	ⅢU76	Ⅰ~Ⅱ	—	早期中葉	深鉢	不均衡な波状か口唇外削状	貝腹縁押引B(3~4条一組)	—	ナデ		—	—	(6.7)	P1243

第8表 土器観察表(18)

図番号	番号	写真番号	出土地区	出土位置	層位	その他の注記	時期	器種	口縁形態	口頭部	胴部	内面	その他	口径(cm)	底径(cm)	高さ(cm)	整理番号
237	27-2	157	遺構外	III U76	II	—	早期中葉	深鉢	不均衡な波状か、口唇外削状	貝腹縁押しB(3~4条一組)	—	ナデ		—	—	(5.4)	P1244
237	28	157	遺構外	III 076	II・III	—	早期中葉	深鉢	波状(波頂部小突起)口唇平坦	貝条痕(2~4条一組)	—	ミガキ		—	—	(5.5)	P1222
237	29	157	遺構外	III N76 III N77	IV III	—	早期中葉	深鉢	平	貝条痕(2~4条一組格子状)	—	貝条痕	炭化物(内外)	(15.0)	—	(6.8)	P1233
237	30-1	157	遺構外	III V79	II~III	—	早期中葉	深鉢	小波状	貝条痕(4条一組)	—	ナデ	炭化物(外)	—	—	(6.8)	P1239
237	30-2	157	遺構外	SI56	覆土	—	早期中葉	深鉢	小波状	貝条痕(3~5条一組)	—	ナデ	炭化物(外)	—	—	(5.2)	P0215
237	31	157	遺構外	III P76	II~IV	—	早期中葉	深鉢	波状口唇平坦	貝条痕(4~5条一組波状)	—	ナデ		—	—	(6.2)	P1210
237	32	157	遺構外	III T74	III	—	早期中葉	深鉢	波状	貝条痕(2~3条部分的に押し)	—	ナデ	穿孔1か所炭化物(内外)	—	—	(5.4)	P1255
237	33	157	遺構外	不明	不明	不明	早期中葉	深鉢	—	貝条痕(4~6条一組)	—	貝条痕	炭化物(外)	—	—	(6.0)	P1241
237	34	157	遺構外	SK32	覆土	—	早期中葉	深鉢	—	—	条痕文	ナデ	炭化物(内)	—	—	(4.1)	P0304
237	35	157	遺構外	SK16	2層	—	早期中葉	深鉢	—	—	浅い貝条痕(格子状 2~3条一組)	ナデ	炭化物(外) 237-36・37と同一か	—	—	(4.0)	P0284
237	36	157	遺構外	SK16	2層上面	—	早期中葉	深鉢	—	—	浅い貝条痕(2~3条一組)	ナデ	炭化物(外) 237-35・37と同一か	—	—	(4.2)	P0283
237	37	157	遺構外	SI9	1層上層	—	早期中葉	深鉢	—	—	浅い貝条痕(格子状 2~3条一組)	ナデ	炭化物(外) 237-35・36と同一か	—	—	(5.5)	P0059
237	38	157	遺構外	III 078	III	—	早期中葉	深鉢	口唇平坦	沈線 沈線に沿った貝腹縁B 刺突A	—	ナデ		—	—	(4.9)	P1251
237	39-1	157	遺構外	III E65	覆土	—	早期中葉	深鉢	平か	沈線 沈線に沿った貝腹縁A 沈線区画内に貝腹縁A 刺突A	—	貝条痕		—	—	(5.4)	P1254
237	39-2	157	遺構外	SK32	中層ブロック混入土	—	早期中葉	深鉢	—	—	貝腹縁A 横位沈線2条(沈線間に貝腹縁A)突起 突起上刺突A	貝条痕		—	—	(4.2)	P0305
237	40	157	遺構外	III V80	II~III	—	早期中葉	深鉢	小波状	矢羽状短沈線	—	貝条痕		—	—	(5.8)	P1240
237	41	157	遺構外	III S76	III	—	早期中葉	深鉢	口唇刻目	矢羽状短沈線	—	貝条痕		—	—	(3.9)	P1200
237	42	—	遺構外	SI22	III層	二区東	早期中葉	深鉢	波状 幅広の隆帯貼付	波頂部下に縦位隆線 貝腹縁B(縦、横) 隆帯下に竹筒状刺突列(横位1条)	—	ナデ		—	—	(5.7)	P0099
237	43	157	遺構外	SI13	覆土	南	早期中葉	深鉢	—	—	貝腹縁A(横)	ナデ	条痕	—	—	(5.1)	P0063
237	44	157	遺構外	III U75	攪乱	—	早期中葉	深鉢	—	—	貝条痕(横)	貝条痕		—	—	(4.5)	P1197
237	45	157	遺構外	III E65	覆土	—	早期中葉	深鉢	—	—	無文	ナデ	尖底	—	(0.8)	(4.5)	P1266
237	46	—	遺構外	SK44	覆土	—	早期中葉	深鉢	—	—	ナデ	ナデ	尖底	—	—	(4.3)	P0326
238	1-1	158	遺構外	III K77	I~II	—	早期末葉	深鉢	—	—	L結回 縹杉状 縄文か	ナデ	穿孔1	—	—	(5.3)	P1268
238	1-2	158	遺構外	III K77	I~II	—	早期末葉	深鉢	—	—	L結回	ナデ		—	5.0	(2.4)	P1268-2
238	2	158	遺構外	III C63	III	—	前期前葉	深鉢	平	ヘラ状工具による連続刺突文 横位沈線	—	ミガキ		—	—	(3.2)	P1272
238	3	158	遺構外	III C67	III	—	前期前葉	深鉢	—	ヘラ状工具による連続刺突文 横位沈線 コンパス文 RLループ文	—	ナデ		—	—	(5.2)	P1175
238	4	—	遺構外	SK28	覆土	—	前期前葉	深鉢	平口唇平坦	半截竹筒状工具による刺突文	—	ナデ		—	—	(2.5)	P0295
238	5	158	遺構外	III E63	III	—	前期前葉	深鉢	平口唇平坦	半截竹筒状工具による刺突文	—	ナデ		—	—	(3.9)	P1178
238	6	158	遺構外	III F75	II	—	円下a~b1	深鉢	平	細い竹筒状工具による刺突文(枝回転文か)	RL(横)	ナデ		—	—	(4.9)	P1267
238	8	158	遺構外	III G68	I	—	前期前葉	深鉢	—	—	—	ミガキ	底面ヘラ状工具による同心円状の連続刺突文	—	—	—	P1269
238	9	158	遺構外	III L77	II	—	前期前葉	深鉢	波状	連続押し文	LR(横)	ミガキ		—	—	(7.0)	P1270
238	10	158	遺構外	III 075	IV	—	円下b1	深鉢	波状か	LR結回 隆帯	LR結回 LR単絡1(縦、底部直上横)	ミガキ	炭化物(外)	15.2	8.4	(25.2)	P1072
238	11	158	遺構外	III C73	風倒木内	P1	円下c~d1	深鉢	低平な波状(4単位)	LR押し(横位7条波頂部下は縦位3条一組)	L単絡1(縦)と結束1羽状交互	ナデ	炭化物(内外)	19.6	—	(25.0)	P1127
238	12	158	遺構外	SK74	覆土	P1	円下a~b1	深鉢	平	RL(横)	RL(横)	ミガキ	炭化物(外)	(14.2)	(8.8)	(9.2)(5.4)	P0353
238	13	—	遺構外	III F67	—	—	円下b1	深鉢	—	隆帯1条 隆帯上L単絡1押し(斜)	L単絡1(斜)	ナデ	未貫通孔1か所	—	—	(10.0)	P1302

第8表 土器観察表(19)

図番号	番号	写真番号	出土地区	出土位置	層位	その他の注記	時期	器種	口縁形態	口頸部	胴部	内面	その他	口径(cm)	底径(cm)	高さ(cm)	整理番号	
238	14	—	遺構外	SK73	覆土	—	円下b1~b2	深鉢	—	—	L結回 LR単絡1	ナデ	炭化物(外)	—	—	(6.0)	P0352	
238	15	158	遺構外	III E66	III	—	円下a	深鉢	—	—	竹管状刺突(枝回転文か)	ナデ	—	—	—	(4.0)	P1304	
238	16	158	遺構外	III G67	III	—	円下a	深鉢	—	竹管状刺突(枝回転文か)	—	ナデ	—	10.2	—	(4.7)	P1303	
239	1	—	遺構外	III H77	攪乱	—	大木10	深鉢	平口唇外削	沈線 L単絡1(地文)	—	ナデ	炭化物(外)	29.6	—	(30.1)	P1108	
239	2	158	遺構外	III B66	I	—	大木10	深鉢	平口唇面取	沈線 RL(磨消, 充填)	—	ケズリ	炭化物(外)	16.3	—	(15.1)	P1153	
239	3	—	遺構外	III G67	III	—	大木10	深鉢	—	沈線 沈線に伴う蹄状隆帯 RL(充填)	—	ナデ	—	—	—	(10.2)	P1316	
239	4	158	遺構外	III O68	III	—	大木10	深鉢	液状(4単位か)口唇平坦液頂部沈線	沈線 沈線に伴う蹄状隆帯 刺突(充填) RL(充填)	—	ミガキ	炭化物(内外) 底面産痕	12.8	6.0	13.8	P1120	
239	5	—	遺構外	III E67	III	—	大木10	深鉢	液状液頂部捨りのある把手状	刺突	—	ナデ	—	幅(2.7)	厚さ1.2	長さ(2.4)	P1163	
239	6	158	遺構外	III H77	攪乱	—	大木10	深鉢	平口唇平坦	沈線 沈線に伴う蹄状隆帯 L単絡1(充填) 刺突(短沈線状 充填) 磨消部ミガキ	—	ナデ ミガキ 口縁部に沈線	炭化物(外)	33.2	—	(28.7)	P1111	
239	7	158	遺構外	III Y75	暗褐色	—	大木10	深鉢	—	—	ボタン状貼付 貼付上にヘラ状工具による刺突	ミガキ	—	—	—	(2.7)	P1273	
240	1	159	遺構外	III H77	攪乱	—	大木10	深鉢	平口唇平坦	沈線 L単絡1(地文 縦)	—	ナデ	—	(38.0)	—	(22.9)	P1109	
240	2	159	遺構外	III L68	IV	P1	大木10	深鉢	平	RL(縦)	—	ミガキ	—	(17.4)	—	(24.0)	P1139	
240	3	159	遺構外	III D68	III	P1	大木10	深鉢	平	沈線 RL(地文 縦)	—	ナデ	—	21.7	—	(27.4)	P1158	
240	4	159	遺構外	III S73	III~IV	—	大木10	深鉢	不明	R単絡1(縦)	—	ナデ ミガキ	—	(20.6)	(8.8)	(19.2)	P1032	
240	5	159	遺構外	III N70	VII上面	P1	大木10	深鉢	平	L単絡1(縦)	—	ナデ	—	21.0	—	(13.3)	P1115	
241	1	159	遺構外	III T81	III	—	大木10	深鉢	平	LR(縦)	—	ミガキ	炭化物(内外)	(14.0)	—	(11.2)	P1103	
241	2	—	遺構外	RNO、30坑	II	—	大木10	深鉢	—	L単絡1(縦)	—	ナデ	底面網代痕	—	(13.6)	(9.0) (22.1)	P1185	
241	3	159	遺構外	III G76 III H76	II 攪乱	P1	後期初頭	壺	平口唇平坦	沈線 把手推定2か所 把手に穿孔	—	ナデ	炭化物(外) 底面産痕	—	8.6	(19.3)	P1116	
241	4	159	遺構外	III J75	II	—	後期か	蓋	—	ナデ	—	ナデ	頂部につまみ刺離痕	7.2	—	(2.1)	P1301	
241	5	159	遺構外	III B73	III	—	弥生中期	壺	—	—	沈線文 列点文 ミガキ	ナデ	—	—	—	(5.5)	P1289	
241	6	159	遺構外	III P77	II a	—	中期後葉	壺	—	交互刺突文 沈線文	—	ナデ	—	—	—	(4.9)	P1292	
241	7	159	遺構外	III P74 III O74	III~IV I	—	弥生後期	壺	平	交互刺突文	—	ナデ	炭化物(外)	—	—	(6.8)	P1287	
241	8	159	遺構外	III B66	III	—	弥生後期	壺・壺	—	—	横位沈線 連弧文 L単絡1(充填)	ナデ	—	—	—	(4.5)	P1293	
241	9	159	遺構外	III O78	II	—	弥生後期	壺	—	—	横位沈線 連弧文 L単絡1(縦)	ミガキ	—	—	—	(6.8)	P1288	
241	10-1	159	遺構外	III U78 III N78	III~IV II	—	弥生後期	壺	—	—	2条一組の沈線文	ナデ	—	—	—	—	(4.9)	P1286-2
241	10-2	159	遺構外	不明	不明	不明	弥生後期	壺	—	—	交互刺突文 2条一組の沈線文	ナデ	—	—	—	—	(5.4)	P1286-1
241	11	159	遺構外	III O79	II	—	弥生後期	壺	—	—	連弧文 刺突文 L単絡1(縦, 横)	ミガキ	—	—	—	—	(7.2)	P1291
241	12	159	遺構外	III R80	II~III	—	続縄文	壺	—	裾隆起線文 刺突文	—	ナデ	—	—	—	—	(4.2)	P1294
241	13	—	遺構外	SI36	上層	—	弥生中期	高坏	—	—	沈線 RL	ミガキ	—	—	—	1.7	P0138	
241	14	159	遺構外	SI36	覆土	—	弥生中期	蓋	—	—	沈線	ミガキ	赤色顔料	—	(11.0)	(2.5)	P0151	
241	15	—	遺構外	III P79	II	—	古代	壺	—	—	ヘラケズリ	ユビナデ	底面: 籐状圧痕	—	9.6	(2.7)	P1295	
—	①	158	遺構外	III B65	表土	—	早期中葉	深鉢	液状口唇平坦	貝腹縁B(横) 刺突B	貝条痕	ナデ	—	—	—	(3.0)	P1501	
—	②	158	遺構外	SI56	覆土	—	早期中葉	深鉢	—	貝腹縁A(横) 刺突A	—	ナデ	—	—	—	(4.2)	P1502	
—	③	158	遺構外	III M75	III	—	早期中葉	深鉢	液状口唇平坦	沈線 貝腹縁A(横) 刺突A	—	ミガキ	—	—	—	(3.1)	P1503	
—	④	158	遺構外	III F74	III	—	早期中葉	深鉢	液状液頂部刻みを伴う小突起	貝腹縁押しA 刺突A	—	ナデ	—	—	—	(3.7)	P1504	
—	⑤	158	遺構外	III N77	III	—	早期中葉	深鉢	液状口唇平坦	貝腹縁B(横)	—	ナデ	—	—	—	(4.6)	P1505	
—	⑥	158	遺構外	III L77	II・III	—	早期中葉	深鉢	液状	貝腹縁A(横)	貝腹縁A(斜)	浅い貝条痕	—	—	—	(3.2)	P1506	
—	⑦	158	遺構外	III L77	II・III	—	早期中葉	深鉢	口唇平坦	貝腹縁B(横) 刺突B	—	貝条痕	—	—	—	(3.6)	P1507	
—	⑧	158	遺構外	III P77	II	—	早期中葉	深鉢	液状口唇平坦	貝腹縁A(横)の区画内に貝腹縁A(斜)	—	浅い貝条痕	—	—	—	(3.2)	P1508	

第8表 土器観察表(20)

図番号	番号	写真番号	出土地区	出土位置	層位	その他の注記	時期	器種	口縁形態	口頸部	胴部	内面	その他	口径(cm)	底径(cm)	高さ(cm)	整理番号
—	⑨	158	遺構外	ⅢT・ⅢI74	Ⅱ	—	早期中葉	深鉢	波状か口唇平坦	貝腹縁A・B(横)	—	ナデ	—	—	—	(4.8)	P1509
—	⑩	158	遺構外	ⅢQ78	Ⅲ	—	早期中葉	深鉢	波状口唇平坦	貝腹縁A(横)の区画内に貝腹縁A(斜)	貝腹縁A(横)	浅い貝条痕	—	—	—	(3.6)	P1510
—	⑪	158	遺構外	ⅢP76	Ⅲ	—	早期中葉	深鉢	波状か口唇平坦	横位沈線 貝腹縁B(縦) 刺突A	—	浅い貝条痕	穿孔1	—	—	(4.3)	P1511
—	⑫	158	遺構外	ⅢM76	Ⅲ	—	早期中葉	深鉢	波状口唇平坦	貝腹縁B(縦)	—	浅い貝条痕	—	—	—	(4.0)	P1512
—	⑬	158	遺構外	ⅢM77	Ⅲ	—	早期中葉	深鉢	波状口唇平坦	貝腹縁B(縦)	—	貝条痕	—	—	—	(4.3)	P1513
—	⑭	158	遺構外	ⅢK77	Ⅲ	—	早期中葉	深鉢	波状	沈線 貝腹縁B(縦) 刺突A	—	ミガキ	—	—	—	(3.6)	P1514
—	⑮	158	遺構外	ⅢN77	Ⅱa	—	早期中葉	深鉢	口唇平坦	貝腹縁B(縦) 刺突A	—	浅い貝条痕	—	—	—	(3.6)	P1515
—	⑯	158	遺構外	ⅢN77	Ⅱa	—	早期中葉	深鉢	波状口唇平坦	沈線 貝腹縁B(斜) 刺突A 波頂部に対応して刺突B列(縦 工具断面半円状)	—	ナデ	—	—	—	(3.6)	P1516
—	⑰	158	遺構外	SI47	上層	—	早期中葉	深鉢	波状波頂部刻みを伴う小突起	横位沈線 沈線間に貝腹縁B(横)	横位沈線 沈線間に貝腹縁B(縦)	ナデ	炭化物(内)	—	—	(4.3)	P1517
—	⑱	158	遺構外	ⅢC65	Ⅲ	—	早期中葉	深鉢	波状口唇内側に刻目	鋸歯状沈線 沈線に沿った貝腹縁B	—	貝条痕	—	—	—	(4.9)	P1518
—	⑲	158	遺構外	ⅢU76	Ⅲ～Ⅳ	—	早期中葉	深鉢	波状口唇平坦	鋸歯状沈線	—	ナデ	炭化物(内外)	—	—	(4.2)	P1519
—	⑳	158	遺構外	ⅢJ77	Ⅲ	—	早期中葉	深鉢	—	貝腹縁押しB 刺突B	貝条痕	ナデ	—	—	—	(4.0)	P1520
—	㉑	158	遺構外	ⅢA66	Ⅲ	—	早期中葉	深鉢	波状口唇平坦	貝腹縁押しA・B	—	貝条痕	—	—	—	(4.2)	P1521
—	㉒	158	遺構外	ⅢJ77	Ⅲ	—	早期中葉	深鉢	口唇平坦	貝腹縁押しB 刺突A	—	ミガキ	—	—	—	(5.4)	P1522
—	㉓	158	遺構外	SP382	覆土	—	早期中葉	深鉢	波状口唇平坦	貝腹縁押しA	—	ナデ	—	—	—	(4.3)	P1523
—	㉔	158	遺構外	ⅢK76	Ⅱ	—	早期中葉	深鉢	波状口唇平坦	浅い貝条痕	浅い貝条痕	ナデ	—	—	—	(6.9)	P1524
—	㉕	158	遺構外	ⅢL76	Ⅱb	—	早期中葉	深鉢	波状か口唇平坦	貝腹縁押しB 貝条痕	—	浅い貝条痕	—	—	—	(4.7)	P1525
—	㉖	158	遺構外	ⅢW82	Ⅲ～Ⅳ	—	早期中葉	深鉢	—	貝腹縁押しB 貝条痕	貝腹縁連続波状	ナデ	炭化物(外)	—	—	(6.7)	P1526
—	㉗	158	遺構外	ⅢR77	Ⅲ	—	早期中葉	深鉢	波状	ケズリ	ケズリ	ケズリ	—	—	—	(4.9)	P1527
—	㉘	158	遺構外	ⅢU74	トレンチ	—	早期中葉	深鉢	—	—	矢羽状短沈線	貝条痕	—	—	—	(2.9)	P1528
—	㉙	158	遺構外	ⅢN76	Ⅲ	—	早期中葉	深鉢	—	—	矢羽状短沈線	ナデ	—	—	—	(3.1)	P1529
—	㉚	158	遺構外	ⅢV79	Ⅱ～Ⅲ	—	早期中葉	深鉢	口唇刻目	矢羽状短沈線	—	貝条痕	—	—	—	(3.2)	P1530
—	㉛	158	遺構外	ⅢI77	Ⅱa'	—	早期中葉	深鉢	—	—	ナデ	ナデ	底部乳房状	—	—	(5.5)	P1531
—	㉜	158	遺構外	ⅢV80	Ⅱ～Ⅲ	—	円下b1	深鉢	平	R単絡1(縦)後にR単絡押し庄(鋸歯状)	—	ナデ	—	—	—	(2.5)	P1224
—	①	159	遺構外	ⅢJ77	Ⅱ	—	大木10	深鉢	波状捨りのある把手状	沈線 LR(縦)	—	口縁部に隆帯 ナデ	—	—	—	(9.0)	P1314
—	②	159	遺構外	ⅢC66	I	—	大木10	深鉢	波状捨りのある把手状	沈線 緒状隆帯	—	ナデ	—	—	—	(8.0)	P1305
—	③	159	遺構外	ⅢP79	Ⅱ	—	大木10	深鉢	波状捨りのある把手状	沈線 LR 刺突(充填)	—	ナデ	—	—	—	(5.5)	P1311
—	④	159	遺構外	ⅢM77	Ⅱ	—	大木10	深鉢	波状捨りのある把手状	沈線	—	ナデ	—	—	—	(3.5)	P1308
—	⑤	159	遺構外	ⅢC67	Ⅲ	—	後期初頭か	深鉢	折返口縁	ナデ	—	ナデ	穿孔1	—	—	(2.1)	P1309
—	⑥	159	遺構外	ⅢJ77	Ⅱ	—	大木10	深鉢	平	沈線 RL(地文 縦)	—	ナデ	炭化物(内)	—	—	(7.9)	P1312
—	⑦	159	遺構外	ⅢC65	Ⅳ	—	大木10	深鉢	平	沈線 RL(地文 縦)	—	緒状隆帯 ナデ	—	—	—	(4.9)	P1306

第9表 石器観察表(1)

図番号	番号	出土地区	出土位置	層位	その他の注記	器種	器種細分	石材	長さ(mm)	幅(mm)	厚さ(mm)	重量(g)	備考	整理番号
61	2	遺構内	SI1	覆土		磨石		火山礫凝灰岩	41.5	48.0	21.0	74.6	磨面に線状痕	451
61	4	遺構内	SI3	覆土		スクレパ-類	a	珪質頁岩	46.8	23.9	8.1	8.2	素材剥片のシブツカキ	178
61	5	遺構内	SI3	1層		加工礫		デイサイト	157.0	93.0	28.0	377.9		139
61	12	遺構内	SI6	1層	S-4	凹石	凹+磨	デイサイト	124.0	105.0	38.0	717.3	側面全周敲打	1
61	13	遺構内	SI6	1層	S-8	凹石	凹+敲	デイサイト	167.0	82.0	51.0	897.7		54
61	14	遺構内	SI6	1層	S-2	敲石		デイサイト	129.0	77.0	51.0	496.8		53
63	3	遺構内	SI7	1層	S-1 III Y81	石皿		安山岩	252.0	206.0	11.0	8800.0		235
63	7	遺構内	SI9	1層		磨石		デイサイト	73.0	72.0	46.0	366.8	線状痕、持ち跡石?	84
63	8	遺構内	SI9	1層		凹石	凹+敲	安山岩	91.0	68.0	51.0	357.2		2
63	9	遺構内	SI9	覆土		半円状扁平打製石器		安山岩	185.0	80.0	21.0	489.1		97
64	3	遺構内	SI11	覆土		凹石		安山岩	167.0	80.0	32.0	566.9		3
64	4	遺構内	SI11	覆土	南	半円状扁平打製石器		デイサイト	205.0	75.0	22.0	457.5	挟入扁平磨製石器転用?	98
64	5	遺構内	SI11	覆土	南	半円状扁平打製石器		粘板岩	158.0	70.0	19.5	241.3		99
64	8	遺構内	SI12	覆土		石匙	a	珪質頁岩	26.6	17.9	5.7	2.5	二重ベテケ	55
64	11	遺構内	SI13	覆土	南	敲石		安山岩	145.0	87.0	73.0	1086.6		55
66	3	遺構内	SI16	pit16		石匙	a	珪質頁岩	27.3	26.5	7.3	4.3	両種剥片素材	56
66	4	遺構内	SI16	2~5層	S-3	凹石		凝灰質砂岩	169.0	82.0	52.0	572.6		4
66	5	遺構内	SI16	覆土		凹石		粘板岩	127.0	61.0	40.0	441.8		5
66	6	遺構内	SI16	2~5層	S-1	敲石		安山岩	70.0	84.0	54.0	491.6		56
66	7	遺構内	SI16	2層	ニ区	石核	a	珪質頁岩	35.6	41.0	52.5	83.2		261
67	3	遺構内	SI18	2層		石匙	a	珪質頁岩	61.9	35.5	8.6	11.5	裏面光沢	57
69	3	遺構内	SI19	床面		石皿		デイサイト	536.0	113.0	33.0	1216.2		269
69	4	遺構内	SI19	pit18		石皿		デイサイト	131.5	116.5	53.0	5500.0	152-3と同一個体、246-8と同一個体? 下部折損後再加工、裏面弱い光沢?	454
70	2	遺構内	SI20	3層	南西	石匙	a	珪質頁岩	42.0	34.4	9.4	12.6		58
70	3	遺構内	SI20	1層	南西	凹石		凝灰岩	102.0	80.0	35.0	383.9		6
70	7	遺構内	SI21	西壁		石筥	b	珪質頁岩 (68.6)	(29.6)	(29.6)	(12.0)	(23.7)		138
76	3	遺構内	SI22	III層	ハ区	石鏃	b	珪質頁岩	29.0	10.7	4.6	1.0	アマガサト	2
76	4	遺構内	SI22	III層	ハ区	石鏃未成品		珪質頁岩	(27.1)	11.9	4.5	(1.2)	正面右下節理面	1
76	5	遺構内	SI22	III層	ハ区	石匙	a	珪質頁岩	77.9	23.4	10.2	13.6		63
76	6	遺構内	SI22	床直	イ区西	石匙	a	珪質頁岩	73.2	32.1	10.7	(18.9)		60
76	7	遺構内	SI22	III層	ハ区	石匙	a	珪質頁岩 (36.9)	27.2	11.3	(7.7)			62
76	8	遺構内	SI22	黒褐色土の上	二区北	石匙	a	珪質頁岩	43.0	23.4	7.1	4.7		66
76	9	遺構内	SI22	2層	二区北	石匙	a	珪質頁岩	76.8	27.4	12.6	13.4	裏面光沢	65
76	10	遺構内	SI22	III層	ロ区西	石匙	b	珪質頁岩	74.3	56.2	12.8	36.4		61
76	11	遺構内	SI22	6~7層	ハ区	石匙	a	珪質頁岩	62.2	40.5	10.3	15.4		64
76	12	遺構内	SI22	9層	イ区東	石匙	c	珪質頁岩	41.9	69.9	9.9	22.2		59
77	1	遺構内	SI22	III層	ロ区西	石筥	a	珪質頁岩	51.3	51.5	19.2	48.3	上部折面再加工	139
77	2	遺構内	SI22	III層	ロ区西	石筥	a	珪質頁岩 (52.5)	(43.0)	(23.2)	(46.6)		140	
77	3	遺構内	SI22	III層	ロ区西	スクレパ-類	b	珪質頁岩	63.6	42.0	16.2	51.3	玉髓質	179
77	4	遺構内	SI22	III層	ロ区東	スクレパ-類	a	珪質頁岩	83.5	46.9	15.4	40.7		180
77	5	遺構内	SI22	III層	ロ区東	磨製石斧		緑色岩	69.5	54.5	25.0	167.7	擦切痕、被熱上部欠失	123
77	6	遺構内	SI22	III層	ロ区西	磨製石斧		緑色岩	93.0	46.0	24.0	170.4	擦切痕	129
77	7	遺構内	SI22	III層	二区北	凹石		粘板岩	124.0	70.0	30.0	386.8		7
77	8	遺構内	SI22	2層	ロ区	凹石		凝灰岩	127.0	70.0	28.0	261.3		10
77	9	遺構内	SI22	3層上面	ハ区	凹石	凹+敲+砥	安山岩	141.0	76.0	25.0	396.6	正面中央溝状・左側面上部砥痕	8
77	10	遺構内	SI22	III層	ニ区	凹石		凝灰岩	79.0	67.0	31.0	215.4		9
78	1	遺構内	SI22	III層	ハ区	敲石		デイサイト	70.0	64.0	53.0	402.2	石器製作ハンマー?	57
78	2	遺構内	SI22	III層	イ区西	敲石		流紋岩	134.0	102.0	30.0	495.4		58
78	3	遺構内	SI22	2層	ニ区	敲石		粘板岩	119.0	48.0	195.0	164.7		59
78	4	遺構内	SI22	2層	ニ区	敲石		凝灰岩	105.0	62.0	22.0	212.4	両側面敲打?	60
78	5	遺構内	SI22	3層上面	ハ区	磨石		流紋岩	134.0	72.5	51.0	666.6		85
78	6	遺構内	SI22	3層上面	ハ区	半円状扁平打製石器		安山岩	176.0	84.0	22.0	424.9		101
78	7	遺構内	SI22	3層上面	ハ区	半円状扁平打製石器		デイサイト	131.0	62.0	24.0	252.6		100
78	8	遺構内	SI22	3層上面	ハ区	半円状扁平打製石器		デイサイト	141.0	79.0	18.0	257.2		102
78	9	遺構内	SI22	不明	ニ区西	半円状扁平打製石器		デイサイト	166.5	78.5	21.0	389.5		103
79	1	遺構内	SI22	ベレット脇 pit内	ニ区	半円状扁平打製石器		デイサイト	163.0	90.0	23.0	508.7		104
79	2	遺構内	SI22	III層	ニ区	半円状扁平打製石器		デイサイト	146.0	84.0	23.0	349.2		105
79	3	遺構内	SI22	III層	ニ区	半円状扁平打製石器		デイサイト	155.0	67.0	12.0	189.9		106
79	4	遺構内	SI22	1層		半円状扁平打製石器		安山岩	178.0	67.0	15.0	264.3		107
79	5	遺構内	SI22	3層上面	ハ区	台石		安山岩	206.0	96.0	66.0	1783.3		260

第9表 石器観察表(2)

図番号	番号	出土地区	出土位置	層位	その他の注記	器種	器種細分	石材	長さ(mm)	幅(mm)	厚さ(mm)	重量(g)	備考	整理番号
79	6	遺構内	SI22	III層	ロ区西	石核	b	珪質頁岩	32.1	72.1	33.3	53.0		262
79	7	遺構内	SI22	2層		磨石		安山岩	141.0	98.0	26.0	496.7	半円状扁平打製石器?	140
80	4	遺構内	SI23		周辺	石筥	a	珪質頁岩	73.7	41.3	16.2	45.1	刃部磨滅・光沢	141
80	5	遺構内	SI23	1層		凹石	凹+磨	凝灰質砂岩	126.0	73.0	47.0	581.7		11
80	6	遺構内	SI23	1層		凹石		粘板岩	124.0	40.0	30.0	206.4		12
81	1	遺構内	SI23	床面	S-2	敲石		凝灰岩	153.0	72.5	49.0	635.9		61
81	2	遺構内	SI23	炉	炉石	台石		デイサイト	152.0	142.0	72.0	1732.7	被熱	271
81	3	遺構内	SI23	床面	S-7	磨石		デイサイト	111.0	91.0	68.0	981.6		86
81	8	遺構内	SI26	覆土	1区	凹石	凹+敲	デイサイト	137.0	97.0	36.0	677.2	両側面敲打痕	13
81	9	遺構内	SI26	覆土	6区	半円状扁平打製石器		デイサイト	133.0	81.0	29.0	525.9		108
82	1	遺構内	SI26	覆土	1区	石皿		デイサイト	225.0	145.0	65.0	2600.0		236
82	2	遺構内	SI26	床面直上	2区	石皿		安山岩	363.0	322.0	94.0	14700.0	被熱	237
82	8	遺構内	SI28	8層		石鏃	a	珪質頁岩	(27.9)	14.4	4.7	(1.2)		3
82	9	遺構内	SI28	覆土		石筥	a	頁岩	78.2	52.4	22.1	81.4	下部折面再加工	142
82	10	遺構内	SI28	炉上面	S-1	凹石		緑色凝灰岩	103.0	70.0	38.0	314.5		14
82	11	遺構内	SI28	覆土		石皿		火山礫凝灰岩	126.5	130.0	69.0	498.3	脚付	238
82	13	遺構内	SI29	覆土		石筥	d	珪質頁岩	75.9	45.6	34.1	87.2	石核?	143
83	4	遺構内	SI30	床面		石匙	a	珪質頁岩	67.2	24.3	8.1	9.9	素材ヒシノアガチャー	67
83	5	遺構内	SI30	覆土		凹石		チャート	117.0	79.0	21.0	239.7		15
85	2	遺構内	SI32	上層		石鏃	f	珪質頁岩	(36.1)	16.4	6.5	(3.7)	裏面右縁辺・両脚部(ソリ)	4
85	3	遺構内	SI32	中層(焼土下)		石鏃	f	珪質頁岩	(25.2)	17.5	5.1	(2.3)		5
85	4	遺構内	SI32	下層		石鏃	g	珪質頁岩	(22.5)	11.8	4.6	(0.9)		6
85	5	遺構内	SI32	下層		石鏃未成品	h	黒曜石	21.8	17.2	5.7	1.8	石匙?分析no.K2木造出来島群	294
85	6	遺構内	SI32	pit5		石匙	a	珪質頁岩	50.3	34.5	9.7	11.5		68
85	7	遺構内	SI32	床面直上	S-1	スリパ'-類	a	珪質頁岩	65.5	42.2	11.2	32.5		181
85	8	遺構内	SI32	2層		磨製石斧		緑色岩	145.0	51.0	33.0	411.2	擦切痕	130
86	1	遺構内	SI32	中層		凹石		火山礫凝灰岩	106.0	96.0	53.0	641.1	被熱	16
86	2	遺構内	SI32	pit4		凹石		安山岩	131.0	56.0	34.0	370.0		17
86	3	遺構内	SI32	床面直上		凹石		安山岩	98.0	72.0	48.0	378.0		18
86	4	遺構内	SI32	床面直上	S-2	磨石		流紋岩	85.0	78.0	69.0	630.6		87
86	5	遺構内	SI32	中層		磨石		安山岩	101.0	111.0	41.0	691.1		62
86	6	遺構内	SI32	床面直上	S-3	磨石		安山岩	109.0	102.0	73.0	1092.1		88
86	7	遺構内	SI32	炉	炉石18	石皿		デイサイト	170.0	189.0	43.0	1210.1	被熱	239
86	8	遺構内	SI32	炉	炉石4	石皿		デイサイト	247.0	163.0	50.0	2600.0		241
86	9	遺構内	SI32	床面直上		石核	a	珪質頁岩	46.7	59.6	49.1	94.2	裏面右上被熱剥落?	263
87	1	遺構内	SI32	覆土		両面調整石器		珪質頁岩	(66.5)	45.1	21.9	(59.4)	裏面被熱剥落	245
87	2	遺構内	SI32	床面直上	S-5	敲石		デイサイト	93.5	65.0	44.5	400.4		141
88	6	遺構内	SI33	炉周辺		石匙	a	珪質頁岩	55.8	26.9	7.0	12.2	最上部被熱による欠損?	69
88	7	遺構内	SI33	上層		スリパ'-類	a	珪質頁岩	68.1	46.7	12.3	32.7	刃部磨滅	182
88	8	遺構内	SI33	覆土		凹石		デイサイト	123.0	78.0	26.0	317.9		19
88	9	遺構内	SI33	覆土		凹石		安山岩	91.0	71.0	38.0	285.8		20
88	10	遺構内	SI33	炉	炉石6	石皿		凝灰岩	176.0	210.0	28.0	1210.9	被熱	240
90	3	遺構内	SI35	覆土		石鏃	f	珪質頁岩	19.8	9.4	3.8	0.5	アスファルト	8
90	4	遺構内	SI35	覆土		石鏃	f	珪質頁岩	39.0	16.9	4.4	2.4	先端部未形成?	7
90	5	遺構内	SI35	9層		石筥	b	珪質頁岩	(63.1)	47.0	14.3	(36.9)		144
90	6	遺構内	SI35	pit8		スリパ'-類	a	珪質頁岩	109.4	(46.1)	10.7	(48.3)		184
90	7	遺構内	SI35	覆土		スリパ'-類	a	珪質頁岩	69.0	45.0	13.1	20.8		183
90	8	遺構内	SI35	覆土		磨製石斧		緑色岩	44.5	35.5	10.0	25.6	擦切痕・基部破片	131
90	9	遺構内	SI35	8層	S-4(炉石)	石皿		安山岩	202.0	293.0	81.0	6000.0	被熱	242
90	10	遺構内	SI35	覆土		石皿		安山岩	279.0	460.0	80.0	16600.0		243
91	1	遺構内	SI35	pit7		石核	a	珪質頁岩	39.7	55.4	48.7	96.0		264
91	2	遺構内	SI35	覆土		加工礫		安山岩	143.0	94.0	26.0	445.7	半円状扁平打製石器?	142
91	10	遺構内	SI36	2層	III G76	石鏃	f	珪質頁岩	21.3	11.5	2.6	0.4	アスファルト	12
91	11	遺構内	SI36	覆土		石鏃	f	珪質頁岩	23.7	16.1	4.9	(1.3)	被熱による剥落	10
91	12	遺構内	SI36	覆土		石鏃	d	珪質頁岩	25.0	12.8	4.6	1.3		9
91	13	遺構内	SI36	2層	III G76	石鏃未成品		珪質頁岩	37.6	17.0	6.8	3.7	先端部未形成	11
91	14	遺構内	SI36	上層		石匙	a	珪質頁岩	65.5	25.8	9.2	12.3		70
91	15	遺構内	SI36	2層	III H76	石匙	a	珪質頁岩	61.4	33.2	17.9	17.7		73
91	16	遺構内	SI36	覆土		石匙	f	珪質頁岩	44.1	15.5	6.9	2.9		71
91	17	遺構内	SI36	2層	III H76	石匙	a	珪質頁岩	(47.2)	(28.7)	8.2	(7.4)	被熱による剥落	72
91	18	遺構内	SI36	上層		石筥	a	珪質頁岩	(59.7)	(30.0)	(18.7)	(26.2)	上部被熱剥落	145
91	19	遺構内	SI36	覆土		スリパ'-類	b	珪質頁岩	106.1	33.4	15.2	50.0		185
92	1	遺構内	SI36	覆土		磨製石斧		緑色岩	74.0	24.5	9.0	26.7	被熱	132
92	2	遺構内	SI36	3層		凹石		流紋岩	130.0	74.0	32.0	414.8		21

第9表 石器観察表(3)

図番号	番号	出土地区	出土位置	層位	その他の注記	器種	器種細分	石材	長さ(mm)	幅(mm)	厚さ(mm)	重量(g)	備考	整理番号
92	3	遺構内	SI36	上層		敲石		流紋岩	126.0	69.0	30.0	345.9	線状痕	63
92	4	遺構内	SI36	覆土		凹石		安山岩	91.0	85.0	48.0	479.7		22
92	5	遺構内	SI36	覆土		半円状扁平打製石器		デイサイト	153.0	78.0	19.0	323.4		109
92	6	遺構内	SI36	II b層		石核	a	珪質頁岩	30.0	91.9	48.4	119.0		265
92	9	遺構内	SI38	2層		石匙	c	珪質頁岩	38.3	61.3	11.0	18.3		74
93	1	遺構内	SI38	1~2層	トレンチ	磨石	磨+凹	デイサイト	146.0	65.0	43.0	744.1	被熱、線状痕	23
93	2	遺構内	SI38	1~2層		敲石		安山岩	77.0	90.0	74.0	658.4		64
93	5	遺構内	SI39	覆土		磨石		デイサイト	122.0	63.0	28.0	331.6	石匙?	138
95	4	遺構内	SI40	下層		スクレイパー類	a	珪質頁岩	(41.9)	39.0	10.7	(19.2)		186
95	5	遺構内	SI40	下層		磨製石斧		緑色岩	39.0	39.0	19.0	41.8		135
95	6	遺構内	SI40	下層		磨製石斧		緑色岩	66.0	23.0	10.0	24.5	擦切痕	134
95	7	遺構内	SI40	上層		磨製石斧		緑色岩	59.0	55.0	27.5	93.6	上部被熱欠失	133
95	8	遺構内	SI40	2層	S-2	凹石		流紋岩	202.0	61.0	33.0	463.2		24
96	4	遺構内	SI41	1層	ハ区	石匙	a	珪質頁岩	(76.9)	(29.1)	19.0	(31.2)		146
96	5	遺構内	SI41	覆土		スクレイパー類	a	珪質頁岩	186.7	61.8	34.8	171.8	裏面刃部光沢	187
96	6	遺構内	SI41	1層	ロ区	凹石		粘板岩	127.0	69.0	30.0	356.0		25
96	7	遺構内	SI41	1層	ハ区	半円状扁平打製石器		デイサイト	88.0	132.0	19.0	255.8	上部欠損面から再加工	110
98	1	遺構内	SI43	覆土		石匙	a	珪質頁岩	83.9	22.1	12.5	14.9	裏面刃部光沢?	75
98	2	遺構内	SI43	II層	III T77	石匙	a	珪質頁岩	(91.4)	(38.0)	(28.4)	(63.9)		147
98	3	遺構内	SI43	覆土		敲石		凝灰岩	165.0	51.5	30.5	407.6		65
98	4	遺構内	SI43	覆土		凹石		凝灰岩	133.0	102.0	36.0	560.3		26
98	5	遺構内	SI43	覆土		敲石		安山岩	161.0	72.0	30.0	429.3	浅い凹状の敲打	66
98	6	遺構内	SI43	覆土		敲石		流紋岩	128.0	63.5	18.0	213.3		67
98	7	遺構内	SI43	覆土		半円状扁平打製石器		安山岩	66.0	69.0	11.0	59.9		111
98	10	遺構内	SI44	炉2跡		石核	a	珪質頁岩	88.0	88.2	74.9	678.1	正面上部階段状剥離→終了・廃棄	266
100	1	遺構内	SI45a	覆土		石鏃	d	珪質頁岩	27.1	(15.0)	4.1	(1.3)	正面左側縁階段状剥離	13
100	2	遺構内	SI45a	覆土		石鏃	g	珪質頁岩	(25.3)	(12.8)	(3.2)	(0.9)		14
100	3	遺構内	SI45a	覆土		スクレイパー類	b	珪質頁岩	35.5	33.5	11.5	11.1		190
100	4	遺構内	SI45a	覆土		スクレイパー類	a	珪質頁岩	77.1	40.2	9.9	25.9		188
100	5	遺構内	SI45a	覆土		スクレイパー類	a	珪質頁岩	44.6	33.7	8.5	11.1		189
100	6	遺構内	SI45a	覆土		凹石		凝灰質砂岩	149.0	107.0	30.0	531.5	裏面にカシリ	27
100	7	遺構内	SI45a	覆土		敲石		デイサイト	137.0	63.0	22.0	257.3	正面中央・右側縁敲打	68
100	8	遺構内	SI45a	覆土		石核	a	珪質頁岩	51.9	44.4	39.0	75.1		267
101	5	遺構内	SI45b	覆土		石鏃	e	珪質頁岩	(18.7)	8.9	3.7	(0.6)	未成品?	15
101	6	遺構内	SI45b	覆土		石匙	b	珪質頁岩	33.4	25.7	7.6	4.1		76
101	7	遺構内	SI45b	覆土		スクレイパー類	a	珪質頁岩	53.5	37.9	13.8	22.7		191
101	8	遺構内	SI45b	覆土		半円状扁平打製石器		デイサイト	191.0	117.0	21.0	529.1	挿入転用?刃部断面U字→敲きすり剥落	112
101	9	遺構内	SI45b	覆土		凹石		粘板岩	137.0	69.0	37.0	436.9		28
102	1	遺構内	SI47	覆土		石匙	a	珪質頁岩	63.8	23.4	10.6	10.4		77
102	2	遺構内	SI47	上層		石匙	a	珪質頁岩	72.4	39.2	12.3	32.6		78
102	3	遺構内	SI47	上層		石匙	a	珪質頁岩	(37.9)	19.7	(7.6)	(7.5)	裏面光沢	79
102	4	遺構内	SI47	3~4層	トレンチ	スクレイパー類	b	珪質頁岩	82.5	29.2	16.8	23.7		192
102	5	遺構内	SI47	上層		磨製石斧		緑色岩	70.0	38.5	25.0	109.5	擦切痕	136
102	6	遺構内	SI47	覆土		磨製石斧		緑色岩	47.0	47.0	22.0	77.2	擦切痕、被熱欠失	137
102	7	遺構内	SI47	上層		凹石		デイサイト	137.0	102.0	33.0	573.8		29
102	8	遺構内	SI47	上層		敲石		デイサイト	142.0	87.0	21.0	376.8		69
102	9	遺構内	SI47	上層		敲石		デイサイト	128.0	52.0	42.0	439.9		70
102	10	遺構内	SI47	3~4層	トレンチ	敲石		デイサイト	172.0	69.0	31.0	401.4		71
102	11	遺構内	SI47	上層		石皿		安山岩	408.0	456.0	100.0	16500.0		244
102	12	遺構内	SI47	上層		半円状扁平打製石器		安山岩	108.0	98.0	16.0	184.7		113
102	13	遺構内	SI47	上層		台石	敲+磨	安山岩	179.0	123.0	77.0	2334.9		261
102	14	遺構内	SI47	2層		両面調整石器		珪質頁岩	(42.0)	(31.9)	8.3	(10.3)		246
103	4	遺構内	SI50	覆土		敲石		安山岩	88.0	58.0	28.0	218.8	石鏃?	72
104	2	遺構内	SI51a	覆土		石鏃	e	珪質頁岩	(26.8)	15.2	4.1	(1.6)		16
104	3	遺構内	SI51a	覆土		スクレイパー類	a	珪質頁岩	(27.4)	(22.2)	7.5	(4.3)	上部被熱欠損?	193
104	4	遺構内	SI51a	覆土		凹石		凝灰質砂岩	90.0	78.0	25.0	225.2		30
104	5	遺構内	SI51a	覆土		磨石		デイサイト	159.0	86.0	55.0	900.5	被熱剥落	89
104	6	遺構内	SI51a	覆土		半円状扁平打製石器		安山岩	92.5	103.0	25.0	205.0	刃部左側縁?	114
104	7	遺構内	SI51a	覆土		石核	c	珪質頁岩	67.9	53.1	36.4	132.2		268
105	1	遺構内	SI51a	覆土		磨石		デイサイト	127.0	67.0	26.0	316.9		143
105	5	遺構内	SI51b	覆土		石鏃	e	珪質頁岩	(24.5)	10.1	3.1	(0.8)	黒色付着物?	17
105	9	遺構内	SI52	◎層		凹石	凹+敲	凝灰質砂岩	141.0	65.0	51.0	487.9		31
105	10	遺構内	SI52	◎層		凹石		粘板岩	105.0	102.0	27.0	431.7		32

第9表 石器観察表(4)

図番号	番号	出土地区	出土位置	層位	その他の注記	器種	器種細分	石材	長さ(mm)	幅(mm)	厚さ(mm)	重量(g)	備考	整理番号
105	11	遺構内	SI62	①層		敲石		安山岩	114.0	58.0	36.0	330.9		73
105	12	遺構内	SI62	①層		半円状扁平打製石器		安山岩	154.0	71.0	24.0	348.3		115
105	13	遺構内	SI62	覆土		石皿		デイサイト	168.0	115.0	37.0	1048.5		245
105	14	遺構内	SI62	覆土		両面調整石器		珪質頁岩	53.8	27.7	10.2	14.0		247
106	7	遺構内	SI63	上層		石匙	a	珪質頁岩	46.5	32.9	7.9	10.9		80
106	8	遺構内	SI63	覆土		石匙	a	珪質頁岩	(54.1)	27.1	10.7	(7.9)		81
106	9	遺構内	SI69	3層		石匙	a	珪質頁岩	(47.0)	(29.4)	(6.5)	(5.7)	正裏面刃部光沢	83
106	10	遺構内	SI63	上層		スクレイパー類	a	珪質頁岩	31.9	(45.5)	13.8	(17.5)		194
106	11	遺構内	SI63	上層		凹石		凝灰質砂岩	123.0	64.0	35.0	289.5		93
106	12	遺構内	SI63	上層		凹石		流紋岩	131.0	73.0	29.0	245.9		94
106	13	遺構内	SI63	上層		敲石	敲+磨	安山岩	76.0	58.0	46.0	256.7	磨→敲打	90
106	14	遺構内	SI63	上層		磨石		ひん岩	101.0	89.0	44.0	650.1		91
106	15	遺構内	SI63	上層		磨石		デイサイト	73.0	66.0	26.0	186.0		92
107	1	遺構内	SI63	上層		磨石		流紋岩	117.0	82.0	39.0	391.5	正面は剖面利用の砥石部分?	99
107	2	遺構内	SI63	上層		半円状扁平打製石器		安山岩	122.0	70.0	16.0	160.4		116
107	3	遺構内	SI63	下層		半円状扁平打製石器		デイサイト	85.0	83.0	15.0	152.6		117
107	4	遺構内	SI63	上層		石皿		デイサイト	152.0	189.0	43.5	1148.4		246
107	5	遺構内	SI63	上層		石皿		デイサイト	340.0	224.0	71.0	9000.0	被熱	247
107	6	遺構内	SI63	床面	S-8	石皿		デイサイト	288.0	368.0	80.0	10000.0		250
107	7	遺構内	SI63	床面	S-7	石皿		デイサイト	263.0	201.0	63.0	4800.0	被熱	248
107	8	遺構内	SI63	上層		石皿		安山岩	339.0	215.0	89.0	7200.0	被熱	249
108	1	遺構内	SI63	上層		石核	a	珪質頁岩	53.8	74.5	76.6	285.9		269
108	2	遺構内	SI63	上層		石核	a	珪質頁岩	70.4	104.7	52.7	492.7		270
109	1	遺構内	SI63	上層		敲石		凝灰岩	138.0	67.0	28.0	281.0		144
109	2	遺構内	SI63	上層		加工礫		流紋岩	114.0	57.0	26.0	276.3	敲石?	145
110	4	遺構内	SI65	1層		凹石		凝灰岩	77.0	62.0	50.0	294.2		35
110	5	遺構内	SI65	1層		凹石		火山礫凝灰岩	130.0	83.0	22.0	321.0		96
110	6	遺構内	SI65	1層		凹石		火山礫凝灰岩	126.0	66.0	28.0	304.7		97
110	7	遺構内	SI65	覆土		凹石		安山岩	118.0	70.0	35.0	381.1		98
110	8	遺構内	SI65	覆土		凹石		流紋岩	92.0	75.0	44.0	319.3		99
110	9	遺構内	SI65	1層		敲石		安山岩	92.0	53.0	43.0	307.6		74
110	10	遺構内	SI65	1層		敲石	敲+磨	安山岩	113.0	131.0	85.0	1801.1		75
110	11	遺構内	SI65	覆土		敲石		火山礫凝灰岩	138.0	82.0	40.0	493.4	右側面磨面?	76
111	1	遺構内	SI65	上層		半円状扁平打製石器		デイサイト	104.0	67.0	22.0	200.9	刃部左側縁	118
111	2	遺構内	SI65	上層		石核	c	珪質頁岩	85.9	74.2	43.9	201.7		271
111	7	遺構内	SI65	覆土		石匙	c	珪質頁岩	66.2	38.2	9.2	14.9		82
111	8	遺構内	SI65	床面直上		半円状扁平打製石器		安山岩	81.0	47.0	10.0	53.1	下部欠損後磨滅	122
111	9	遺構内	SI65	床面直上		敲石		流紋岩	162.0	76.5	31.0	483.6	浅い凹状の敲打	77
111	10	遺構内	SI65	覆土		半円状扁平打製石器		デイサイト	117.0	77.0	18.0	219.7		119
112	1	遺構内	SI65	覆土		半円状扁平打製石器		安山岩	194.5	82.5	18.0	388.3		120
112	2	遺構内	SI65	床面直上		半円状扁平打製石器		安山岩	249.0	69.0	24.0	505.5	上半部破損後刃部磨滅	121
112	3	遺構内	SI65	床面直上		石皿		デイサイト	345.0	237.0	65.0	10100.0	被熱	251
112	4	遺構内	SI65	上層		石核	a	珪質頁岩	89.4	68.1	41.4	237.0		272
115	1	遺構内	SI69	床面	S-2	石鏃	g	珪質頁岩	(22.3)	15.5	5.8	(1.5)		18
115	2	遺構内	SI69	上層		スクレイパー類	b	珪質頁岩	(32.9)	(22.4)	8.3	(5.9)		195
115	3	遺構内	SI69	3層	S-1	石槍	a	珪質頁岩	139.1	35.9	17.2	75.1		50
115	4	遺構内	SI69	上層		凹石	凹+敲	流紋岩	161.0	65.0	24.0	341.8		41
115	5	遺構内	SI69	1層		凹石		流紋岩	226.0	83.0	62.0	904.1		40
115	6	遺構内	SI69	上層		両面調整石器		珪質頁岩	93.8	66.0	22.8	131.1		248
115	7	遺構内	SI69	1層		加工礫		安山岩	150.0	71.5	19.5	277.3	被熱、両側縁両極加工	146
115	11	遺構内	SI60	床面5~10cm		石匙	c	珪質頁岩	(52.9)	39.5	7.5	(9.4)		84
115	12	遺構内	SI60			石匙	b	珪質頁岩	45.1	61.6	8.6	14.4	正裏面刃部等光沢	85
115	13	遺構内	SI60	2層		磨石		デイサイト	55.0	46.0	26.0	101.7	線状痕、持ち砥石?	94
115	14	遺構内	SI60	床10cm		磨石	磨+敲	デイサイト	165.0	66.0	23.0	303.4	正面磨面に線状痕	95
115	15	遺構内	SI60	床10cm		半円状扁平打製石器		安山岩	95.0	60.0	16.0	127.0		123
116	1	遺構内	SI60	覆土		石核	a	珪質頁岩	91.0	87.6	83.0	688.7		273
116	5	遺構内	SI61	床面	S-3	石皿		デイサイト	381.0	253.0	92.0	11500.0		253
116	6	遺構内	SI61	床面	S-2	石皿		安山岩	238.0	220.5	87.0	7100.0		252
116	7	遺構内	SI61	床面	S-1	石皿		安山岩	221.0	402.0	118.0	17900.0		254
116	8	遺構内	SI61	覆土		異形石器		珪質頁岩	46.4	29.1	7.7	6.7	スクレイパー類?	239
117	2	遺構内	SI62	覆土		両面調整石器		珪質頁岩	(32.9)	(33.5)	11.5	(13.9)	ビース・ユースキョ破片?	249

第9表 石器観察表(5)

図番号	番号	出土地区	出土位置	層位	その他の注記	器種	器種細分	石材	長さ(mm)	幅(mm)	厚さ(mm)	重量(g)	備考	整理番号
117	4	遺構内	SI69	床面	S-1	石皿		デイサイト	303.0	241.0	57.0	6000.0	被熱	255
117	5	遺構内	SI69	床面直上		石皿		デイサイト	660.0	262.0	73.0	12200.0		256
121	5	遺構内	SI65	覆土		スライパー類	a	珪質頁岩	38.8	25.5	9.6	7.7		196
121	6	遺構内	SI65	5層		凹石		安山岩	83.0	69.0	46.0	330.4		43
121	7	遺構内	SI65	4層		凹石		凝灰岩	103.0	75.0	62.0	544.0	被熱剥落	42
121	8	遺構内	SI65	5層		敲石		珪質泥岩	90.0	79.0	57.0	500.3		78
121	9	遺構内	SI65	覆土		敲石	敲+磨	安山岩	102.0	83.0	60.0	724.7	磨→敲打	79
121	10	遺構内	SI65	16層		半円状扁平打製石器		デイサイト	147.0	87.0	21.0	370.1	被熱	124
121	11	遺構内	SI65	16層		半円状扁平打製石器		デイサイト	141.0	121.0	24.0	615.7	被熱	125
122	1	遺構内	SI65	5層		石皿		デイサイト	186.0	228.0	29.0	1600.0	被熱	257
122	2	遺構内	SI65	炉	炉石 S-7	石皿		デイサイト	218.0	229.0	55.0	3025.9	被熱	270
122	3	遺構内	SI65	5層	S-1	石皿		安山岩	437.0	207.0	67.0	4000.0	被熱、溝状痕がシリ?	258
124	2	遺構内	SI66	4層		石鏃未成品		珪質頁岩	29.8	18.9	5.7	(1.9)	石鏃?	19
124	3	遺構内	SI66	覆土		スライパー類	b	珪質頁岩	(48.0)	(30.6)	11.8	(14.2)		197
124	4	遺構内	SI66	覆土	P-6付近	凹石	凹+敲	火山礫凝灰岩	169.0	78.0	63.0	920.1		44
124	5	遺構内	SI66	覆土	S-1	石皿		デイサイト	270.0	224.0	75.0	6000.0	被熱	259
124	6	遺構内	SI66	9層		石核	a	珪質頁岩	122.5	107.9	79.4	1039.0	上部被熱剥落?	274
124	8	遺構内	SI67	覆土		スライパー類	b	珪質頁岩	(46.2)	53.3	15.2	(34.2)		198
125	4	遺構内	SI71	覆土		石鏃	a	珪質頁岩	(33.9)	(24.9)	(9.6)	(8.2)		148
125	5	遺構内	SI71・72	覆土		凹石		流紋岩	138.0	118.0	54.0	1272.4		45
125	12	遺構内	SI72	覆土		石匙	a	珪質頁岩	(41.5)	(24.6)	6.7	(6.9)		86
125	13	遺構内	SI72	覆土		石鏃	b	珪質頁岩	84.0	47.4	20.6	75.3		149
125	14	遺構内	SI72	覆土		スライパー類	b	珪質頁岩	69.2	41.8	14.9	46.2	石鏃?	199
125	15	遺構内	SI72	覆土		凹石		緑色凝灰岩	118.0	55.0	47.5	403.6		46
125	16	遺構内	SI72	覆土		凹石	凹+敲	安山岩	93.0	75.0	27.0	275.6	右側面敲打痕	47
126	1	遺構内	SI72	覆土		敲石	敲+磨	流紋岩	178.0	78.0	48.0	885.3	磨→敲打、線状痕	80
126	2	遺構内	SI72	覆土		敲石	敲+磨	安山岩	91.0	85.0	48.5	540.8		81
126	3	遺構内	SI72	覆土		敲石		流紋岩	150.0	54.0	51.0	616.3	線状痕	82
126	4	遺構内	SI72	覆土		挟入扁平磨製石器		安山岩	108.0	82.0	16.0	211.8		126
126	5	遺構内	SI72	覆土		敲石		安山岩	149.5	80.0	33.5	585.4	加工痕?	147
126	6	遺構内	SI72	覆土		石核	a	珪質頁岩	73.7	89.4	64.1	339.0		275
127	7	遺構内	SI73	下層		石鏃	b	珪質頁岩	70.5	38.8	12.7	31.5		150
127	8	遺構内	SI73	II a層		スライパー類	b	珪質頁岩	61.9	31.0	16.0	23.1		200
127	9	遺構内	SI73	下層		スライパー類	a	珪質頁岩	61.8	35.3	10.5	(14.0)	正面右上がシリ	201
128	1	遺構内	SI73	II a層		凹石		凝灰岩	100.0	72.0	42.0	461.8		48
128	2	遺構内	SI73	II a層		凹石		粘板岩	131.0	100.0	36.0	565.0		49
128	3	遺構内	SI73	II a層		凹石		粘板岩	156.0	73.0	39.0	610.5		50
128	4	遺構内	SI73	下層		凹石		火山礫凝灰岩	90.0	57.0	45.0	262.6	被熱	51
128	5	遺構内	SI73	下層		凹石		緑色凝灰岩	77.0	57.0	41.0	233.1		52
128	6	遺構内	SI73	下層		敲石		流紋岩	157.0	53.0	33.0	407.4		83
128	7	遺構内	SI73	下層		磨石	磨+敲	流紋岩	115.0	72.0	42.0	568.1		96
128	8	遺構内	SI73	II a層		半円状扁平打製石器		安山岩	147.0	58.0	18.0	230.0	正裏研磨、線状痕	127
128	9	遺構内	SI73	II a層		石核	b	珪質頁岩	67.3	32.8	25.2	47.7		276
130	6	遺構内	SK3	中層		石匙	a	珪質頁岩	(51.1)	(21.9)	9.7	(11.4)	正裏面刃部光沢	88
130	7	遺構内	SK3	2層		石匙	a	珪質頁岩	(96.6)	(23.5)	8.3	(7.6)	裏面光沢、被熱により上部剥落	87
130	8	遺構内	SK3	上層		スライパー類	b	珪質頁岩	84.0	72.0	41.1	181.4	石鏃?	202
130	9	遺構内	SK3	上層		凹石	凹+敲	流紋岩	157.0	68.0	27.0	383.1		148
130	10	遺構内	SK3	上層		敲石		凝灰岩	149.0	56.0	44.0	493.0		175
130	11	遺構内	SK3	上層		半円状扁平打製石器		粘板岩	126.0	74.0	21.0	269.8	未成品?	184
132	1	遺構内	SK10	4層		石鏃	a	珪質頁岩	77.8	40.6	23.9	73.3	下部欠損後再加工	151
132	2	遺構内	SK10	下層		凹石	凹+磨+敲	デイサイト	129.0	63.0	35.0	342.0		149
132	3	遺構内	SK10	4層		両面調整石器		珪質頁岩	52.8	36.9	23.2	40.4	石鏃?	250
132	4	遺構内	SK10	5層		両面調整石器		珪質頁岩	62.5	26.9	16.2	17.8	石匙?	251
132	7	遺構内	SK15	1層	S-1	石鏃	g	珪質頁岩	32.7	12.9	4.4	2.0	先端部折損後再加工か	20
132	8	遺構内	SK15		S-7	石鏃未成品		珪質頁岩	(39.6)	18.1	8.8	(4.7)	正面右側節理面	21
132	9	遺構内	SK15	1層	S-3	磨製石斧		緑色岩	103.0	45.0	29.0	199.3	擦切痕	198
132	10	遺構内	SK15	1層		磨製石斧		緑色岩	130.0	31.0	18.0	119.1	擦切痕、上下両刃	199
132	13	遺構内	SK18	下層		石鏃	d	珪質頁岩	23.7	14.4	4.4	1.2		22
132	14	遺構内	SK18	下層		石鏃	e	珪質頁岩	26.2	12.6	4.9	1.4		23
132	15	遺構内	SK18	下層		石匙	a	珪質頁岩	(59.9)	48.2	9.7	(23.4)		89
132	16	遺構内	SK18	覆土		スライパー類	a	珪質頁岩	101.5	75.8	33.4	223.7		203
133	1	遺構内	SK18	覆土		半円状扁平打製石器		デイサイト	163.0	69.0	21.0	296.8	挟入転用?基部の刃部断面U字状	185

第9表 石器観察表(6)

図番号	番号	出土地区	出土位置	層位	その他の注記	器種	器種細分	石材	長さ(mm)	幅(mm)	厚さ(mm)	重量(g)	備考	整理番号
133	2	遺構内	SK18	覆土		半円状扁平打製石器		デイサイト	170.0	77.0	28.0	389.7		186
133	3	遺構内	SK18	1~3層		半円状扁平打製石器		デイサイト	167.0	68.0	15.0	286.0		187
133	4	遺構内	SK19	1層		石槍	c	珪質頁岩	(59.3)	17.2	11.6	(10.3)	石匙?	51
133	6	遺構内	SK21	中層	S-4	凹石		安山岩	139.0	76.0	32.0	423.6		150
134	1	遺構内	SK21	11層	S-16	磨石	磨+敲	安山岩	160.0	81.0	31.0	729.5		176
134	2	遺構内	SK21	11層		半円状扁平打製石器		安山岩	165.0	61.0	17.0	250.6	剥離面・磨面風化	188
134	3	遺構内	SK22	1~2層		石匙	a	珪質頁岩	76.9	49.3	12.3	34.0		90
134	4	遺構内	SK22	覆土		スライム類	a	珪質頁岩	(41.4)	21.5	7.5	(7.2)		204
134	5	遺構内	SK22	覆土		両面調整石器		珪質頁岩	63.4	24.5	14.2	19.0		252
134	7	遺構内	SK23	覆土		石錘		珪質頁岩	41.9	18.4	8.7	5.2	尖端摩滅	128
134	8	遺構内	SK23	覆土		凹石		凝灰岩	205.0	81.0	42.0	830.4		151
134	9	遺構内	SK23	覆土		凹石	凹+敲	安山岩	96.0	57.0	27.0	217.9		152
134	10	遺構内	SK23	覆土		半円状扁平打製石器		デイサイト	88.0	80.0	28.0	185.1		189
134	11	遺構内	SK23	覆土		加工礫		粘板岩	151.0	50.0	19.0	172.0		207
135	6	遺構内	SK25	覆土		石錘未成品	h	珪質頁岩	22.8	11.9	4.4	0.9	ボイントク素材、先端付近細部加工か	24
135	7	遺構内	SK25	覆土		石匙	a	珪質頁岩	(43.1)	(27.3)	(10.2)	(11.0)	削器?	91
135	8	遺構内	SK25	底直		敲石		安山岩	167.0	89.0	31.0	695.2	磨石?	208
136	8	遺構内	SK28	5層上面		石槍	b	珪質頁岩	79.0	26.9	8.4	15.8	基部突起、異形石槍	52
136	9	遺構内	SK28	覆土		石匙	b	珪質頁岩	52.7	51.7	9.1	18.9	裏面光沢	92
136	10	遺構内	SK28	覆土		スライム類	a	珪質頁岩	59.9	21.8	7.0	6.3	正裏面光沢	206
136	11	遺構内	SK28	5層		凹石	凹+敲	凝灰岩	170.0	51.0	41.0	555.9		153
136	13	遺構内	SK30	6層		石匙	a	珪質頁岩	63.9	24.6	9.1	7.4		93
136	14	遺構内	SK30	6層		磨製石斧		ホルンフェルス	64.0	19.0	8.0	10.6	刃部中心に研磨	200
136	15	遺構内	SK30	6層		凹石		凝灰岩	178.0	58.0	42.5	430.8		154
137	4	遺構内	SK31	底面直上		石錘	f	珪質頁岩	96.0	18.9	4.0	2.6		25
137	5	遺構内	SK31	4層		凹石		凝灰岩	104.0	64.0	37.0	304.3		155
137	6	遺構内	SK31	上層		石錘		凝灰岩	86.0	72.0	38.0	195.4	凹痕	206
137	10	遺構内	SK32	上層		石匙	f	珪質頁岩	20.5	14.7	2.5	0.6		26
137	11	遺構内	SK32	下層		凹石		安山岩	113.0	73.0	48.0	402.4		156
137	12	遺構内	SK32	下層		敲石		火山礫凝灰岩	199.0	82.0	33.0	789.2	被熱	177
138	5	遺構内	SK33	覆土		スライム類	a	珪質頁岩	141.2	41.7	18.1	59.9		206
138	6	遺構内	SK33	確認面		磨製石斧		粘板岩	38.0	18.0	8.0	5.8	被熱	201
138	11	遺構内	SK35	焼土直下		石錘未成品	h	珪質頁岩	32.8	(17.3)	4.3	(2.1)	正面左側面は切断の可能性有り	27
138	12	遺構内	SK35	焼土直下		磨製石斧		緑色岩	61.0	40.0	17.0	73.9	上部折面敲打	202
138	15	遺構内	SK36	2層		スライム類	a	珪質頁岩	30.6	39.3	15.1	15.7		207
138	21	遺構内	SK41	上層		両面調整石器		珪質頁岩	(58.1)	(32.3)	(16.3)	(27.4)	黒色付着物、被熱により正面側剥落	253
138	25	遺構内	SK43	中層		凹石		安山岩	135.0	81.0	40.0	602.0		157
138	27	遺構内	SK45	覆土		スライム類	a	珪質頁岩	(30.9)	(34.8)	(8.5)	(7.4)	被熱による欠損・剥落	208
139	5	遺構内	SK48	上層		スライム類	a	珪質頁岩	55.5	43.0	16.6	23.1		209
139	6	遺構内	SK48	下層		スライム類	a	珪質頁岩	(38.4)	(33.3)	(8.3)	(8.9)		210
139	10	遺構内	SK62	覆土		凹石		流紋岩	152.0	69.0	26.0	330.1		158
140	2	遺構内	SK64	5層		磨石		流紋岩	58.0	63.0	41.0	204.1	礫石?	182
140	3	遺構内	SK64	中層		半円状扁平打製石器		デイサイト	94.0	87.0	20.0	227.7		190
141	3	遺構内	SK63	底面直上		石錘	f	珪質頁岩	(26.0)	11.9	3.2	(0.7)	アスカルト、正面左側面上部は先端からの衝撃剥離痕?	28
141	4	遺構内	SK63	底直	P-4と同位置	石皿		デイサイト	254.0	171.0	74.0	4400.0		262
142	3	遺構内	SK72	4層		石匙	a	珪質頁岩	75.4	35.2	8.7	20.6	正裏面光沢	94
142	4	遺構内	SK72	覆土		石匙	a	珪質頁岩	57.7	38.2	7.0	9.5		95
142	5	遺構内	SK72	覆土		スライム類	b	珪質頁岩	35.3	43.2	9.8	13.2		212
142	6	遺構内	SK72	覆土		スライム類	a	珪質頁岩	45.4	18.7	8.0	4.3		211
142	9	遺構内	SK76	覆土		石籠	a	珪質頁岩	83.2	38.6	23.5	58.3		152
142	10	遺構内	SK76	覆土		スライム類	a	珪質頁岩	76.7	53.1	20.6	88.0	両側縁両極打法	213
142	11	遺構内	SK76	覆土		スライム類	b	珪質頁岩	67.6	48.4	24.2	79.6		214
142	12	遺構内	SK76	覆土	S-2	挟入扁平磨製石器		安山岩	126.0	87.0	24.0	433.6	半円状扁平打製石器?	191
143	2	遺構内	SK79	底付近	S-1	凹石	凹+磨	凝灰岩	72.0	67.0	36.0	220.2		160
143	3	遺構内	SK79	14層上面		凹石	凹+磨	デイサイト	204.0	96.0	33.0	742.7	被熱	159
143	4	遺構内	SK79	12層上面	S-3	半円状扁平打製石器		粘板岩	203.0	68.0	32.0	448.8		192
143	5	遺構内	SK79	14層上面	S-2	石皿		デイサイト	252.0	400.0	103.0	1461.5	接合品	263
143	5	遺構内	SK79	6層上面		石皿		デイサイト	252.0	400.0	103.0	8200.0	接合品下部	264
143	6	遺構内	SK79	6層		両面調整石器		珪質頁岩	(77.6)	(42.7)	17.4	(50.9)	両側縁両極打法	255
144	2	遺構内	SK80	覆土		石錘	g	珪質頁岩	(32.2)	(14.8)	5.8	(1.7)	被熱による剥落	29

第9表 石器観察表(7)

図番号	番号	出土地区	出土位置	層位	その他の注記	器種	器種細分	石材	長さ(mm)	幅(mm)	厚さ(mm)	重量(g)	備考	整理番号
144	3	遺構内	SK80	覆土		凹石	凹+敲	デイサイト	108.0	96.0	41.0	599.5		161
144	5	遺構内	SK81	1層		石鏃	b	珪質頁岩	(29.9)	11.8	5.2	(1.4)	先端部に被熱による剥落	30
144	6	遺構内	SK81	4層		石鏃	c	珪質頁岩	(29.8)	(18.4)	6.3	(4.1)	大石平型石鏃	153
144	9	遺構内	SK82	覆土		凹石		安山岩	122.0	72.0	34.0	411.6		162
144	10	遺構内	SK82	覆土		石皿		珪質泥岩	177.0	220.0	32.0	1289.3		265
144	11	遺構内	SK82	覆土		加工礫		粘板岩	99.0	23.0	12.0	34.9	被熱	209
144	13	遺構内	SK83	覆土	S-1	半円状扁平打製石器		安山岩	144.0	90.0	24.0	424.3	剝離面等風化	193
145	2	遺構内	SK85	下層		石鏃	b	珪質頁岩	89.9	53.0	20.5	88.9		154
145	3	遺構内	SK85	下層		半円状扁平打製石器		デイサイト	162.0	65.0	25.0	378.8		194
146	1	遺構内	SK90	8層		石匙	a	珪質頁岩	65.7	26.6	10.2	15.4	裏面光沢	96
146	2	遺構内	SK90	6~8層		挟入扁平磨製石器		デイサイト	219.0	89.0	23.0	490.9		195
146	6	遺構内	SK91	1~12層(黒褐色)		凹石	凹+敲	粘板岩	145.0	58.0	31.0	315.9		163
146	7	遺構内	SK91	上層		凹石	凹+敲	安山岩	84.0	74.0	58.0	461.9		164
146	8	遺構内	SK91	上層		凹石		凝灰岩質砂岩	142.0	49.0	41.0	303.3	被熱	165
146	9	遺構内	SK91	下層		凹石	凹+磨+敲石	デイサイト	139.0	57.0	35.0	384.6		166
146	10	遺構内	SK91	上層		磨石		流紋岩	44.0	41.0	33.0	60.7	砥石?	183
147	7	遺構内	SK92	上層		凹石		安山岩	122.0	58.0	42.0	375.4		168
147	8	遺構内	SK92	上層		凹石		粘板岩	170.0	56.0	45.0	566.1		167
147	9	遺構内	SK92	上層~中層		凹石		流紋岩	1114.0	76.0	27.0	200.9		169
147	17	遺構内	SK93	覆土		スクレイパー類	a	珪質頁岩	(49.9)	(36.6)	(12.7)	(20.7)	石匙破片?	215
147	22	遺構内	SK99	pit2		石皿		デイサイト	145.0	173.0	39.0	1510.5		266
148	2	遺構内	SK100	覆土	S-18	凹石		粘板岩	147.0	57.0	31.0	314.3		170
148	3	遺構内	SK100	下層		敲石		流紋岩	143.0	96.0	31.0	486.6	裏面浅い凹み状の敲	178
148	4	遺構内	SK100	覆土	S-3	石皿		流紋岩	203.0	147.0	80.0	3684.9	砥石?	267
148	7	遺構内	SK101	2層		凹石		安山岩	104.0	72.0	38.0	255.0	被熱	171
148	8	遺構内	SK101	2層		凹石	凹+敲	凝灰岩	118.0	53.0	28.0	251.4		172
148	9	遺構内	SK101	下層		敲石		安山岩	150.0	82.0	38.0	715.0	浅い凹み状の敲	179
148	10	遺構内	SK101	2層		石鏃	デイサイト	71.0	78.0	21.0	146.8	被熱	206	
149	5	遺構内	SK106	中層		石匙	c	珪質頁岩	(51.7)	(62.4)	8.9	(15.7)		98
149	6	遺構内	SK106	上層		石鏃	a	珪質頁岩	97.6	45.7	17.2	77.7		155
149	7	遺構内	SK106	中層		凹石		安山岩	140.0	54.0	39.0	402.1		173
149	8	遺構内	SK106	中層		敲石		粘板岩	120.0	47.0	21.0	165.0		180
149	10	遺構内	SK107	覆土		スクレイパー類	a	玉髓	(42.8)	(27.4)	(7.4)	(6.4)		216
149	11	遺構内	SK107	上層		半円状扁平打製石器		安山岩	215.0	92.0	16.0	336.6	剝離面等風化	196
150	5	遺構内	SK110a	下層		石匙	a	珪質頁岩	65.0	43.5	8.2	21.6		97
150	6	遺構内	SK110a	下層		石鏃	b	珪質頁岩	74.1	33.5	13.5	32.6	刃部再加工	156
150	7	遺構内	SK110a	13層		凹石	凹+磨+敲	流紋岩	128.0	79.0	35.0	454.9		174
150	8	遺構内	SK110a	13層		敲石		珪質泥岩	73.0	59.0	46.0	270.1	石器石器製作ハム?	181
150	9	遺構内	SK110a	16層		半円状扁平打製石器		デイサイト	125.0	80.0	21.0	271.6		197
150	10	遺構内	SK111	覆土	S-4	石鏃	a	珪質頁岩	33.2	11.5	4.1	1.3	未使用品?光沢ある良質石材	31
150	11	遺構内	SK111	覆土	S-5	石鏃	a	珪質頁岩	31.3	12.4	3.6	1.1	未使用品?光沢ある良質石材	32
150	12	遺構内	SK111	覆土	S-7	石鏃	c	珪質頁岩	(39.3)	13.3	3.0	(1.4)	厚み無く丁寧な加工	33
150	13	遺構内	SK111	覆土		石匙	a	珪質頁岩	80.4	32.7	20.2	25.7	素材剥片の湾曲大	99
150	14	遺構内	SK111	覆土		磨製石斧		緑色岩	117.0	37.0	14.0	99.6	擦切痕	203
150	15	遺構内	SK111	覆土		磨製石斧		緑色岩	97.0	39.0	16.0	116.9	折面敲打	204
150	17	遺構内	SK112	上層		凹石		安山岩	87.0	67.0	46.0	346.2		233
150	18	遺構内	SK112	上層		挟入扁平磨製石器		デイサイト	116.0	72.0	11.0	128.0		234
162	3	遺構内	SR12	覆土		石皿		デイサイト	164.5	194.0	60.5	1350.8	69-4と同一個体、246-8と同一個体か 被熱	268
154	2	遺構内	SP21	確認面	S-5	台石		安山岩	198.0	239.0	109.0	6400.0	被熱	226
154	3	遺構内	SP21	確認面	S-4	砥石		流紋岩	126.0	104.0	87.0	1558.4		223
154	4	遺構内	SP38	覆土		石鏃	a	珪質頁岩	(62.0)	35.9	15.1	(36.8)	刃部折損→再加工	157
154	5	遺構内	SP38	覆土		石核	a	珪質頁岩	72.7	92.8	64.7	386.1		278
154	6	遺構内	SP64	覆土		半円状扁平打製石器		デイサイト	141.0	89.0	21.0	356.5		224
155	1	遺構内	SP66	覆土		凹石		安山岩	108.0	82.0	35.0	323.4		210
155	2	遺構内	SP101	覆土		凹石	凹+敲	安山岩	162.0	56.0	53.0	750.1		211
155	3	遺構内	SP135	覆土		石匙	a	珪質頁岩	(39.6)	(42.5)	11.2	(11.3)		100
155	4	遺構内	SP197	覆土		加工礫		安山岩	451.0	143.0	53.0	2465.1	軟質礫剝離、青電刀形石器類似形状	225
155	5	遺構内	SP231	覆土		石核	a	珪質頁岩	66.4	118.9	60.1	312.4		279

第9表 石器観察表(8)

図番号	番号	出土地区	出土位置	層位	その他の注記	器種	器種細分	石材	長さ(mm)	幅(mm)	厚さ(mm)	重量(g)	備考	整理番号
157	1	遺構内	SP243	4層		凹石		凝灰岩	124.0	90.0	52.0	800.0		212
157	2	遺構内	SP246	覆土		スライパ-類	a	珪質頁岩	34.3	23.7	6.8	3.6		218
157	3	遺構内	SP298	1層		敲石		安山岩	187.0	67.0	39.0	529.4		221
157	4	遺構内	SP403	1層		凹石		安山岩	114.0	63.0	51.0	369.9		213
157	5	遺構内	SP405	覆土		凹石		流紋岩	119.0	61.0	29.0	261.5		214
157	6	遺構内	SP455	覆土		凹石		安山岩	124.0	51.0	34.0	286.0		215
157	8	遺構内	SP642	覆土		凹石	凹+磨	流紋岩	105.0	60.0	42.0	221.3		216
157	9	遺構内	SP704	覆土		石核	a	珪質頁岩	72.8	154.6	114.0	1141.6	珪化弱い	280
158	1	遺構内	SP671	覆土		凹石		安山岩	127.0	59.0	41.0	299.8		218
158	2	遺構内	SP671	覆土		凹石		安山岩	163.0	80.0	34.0	374.3		217
158	3	遺構内	SP727	覆土		石鏃	f	頁岩	(16.8)	14.1	3.8	(0.6)	アスファルト?先端磨削?	34
158	4	遺構内	SP775	1層		凹石		安山岩	110.0	66.0	41.0	249.4		219
158	5	遺構内	SP954	覆土		凹石		デイスサイト	79.0	74.0	34.0	194.5		220
158	6	遺構内	SP991	覆土		石鏃	a	珪質頁岩	103.0	35.3	18.7	61.1		158
158	7	遺構内	SP1001	覆土		凹石		デイスサイト	101.0	62.0	48.0	430.9		222
158	8	遺構内	SP1005	覆土		スライパ-類	a	珪質頁岩	57.0	101.2	13.3	65.6	刃部二重バテけ	219
158	10	遺構内	SP1046	覆土		石核	a	珪質頁岩	57.4	72.3	79.2	231.0	珪化弱い	281
199	1	捨場	III M77	II a層		石鏃	f	玉髓	(38.7)	16.3	4.3	(2.3)		37
199	2	捨場	III N77	I層		石鏃	f	珪質頁岩	(28.1)	15.4	3.4	(1.2)		40
199	3	捨場	III M78	II a層		石鏃	f	珪質頁岩	26.6	15.3	4.1	1.6		38
199	4	捨場	III K77	II層		石鏃	f	珪質頁岩	(34.5)	14.3	5.0	(2.1)		35
199	5	捨場	III N78	II層		石鏃	e	珪質頁岩	(36.2)	14.8	4.7	(2.3)		41
199	6	捨場	III L76	II層		石鏃	e	珪質頁岩	43.1	15.0	4.9	3.0		46
199	7	捨場	III M77	II層		石鏃	d	珪質頁岩	40.4	17.9	4.9	(2.6)	先端部除き片面加工	36
199	8	捨場	III N76	II b層		石鏃	e	珪質頁岩	(23.1)	15.5	4.4	(1.4)	被熱による剥落	39
199	9	捨場	III O77	II層		石鏃	e	珪質頁岩	30.0	16.3	5.8	2.1		42
199	10	捨場	III T77	II層		石鏃	c	珪質頁岩	(34.3)	8.9	3.4	(0.8)		48
199	11	捨場	III M78	II a層		石鏃		黒曜石	16.9	17.4	5.4	1.7	黒曜石分析No. K36木造出来島群	300
199	12	捨場	III J77	II b層		石匙	a	珪質頁岩	77.5	24.9	9.9	16.2	正裏面黒色付着物	119
199	13	捨場	III H77	II b層		石匙	a	珪質頁岩	88.5	31.2	14.2	25.6	正裏面光沢、正面左下磨滅	117
199	14	捨場	III K76	II層		石匙	a	珪質頁岩	92.3	18.8	10.6	14.5	正裏面光沢	120
199	15	捨場	III O78	II層		石匙	c	珪質頁岩	74.2	26.9	9.7	16.3	裏面左縁辺弱い光沢?	114
199	16	捨場	III L76	II層		石匙	a	珪質頁岩	73.2	28.7	11.5	25.6	裏面左縁辺弱い光沢?	121
199	17	捨場	III L78	II a層		石匙	c	珪質頁岩	63.8	41.0	6.5	15.5		107
199	18	捨場	III N78	II層		石匙	a	珪質頁岩	71.8	52.2	11.8	25.5	裏面右縁辺弱い光沢?	110
199	19	捨場	III M77	II a層		石匙	a	珪質頁岩	68.7	33.5	9.1	19.7		108
199	20	捨場	III K78	II b層		石匙	c	珪質頁岩	80.3	35.2	13.2	28.4		103
199	21	捨場	III Q77	II層		石匙	a	珪質頁岩	59.6	25.0	7.8	9.6		115
199	22	捨場	III K78	II a層		石匙	a	珪質頁岩	50.4	24.5	8.6	9.7	玉髓質、裏面光沢	102
200	1	捨場	III U77	II層		石匙	b	珪質頁岩	71.4	66.1	12.5	40.4	正裏面光沢	125
200	2	捨場	III N77	II a層		石匙	a	珪質頁岩	44.9	18.6	7.9	6.3		111
200	3	捨場	III P78	II層		石匙	a	黒曜石	(36.6)	(27.6)	(9.4)	(8.4)	黒曜石分析No. K20木造出来島群	296
200	4	捨場	III L78	II a層		石匙	a	珪質頁岩	35.9	26.6	11.8	7.0		106
200	5	捨場	III K78	I層		石匙	a	黒曜石	44.4	27.6	6.8	6.9	黒曜石分析No. K8男鹿金ケ崎群	296
200	6	捨場	III H77	II層		石匙	b	珪質頁岩	58.1	74.6	9.7	29.0	正裏面光沢	118
200	7	捨場	III O78	II層		石匙	b	珪質頁岩	46.2	51.5	12.8	25.6	正裏面光沢	113
200	8	捨場	III U77	II層		石匙	b	珪質頁岩	36.1	60.7	8.3	14.1		126
200	9	捨場	III L78	II a層		石匙	g	黒曜石	(26.9)	(17.0)	4.8	(1.9)	球顆から木造出来島群か	304
200	10	捨場	III M78	II a層		石匙	c	珪質頁岩	54.1	26.0	8.2	9.6		109
200	11	捨場	III N78	II a層		石匙	a	珪質頁岩	104.4	27.9	9.6	29.0		112
200	12	捨場	III P78	II層		石匙	d	珪質頁岩	129.3	19.2	7.8	17.4	石槍?	123
200	13	捨場	III L78	II層		石匙	d	珪質頁岩	85.5	23.5	18.1	16.5	正面光沢、先端部も光沢?	105
200	14	捨場	III U77	II層		石匙	d	珪質頁岩	82.2	16.9	13.2	10.2	先端部光沢顕著	127
200	15	捨場	III M77	II a層		石匙	d	珪質頁岩	61.8	21.3	5.7	5.4	正裏面光沢	122
200	16	捨場	III L77	II層		石匙	e	珪質頁岩	48.0	12.3	7.2	3.7		104
200	17	捨場	III L78	II b層		石鏃	a	玉髓	34.8	10.9	5.3	2.0	裏面に不純物	130
200	18	捨場	III L77	II層		石鏃	a	珪質頁岩	(57.2)	11.5	(5.0)	(3.0)	被熱により上部欠損	129
200	19	捨場	III P79	II層		石鏃	d	珪質頁岩	45.9	15.1	7.0	4.1	石鏃?	136
200	20	捨場	III V78	II層		石鏃	c	珪質頁岩	(39.9)	20.6	5.7	(3.6)		137
200	21	捨場	III J77	II b層		石鏃	c	珪質頁岩	34.2	16.4	4.3	1.8	先端磨滅	133
201	1	捨場	III J78	II b層		石鏃	c	珪質頁岩	44.0	29.0	9.0	9.6		302
201	2	捨場	III M78	II a層		石鏃	b	珪質頁岩	80.0	40.9	14.7	43.3		166
201	3	捨場	III O78	II層		石鏃	a	珪質頁岩	74.6	35.7	18.1	47.3		171

第9表 石器観察表(9)

図番号	番号	出土地区	出土位置	層位	その他の注記	器種	器種細分	石材	長さ(mm)	幅(mm)	厚さ(mm)	重量(g)	備考	整理番号
201	4	捨場	ⅢL77	Ⅱ層		石筥	a	珪質頁岩	98.3	44.0	17.1	77.3		163
201	5	捨場	ⅢN78	Ⅱa層		石筥	a	珪質頁岩	89.4	36.5	17.9	70.7	刃部つぶれ、両側縁両極打法	169
201	6	捨場	ⅢM77	Ⅱa層		石筥	a	珪質頁岩	85.9	31.8	19.2	45.1		165
201	7	捨場	ⅢK78	Ⅱa層		石筥	a	珪質頁岩	78.4	30.0	14.3	34.6		161
201	8	捨場	ⅢL77	Ⅱ層		石筥	a	珪質頁岩	(89.7)	28.0	16.8	(34.1)		162
201	9	捨場	ⅢN77	Ⅱ層		石筥	b	珪質頁岩	45.6	42.5	12.9	22.6		168
201	10	捨場	ⅢK77	Ⅱb層		石筥	b	珪質頁岩	56.1	27.7	12.0	21.1	刃部再加工?	169
201	11	捨場	ⅢN76	Ⅱb層		石筥	b	珪質頁岩	(46.8)	37.4	15.0	(24.2)	裏面突出部に光沢	167
201	12	捨場	ⅢJ77	Ⅱ~Ⅲ層		石筥	b	珪質頁岩	73.4	44.8	17.2	47.4	正裏面光沢、裏面刃部再生の剝離加工	174
201	13	捨場	ⅢO78	Ⅱ層		石筥	a	珪質頁岩	112.6	36.3	24.8	94.1	刃部接器状	172
202	1	捨場	ⅢK78	Ⅱ層		石筥	a	珪質頁岩	136.9	39.3	26.1	116.4		160
202	2	捨場	ⅢS79	Ⅱ~Ⅲ層		石筥	d	珪質頁岩	87.0	28.5	19.6	43.5		176
202	3	捨場	ⅢO76	Ⅲ~Ⅳ層		石筥	b	珪質頁岩	80.8	39.0	21.3	48.5		173
202	4	捨場	ⅢQ78	Ⅱ層		両面調整石器		珪質頁岩	50.1	35.9	12.5	21.2		260
202	5	捨場	ⅢJ77	I~Ⅱ層		両面調整石器		珪質頁岩	62.2	68.0	25.9	115.2		259
202	6	捨場	ⅢN79	Ⅱ層		スクレイパー類	b	珪質頁岩	43.1	25.0	12.6	12.4		234
202	7	捨場	ⅢS78	Ⅱ~Ⅲ層		スクレイパー類	b	珪質頁岩	50.7	(45.8)	18.2	(44.0)		236
202	8	捨場	ⅢO78	Ⅱ層		スクレイパー類	a	珪質頁岩	28.7	29.0	4.6	3.4		228
202	9	捨場	ⅢP78	Ⅱ層		スクレイパー類	b	珪質頁岩	79.5	64.6	30.2	175.8		235
202	10	捨場	ⅢM78	Ⅱa層		スクレイパー類	a	珪質頁岩	97.5	42.1	24.2	51.9		223
202	11	捨場	ⅢO79	Ⅱ層		石核	c	珪質頁岩	(33.0)	24.5	8.0	(7.7)		301
202	12	捨場	ⅢM78	Ⅱb層		スクレイパー類	b	珪質頁岩	64.5	65.2	23.4	94.9		224
202	13	捨場	ⅢV77	Ⅱ層		スクレイパー類	a	珪質頁岩	42.9	34.0	8.1	11.0		238
203	1	捨場	ⅢO78	Ⅱ層		スクレイパー類	b	珪質頁岩	75.5	33.0	14.8	37.8		229
203	2	捨場	ⅢO77	Ⅱ層		スクレイパー類	b	珪質頁岩	87.5	27.5	17.5	21.7	裏面等光沢? 石匙?	226
203	3	捨場	ⅢO77	Ⅱa層		スクレイパー類	a	珪質頁岩	80.8	45.9	10.9	33.8		227
203	4	捨場	ⅢJ77	Ⅱb層		スクレイパー類	a	珪質頁岩	80.7	66.9	11.4	32.8		231
203	5	捨場	ⅢJ76	Ⅱ層		スクレイパー類	a	珪質頁岩	74.4	55.4	9.4	32.9	裏面光沢	232
203	6	捨場	ⅢL78	Ⅱ層		スクレイパー類	a	珪質頁岩	44.6	34.4	8.6	8.8		220
203	7	捨場	ⅢL78	Ⅱb層		スクレイパー類	b	珪質頁岩	46.8	26.6	6.7	7.5	裏面光沢?	222
203	8	捨場	ⅢL76	Ⅱ層		スクレイパー類	a	珪質頁岩	96.9	38.8	16.5	44.7		233
203	9	捨場	ⅢM78	Ⅱb層		スクレイパー類	a	珪質頁岩	57.0	29.1	8.9	12.3		225
203	10	捨場	ⅢL78	Ⅱa層		スクレイパー類	b	珪質頁岩	82.6	59.7	29.7	157.2		221
203	11	捨場	ⅢT74	Ⅲ層		スクレイパー類	a	珪質頁岩	100.0	47.0	27.4	106.6		237
204	1	捨場	ⅢP79	Ⅱ層		異形石器		珪質頁岩	42.3	24.2	7.3	4.2	スクレイパー類?	241
204	2	捨場	ⅢL79	Ⅱ~Ⅲ層		異形石器		珪質頁岩	64.0	23.0	9.0	11.9	石匙つまみ部欠損再加工?	303
204	3	捨場	ⅢK78	Ⅱa層		異形石器		珪質頁岩	(41.9)	13.8	7.2	(4.1)	石匙?	240
204	4	捨場	ⅢL76	Ⅱ層		ピエス・エスキュー		珪質頁岩	36.6	35.6	12.2	17.6		244
204	5	捨場	ⅢK78	Ⅱa層		石核	a	珪質頁岩	69.6	79.2	62.0	335.5		284
204	6	捨場	ⅢK77	Ⅱb層		石核	a	珪質頁岩	73.4	112.2	58.3	444.8		282
205	1	捨場	ⅢL78	Ⅱ層		石核	a	珪質頁岩	54.9	78.5	66.4	290.2		285
205	2	捨場	ⅢK78	Ⅱa層		石核	a	珪質頁岩	55.2	66.3	58.1	218.3	被熱黒色変化	283
205	3	捨場	ⅢO78	Ⅱ層		石核	a	珪質頁岩	58.0	75.3	61.3	261.0		287
206	1	捨場	ⅢV76	Ⅲ層		石核	a	珪質頁岩	134.9	53.6	44.7	252.7		293
206	2	捨場	ⅢU75	Ⅲ層		石核	b	珪質頁岩	105.4	46.9	36.5	147.6		292
206	3	捨場	ⅢI78	Ⅱa'層		石核	c	珪質頁岩	64.7	83.8	40.0	212.5		290
207	1	捨場	ⅢQ78	Ⅱ層		石核	b	珪質頁岩	147.0	43.7	35.5	173.7		291
207	2	捨場	ⅢM77	Ⅱ層		石核	c	珪質頁岩	69.5	77.9	49.6	231.8		286
207	3	捨場	ⅢJ77	Ⅱb層		磨製石斧		緑色岩	142.0	52.0	26.0	318.0	黒色付着物	435
207	4	捨場	ⅢO78	Ⅱ層		磨製石斧		緑色岩	109.0	56.0	36.0	379.1	被熱	387
207	5	捨場	ⅢO77	Ⅱ層		磨製石斧		緑色凝灰岩	101.5	34.5	15.0	80.7		383
207	6	捨場	ⅢO78	Ⅱ層		磨製石斧		粘板岩	101.0	61.0	24.0	236.8		386
207	7	捨場	ⅢI77	攪乱		磨製石斧		緑色岩	106.0	58.0	18.0	174.9	被熱	434
207	8	捨場	ⅢN78	Ⅱb層		磨製石斧		凝灰岩	76.0	52.0	13.0	67.3		381
208	1	捨場	ⅢL77	Ⅱb層	S-1	磨製石斧		緑色岩	98.0	56.0	28.0	225.1		374
208	2	捨場	ⅢK78	Ⅱa層		磨製石斧		緑色岩	135.0	53.0	25.0	245.8	擦切痕?	373
208	3	捨場	ⅢK77	Ⅱb層		磨製石斧		緑色岩	109.0	29.0	29.0	126.9	擦切痕	372
208	4	捨場	ⅢV77	黒色土		磨製石斧		緑色岩	105.0	24.0	15.0	70.2	刃部上下両端	438
208	5	捨場	ⅢM78	Ⅱ層		磨製石斧		緑色岩	91.5	23.0	12.0	44.1	擦切痕、上下両端刃部、被熱	376
208	6	捨場	ⅢL77	Ⅱ層		磨製石斧		緑色凝灰岩	100.5	24.0	14.0	59.2	擦切痕、上下両端刃部	375
208	7	捨場	ⅢO77	Ⅱa層		磨製石斧		緑色岩	80.0	37.0	11.0	50.3	被熱剥落	384
208	8	捨場	ⅢQ80	Ⅱ~Ⅲ層		磨製石斧		凝灰岩	625.0	14.0	6.0	7.6	石製品? 軟質石材	437
208	9	捨場	ⅢM78	Ⅱa層		磨製石斧		緑色岩	51.0	41.0	27.0	79.0	擦切痕	377
208	10	捨場	ⅢO78	Ⅱ層		磨製石斧		緑色岩	75.0	62.0	30.0	241.1	擦切痕	385

第9表 石器観察表(10)

図番号	番号	出土地区	出土位置	層位	その他の注記	器種	器種細分	石材	長さ(mm)	幅(mm)	厚さ(mm)	重量(g)	備考	整理番号
208	11	捨場	ⅢN78	I層		磨製石斧		緑色岩	112.0	43.0	34.0	256.6	擦切痕	380
208	12	捨場	ⅢN76	Ⅱb層		磨製石斧		緑色岩	118.0	54.0	28.0	307.0	被熱	378
208	13	捨場	ⅢU76	Ⅱ層		磨製石斧		緑色岩	86.5	44.0	23.5	137.3	被熱、擦切痕	388
208	14	捨場	Ⅲ077	Ⅱ層		磨製石斧		緑色岩	51.0	26.0	20.0	36.8	被熱、擦切痕	382
208	15	捨場	ⅢN76	Ⅱb層		磨製石斧		緑色岩	58.0	66.0	15.0	68.9	被熱	379
209	1	捨場	ⅢM78	Ⅱa層		凹石		火山礫凝灰岩	124.0	12.0	72.0	1351.9	被熱	289
209	2	捨場	ⅢU76	I・Ⅱ層		凹石		安山岩	133.0	68.0	28.0	315.3	被熱	303
209	3	捨場	ⅢU77	Ⅱ層		凹石		凝灰岩	165.0	91.0	30.0	392.3	正面左側縁磨面?	410
209	4	捨場	ⅢL78	Ⅱb層		凹石		安山岩	132.0	54.0	47.0	369.8	被熱	408
209	5	捨場	ⅢK77	Ⅱb層		凹石		砂岩	141.0	71.0	29.0	402.2		274
209	6	捨場	ⅢN78	I層		凹石		凝灰質砂岩	82.0	69.0	39.0	238.8		295
209	7	捨場	ⅢN77	Ⅱa層		凹石		砂岩	101.0	84.0	34.0	399.4		294
210	1	捨場	ⅢL78	I層		凹石		流紋岩	181.0	62.0	32.0	345.9		278
210	2	捨場	ⅢU76	Ⅱ層		凹石		安山岩	159.0	52.0	44.0	427.2		304
210	3	捨場	ⅢK77	I~Ⅱ層		凹石		凝灰質砂岩	208.0	90.0	43.0	948.6		272
210	4	捨場	ⅢL78	Ⅱa層		凹石		安山岩	150.0	56.0	44.0	444.9		280
210	5	捨場	ⅢM78	Ⅱb層		凹石		安山岩	124.5	74.0	35.0	410.5		290
210	6	捨場	ⅢL77	Ⅱ層		凹石		安山岩	134.0	65.0	32.0	306.9		275
211	1	捨場	ⅢL77	Ⅱa層		凹石		粘板岩	145.0	67.0	26.0	363.4		277
211	2	捨場	ⅢQ77	Ⅱ層		凹石		安山岩	141.0	48.0	22.0	260.9	底面敲打痕?	299
211	3	捨場	Ⅲ078	Ⅱ層		凹石		粘板岩	118.0	50.0	19.0	164.0		298
211	4	捨場	ⅢU76	I・Ⅱ層		凹石		砂岩	154.0	62.0	36.0	587.2		302
211	5	捨場	ⅢL77	Ⅱa層		凹石		粘板岩	134.0	106.0	39.0	758.8		276
211	6	捨場	ⅢN78	I層		凹石		安山岩	138.0	70.0	26.0	372.0		296
211	7	捨場	ⅢL78	Ⅱb層		凹石		安山岩	92.5	90.0	28.0	268.0		282
211	8	捨場	ⅢU76	I層		凹石	凹+敲	デイサイト	130.5	61.0	28.0	302.8		301
211	9	捨場	ⅢM77	Ⅱa層		凹石		火山礫凝灰岩	152.0	86.0	32.0	478.1		284
212	1	捨場	ⅢL78	Ⅱ層		凹石		粘板岩	157.0	67.0	28.0	350.3		279
212	2	捨場	ⅢN76	Ⅱb層		凹石		粘板岩	137.0	62.0	32.0	337.3		291
212	3	捨場	ⅢU76	Ⅱ層		凹石		粘板岩	117.0	60.0	29.0	263.6		305
212	4	捨場	ⅢL78	Ⅱ~Ⅲ層		凹石		火山礫凝灰岩	128.0	89.5	42.0	542.4		283
212	5	捨場	ⅢM77	攪乱(Ⅱa土)		凹石		凝灰質砂岩	148.0	75.0	29.0	346.5		286
212	6	捨場	Ⅲ078	Ⅱ層		凹石		凝灰岩	100.0	78.0	35.0	186.4		297
212	7	捨場	ⅢM77	Ⅱa層		凹石		珪質泥岩(混在岩)	117.0	69.0	28.0	300.6		285
212	8	捨場	ⅢL78	Ⅱa層		凹石		粘板岩	164.0	62.0	33.0	441.9		281
213	1	捨場	ⅢR80	Ⅲ層		凹石		流紋岩	115.0	52.0	31.0	218.0		409
213	2	捨場	ⅢN77	Ⅱa層		凹石		凝灰質砂岩	100.5	50.0	25.0	141.8		293
213	3	捨場	ⅢV78	Ⅱ層		凹石		凝灰岩	70.0	53.0	36.0	148.4		411
213	4	捨場	ⅢI78	Ⅱa'層		凹石		粘板岩	128.0	66.5	29.5	257.6		407
213	5	捨場	ⅢU76	Ⅲ~Ⅳ層		凹石		粘板岩	112.0	78.0	32.0	350.8		306
213	6	捨場	ⅢM78	Ⅱ層		凹石		デイサイト	133.0	67.0	32.5	230.7	正面右側がツリ	287
213	7	捨場	ⅢN77	I層		凹石	凹+磨	デイサイト	126.0	89.0	64.0	822.2	裏面上部細長くがツリ	292
213	8	捨場	ⅢK77	Ⅱb層		凹石	凹+敲	安山岩	116.0	61.0	38.0	322.2		273
213	9	捨場	ⅢT76	Ⅱ層		凹石	凹+磨	安山岩	132.0	64.0	37.0	446.9		300
214	1	捨場	ⅢM78	Ⅱa層		凹石	凹+磨(磨れ)	流紋岩	67.5	65.0	38.0	160.6	回転穿孔痕	288
214	2	捨場	ⅢK77	Ⅱb層		敲石		デイサイト	156.0	48.0	42.0	379.1		307
214	3	捨場	ⅢM78	Ⅱb層		敲石		安山岩	208.0	78.0	45.0	862.9	被熱	320
214	4	捨場	ⅢL78	Ⅱa層		敲石		珪質泥岩	69.0	74.0	48.0	325.5		331
214	5	捨場	ⅢN78	Ⅱa層		敲石		粘板岩	136.0	75.0	32.0	486.2	浅い凹み状の敲	324
214	6	捨場	ⅢU76	Ⅲ~Ⅳ層		敲石		安山岩	110.0	93.0	24.0	272.5		390
214	7	捨場	ⅢL78	Ⅱb層		敲石		凝灰岩	125.0	41.0	37.0	323.9		316
214	8	捨場	ⅢK78	Ⅱa層		敲石		凝灰岩	63.0	60.0	35.0	129.0		309
214	9	捨場	ⅢK78	Ⅱb層		敲石		凝灰岩	112.5	36.5	37.0	328.3		311
215	1	捨場	ⅢP79	Ⅱ層		敲石		安山岩	155.0	73.0	43.0	608.1	被熱	416
215	2	捨場	ⅢI78	Ⅱa'層		敲石		安山岩	144.0	64.0	37.0	410.1		413
215	3	捨場	ⅢL77	Ⅱb層		敲石		凝灰岩	147.0	59.0	30.0	410.6	被熱	314
215	4	捨場	ⅢN77	I層		敲石		流紋岩	145.0	78.0	25.0	338.5	浅い凹み状の敲	321
215	5	捨場	ⅢM78	Ⅱa層		敲石		粘板岩	134.0	53.0	36.0	353.9	浅い凹み状の敲	318
215	6	捨場	ⅢM79	Ⅱb層		敲石		粘板岩	179.0	64.0	34.0	461.7	浅い凹み状の敲	415
215	7	捨場	ⅢL78	Ⅱa層		敲石		凝灰岩	213.0	99.0	39.0	1127.4	被熱により上部欠失	315
215	8	捨場	ⅢN78	I層		敲石		緑色凝灰岩	133.0	52.0	33.0	348.7		323
216	1	捨場	ⅢK78	Ⅱa層		敲石		緑色凝灰岩	178.0	81.0	35.0	660.0		310
216	2	捨場	ⅢL77	Ⅱ層		敲石		デイサイト	185.0	48.0	39.0	556.8		313
216	3	捨場	ⅢM78	Ⅱb層		敲石		安山岩	216.0	46.0	39.0	515.6		319
216	4	捨場	ⅢU76	I・Ⅱ層		敲石		安山岩	157.0	63.0	41.0	565.1	浅い凹み状の敲	329

第9表 石器観察表(11)

図番号	番号	出土地区	出土位置	層位	その他の注記	器種	器種細分	石材	長さ(mm)	幅(mm)	厚さ(mm)	重量(g)	備考	整理番号
216	5	捨場	ⅢN78	Ⅱa層		敲石		粘板岩	148.0	71.0	29.0	401.5	浅い凹み状の敲	326
216	6	捨場	ⅢO78	Ⅱ層		敲石		デイサイト	129.0	38.0	34.0	206.7	浅い凹み状の敲	327
216	7	捨場	ⅢK77	Ⅱb層		敲石		デイサイト	92.5	90.5	44.0	417.5		308
216	8	捨場	ⅢI77	Ⅱb層		敲石		凝灰岩	67.0	63.0	37.5	181.1		412
216	9	捨場	ⅢO78	Ⅱa層		敲石	敲+磨	安山岩	130.0	67.0	29.0	327.1	浅い凹み状の敲	328
217	1	捨場	ⅢN78	I層		敲石	敲+磨	デイサイト	154.0	75.0	27.0	306.2	浅い凹み状の敲	322
217	2	捨場	ⅢN78	Ⅱa層		敲石	敲+磨	デイサイト	96.0	75.0	32.0	289.1		325
217	3	捨場	ⅢO78	Ⅱb層		磨石		チャート	97.0	71.0	50.0	515.3		335
217	4	捨場	ⅢT77	Ⅱ層		磨石		流紋岩	97.5	87.0	50.0	641.7		421
217	5	捨場	ⅢR79	Ⅱ~Ⅲ層		磨石		流紋岩	104.5	89.0	37.5	491.4		418
217	6	捨場	ⅢO77	Ⅱ層		磨石		流紋岩	75.0	54.0	32.0	162.7		336
217	7	捨場	ⅢM78	Ⅱa層		磨石		流紋岩	122.0	99.0	57.0	896.2	持ち砥石?	333
217	8	捨場	ⅢS76	Ⅱ層		磨石		安山岩	108.0	60.0	27.5	296.9		420
217	9	捨場	ⅢO78	Ⅱ層		磨石		チャート	111.0	70.0	36.0	365.8	砥石?	337
217	10	捨場	ⅢO78	Ⅱ層		磨石	磨+敲	珪質泥岩	98.0	52.0	32.0	229.6	持ち砥石?	334
217	11	捨場	ⅢM77	Ⅱa層		磨石		流紋岩	55.0	50.0	47.0	207.6		332
218	1	捨場	ⅢS76	Ⅱ層		半円状扁平打製石器		デイサイト	176.0	93.0	23.0	497.9		428
218	2	捨場	ⅢR80	Ⅲ層		半円状扁平打製石器		デイサイト	180.0	72.0	25.0	466.1		427
218	3	捨場	ⅢR77	Ⅱ層		半円状扁平打製石器		安山岩	169.0	66.0	20.0	270.7		426
218	4	捨場	ⅢM79	Ⅱb層		半円状扁平打製石器		凝灰岩	154.0	86.0	33.0	578.7		425
218	5	捨場	ⅢI77	Ⅱb層		半円状扁平打製石器		デイサイト	172.0	91.0	24.0	599.1		424
218	6	捨場	ⅢO78	Ⅱ層		半円状扁平打製石器		安山岩	184.0	88.0	29.0	454.7		369
219	1	捨場	ⅢN78	Ⅱa層		半円状扁平打製石器		安山岩	149.0	65.5	19.0	267.0		364
219	2	捨場	ⅢN76	Ⅱb層		半円状扁平打製石器		デイサイト	159.0	115.0	26.0	605.2		360
219	3	捨場	ⅢL78	Ⅱb層		半円状扁平打製石器		デイサイト	166.0	86.0	21.0	429.0		349
219	4	捨場	ⅢL78	Ⅱb層		半円状扁平打製石器		緑色凝灰岩	154.0	93.0	29.0	492.6		346
219	5	捨場	ⅢN78	Ⅱa'層 Ⅱb層		半円状扁平打製石器		安山岩	174.0	73.0	25.0	450.4		366
219	6	捨場	ⅢM77	Ⅱa層		半円状扁平打製石器		安山岩	180.0	91.0	26.0	488.5		354
220	1	捨場	ⅢN77	Ⅱa層		半円状扁平打製石器		デイサイト	149.0	76.0	28.0	351.6		363
220	2	捨場	ⅢN77	Ⅱ層		半円状扁平打製石器		安山岩	161.0	82.0	16.0	275.8		362
220	3	捨場	ⅢM77	攪乱(Ⅱa土)		半円状扁平打製石器		安山岩	155.0	75.0	26.0	385.5		352
220	4	捨場	ⅢM78	Ⅱb層		半円状扁平打製石器		安山岩	154.0	75.0	22.0	304.4		359
220	5	捨場	ⅢL78	Ⅱa層		半円状扁平打製石器		凝灰岩	180.0	65.0	20.5	355.0		343
220	6	捨場	ⅢP77	Ⅱ層		半円状扁平打製石器		安山岩	211.0	86.0	12.0	302.7		370
221	1	捨場	ⅢL77	Ⅱ層		半円状扁平打製石器		デイサイト	155.0	77.0	24.0	295.7		342
221	2	捨場	ⅢM77	Ⅱa層		半円状扁平打製石器		デイサイト	134.0	81.0	22.5	259.3		351
221	3	捨場	ⅢM78	Ⅱb層		半円状扁平打製石器		安山岩	157.0	68.0	18.0	268.1		353
221	4	捨場	ⅢU77	Ⅲ層		半円状扁平打製石器		デイサイト	156.0	107.0	27.0	628.8		429
221	5	捨場	ⅢL78	Ⅱa層		半円状扁平打製石器		デイサイト	140.0	81.0	18.0	276.5	刃部断面U字状	344
221	6	捨場	ⅢK78	Ⅱa層		半円状扁平打製石器		安山岩	179.0	86.0	27.0	526.4		340
221	7	捨場	ⅢL78	Ⅱb層		半円状扁平打製石器		デイサイト	128.0	65.0	15.0	263.8		345
221	8	捨場	ⅢM77	表土		半円状扁平打製石器		安山岩	124.0	61.5	20.0	181.8		355
222	1	捨場	ⅢK78	Ⅱa層		半円状扁平打製石器		デイサイト	138.0	88.0	21.0	392.0		341
222	2	捨場	ⅢM77	Ⅱa層		半円状扁平打製石器		安山岩	157.0	85.0	19.0	292.6		350
222	3	捨場	ⅢO76	Ⅱ層		半円状扁平打製石器		安山岩	161.0	71.0	26.0	240.8		368
222	4	捨場	ⅢM78	Ⅱb層		半円状扁平打製石器		安山岩	157.0	64.0	18.0	207.7		358
222	5	捨場	ⅢM78	Ⅱa層		半円状扁平打製石器		デイサイト	139.0	60.0	23.0	242.1		357
222	6	捨場	ⅢN78	Ⅱa層		半円状扁平打製石器		デイサイト	168.0	88.0	28.0	411.9		365
222	7	捨場	ⅢQ77	Ⅱ~Ⅲ層		半円状扁平打製石器		デイサイト	132.0	73.5	24.0	266.1		371
223	1	捨場	ⅢK78	Ⅱa層		半円状扁平打製石器		安山岩	171.0	94.0	22.0	389.4		339
223	2	捨場	ⅢK77	Ⅱb層		半円状扁平打製石器		デイサイト	153.0	98.0	22.0	525.6		338
223	3	捨場	ⅢN76	Ⅱb層		半円状扁平打製石器		安山岩	172.0	107.0	21.0	617.1		361

第9表 石器観察表(12)

図番号	番号	出土地区	出土位置	層位	その他の注記	器種	器種細分	石材	長さ(mm)	幅(mm)	厚さ(mm)	重量(g)	備考	整理番号	
223	4	捨場	ⅢL78	Ⅱb層		半円状扁平打製石器		安山岩	149.0	73.0	22.0	266.1		348	
223	5	捨場	ⅢL78	Ⅱb層		半円状扁平打製石器		安山岩	116.0	56.5	19.0	158.9		347	
223	6	捨場	ⅢV78	Ⅲ層		挟入扁平磨製石器		デイサイト	203.0	82.0	18.0	261.1	刃部磨耗	450	
224	1	捨場	ⅢV78	Ⅱ層		加工礫		粘板岩	169.0	57.0	23.0	260.1		442	
224	2	捨場	ⅢM78	I層		半円状扁平打製石器		緑色凝灰岩	174.0	105.0	27.0	546.5	未成品?	356	
224	3	捨場	ⅢL76	Ⅱb層		敲石		安山岩	153.0	88.0	33.0	520.3	被熱	441	
224	4	捨場	ⅢP78	Ⅱ層		磨石		デイサイト	151.0	73.0	33.0	464.9		439	
224	5	捨場	ⅢQ79	Ⅱ層		石錘		安山岩	90.0	52.5	23.0	127.2		440	
224	6	捨場	ⅢK77	Ⅱb層		砥石		粘板岩	133.0	54.0	40.0	379.8		402	
224	7	捨場	ⅢR79	Ⅱ~Ⅲ層		砥石	研+敲	流紋岩	124.0	91.0	35.0	475.7		419	
224	8	捨場	ⅢM77	Ⅱa層		砥石	研+敲	流紋岩	99.0	81.0	31.0	291.4		404	
225	1	捨場	ⅢL78	Ⅱb層		砥石		凝灰岩	198.0	146.0	41.0	895.7	中央筋状の凹	403	
225	2	捨場	ⅢM77	Ⅱb層		石皿		デイサイト	368.0	310.0	99.0	12100.0		444	
225	3	捨場	ⅢK78	Ⅱa層		石皿		緑色凝灰岩	198.0	248.0	37.5	2653.6		391	
225	4	捨場	ⅢL78	Ⅱa層		石皿		凝灰岩	277.0	179.0	78.0	4500.0	被熱	394	
225	5	捨場	ⅢK77	Ⅱb層		石皿		緑色凝灰岩	197.0	208.0	58.0	3735.3		393	
225	6	捨場	ⅢO77	Ⅱ層		石皿		砂岩	264.0	168.0	72.0	6000.0		398	
225	7	捨場	ⅢO77	Ⅱ層		石皿		緑色凝灰岩	258.0	255.0	49.0	3900.0		397	
225	8	捨場	ⅢM78	Ⅱa層		石皿		緑色凝灰岩	223.0	292.0	64.0	5800.0		396	
226	1	捨場	ⅢK78	Ⅱb層		石皿		デイサイト	175.0	222.0	41.0	2407.5	被熱	392	
226	2	捨場	ⅢN78	Ⅱ層		石皿		凝灰岩	211.0	189.0	50.0	2743.1	被熱	396	
226	3	捨場	ⅢK77	Ⅱb層		石皿		デイサイト	147.0	218.0	55.0	4000.0	他同一3個有り	389	
226	4	捨場	ⅢK77	Ⅱb層		石皿		デイサイト	119.0	108.0	44.0	1768.7		390	
226	5	捨場	ⅢM77	Ⅱ層		石匙	d	珪質頁岩	31.5	14.0	4.0	1.1	淡緑色、最前列	巻頭集合写真	311
226	6	捨場	ⅢM78	Ⅱ層		石匙	a	珪質頁岩	40.5	32.5	5.5	4.6	淡緑色、最前列	巻頭集合写真	316
226	7	捨場	ⅢN78	Ⅱa層		スライダ-類	a	珪質頁岩	45.0	16.0	7.0	4.1	淡緑色、最前列	巻頭集合写真	319
226	8	捨場	ⅢN78	Ⅱa層		スライダ-類	a	珪質頁岩	50.5	20.0	6.5	3.8	淡緑色、最前列	巻頭集合写真	312
226	9	捨場	ⅢN78	Ⅱb層		スライダ-類	a	珪質頁岩	55.0	38.0	10.5	13.0	淡緑色、最前列	巻頭集合写真	318
226	10	捨場	ⅢO78	Ⅱ層		剥片		珪質頁岩	46.0	38.0	12.0	14.9	淡緑色、最前列	巻頭集合写真	315
226	11	捨場	ⅢO77	Ⅱ層		剥片		珪質頁岩	41.0	41.0	11.5	6.9	淡緑色、最前列	巻頭集合写真	314
226	12	捨場	ⅢM78	Ⅱb層		剥片		珪質頁岩	26.0	32.0	11.0	5.7	淡緑色、最前列	巻頭集合写真	317
226	13	捨場	ⅢM78	Ⅱa層		剥片		珪質頁岩	35.0	36.0	12.0	9.4	淡緑色、最前列	巻頭集合写真	310
226	14	捨場	ⅢM78	Ⅱa層		剥片		珪質頁岩	25.0	46.0	9.0	6.4	淡緑色、最前列	巻頭集合写真	313
242	1	遺構外	ⅢH74	Ⅲ層		石礫	b	珪質頁岩	30.8	13.1	5.7	1.6		45	
242	2	遺構外	ⅢQ76	Ⅱ~Ⅲ層		石礫	d	珪質頁岩	34.5	22.1	5.0	3.7		43	
242	3	遺構外	ⅢD69	Ⅲ層		石礫	d	黒曜石	23.2	14.7	4.8	1.4	黒曜石分析No. K25 深浦	298	
242	4	遺構外	ⅢR79	Ⅲ層		石礫	f	珪質頁岩	(19.0)	11.9	3.1	(0.4)	アスファルト	47	
242	5	遺構外	ⅢG70	Ⅲ層		石礫	f	珪質頁岩	26.8	16.8	3.4	0.7	玉髓質の珪質頁岩	44	
242	6	遺構外	ⅢU71	Ⅱ~Ⅲ層		石礫	c	珪質頁岩	(46.4)	15.5	4.4	(2.5)		49	
242	7	遺構外	ⅢD69	Ⅲ層		石礫	d	黒曜石	21.0	15.2	4.1	1.2	尖端剥離→正面右上再加工、No. K24赤井川	297	
242	8	遺構外	ⅢV80	Ⅱ~Ⅲ層		石槍	a	珪質頁岩	94.1	33.5	16.1	42.1		54	
242	9	遺構外	ⅢG68	Ⅲ層		石槍	b	珪質頁岩	73.7	23.4	8.1	10.0		53	
242	10	遺構外	ⅢB~K68~70	覆土	旧SD5	スライダ-類	a	珪質頁岩	106.3	49.8	27.6	92.4		217	
242	11	遺構外	ⅢR73	Ⅲ~Ⅳ層		石匙	c	珪質頁岩	39.8	56.3	8.2	11.0	裏面光沢	124	
242	12	遺構外	ⅢR76	Ⅱ~Ⅲ層		異形石器		珪質頁岩	33.1	47.4	7.8	8.1	石匙?	242	
242	13	遺構外	ⅢC69	覆土		石匙	a	珪質頁岩	66.5	35.0	10.0	21.7	正裏面光沢	101	
242	14	遺構外	ⅢE66	Ⅲ層		石匙	d	珪質頁岩	86.9	19.2	8.1	12.0	正裏面中央~尖端光沢	116	
242	15	遺構外	ⅢM71	I層		石錘	a	珪質頁岩	29.5	8.6	7.7	2.0	尖端磨滅	135	
242	16	遺構外	ⅢL76	Ⅲ層		石錘	b	珪質頁岩	27.9	17.3	7.9	1.9		134	
242	17	遺構外	ⅢE86	Ⅲ層		石錘	c	珪質頁岩	39.5	14.6	8.9	4.5		132	
242	18	遺構外	ⅢD65	覆土		石錘	b	珪質頁岩	(31.1)	24.7	8.2	(3.9)		131	
242	19	遺構外	ⅢL77	Ⅲ層		石筥	b	珪質頁岩	67.5	30.3	12.6	21.9		164	
242	20	遺構外	ⅢK68	Ⅳ層		石筥	a	珪質頁岩	89.8	38.8	15.5	57.4		175	
243	1	遺構外	ⅢN78	Ⅲ層		石筥	b	珪質頁岩	84.8	52.0	14.0	62.0		170	
243	2	遺構外	ⅣA79	Ⅱ~Ⅲ層		石筥	a	珪質頁岩	82.6	32.4	21.0	43.7		177	
243	3	遺構外	ⅢF65	Ⅲ層		スライダ-類	a	珪質頁岩	46.4	15.4	5.4	3.4	石筥?	230	
243	4	遺構外	ⅢE74	Ⅲ層		両面調整石器		珪質頁岩	52.0	59.4	17.9	53.6		257	
243	5	遺構外	不明	黒色土		両面調整石器		珪質頁岩	38.2	47.9	19.2	36.8	石核?	256	
243	6	遺構外	ⅢG66	Ⅲ~Ⅴ層		両面調整石器		珪質頁岩	39.4	54.9	14.9	31.8		258	

第9表 石器観察表(13)

図番号	番号	出土地区	出土位置	層位	その他の注記	器種	器種細分	石材	長さ(mm)	幅(mm)	厚さ(mm)	重量(g)	備考	整理番号	
	243	7	遺構外	不明	不明	石槍	c	黒曜石	29.0	24.2	3.9	2.0	黒曜石分析No. K29木造出来島群	299	
	243	8	遺構外	III G70	II~III層	両面調整石器		珪質頁岩	(72.6)	(31.8)	(15.8)	(32.0)	両側縁両極打法	254	
	243	9	遺構外	III X78	III層	異形石器		珪質頁岩	57.4	31.2	12.4	14.3		243	
	243	10	遺構外	III G67	IV層	石核	c	珪質頁岩	66.8	94.1	65.2	371.3		289	
	244	1	遺構外	III E65	IV層上面	石核	a	珪質頁岩	70.8	96.7	42.0	252.3		288	
	244	2	遺構外	III A・B 63~67	覆土	旧SD4	石核	a	珪質頁岩	71.7	106.7	62.7	448.8		277
	244	3	遺構外	III L75	III層	磨製石斧		緑色岩	107.0	43.0	25.5	172.3		436	
	244	4	遺構外	III E65	III層	磨製石斧		緑色岩	97.0	56.0	32.0	272.8	擦切痕	432	
	244	5	遺構外	III I74	III a層	磨製石斧		緑色岩	98.0	50.0	26.0	200.6	被熱	433	
	245	1	遺構外	III E71	IV層	凹石		凝灰岩	258.0	88.0	34.0	561.0		405	
	245	2	遺構外	III A・B 63~67	覆土	旧SD4	凹石		流紋岩	145.0	39.0	38.0	222.6		227
	245	3	遺構外	III A・B 63~67	覆土	旧SD4	凹石		粘板岩	117.0	46.0	19.0	139.7		228
	245	4	遺構外	III A・B 63~67	覆土	旧SD4	凹石		流紋岩	147.0	83.0	44.0	662.7		229
	245	5	遺構外	III F67	III層	凹石	凹+磨+研	流紋岩	150.0	69.0	33.0	510.9		406	
	245	6	遺構外	III B~K 68~70	覆土	旧SD5	敲石		安山岩	174.0	63.0	48.0	725.2		230
	245	7	遺構外	III K69	IV層	凹石	凹+敲	粘板岩	99.0	88.5	53.0	593.1	被熱	414	
	245	8	遺構外	III L78	III-1層	敲石		凝灰質砂岩	119.0	62.0	55.0	331.3	下部節理面で割れ	317	
	245	9	遺構外	III R74	III層	敲石		安山岩	155.0	61.0	34.0	377.8	浅い凹み状の敲	417	
	245	10	遺構外	III K78	III層	敲石		火山礫凝灰岩	144.5	48.5	35.0	339.7		312	
	246	1	遺構外	III V82	III~IV層	磨石		安山岩	105.0	85.0	39.0	475.5		422	
	246	2	遺構外	III A・B 63~67	覆土	旧SD4	磨石	磨+敲	花崗閃緑岩	155.0	58.0	66.0	921.7		231
	246	3	遺構外	III X77	III層	半円状扁平打製石器		デイサイト	162.0	116.0	22.0	560.0		431	
	246	4	遺構外	III G74	III層	半円状扁平打製石器		デイサイト	138.0	79.0	17.0	275.2		423	
	246	5	遺構外	III N78	III層	半円状扁平打製石器		デイサイト	134.0	95.0	21.0	432.3	被熱	367	
	246	6	遺構外	III A・B 63~67	覆土	旧SD4	挿入扁平磨製石器	デイサイト	84.0	116.0	17.0	198.4		232	
	246	7	遺構外	III W78	III層	半円状扁平打製石器		デイサイト	126.5	61.0	18.5	181.1		430	
	246	8	遺構外	III X81	II~III層	石皿		デイサイト	113.0	83.0	54.5	417.6	69-4-152-3と同一個体? 被熱	445	
	246	9	遺構外	III C73	VI層上面	石皿		凝灰岩	269.0	173.0	51.5	3106.8		443	
写真160	①	遺構外	トゾ17	I層	分布調査	磨製石斧		青色片岩	98.0	45.0	15.0	93.0	被熱?	500	
写真151	①	捨場	III J78	II a層		接合資料		珪質頁岩	58.0	99.0	20.5	91.7	写真151②と同一個体、 剥片3点接合	320	
写真151	②	捨場	III I78	II a層		接合資料		珪質頁岩	56.0	82.0	33.0	82.4	写真151①と同一個体、 剥片2点接合	321	

第10表 土製品観察表

図番号	出土地区	出土位置	層位	器種	文様など	計測値(cm)			重量(g)	備考	整理番号
						長・高さ	幅・口径	厚さ			
61-15	遺構内	SI6	覆土	円盤状土製品	単節LR	5.0	5.2	1.4	24.7		w246
61-16	遺構内	SI6	1層	円盤状土製品	RLR	5.3	5.2	1.8	45.6		w247
66-8	遺構内	SI16	2層	ミナツ土器	無文	(4.8)	—	(2.2)	3.0		P0080
69-5	遺構内	SI19	4層	ミナツ土器	無文	7.3	4.3	4.6	70.6		P0084
87-3	遺構内	SI32	覆土	ミナツ土器	無文	3.1	1.9	0.7	19.3		w3
92-7	遺構内	SI36	覆土	円盤状土製品	RLL単軸絡糸体第1類	5.6	5.8	1.2	34.1		w243
95-9	遺構内	SI40	3~4層	土偶	刺突	4.7	3.1	1.7	19.8		w21
95-10	遺構内	SI40	上層	ミナツ土器	無文	2.5	2.5	0.7	7.0		w280
95-11	遺構内	SI40	1層	ミナツ土器	沈線	4.7	3.2	0.8	24.7		w18
96-8	遺構内	SI41	覆土	円盤状土製品	直前段反撥り単節RR	4.8	4.9	1.2	32.6		w249
100-9	遺構内	SI45a	床直	ミナツ土器	無文	(7.7)	(4.3)	1.4	36.2		w6
100-10	遺構内	SI45a	壁際覆土	土偶	刺突	11.4	8.7	2.1	77.7		w5
100-11	遺構内	SI45a	覆土	円盤状土製品	単節RL	3.0	3.0	0.8	6.6		w244
105-2	遺構内	SI61a	覆土	円盤状土製品	複節RLR	3.7	4.0	1.2	18.9		w245
105-15	遺構内	SI62	覆土	円盤状土製品	L単軸絡糸体第1類	4.6	4.8	1.4	28.3		w241
117-8	遺構内	SI64	上面	円盤状土製品	単節LR	5.7	6.3	1.6	29.4	裏面炭化物付着	w242
135-3	遺構内	SK24	確認面	不明土製品	無文	1.7	3.1	1.8	8.3		w230
137-13	遺構内	SK32	上層	ミナツ土器	無文	5.4	4.5	0.8	36.6	内面赤色顔料付着、粘土接合痕	w2
147-10	遺構内	SK92	上層	ミナツ土器	無文	1.5	4.0	1.0	18.1		w229
147-11	遺構内	SK92	上層	円盤状土製品	無文	3.6	3.5	0.9	11.6		w228
147-12	遺構内	SK92	上層	円盤状土製品	沈線、沈線に伴う縞状隆帯RL充填	5.0	4.9	1.0	29.0		P0375
148-11	遺構内	SK101	2層	土偶	刺突	5.3	5.0	1.7	32.6		w20
148-12	遺構内	SK101	3層	キノ形土製品	無文	4.1	7.0	1.5	48.9		w26
227-3	捨場	III M78	I層	ミナツ土器	刺突	2.4	2.8	1.6	7.4		w192
227-5	捨場	III L76	I~II層	キノ形土製品	無文	2.3	3.4	3.5	16.6		w37
227-7	捨場	III I77	II a'層	円盤状土製品	LR単軸絡糸体第1類	5.4	5.4	1.1	31.3	裏面炭化物	w16
228-2	捨場	III H76	II a'層	ミナツ土器	L単軸絡糸体第1類	1.5	3.4	0.5	6.9		w86
228-3	捨場	III K78	II a層	三角形土版	沈線	3.5	(2.9)	1.1	9.5		w147
228-4	捨場	III M77	II a層	不明土製品	無文	5.8	(4.3)	2.7	46.2	穿孔、土偶か	w15
228-5	捨場	III N77	II a層	ミナツ土器	LR単軸絡糸体第1類	3.2	4.7	1.1	8.4	粘土接合痕	w146
230-5	捨場	III K76	II b層	ミナツ土器	無文	3.0	3.5	0.6	7.7	粘土接合痕	w78
231-2	捨場	III L76	II層	土偶	刺突	(2.1)	(2.9)	1.1	4.6		w70
231-3	捨場	III J77	II層	土偶	刺突	(5.9)	6.6	1.95	36.2		w93
233-5	捨場	III P79	II層	円盤状土製品	無文	3.6	4.0	0.8	11.2		w205
233-6	捨場	III P79	II層	ミナツ土器	無文	(2.0)	(4.1)	1.0	19.5		w197
234-1	捨場	III M76	II層	ミナツ土器	L単軸絡糸体第1類	4.6	4.0	0.9	21.6	穿孔	w8
234-2	捨場	III M76	II層	円盤状土製品	刺突	(2.7)	(2.4)	1.3	7.4		w32
234-6	捨場	III T77	II層	粘土塊	クルミ押圧	(2.0)	2.0	0.9	2.0		w124
235-1	捨場	III R80	II層	円盤状土製品	無文	4.5	4.2	0.6	12.1	縁辺部を研磨	w10
235-3	捨場	III V77	II層	円盤状土製品	単節LR	3.8	3.6	0.9	11.9		w109
235-8	捨場	III H77	攪乱	円盤状土製品	直前段反撥り複節RRL	6.7	7.7	1.2	60.3		w19
247-1	遺構外	III D67	III層	土偶	刺突	3.9	2.2	4.1	28.5		w4
247-2	遺構外	III F75	III層	土偶か	無文	1.8	1.3	1.6	2.9		w38
247-3	遺構外	III C64	IV層	土偶か	無文	2.1	1.9	2.1	5.8		w59
247-4	遺構外	III E73	III層	円盤状土製品	単節RL	4.8	7.3	1.2	40.2	風化著しい	w67
247-5	遺構外	III G65	IV層	円盤状土製品	単節RL	4.5	4.6	1.0	21.4		w24
247-6	遺構外	III G76	攪乱	円盤状土製品	R結節	4.4	4.1	1.0	13.6		w12
247-7	遺構外	III J75	II~III層	円盤状土製品	単節RL	4.2	4.4	1.1	21.4		w11
247-8	遺構外	III X80	II層	円盤状土製品	単節RL	5.5	4.8	1.2	21.8		w201
247-9	遺構外	III X81	II~III層	円盤状土製品	LR単軸絡糸体第1類か1a類	4.2	4.2	1.3	21.8		w160
247-10	遺構外	III V68	III層	三角形土製品	沈線	3.5	3.4	1.2	9.7		w7
247-11	遺構外	III H67	III層	三角形土製品	沈線	2.9	2.7	0.7	5.0	穿孔	w9
247-12	遺構外	III E74	III層	ミナツ土器		3.2	5.2	0.6	46.9	指頭痕	w29
247-13	遺構外	III E75	III層	ミナツ土器	無文	1.7	3.2	1.1	4.9		w39
247-14	遺構外	III G76	攪乱	ミナツ土器	無文	1.9	2.6	0.7	6.6	粘土接合痕	w14
247-15	遺構外	III L75	II層	ミナツ土器		5.1	(4.0)	0.7	39.5	粘土接合痕	w28
247-16	遺構外	III W79	表土	ミナツ土器	無文	4.5	4.7	1.3	23.3	粘土接合痕	w215
247-17	遺構外	III E74	III層	不明土製品	木葉痕	(3.2)	(3.7)	1.4	11.3		w68
247-18	遺構外	III F66	III層	不明土製品	沈線、捺糸文、単節LR	4.1	3.5	1.2	16.7		w25

第11表 石製品観察表

図番号	出土地区	出土位置	層位	器種	計測値(cm)			重量(g)	石材	備考	整理番号
					長さ	幅	厚さ				
63-1	遺構内	SI6	1層	不明石製品	16.2	9.5	1.1	475.1	粘板岩	敲打痕、剥離	y89
70-8	遺構内	SI21	不明	石棒	14.4	5.8	4.1	494.0	流紋岩		y97
79-8	遺構内	SI22	ハ区Ⅲ層	石剣	11.8	3.6	1.3	75.6	粘板岩	欠損、敲打痕、スリ	y1
82-3	遺構内	SI26	覆土	不明石製品	4.7	4.4	2.1	65.4	凝灰岩	スリ、擦痕	y28
82-4	遺構内	SI26	覆土	不明石製品	3.7	7.1	0.7	23.8	粘板岩	敲打痕、剥離	y87
87-4	遺構内	SI32	中層	石棒	29.6	11.3	9.1	4200.0	流紋岩	スリ、敲打痕、摩滅、台石に転用か	y91
91-3	遺構内	SI35	11層	線刻鏝	6.4	(4.2)	2.8	92.9	粘板岩	欠損、磨石転用、研磨器か	y2
93-3	遺構内	SI38	上層	不明石製品	9.2	4.7	0.7	37.1	粘板岩	敲打痕、剥離	y3
100-12	遺構内	SI45	1層	不明石製品	3.6	2.0	0.4	4.2	粘板岩	欠損、敲打痕	y7
100-13	遺構内	SI45	覆土	不明石製品	4.9	1.6	0.2	3.2	粘板岩	欠損、敲打痕、剥離	y8
106-3	遺構内	SI61	覆土	不明石製品	7.8	1.9	0.6	9.4	珪質頁岩	敲打痕	y9
109-4	遺構内	SI63	上層	円盤状石製品	4.8	4.3	2.1	34.2	凝灰岩	欠損、スリ	y10
109-5	遺構内	SI63	床面	円盤状石製品	(4.2)	(4.7)	1.0	25.4	粘板岩	欠損、スリ	y13
109-3	遺構内	SI63	1~2層	円盤状石製品	3.2	2.8	0.3	4.3	凝灰岩	スリ	y6
112-5	遺構内	SI66	覆土	不明石製品	5.5	2.7	7.5	13.2	珪質頁岩	欠損、敲打痕	y11
122-4	遺構内	SI66	5層	石刀	(16.7)	5.7	1.3	159.6	粘板岩	欠損、スリ	y96
136-3	遺構内	SK26	覆土	円盤状石製品	1.9	1.9	0.8	3.2	凝灰岩	擦痕	y24
138-22	遺構内	SK41	12層	不明石製品	2.0	1.9	0.5	3.4	粘板岩	欠損、敲打痕、剥離	y4
140-4	遺構内	SK54	6層	有孔石製品	(6.0)	5.7	2.1	53.4	凝灰岩	欠損、回転穿孔	y15
140-8	遺構内	SK62	覆土	線刻鏝	7.3	4.2	3.3	134.3	凝灰岩	欠損	y112
142-7	遺構内	SK72	覆土	不明石製品	(5.7)	(4.3)	1.0	36.7	粘板岩	欠損、敲打痕	y17
227-1	捨場	ⅢI77	I層	円盤状石製品	4.7	4.8	0.7	18.6	粘板岩	敲打痕、剥離	y69
227-2	捨場	ⅢI74	I層	円盤状石製品	3.9	4.0	1.7	27.6	凝灰岩	擦痕	y84
227-4	捨場	ⅢP77	I層	円盤状石製品	10.2	10.7	1.3	167.5	粘板岩	敲打痕、剥離	y101
227-6	捨場	ⅢU76	I・II層	有孔石製品	6.1	3.7	2.9	64.4	凝灰岩	敲打穿孔、未製品	y100
227-8	捨場	ⅢI77	II a'層	石棒か	4.4	5.3	3.5	45.0	凝灰岩	欠損、スリ、擦痕	y98
228-1	捨場	ⅢK77	II a層	線刻鏝	4.6	4.9	1.4	49.0	凝灰岩	擦痕	y82
228-6	捨場	ⅢK78	II a層	石棒	7.1	7.1	6.3	360.1	安山岩		y110
228-7	捨場	ⅢM78	II a層	棒状鏝	377	76	58	2130.6	デイサイト		y123
228-8	捨場	ⅢM78	II a層	石棒	303	90	83	4000.0	流紋岩		y121
229-1	捨場	ⅢM78	II a層	石棒	320	91	74	3600.0	流紋岩		y120
229-2	捨場	ⅢK77	II b層	岩偶	15.7	7.9	3.5	218.8	凝灰岩	擦痕、敲打痕	y22
230-1	捨場	ⅢK77	II b層	円盤状石製品	9.6	10.2	2.2	264.2	粘板岩	敲打痕	y109
230-2	捨場	ⅢL78	II b層	円盤状石製品	9.8	9.5	1.1	101.6	凝灰岩	欠損、スリ、擦痕、敲打痕、穿孔2(貫通1、未1)、回転穿孔	y19
230-3	捨場	ⅢL78	II b層	円盤状石製品	8.6	11.4	1.9	179.2	粘板岩	敲打痕、剥離	y105
230-4	捨場	ⅢL78	II b層	線刻鏝	8.4	4.2	1.5	58.2	凝灰岩	敲打痕	y78
230-6	捨場	ⅢL78	II b層	不明石製品	3.6	3.4	1.7	14.9	凝灰岩	擦痕、敲打による穿孔	y111
231-1	捨場	ⅢJ77	II層	円盤状石製品	5.1	(6.5)	1.3	41.8	凝灰岩	欠損、擦痕、敲打痕	y39
231-4	捨場	ⅢL78	II層	有孔石製品	5.2	4.4	1.5	30.4	凝灰岩	擦痕、回転穿孔	y21
231-5	捨場	ⅢL77	II層	円盤状石製品	14.6	10.7	2.8	573.5	粘板岩	敲打痕	y107
232-1	捨場	ⅢN78	II層	石棒	230	79	74	2271.5	流紋岩		y122
232-2	捨場	ⅢP77	II層	不明石製品	7.2	7.4	3.76	153.9	凝灰岩	敲打痕	y70
233-1	捨場	ⅢP78	II層	石棒	267	91	84	3420.3	流紋岩		y124
233-2	捨場	ⅢP78	II層	垂飾品	4.7	2.5	0.7	9.7	凝灰岩	スリ、回転穿孔	y30
233-3	捨場	ⅢP79	II層	石棒	200	57	57	1033.1	流紋岩		y125
233-4	捨場	ⅢP79	II層	不明石製品	2.9	2.8	1.9	19.2	凝灰岩	擦痕	y62
234-3	捨場	ⅢQ79	II層	有孔石製品	15.8	9.4	3.0	446.3	凝灰岩	敲打痕、押圧剥離	y113
234-4	捨場	ⅢS77	II層	不明石製品	9.4	2.3	0.6	18.8	粘板岩	敲打痕	y68
234-5	捨場	ⅢI77	II層	石棒	276	94	75	2969.6	流紋岩		y126
235-2	捨場	ⅢV77	II層	垂飾品未製品	7.3	4.9	2.1	110.1	凝灰岩	回転穿孔、未製品	y29
235-4	捨場	ⅢO78	II層	垂飾品未製品	3.3	2.5	2.0	16.1	凝灰岩	擦痕、回転穿孔、未製品	y31
235-5	捨場	ⅢS78	II~III層	線刻鏝	7.8	1.7	0.9	23.1	粘板岩		y27
235-6	捨場	ⅢH77	攪乱	円盤状石製品	2.9	3.0	1.2	9.5	凝灰岩	擦痕	y63
235-7	捨場	ⅢH77	攪乱	円盤状石製品	3.8	3.8	1.4	18.9	凝灰岩	擦痕、回転体による凹部作出	y23
248-1	遺構外	ⅢS80	II~III層	円盤状石製品	5.1	5.3	0.7	19.1	粘板岩	敲打痕	y53
248-2	遺構外	IVB90	黒色土	円盤状石製品	4.3	5.2	0.9	27.1	粘板岩	敲打痕	y47
248-3	遺構外	-	-	円盤状石製品	5.2	5.1	0.7	22.5	粘板岩	敲打痕	y18
248-4	遺構外	IVA82	III層	石棒	301	72	65	2314.6	流紋岩		y127
248-5	遺構外	ⅢA64	表土	円盤状石製品	(6.0)	7.8	1.4	73.3	粘板岩	欠損、敲打痕	y33
248-6	遺構外	ⅢW79	表土	円盤状石製品	9.8	8.8	0.9	98.5	粘板岩	敲打痕、剥離	y61
249-1	遺構外	ⅢU80	II~III層	垂飾品	3.6	2.5	0.4	3.2	粘板岩	敲打痕、回転穿孔	y32
249-2	遺構外	ⅢV75	黒色土	不明石製品	5.0	2.7	1.4	37.0	緑色岩	磨製石斧転用、浅い沈線	y41
249-3	遺構外	ⅢY80	III層	不明石製品	6.1	6.2	3.8	147.0	凝灰岩	敲打痕	y42
249-4	遺構外	ⅢR73	攪乱	不明石製品	9.9	3.8	1.3	52.9	粘板岩	敲打痕	y118